

令和 7 年度
美濃加茂市 市民満足度調査
【調査結果報告書】

令和 7 年 8 月
美濃加茂市

目 次

I 調査の概要	1
1 調査の目的	1
2 調査対象	1
3 調査期間	1
4 調査方法	1
5 回収状況	1
6 調査結果の表示方法	1
II 調査結果	2
(1) あなた自身のことについて	2
(2) あなたの「暮らし」のことについて	5
(3) 今後の定住意向について	25
(4) 第6次総合計画について（企画課）	33
(5) まち・ひと・しごと創生総合戦略について（企画課）	50
(6) 立地適正化計画について（都市計画課）	54
(7) 市役所の新庁舎整備について（新庁舎整備推進課）	56
(8) 公共施設について（施設経営課）	57
(9) 人権施策の推進について（ひとづくり課）	71
(10) 男女共同参画社会の推進について（ひとづくり課）	73
(11) 自治会について（まちづくり課）	96
(12) あい愛バスについて（まちづくり課）	113
(13) 市の偉人について（文化振興課）	135
(14) 健康について（健康課）	137
(15) 子育て環境について（子育て支援課・こども未来課）	154
(16) スポーツや運動について（スポーツ振興課）	163
(17) SDGsについて（環境課）	193
(18) ごみについて（環境課）	197
(19) 防災について（防災安全課）	201
(20) 広報について（秘書広報課）	208

I 調査の概要

1 調査の目的

美濃加茂市が実施している施策について、市民の意見等の傾向や市民ニーズを把握、分析し、政策や施策の進捗状況を把握することを目的としています。また、総合計画の目標値の見直しなどに活用し、今後の市政運営に反映させる基礎資料とします。

2 調査対象

美濃加茂市在住の 18 歳以上を無作為抽出

3 調査期間

令和 7 年 5 月 21 日～令和 7 年 6 月 20 日

4 調査方法

郵送による配布・回収、及びインターネット回答

5 回収状況

	配 布 数	有効回答数	有効回答率
市民	1,500 通	561 通	37.4%

【内訳】

郵送回収：397 票（70.8%）

インターネット回収：164 票（29.2%）

6 調査結果の表示方法

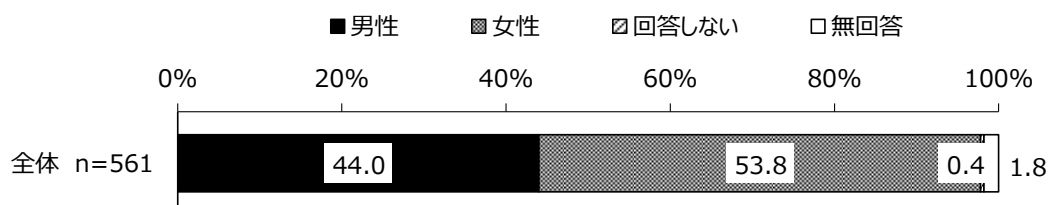
- ・ 回答は各質問の回答者数（n）を基数とした百分率（%）で示してあります。また、小数点以下第 2 位を四捨五入しているため、内訳の合計が 100.0%にならない場合があります。
- ・ 複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が 100.0%を超える場合があります。
- ・ クロス集計の場合、表側の無回答は記載していないため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。
- ・ 回答者数が少ないものについては、比率が動きやすく分析には適さないため、参考値として示すにとどめている場合があります。

Ⅱ 調査結果

(1) あなた自身のことについて

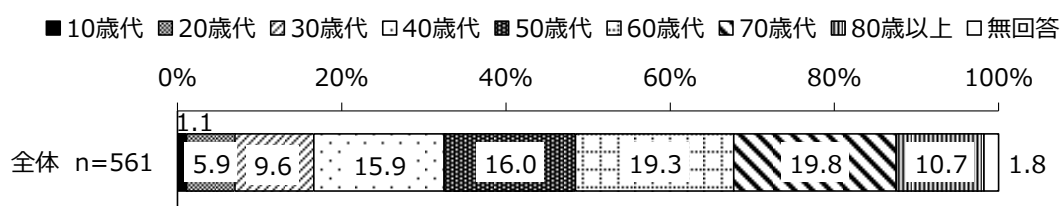
問1 あなたの性別は次のどれですか（○は1つ）

「男性」の割合が 44.0%、「女性」の割合が 53.8%となっています。



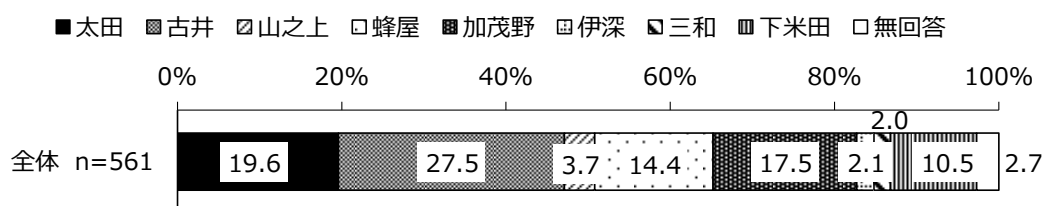
問2 あなたの年代は次のどれですか（○は1つ）

「70 歳代」の割合が 19.8%と最も高く、次いで「60 歳代」の割合が 19.3%、「50 歳代」の割合が 16.0%となっています。



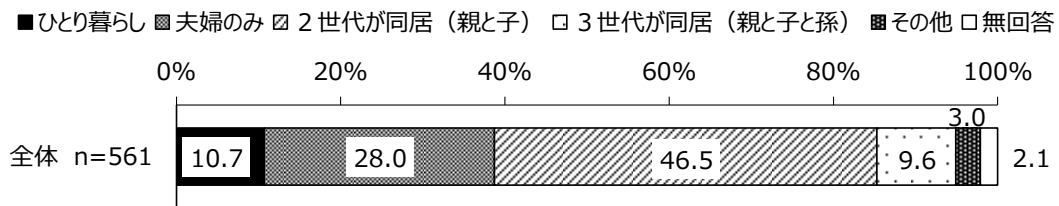
問3 あなたがお住まいの地区は次のどこですか（○は1つ）

「古井」の割合が 27.5%と最も高く、次いで「太田」の割合が 19.6%、「加茂野」の割合が 17.5%となっています。



問4 あなたの家族構成はどのようになっていますか（○は1つ）

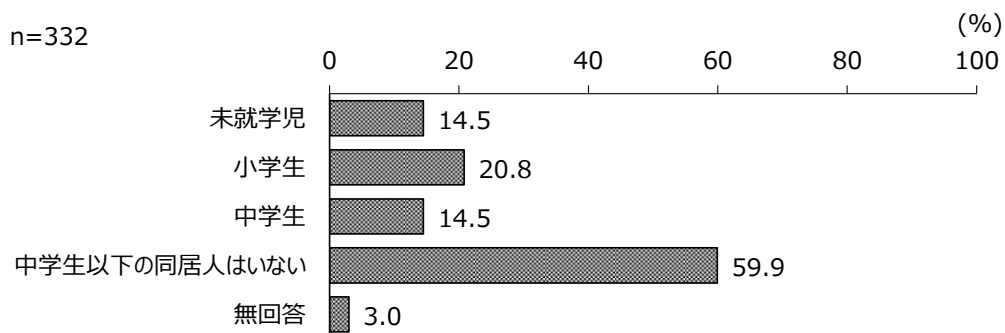
「2世代が同居（親と子）」の割合が46.5%と最も高く、次いで「夫婦のみ」の割合が28.0%となっています。



問4で「3. 2世代が同居（親と子）」「4. 3世代が同居（親と子と孫）」「5. その他」とお答えの方にお聞きします

問5 ご家族に中学生以下のお子さんはいらっしゃいますか（○は複数可）

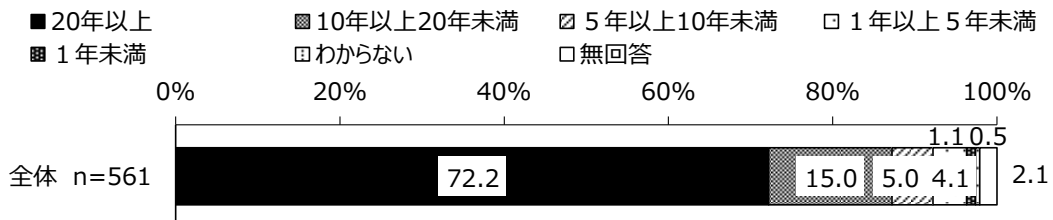
「中学生以下の同居人はいない」の割合が59.9%と最も高く、次いで「小学生」の割合が20.8%、「未就学児」と「中学生」の割合が同率で14.5%となっています。



すべての方にお聞きします

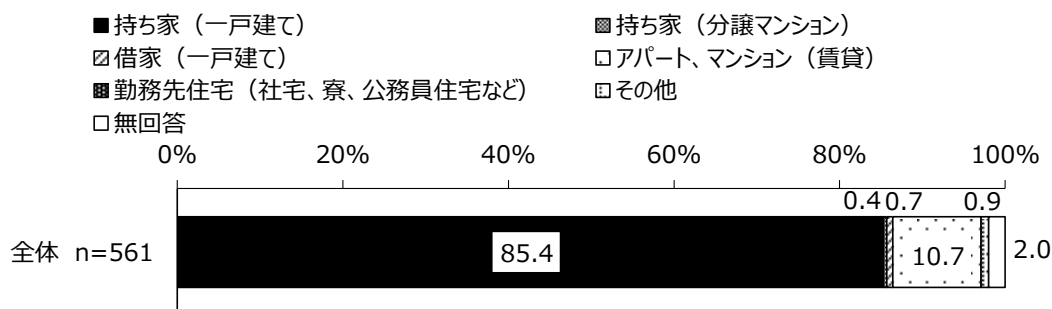
問6 あなたは美濃加茂市に住んで何年になりますか（○は1つ）

「20年以上」の割合が72.2%と最も高く、次いで「10年以上20年未満」の割合が15.0%となっています。



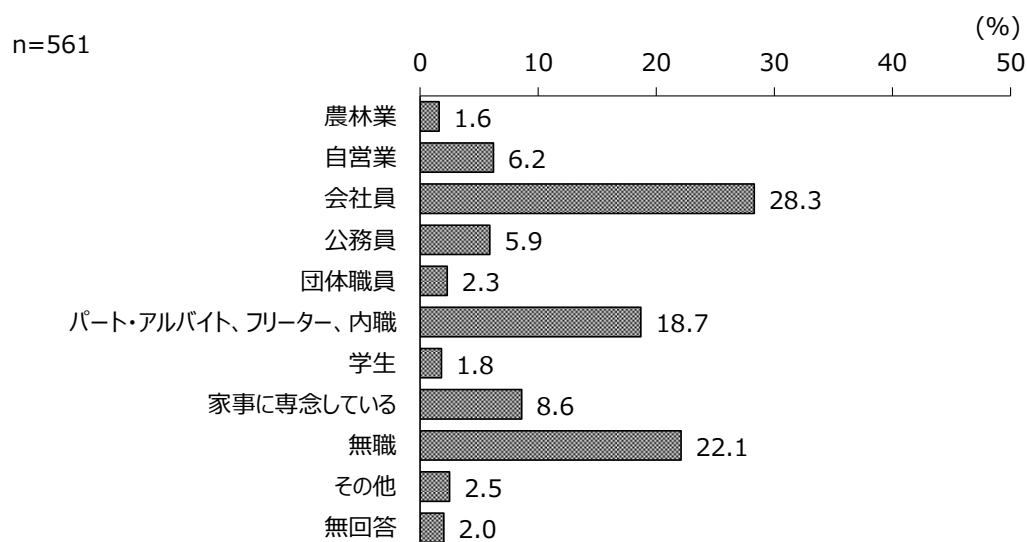
問7 あなたのお住まいは次のどれに当てはまりますか（○は1つ）

「持ち家（一戸建て）」の割合が85.4%と最も高く、次いで「アパート、マンション（賃貸）」の割合が10.7%となっています。



問8 あなたの主な職業は何ですか（○は1つ）

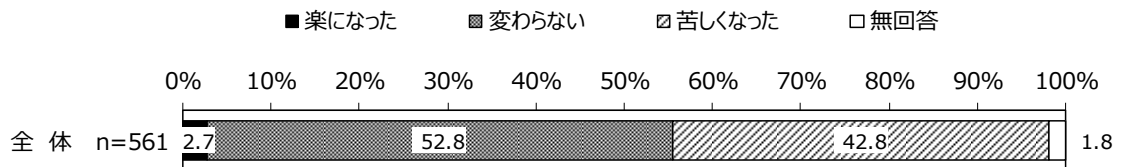
「会社員」の割合が28.3%と最も高く、次いで「無職」の割合が22.1%、「パート・アルバイト、フリーター、内職」の割合が18.7%となっています。



(2) あなたの「暮らし」のことについて

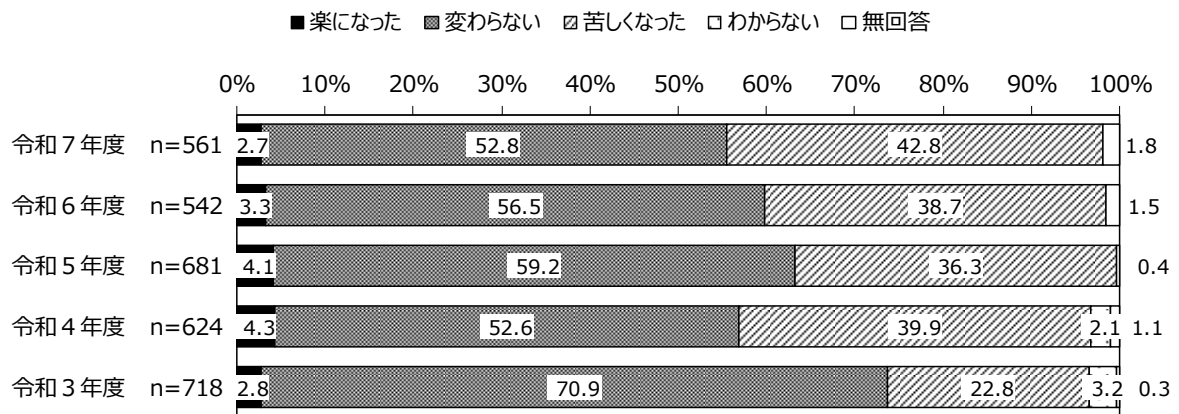
問9 あなたの暮らしは、昨年の今頃と比べていかがですか（○は1つ）

「変わらない」の割合が52.8%と最も高く、次いで「苦しくなった」の割合が42.8%となっています。



【経年比較】

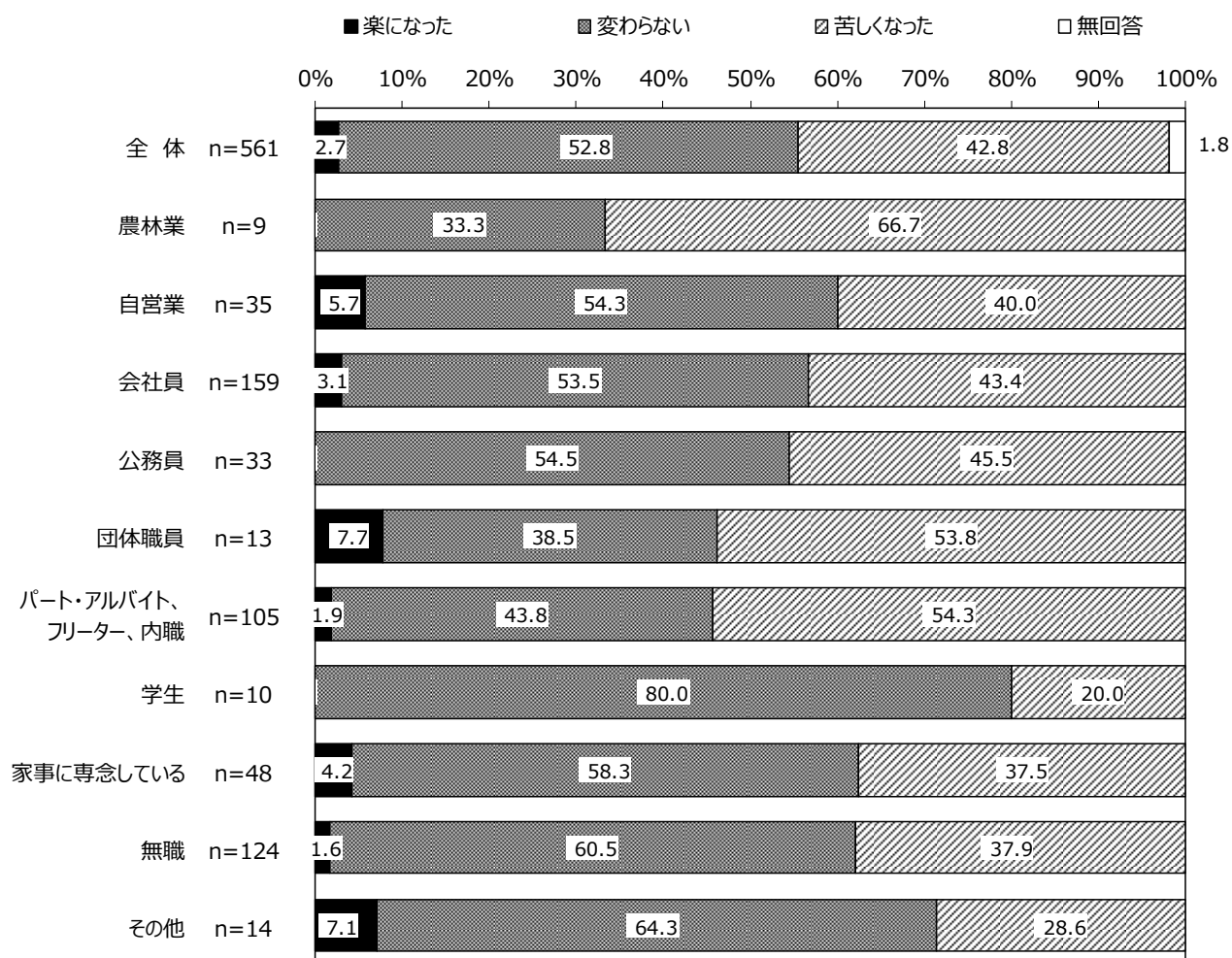
「苦しくなった」の割合は令和5年度を境に上昇傾向となっています。



※令和5年度より「わからない」を削除

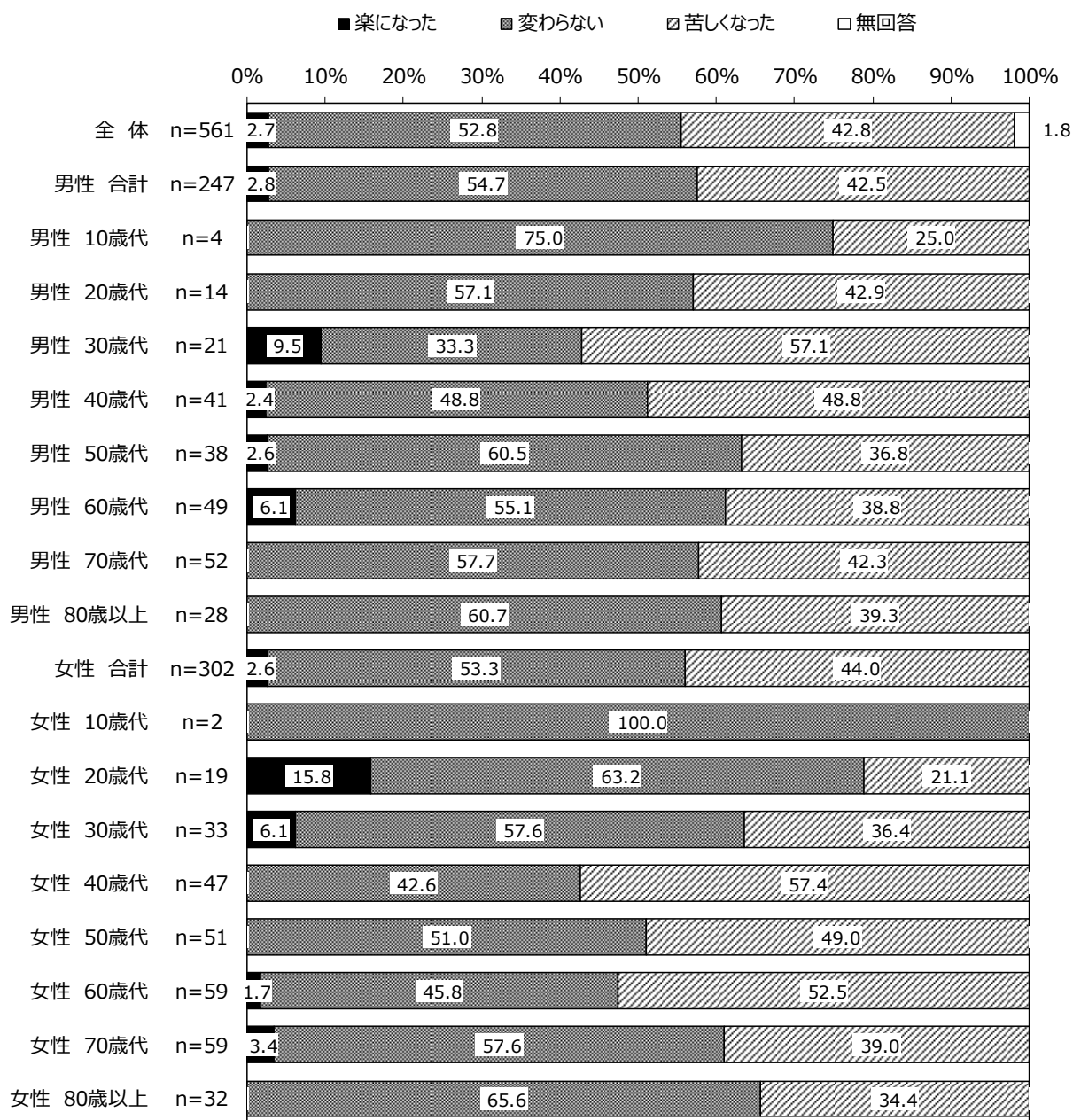
【職業別】

「苦しくなった」の割合は、「パート・アルバイト、フリーター、内職」が54.3%で最も高くなっています。



【性別年代別】

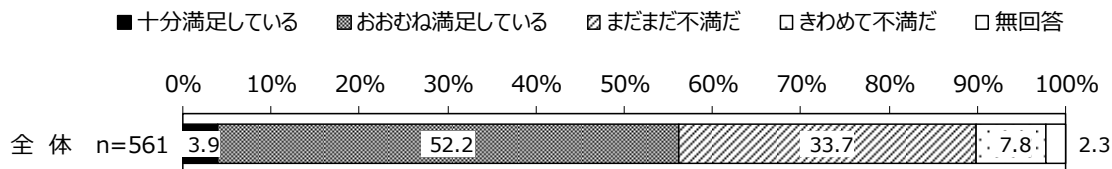
「苦しくなった」の割合は、40歳代の女性が57.4%で最も高くなっています。



問 10 あなたは、今の暮らしについてどう思われますか（○は1つ）

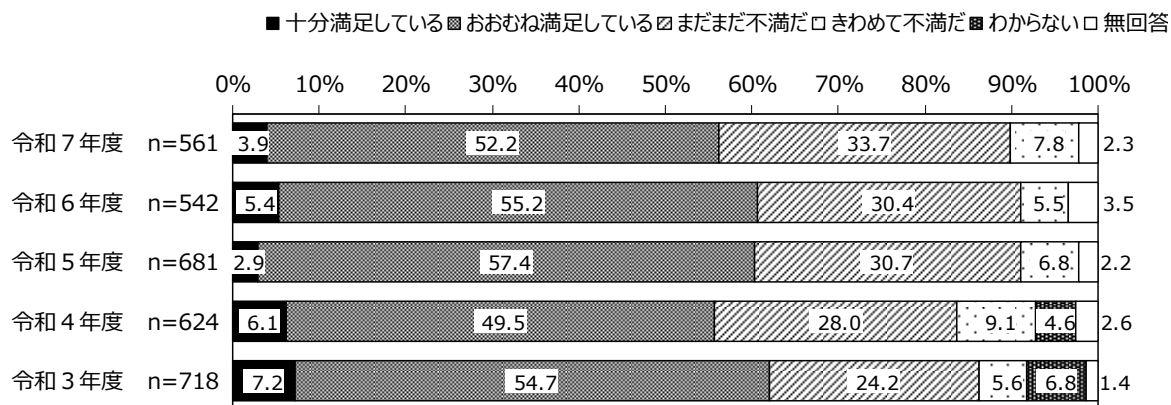
「おおむね満足している」の割合が 52.2%と最も高く、次いで「まだまだ不満だ」の割合が 33.7%となっています。

「十分満足している」と「おおむね満足している」を合わせた割合は 56.1%となっています。



【経年比較】

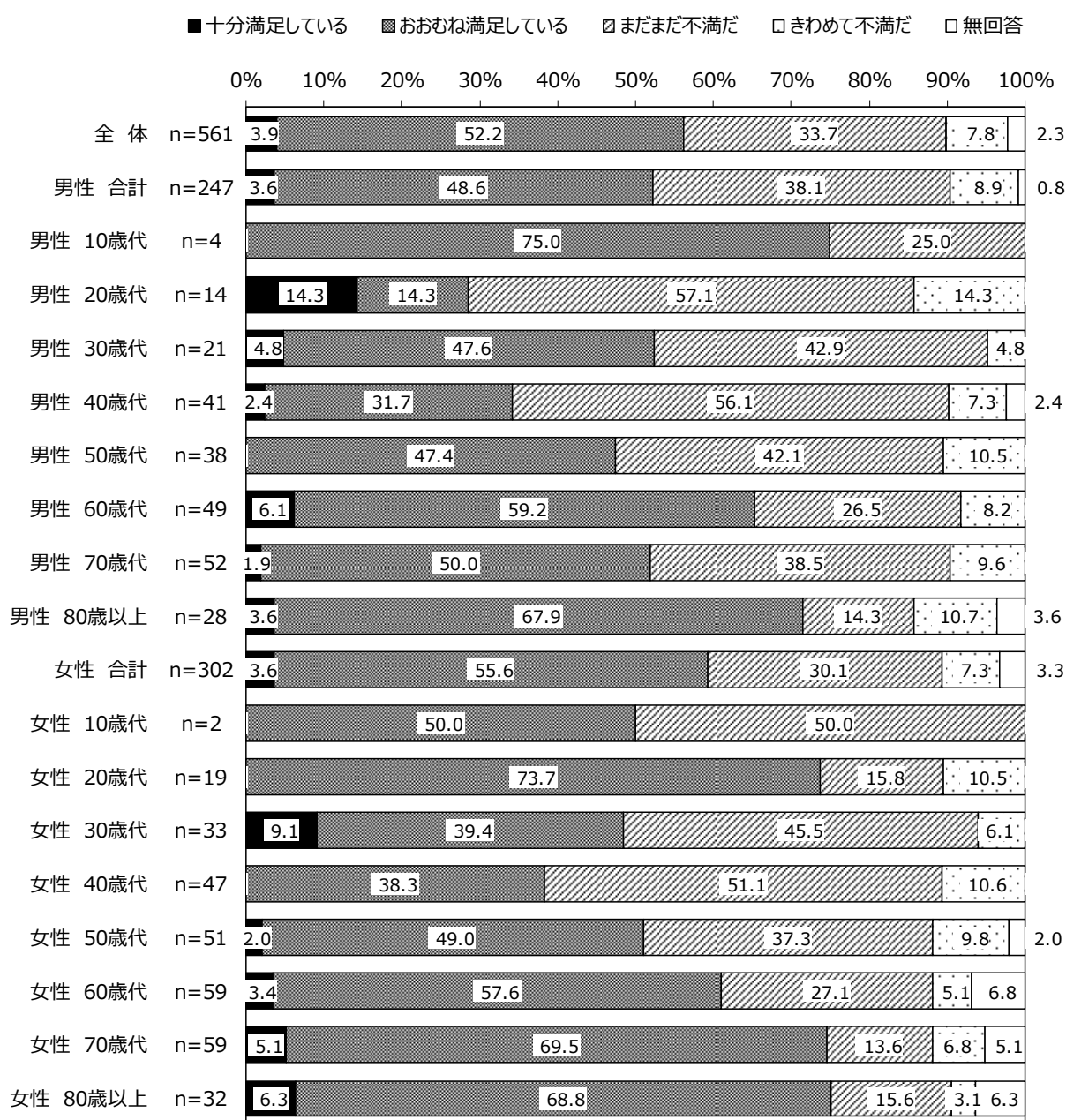
令和6年度と比較すると、「十分満足している」と「おおむね満足している」を合わせた割合に大きな差はみられません。



※令和5年度より「わからない」を削除

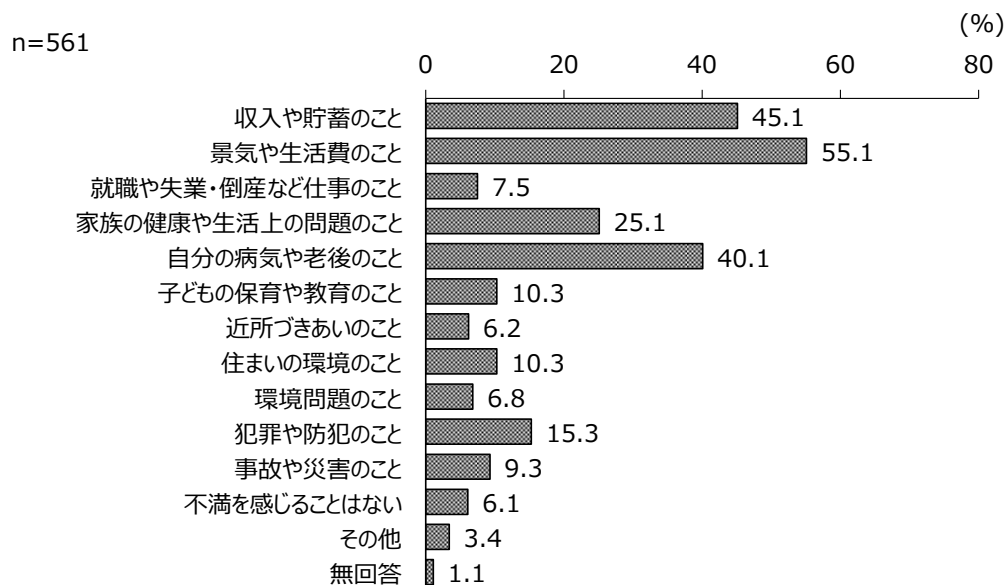
【性別年代別】

「十分満足している」と「おおむね満足している」を合わせた割合は、80歳以上の女性が75.1%で最も高くなっています。



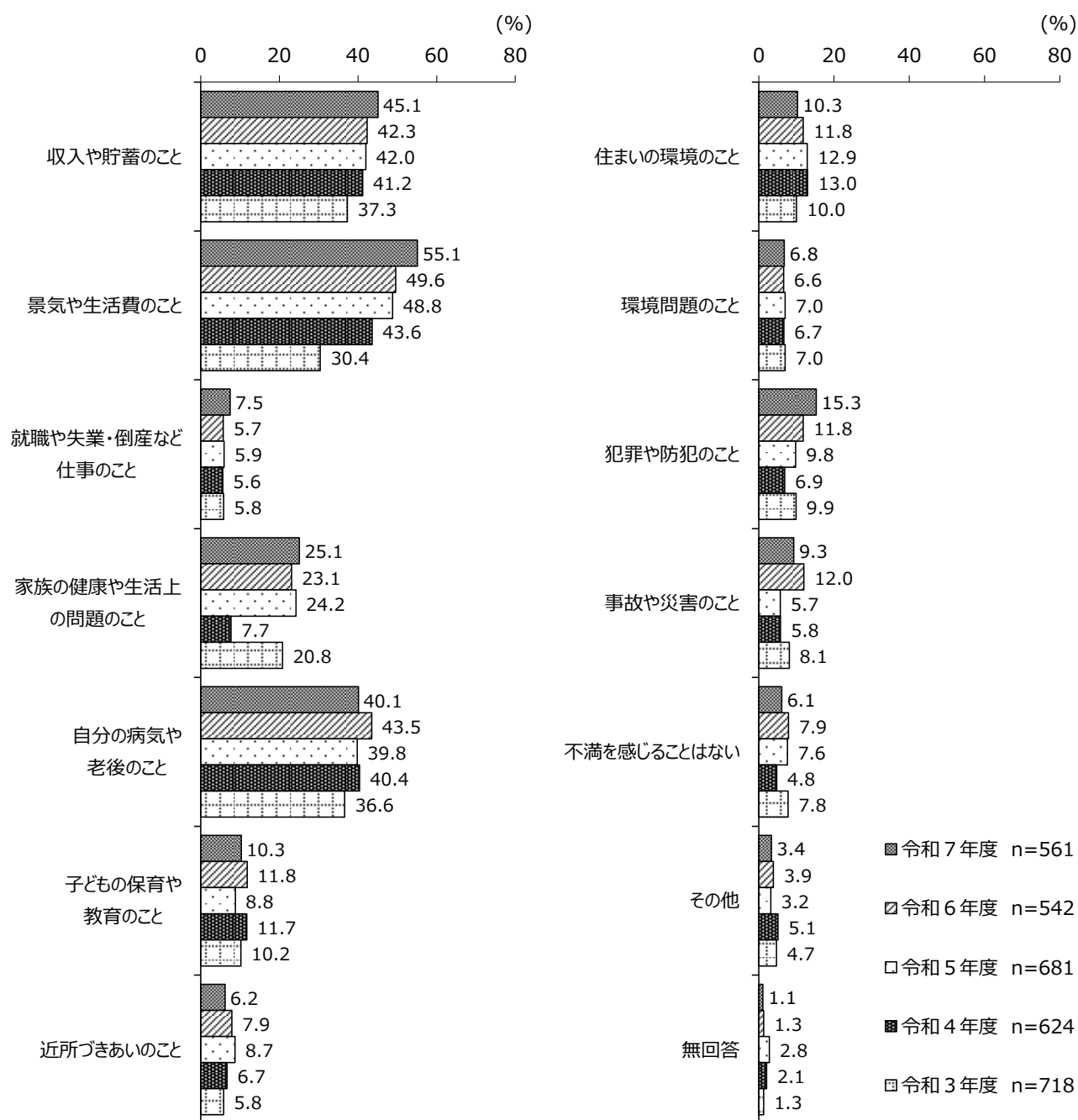
問 11 あなたは、日ごろの暮らしの中で、どのようなことに不満を感じていますか
(○は3つまで)

「景気や生活費のこと」の割合が 55.1%と最も高く、次いで「収入や貯蓄のこと」の割合が 45.1%、「自分の病気や老後のこと」の割合が 40.1%となっています。



【経年比較】

「収入や貯蓄のこと」「景気や生活費のこと」「犯罪や防犯のこと」の割合が上昇傾向となっています。



【性別年代別】

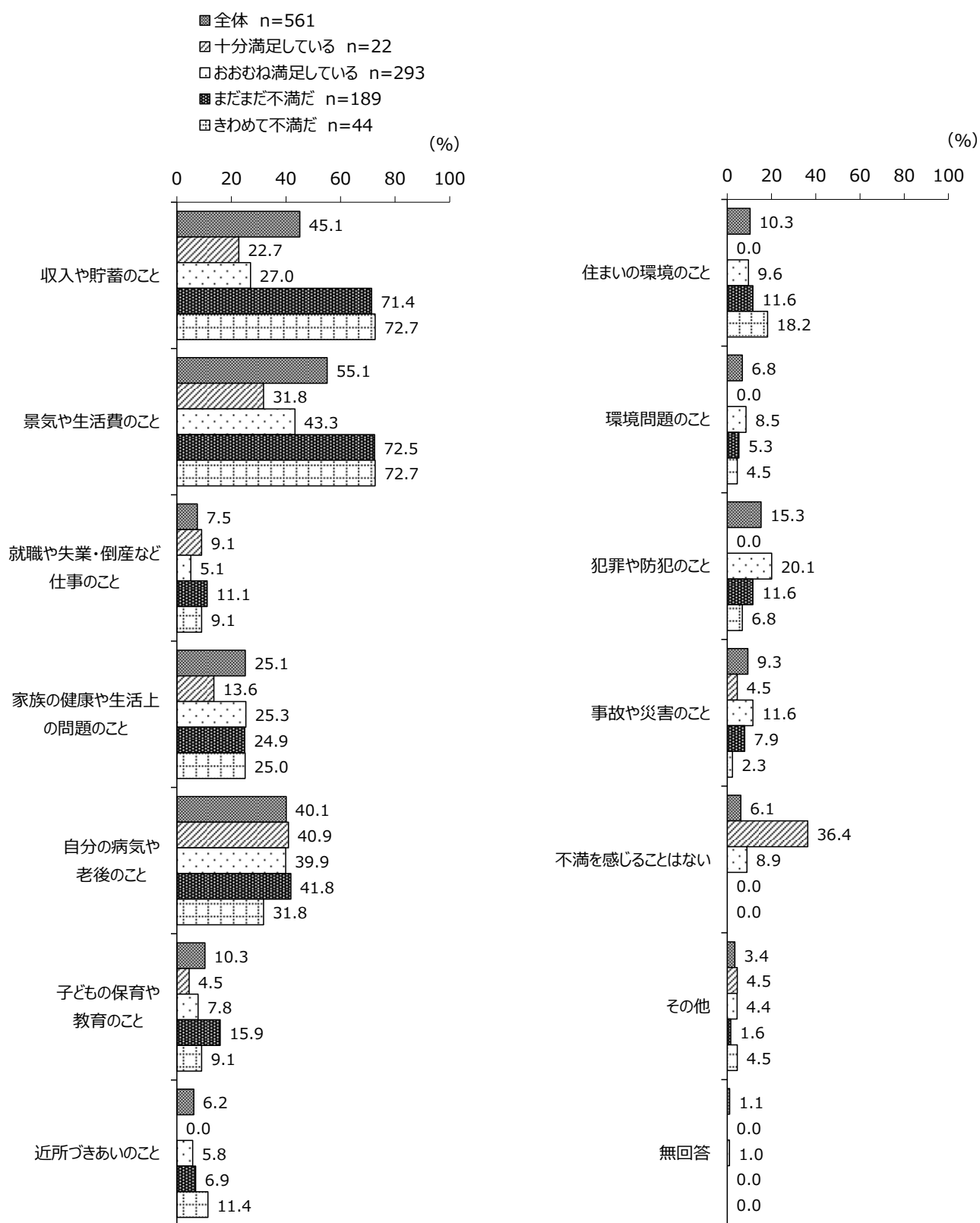
70 歳代と 80 歳以上は「自分の病気や老後のこと」、それ以外は「景気や生活費のこと」「収入や貯蓄のこと」の割合が高くなっています。

(上段:件数 下段:%)

		合計	収入や貯蓄のこと	景気や生活費のこと	就職や失業・倒産など仕事のこと	家族の健康や生活上の問題のこと	自分の病気や老後のこと	子どもの保育や教育のこと	近所づきあいのこと	住まいの環境のこと	環境問題のこと	犯罪や防犯のこと	事故や災害のこと	不満を感じることはない	その他	無回答
全 体		561 100.0	253 45.1	309 55.1	42 7.5	141 25.1	225 40.1	58 10.3	35 6.2	58 10.3	38 6.8	86 15.3	52 9.3	34 6.1	19 3.4	6 1.1
性別年代別	男性 合計	247 100.0	113 45.7	133 53.8	21 8.5	58 23.5	103 41.7	24 9.7	20 8.1	28 11.3	17 6.9	33 13.4	25 10.1	15 6.1	7 2.8	1 0.4
	男性 10歳代	4 100.0	-	3 75.0	1 25.0	-	1 25.0	-	-	-	-	-	1 25.0	1 25.0	-	-
	男性 20歳代	14 100.0	13 92.9	12 85.7	5 35.7	2 14.3	1 7.1	1 7.1	-	1 7.1	-	1 7.1	1 7.1	-	-	-
	男性 30歳代	21 100.0	15 71.4	13 61.9	1 4.8	2 9.5	4 19.0	6 28.6	3 14.3	3 14.3	2 9.5	2 9.5	2 9.5	2 9.5	-	-
	男性 40歳代	41 100.0	24 58.5	26 63.4	4 9.8	9 22.0	11 26.8	12 29.3	2 4.9	4 9.8	2 4.9	5 12.2	5 12.2	1 2.4	2 4.9	-
	男性 50歳代	38 100.0	18 47.4	25 65.8	4 10.5	12 31.6	15 39.5	1 2.6	3 7.9	6 15.8	1 2.6	5 13.2	2 5.3	3 7.9	1 2.6	-
	男性 60歳代	49 100.0	19 38.8	28 57.1	4 8.2	12 24.5	25 51.0	2 4.1	5 10.2	7 14.3	3 6.1	6 12.2	3 6.1	4 8.2	3 6.1	-
	男性 70歳代	52 100.0	20 38.5	15 28.8	2 3.8	14 26.9	25 48.1	2 3.8	6 11.5	6 11.5	6 11.5	11 21.2	6 11.5	2 3.8	1 1.9	-
	男性 80歳以上	28 100.0	4 14.3	11 39.3	-	7 25.0	21 75.0	-	1 3.6	1 3.6	3 10.7	3 10.7	5 17.9	2 7.1	-	1 3.6
	女性 合計	302 100.0	135 44.7	168 55.6	18 6.0	81 26.8	115 38.1	33 10.9	15 5.0	30 9.9	19 6.3	51 16.9	26 8.6	19 6.3	12 4.0	4 1.3
	女性 10歳代	2 100.0	2 100.0	2 100.0	-	-	-	-	-	1 50.0	-	1 50.0	-	-	-	-
	女性 20歳代	19 100.0	12 63.2	10 52.6	4 21.1	3 15.8	3 15.8	2 10.5	-	1 5.3	-	2 10.5	2 10.5	1 5.3	-	-
	女性 30歳代	33 100.0	20 60.6	26 78.8	1 3.0	5 15.2	7 21.2	13 39.4	1 3.0	3 9.1	-	3 9.1	2 6.1	1 3.0	-	-
	女性 40歳代	47 100.0	36 76.6	37 78.7	6 12.8	16 34.0	10 21.3	12 25.5	3 6.4	7 14.9	2 4.3	5 10.6	2 4.3	-	2 4.3	-
	女性 50歳代	51 100.0	28 54.9	25 49.0	5 9.8	15 29.4	20 39.2	3 5.9	3 5.9	6 11.8	6 11.8	7 13.7	3 5.9	2 3.9	1 2.0	-
	女性 60歳代	59 100.0	17 28.8	35 59.3	2 3.4	17 28.8	24 40.7	1 1.7	2 3.4	7 11.9	7 11.9	15 25.4	7 11.9	2 3.4	5 8.5	2 3.4
	女性 70歳代	59 100.0	15 25.4	23 39.0	-	14 23.7	27 45.8	2 3.4	5 8.5	3 5.1	3 5.1	11 18.6	6 10.2	10 16.9	2 3.4	1 1.7
	女性 80歳以上	32 100.0	5 15.6	10 31.3	-	11 34.4	24 75.0	-	1 3.1	2 6.3	1 3.1	7 21.9	4 12.5	3 9.4	2 6.3	1 3.1

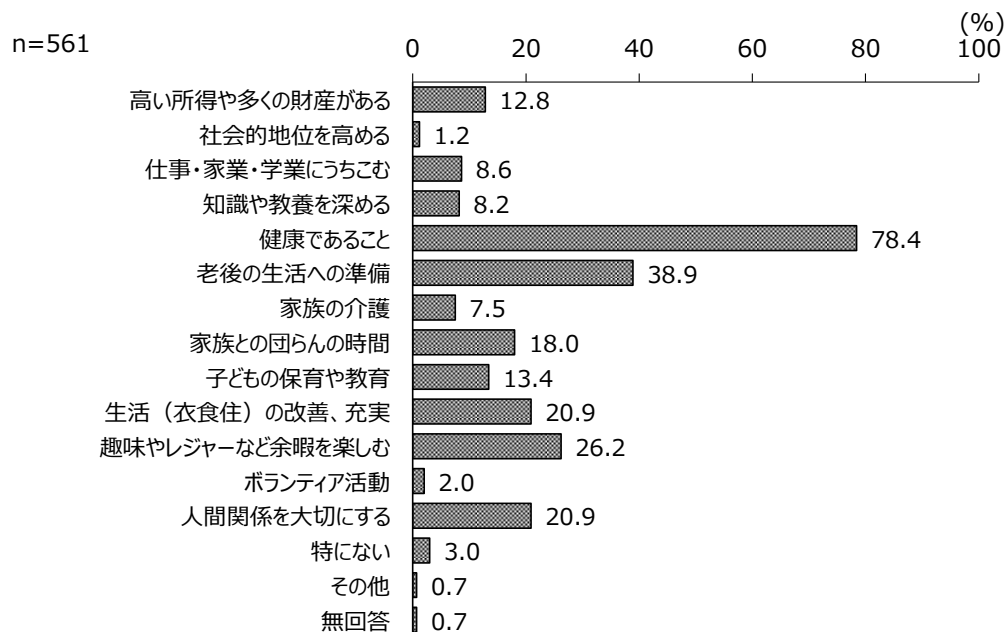
【くらしの満足度別】

「まだまだ不満だ」「きわめて不満だ」と回答した人は、「収入や貯蓄のこと」「景気や生活費のこと」の割合が高く、7割となっています。



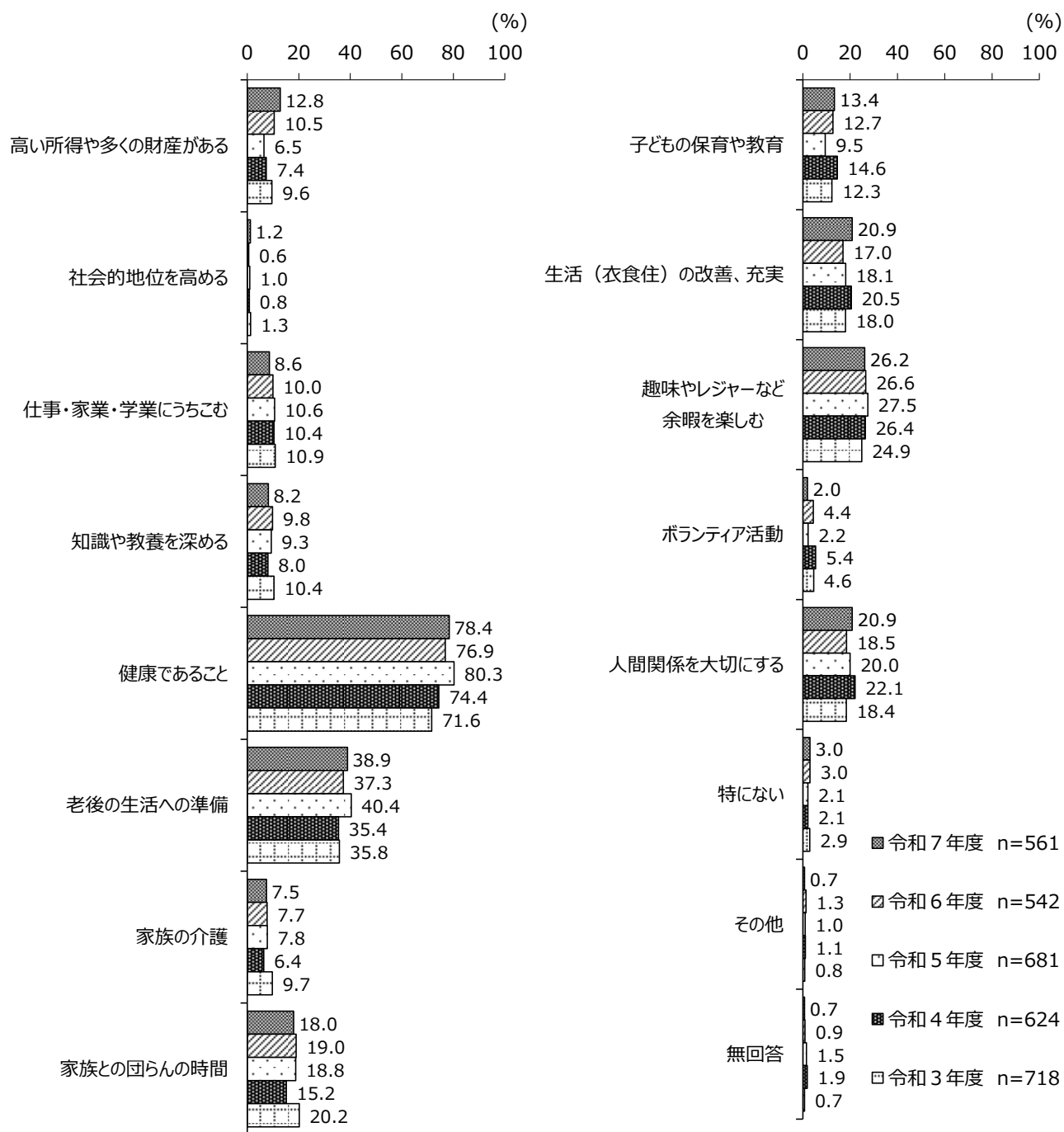
問 12 あなたは、今後くらしの中で力を入れていきたいと思うことは何ですか
(○は3つまで)

「健康であること」の割合が 78.4%と最も高く、次いで「老後の生活への準備」の割合が 38.9%、「趣味やレジャーなど余暇を楽しむ」の割合が 26.2%となっています。



【経年比較】

いずれの調査も「健康であること」の割合が最も高く、次いで「老後の生活への準備」となっています。



【性別年代別】

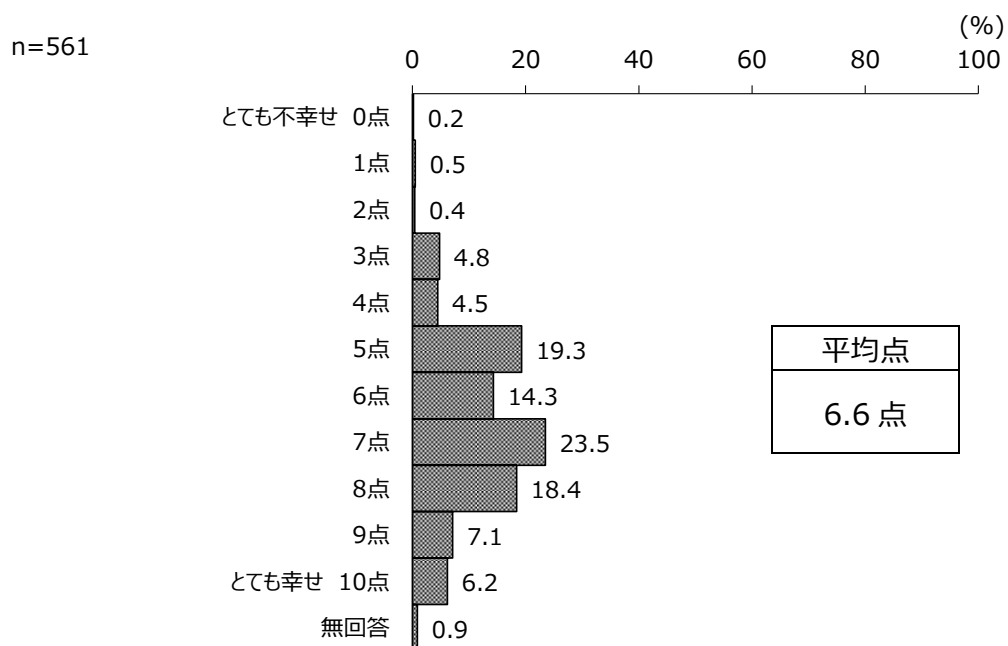
30代男性は同率で「健康であること」と「子どもの保育や教育」、30歳代の女性は「家族との団らんの時間」、それ以外は「健康であること」の割合が最も高くなっています。

(上段:件数 下段:%)

		合計	高い所得や多くの財産がある	社会的地位を高める	仕事・家業・学業にうちこむ	知識や教養を深める	健康であること	老後の生活への準備	家族の介護	家族との団らんの時間	子どもの保育や教育	生活（衣食住）の改善、充実	趣味やレジャーなど余暇を楽しむ	ボランティア活動	人間関係を大切にする	特にない	その他	無回答
全 体		561 100.0	72 12.8	7 1.2	48 8.6	46 8.2	440 78.4	218 38.9	42 7.5	101 18.0	75 13.4	117 20.9	147 26.2	11 2.0	117 20.9	17 3.0	4 0.7	4 0.7
性別年代別	男性 合計	247 100.0	37 15.0	6 2.4	29 11.7	24 9.7	192 77.7	81 32.8	22 8.9	40 16.2	33 13.4	41 16.6	80 32.4	8 3.2	40 16.2	7 2.8	1 0.4	1 0.4
	男性 10歳代	4 100.0	-	-	2 50.0	1 25.0	2 50.0	-	-	1 25.0	-	1 25.0	2 50.0	-	1 25.0	-	-	-
	男性 20歳代	14 100.0	9 64.3	2 14.3	6 42.9	4 28.6	6 42.9	-	-	1 7.1	2 14.3	2 14.3	3 21.4	-	2 14.3	-	-	-
	男性 30歳代	21 100.0	6 28.6	2 9.5	2 9.5	3 14.3	11 52.4	2 9.5	-	6 28.6	11 52.4	3 14.3	6 28.6	-	5 23.8	1 4.8	-	-
	男性 40歳代	41 100.0	13 31.7	1 2.4	6 14.6	2 4.9	30 73.2	4 9.8	2 4.9	11 26.8	15 36.6	10 24.4	15 36.6	-	6 14.6	1 2.4	-	-
	男性 50歳代	38 100.0	7 18.4	-	7 18.4	7 18.4	30 78.9	15 39.5	2 5.3	8 21.1	3 7.9	6 15.8	18 47.4	1 2.6	2 5.3	-	1 2.6	-
	男性 60歳代	49 100.0	1 2.0	1 2.0	2 4.1	4 8.2	41 83.7	29 59.2	5 10.2	8 16.3	1 2.0	7 14.3	19 38.8	4 8.2	8 16.3	1 2.0	-	-
	男性 70歳代	52 100.0	1 1.9	-	4 7.7	2 3.8	47 90.4	22 42.3	7 13.5	2 3.8	1 1.9	9 17.3	13 25.0	2 3.8	9 17.3	4 7.7	-	-
	男性 80歳以上	28 100.0	-	-	-	1 3.6	25 89.3	9 32.1	6 21.4	3 10.7	-	3 10.7	4 14.3	1 3.6	7 25.0	-	-	1 3.6
	女性 合計	302 100.0	34 11.3	1 0.3	18 6.0	19 6.3	239 79.1	133 44.0	19 6.3	59 19.5	41 13.6	72 23.8	64 21.2	3 1.0	77 25.5	9 3.0	3 1.0	2 0.7
	女性 10歳代	2 100.0	1 50.0	-	-	1 50.0	1 50.0	-	-	-	-	-	1 50.0	-	-	-	-	-
	女性 20歳代	19 100.0	6 31.6	1 5.3	1 5.3	4 21.1	13 68.4	1 5.3	1 5.3	3 15.8	4 21.1	5 26.3	5 26.3	-	2 10.5	1 5.3	-	-
	女性 30歳代	33 100.0	12 36.4	-	4 12.1	2 6.1	16 48.5	3 9.1	1 3.0	21 63.6	16 48.5	8 24.2	4 12.1	-	4 12.1	-	-	-
	女性 40歳代	47 100.0	9 19.1	-	6 12.8	5 10.6	31 66.0	15 31.9	4 8.5	15 31.9	17 36.2	15 31.9	11 23.4	-	10 21.3	-	-	-
	女性 50歳代	51 100.0	6 11.8	-	5 9.8	-	42 82.4	29 56.9	6 11.8	4 7.8	2 3.9	16 31.4	9 17.6	1 2.0	8 15.7	3 5.9	1 2.0	-
	女性 60歳代	59 100.0	-	-	2 3.4	3 5.1	52 88.1	37 62.7	2 3.4	8 13.6	1 1.7	15 25.4	23 39.0	2 3.4	10 16.9	-	-	1 1.7
	女性 70歳代	59 100.0	-	-	-	2 3.4	55 93.2	32 54.2	4 6.8	5 8.5	1 1.7	9 15.3	6 10.2	-	28 47.5	2 3.4	1 1.7	-
	女性 80歳以上	32 100.0	-	-	-	2 6.3	29 90.6	16 50.0	1 3.1	3 9.4	-	4 12.5	5 15.6	-	15 46.9	3 9.4	1 3.1	1 3.1

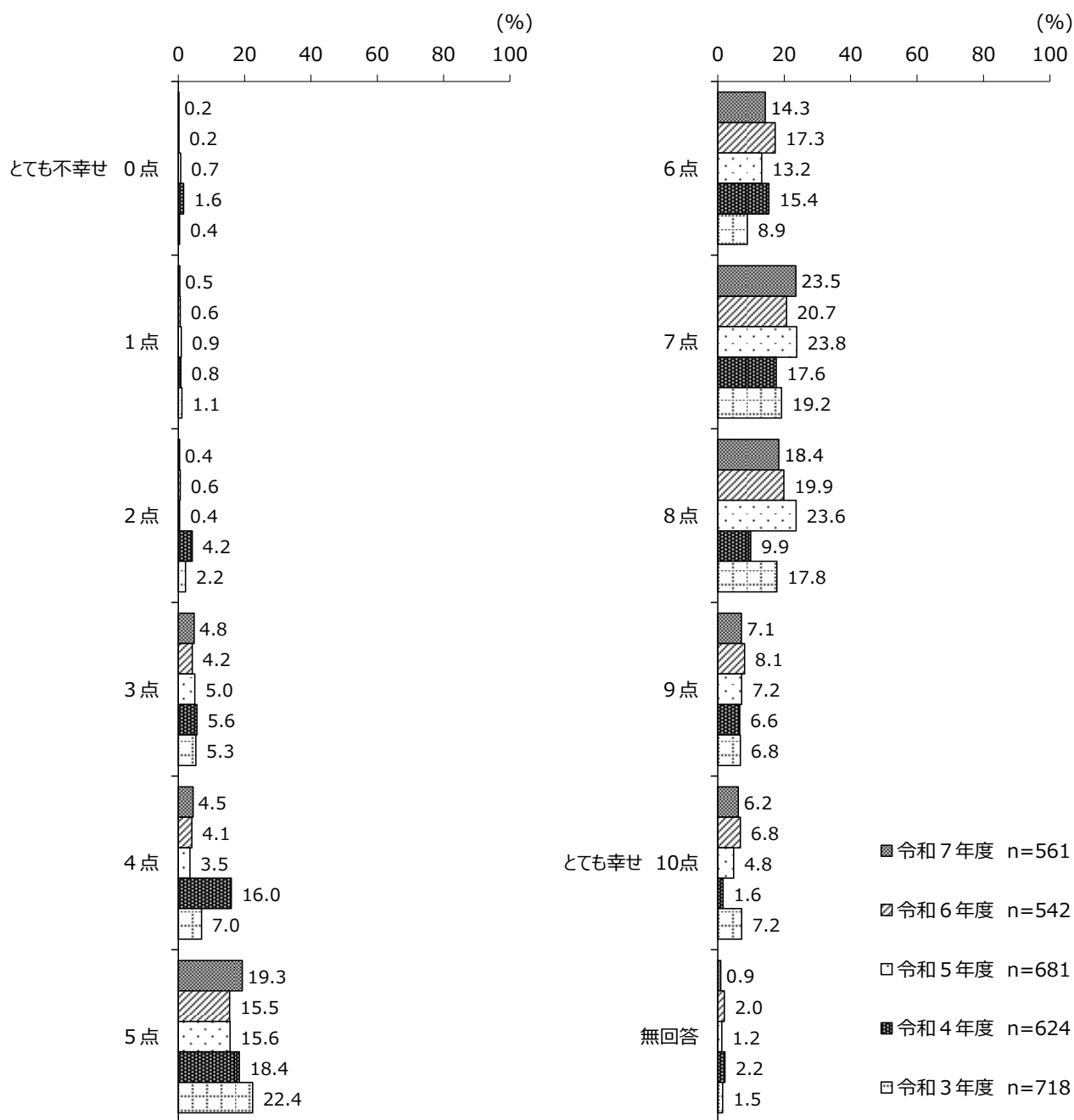
問 13 現在、あなたはどの程度幸せですか（該当する点数を1つ○で囲む）

「7点」の割合が23.5%と最も高く、次いで「5点」の割合が19.3%、「8点」の割合が18.4%となっています。平均点は6.6点となっています。



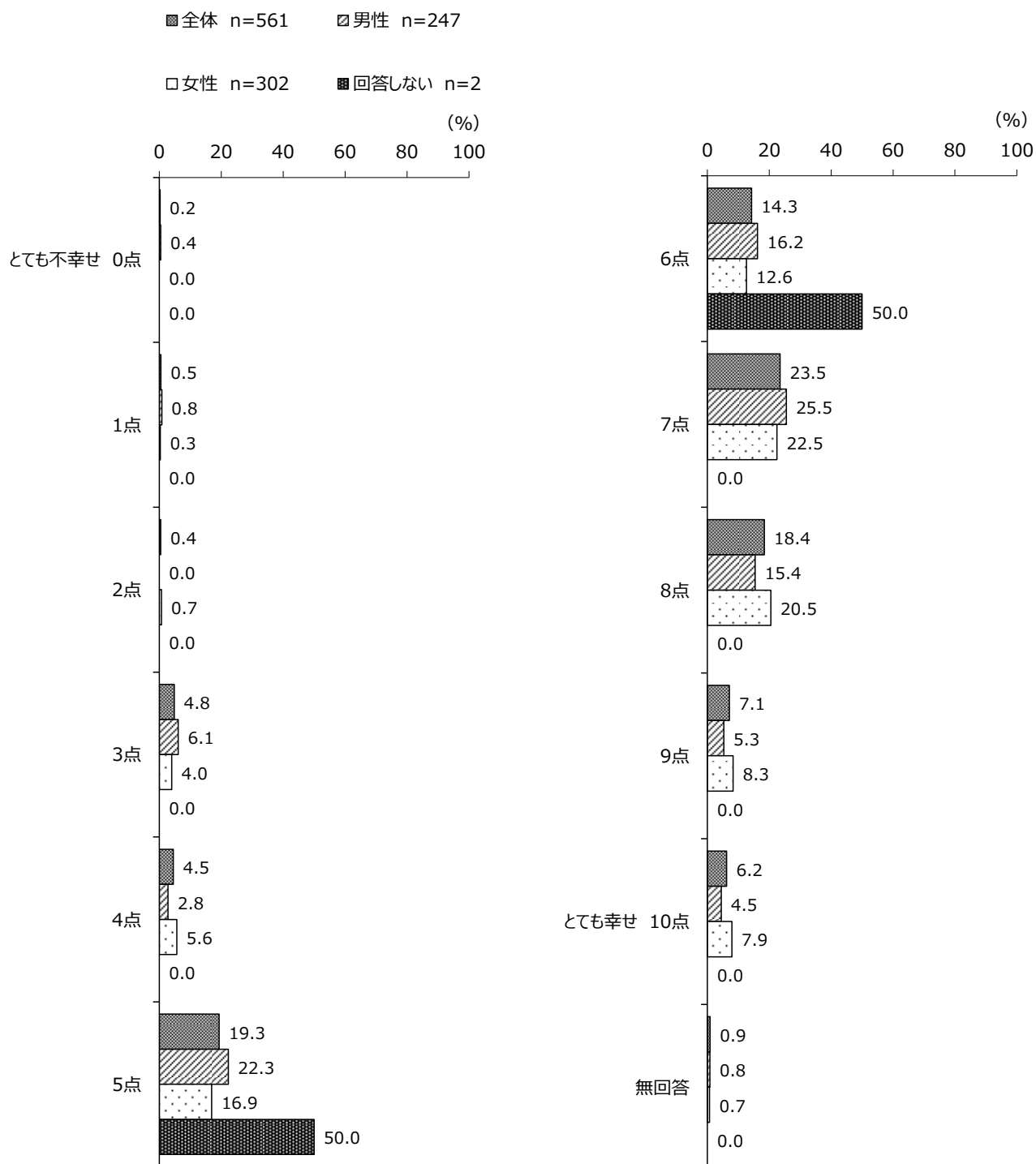
【経年比較】

令和3年度と令和4年度は「5点」、令和5年度、令和6年度、令和7年度は「7点」の割合が最も高くなっています。平均点を令和6年度と比較すると、大きな差はみられません。



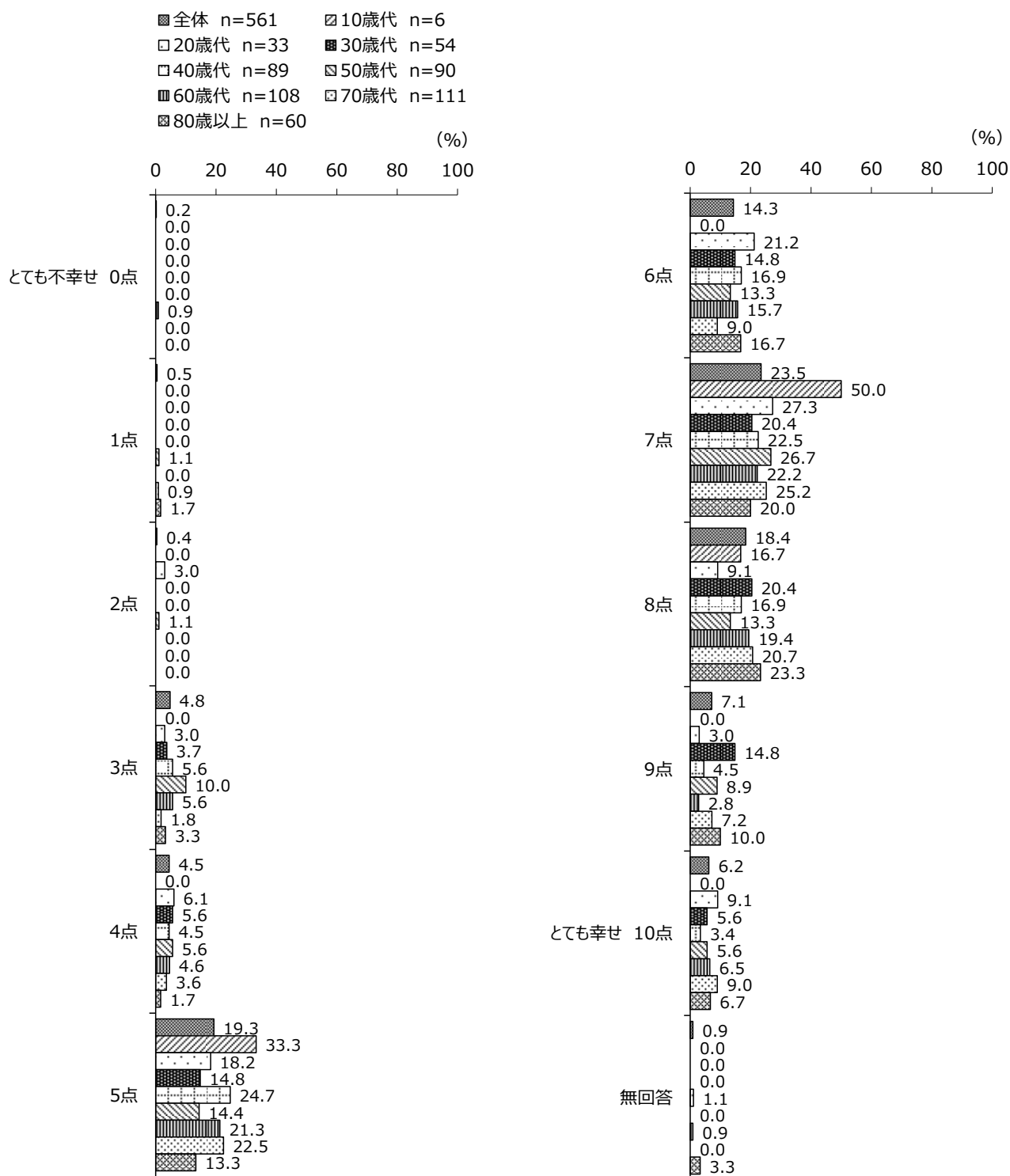
【性別】

男女ともに「7点」の割合が最も高くなっています。平均点は男性が6.4点、女性が6.8点と、女性の方が高くなっています。



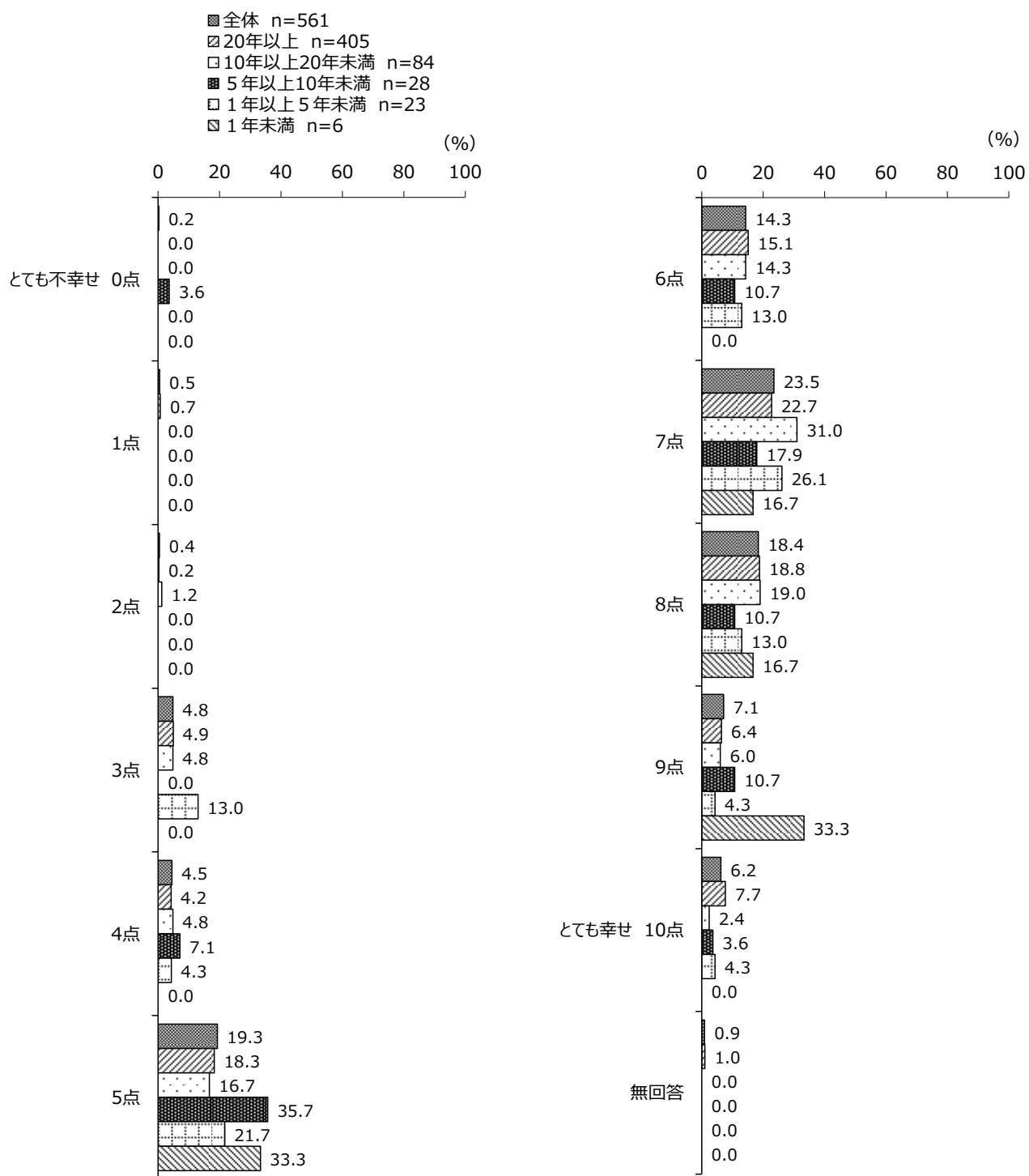
【年代別】

20 歳代、50 歳代、60 歳代、70 歳代は「7 点」、40 歳代は「5 点」、80 歳以上は「8 点」の割合が最も高くなっています。30 歳代は「7 点」と「8 点」の割合が同率で最も高くなっています。平均点が最も高いのは 30 歳代と 80 歳以上で 6.9 点、最も低いのは 40 歳代で 6.3 点となっています。



【居住年数別】

20 年以上、10 年以上 20 年未満は「7 点」の割合が最も高くなっています。平均点に大きな差はみられません。

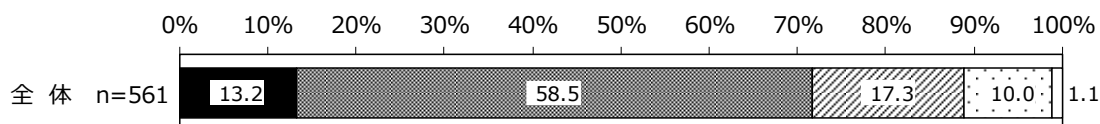


問 14 あなたは、美濃加茂市に誇りや愛着を感じていますか（○は1つ）

「どちらかといえば感じている」の割合が 58.5%と最も高く、次いで「どちらかといえば感じていない」の割合が 17.3%、「とても感じている」の割合が 13.2%となっています。

「とても感じている」と「どちらかといえば感じている」を合わせた割合は 71.7%となっています。

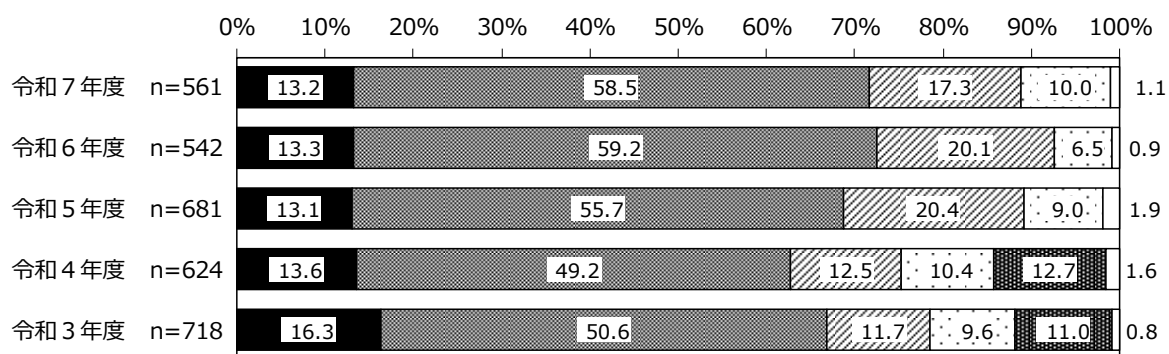
■とても感じている ■どちらかといえば感じている ▨どちらかといえば感じていない □感じていない □無回答



【経年比較】

令和6年度と比較すると、「とても感じている」と「どちらかといえば感じている」を合わせた割合は、概ね横ばいとなっています。

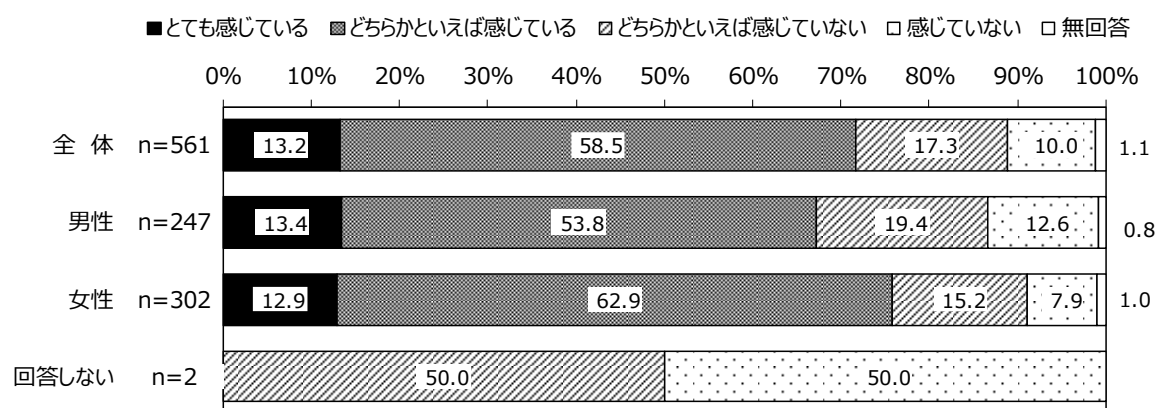
■とても感じている ■どちらかといえば感じている ▨どちらかといえば感じていない □感じていない ■わからない □無回答



※令和5年度より「わからない」を削除

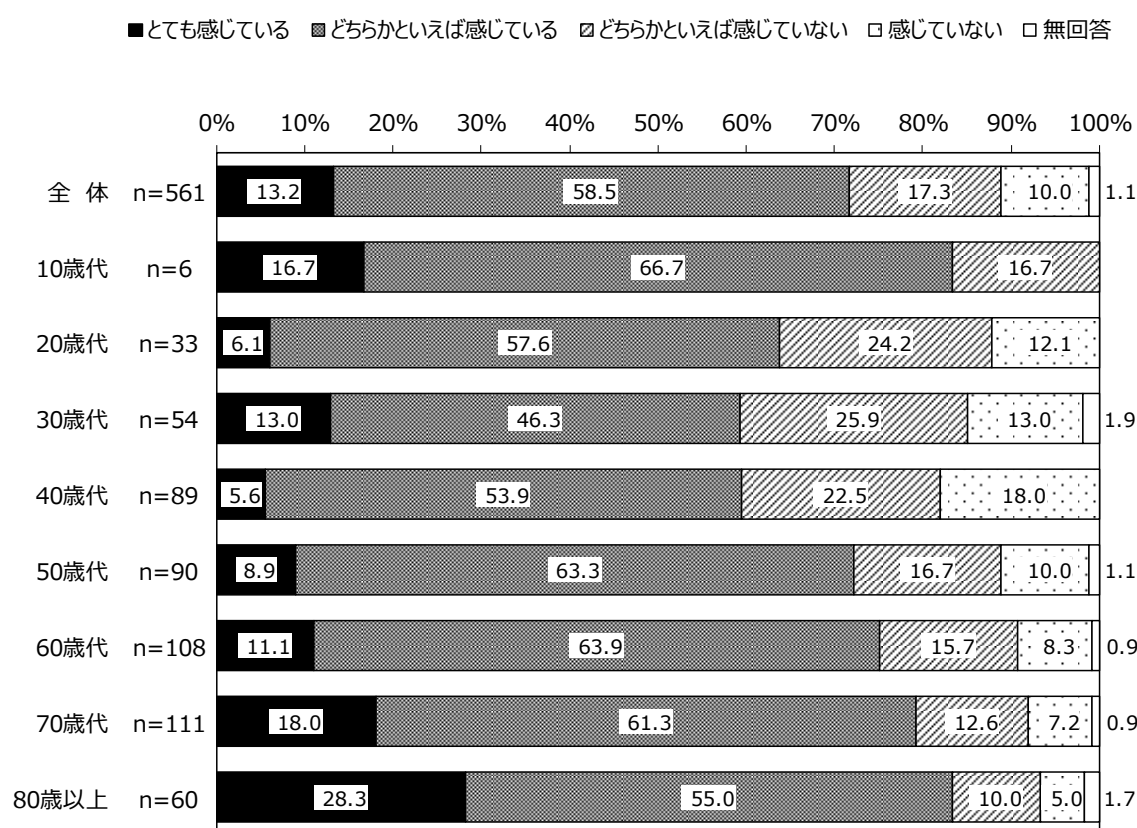
【性別】

「とても感じている」と「どちらかといえば感じている」を合わせた割合は、男性が 67.2%、女性が 75.8%と、女性が 8.6 ポイント上回っています。



【年代別】

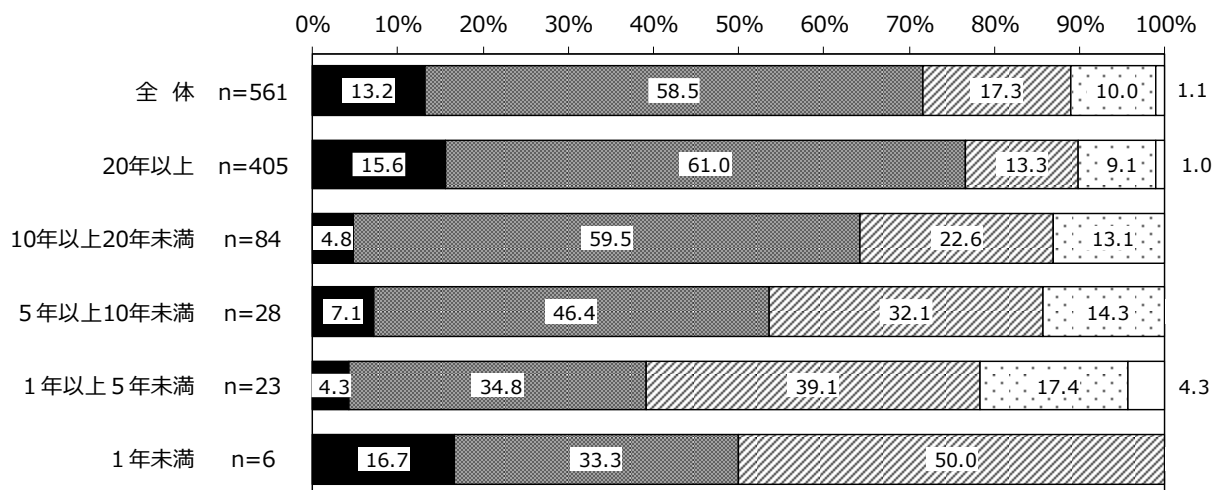
「とても感じている」と「どちらかといえば感じている」を合わせた割合は、80 歳以上が 83.3%で最も高くなっています。また、同割合は 50 歳代以降、年代が上がるにつれて高くなっています。



【居住年数別】

「とても感じている」と「どちらかといえば感じている」を合わせた割合は、「20年以上」が76.6%で最も高くなっています。

■とても感じている ■どちらかといえば感じている ▨どちらかといえば感じていない □感じていない □無回答

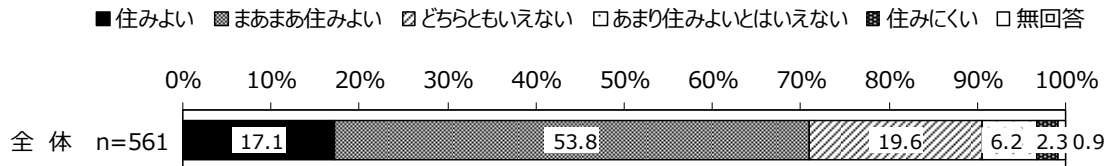


(3) 今後の定住意向について

問 15 あなたにとって、美濃加茂市は住みよいまちですか（○は1つ）

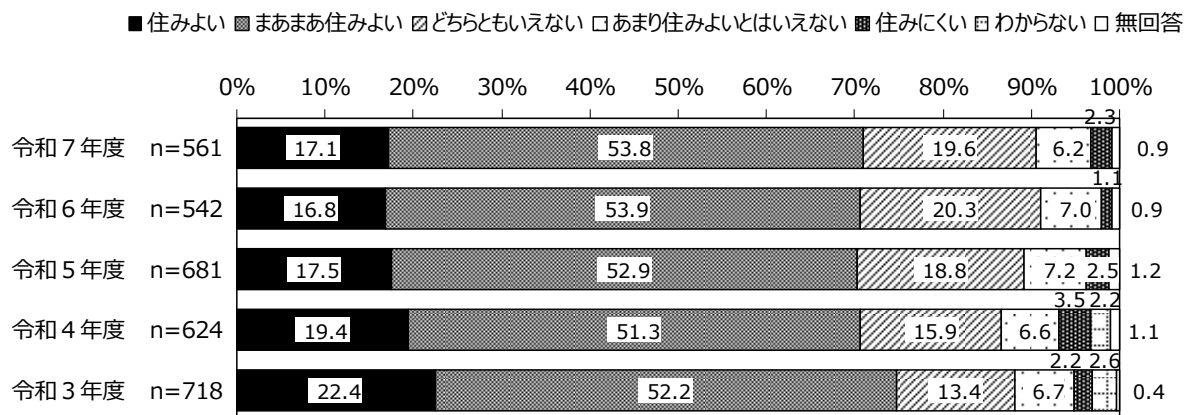
「まあまあ住みよい」の割合が 53.8%と最も高く、次いで「どちらともいえない」の割合が 19.6%、「住みよい」の割合が 17.1%となっています。

「住みよい」と「まあまあ住みよい」を合わせた割合は 70.9%となっています。



【経年比較】

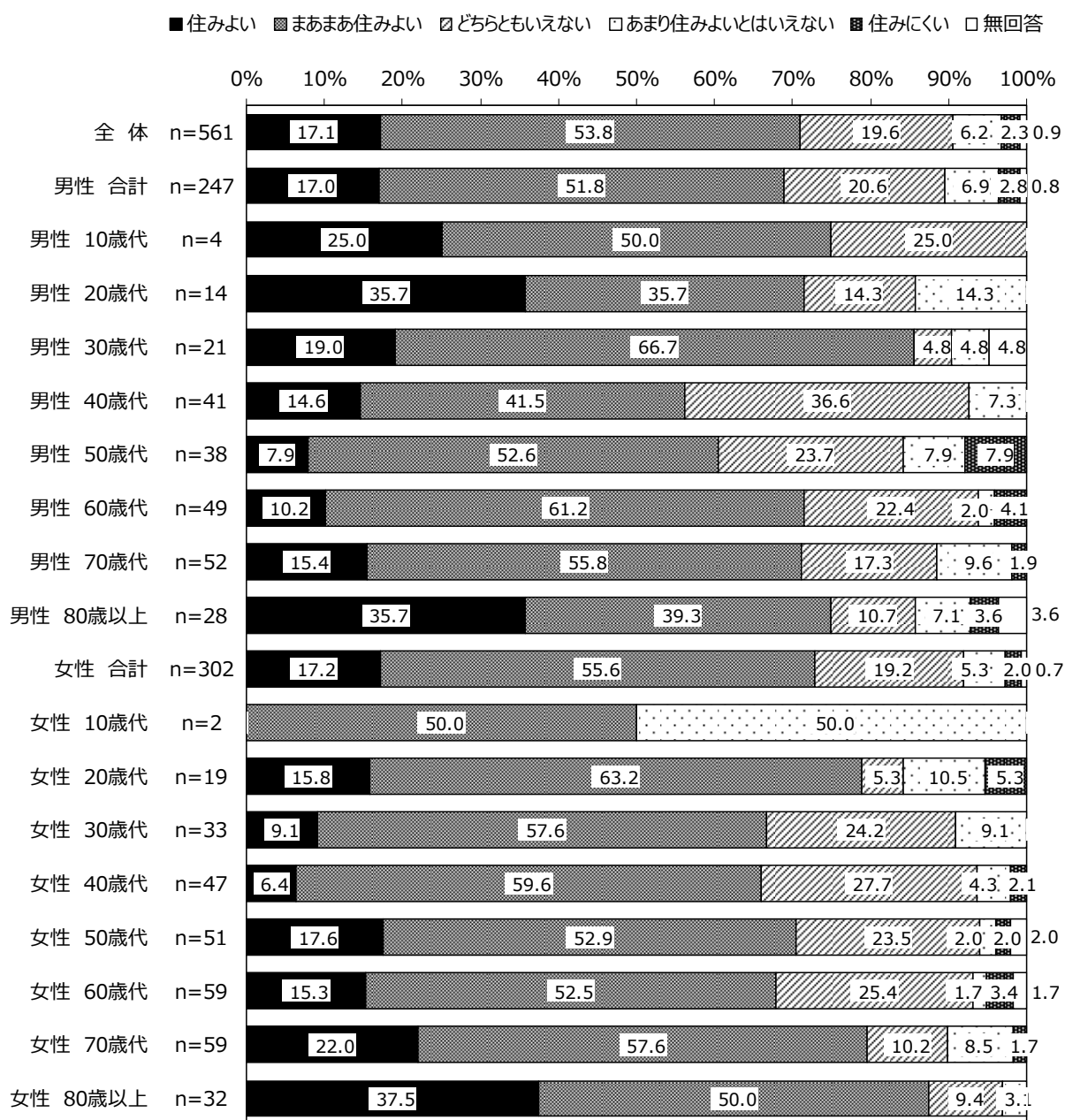
令和6年度と比較すると、「住みよい」と「まあまあ住みよい」を合わせた割合は、概ね横ばいとなっています。



※令和5年度より「わからない」を削除

【性別年代別】

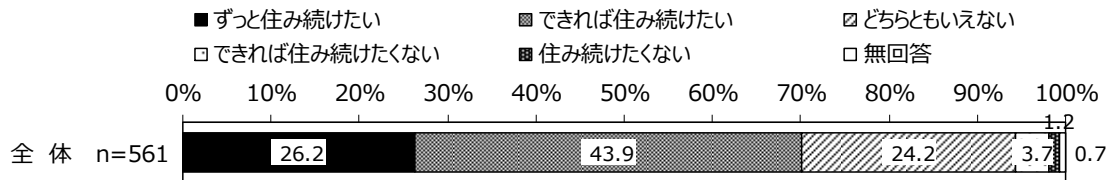
「住みよい」と「まあまあ住みよい」を合わせた割合は、80歳以上の女性が87.5%で最も高くなっています。



問 16 あなたは、これからも美濃加茂市に住み続けたいですか（○は1つ）

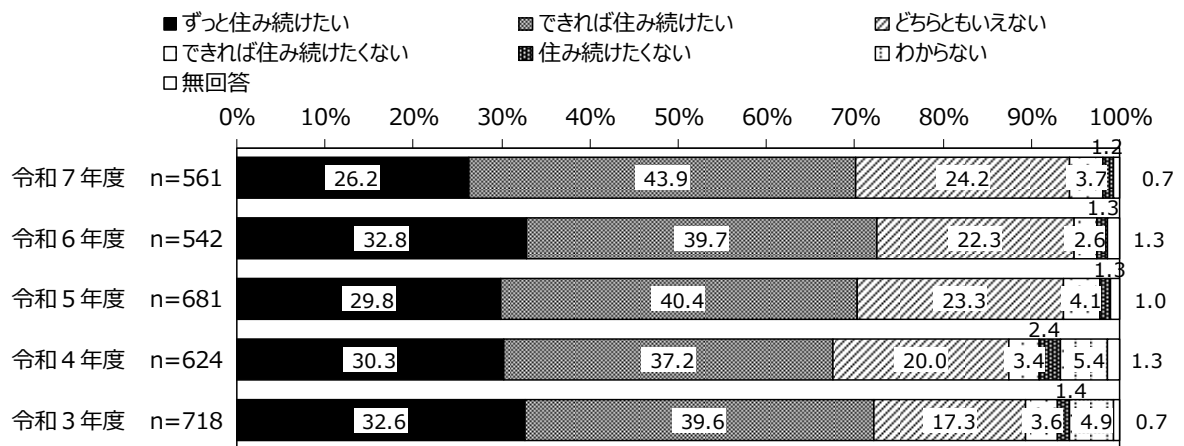
「できれば住み続けたい」の割合が43.9%と最も高く、次いで「ずっと住み続けたい」の割合が26.2%、「どちらともいえない」の割合が24.2%となっています。

「ずっと住み続けたい」と「できれば住み続けたい」を合わせた割合は70.1%となっています。



【経年比較】

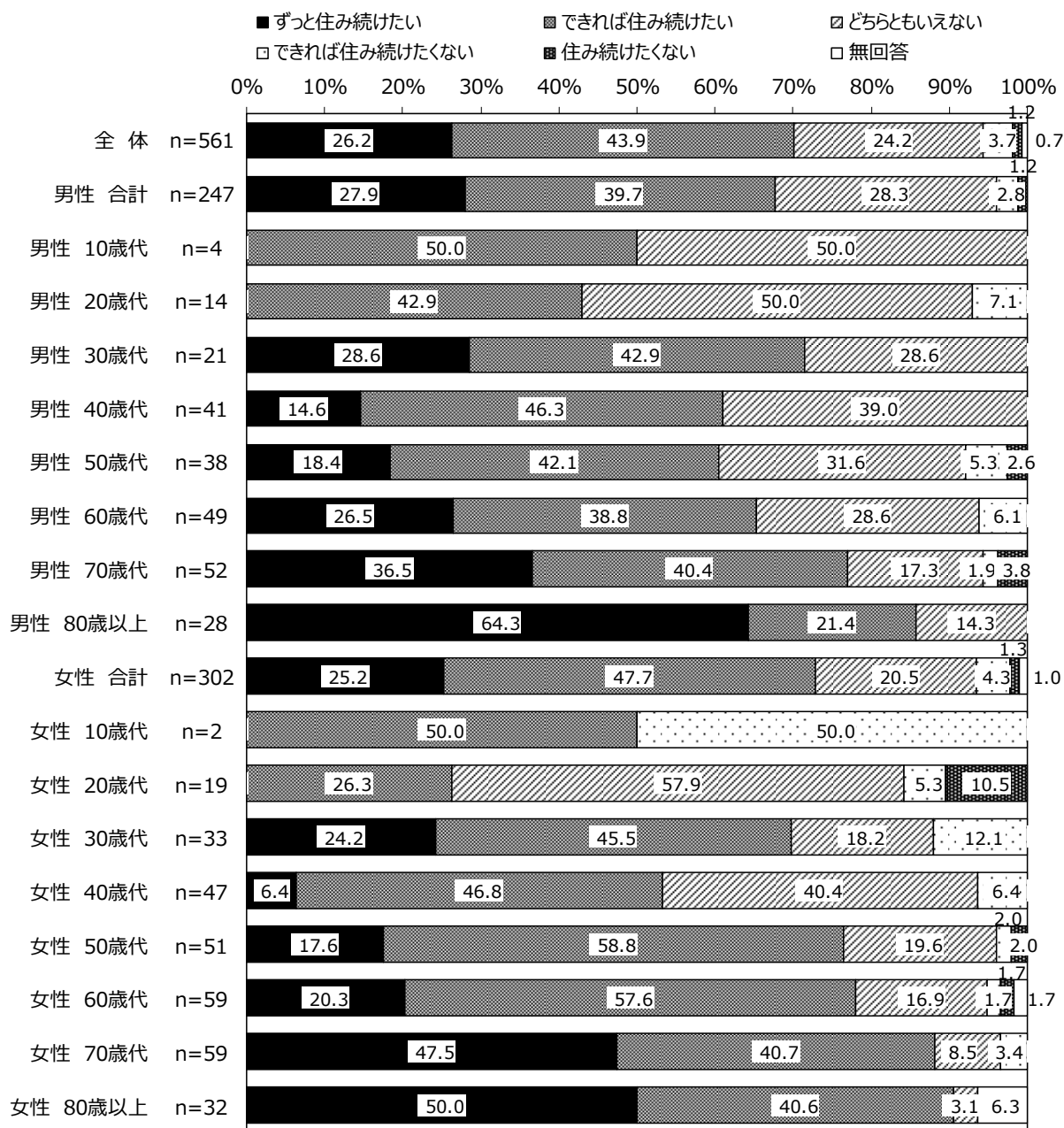
令和6年度と比較すると、「ずっと住み続けたい」の割合が6.6ポイント低下しています。



※令和5年度より「わからない」を削除

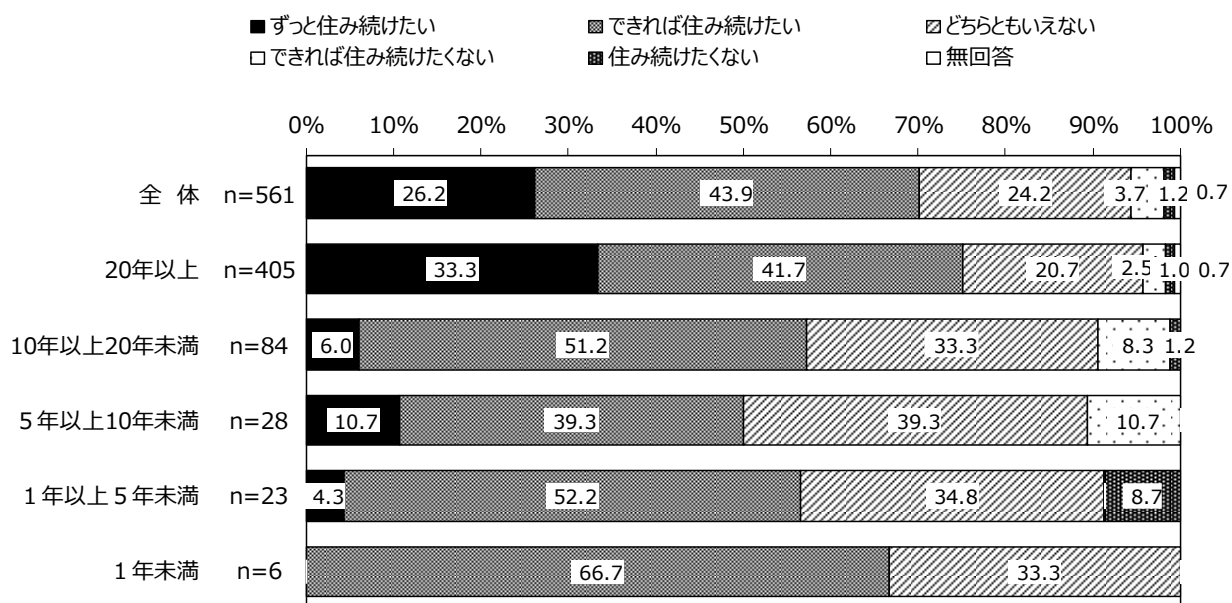
【性別年代別】

「ずっと住み続けたい」と「できれば住み続けたい」を合わせた割合は、80 歳以上の女性が 90.6%で最も高くなっています。



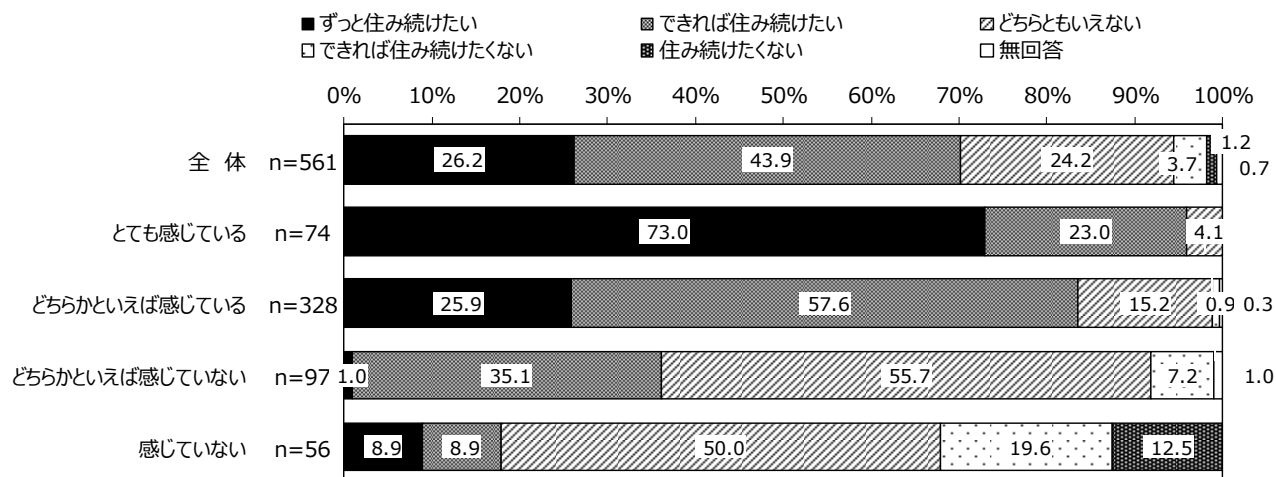
【居住年数別】

「ずっと住みたい」と「できれば住みたい」を合わせた割合は、「20年以上」が75.0%で最も高くなっています。



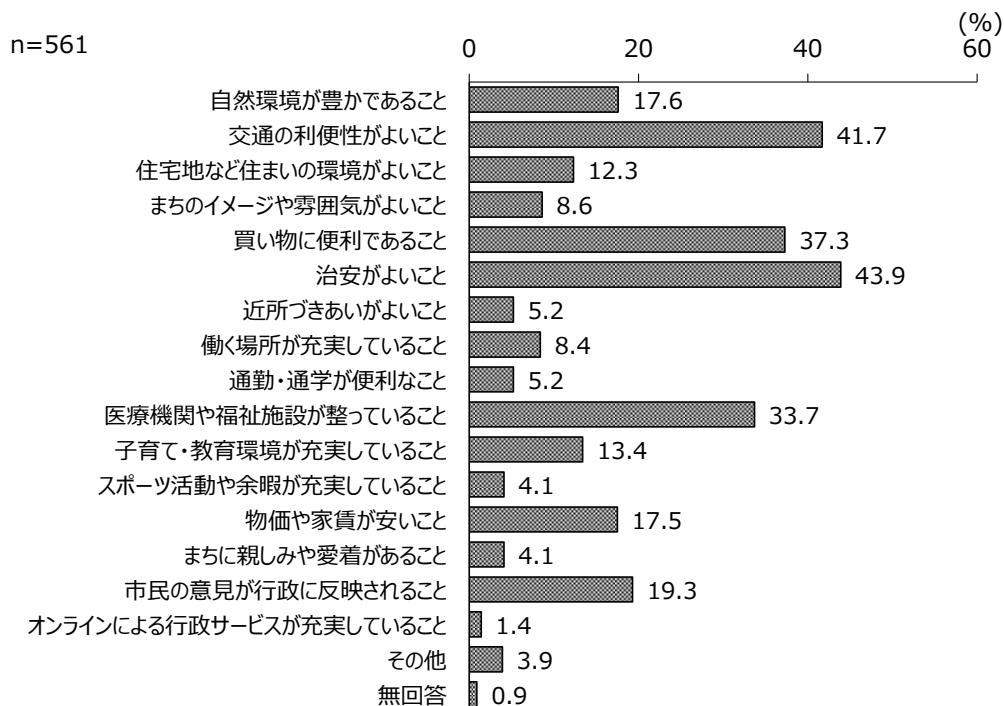
【愛着度別】

「ずっと住みたい」と「できれば住みたい」を合わせた割合は、愛着度が高いほど高くなっています。



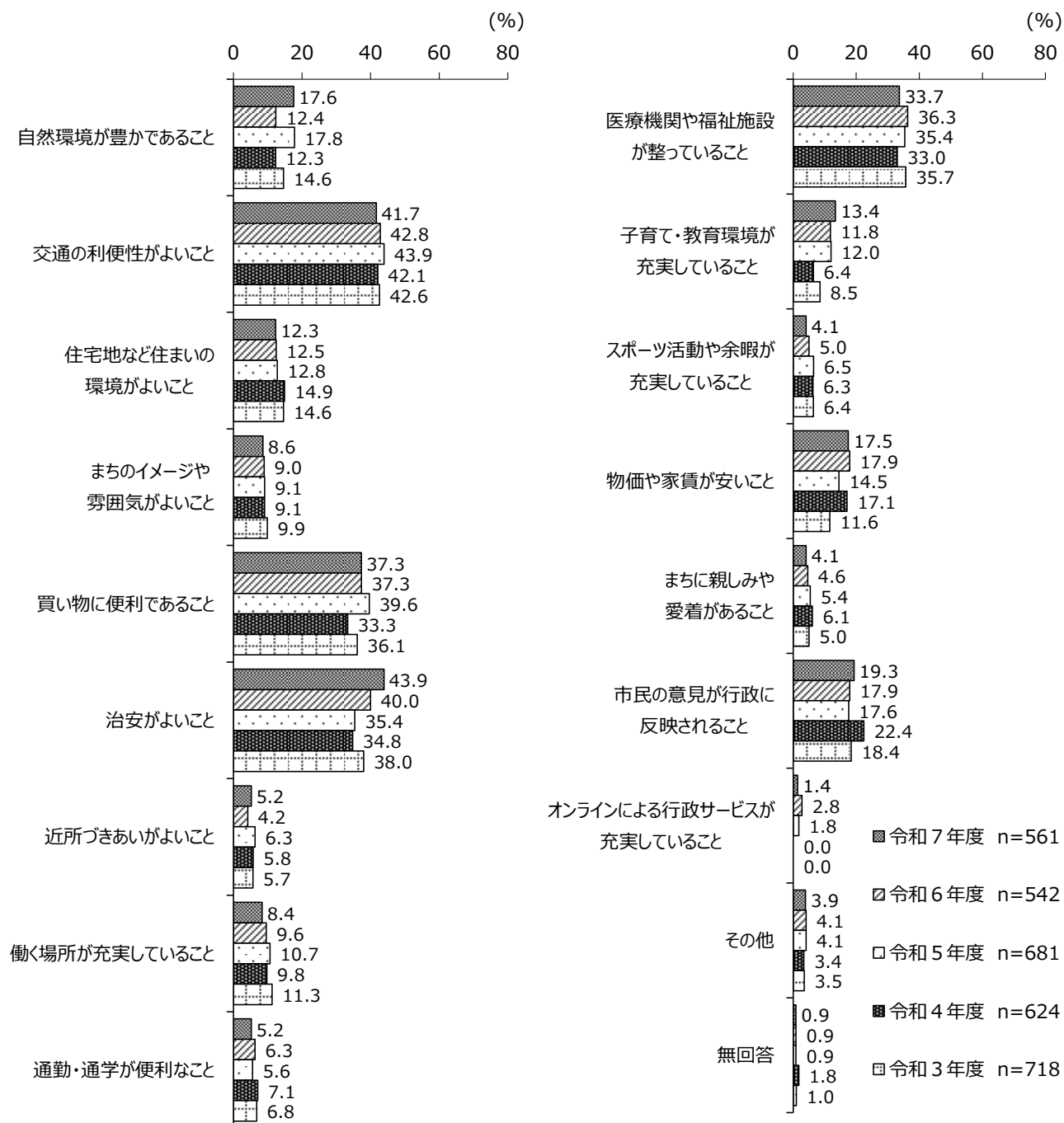
問 17 これから美濃加茂市で住み続けていくためには、何があったらよいと思いますか
(○は3つまで)

「治安がよいこと」の割合が 43.9%と最も高く、次いで「交通の利便性がよいこと」の割合が 41.7%、「買い物に便利であること」の割合が 37.3%となっています。



【経年比較】

いずれの調査も、「交通の利便性がよいこと」「買い物に便利であること」「治安がよいこと」「医療機関や福祉施設が整っていること」の割合が高くなっています。



※令和5年度より「オンラインによる行政サービスが充実していること」を追加

【性別年代別】

30 歳代の男女では「治安がよいこと」と「子育て・教育環境が充実していること」が同率、50 歳代および 60 歳代の男性、60 歳代の女性では「交通の利便性がよいこと」が最も高くなっています。70 歳代の女性では「買い物に便利であること」、80 歳以上の女性では「交通の利便性がよいこと」と「買い物に便利であること」が同率で最も高くなっています。また、80 歳以上の男性では「治安がよいこと」と「医療機関や福祉施設が整っていること」が同率、それ以外は「治安がよいこと」が最も高くなっています。

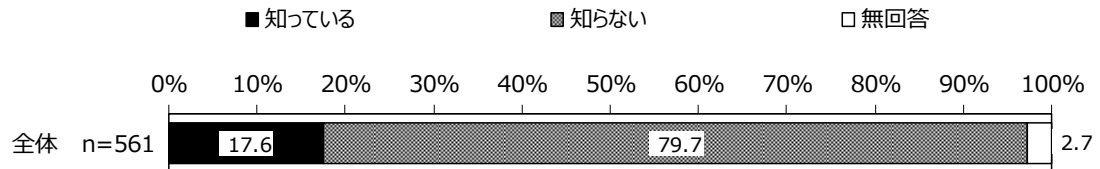
(上段:件数 下段:%)

	合 計	自然環境が豊かであること	交通の利便性がよいこと	住宅地など住まいの環境がよいこと	まちのイメージや雰囲気がいよいこと	買い物に便利であること	治安がよいこと	近所付き合いがよいこと	働く場所が充実していること	通勤・通学が便利なこと	医療機関や福祉施設が整っていること	子育て・教育環境が充実していること	スポーツ活動や余暇が充実していること	物価や家賃が安いこと	まちに親しみや愛着があること	市民の意見が行政に反映されること	オンラインによる行政サービスが充実していること	その他	無回答
全 体	561 100.0	99 17.6	234 41.7	69 12.3	48 8.6	209 37.3	246 43.9	29 5.2	47 8.4	29 5.2	189 33.7	75 13.4	23 4.1	98 17.5	23 4.1	108 19.3	8 1.4	22 3.9	5 0.9
性別年代別	男性 合計	247 100.0	43 17.4	93 37.7	37 15.0	30 12.1	80 32.4	110 44.5	16 6.5	23 9.3	73 29.6	31 12.6	11 4.5	53 21.5	14 5.7	52 21.1	4 1.6	12 4.9	1 0.4
	男性 10歳代	4 100.0	-	2 50.0	-	1 25.0	-	1 25.0	-	2 50.0	3 75.0	-	1 25.0	-	1 25.0	1 25.0	-	-	-
	男性 20歳代	14 100.0	2 14.3	2 14.3	2 14.3	1 7.1	2 14.3	8 57.1	-	4 28.6	1 7.1	3 21.4	1 7.1	6 42.9	1 7.1	4 28.6	-	-	-
	男性 30歳代	21 100.0	3 14.3	6 28.6	3 14.3	4 19.0	5 23.8	9 42.9	3 14.3	1 4.8	-	5 23.8	9 42.9	-	8 38.1	5 23.8	-	-	-
	男性 40歳代	41 100.0	3 7.3	18 43.9	8 19.5	4 9.8	13 31.7	21 51.2	2 4.9	6 14.6	3 7.3	5 12.2	7 17.1	3 7.3	13 31.7	-	12 29.3	-	5 12.2
	男性 50歳代	38 100.0	6 15.8	18 47.4	7 18.4	7 18.4	10 26.3	16 42.1	1 2.6	2 5.3	-	12 31.6	5 13.2	-	9 23.7	3 7.9	7 18.4	1 2.6	3 7.9
	男性 60歳代	49 100.0	7 14.3	23 46.9	6 12.2	7 14.3	16 32.7	18 36.7	5 10.2	6 12.2	-	16 32.7	2 4.1	4 8.2	10 20.4	4 8.2	9 18.4	2 4.1	2 4.1
	男性 70歳代	52 100.0	15 28.8	15 28.8	8 15.4	4 7.7	18 34.6	23 44.2	4 7.7	2 3.8	2 3.8	20 38.5	3 5.8	2 3.8	4 7.7	5 9.6	10 19.2	1 1.9	1 1.9
	男性 80歳以上	28 100.0	7 25.0	9 32.1	3 10.7	2 7.1	16 57.1	14 50.0	1 3.6	-	-	14 50.0	1 3.6	1 3.6	3 10.7	-	4 14.3	-	1 3.6
	女性 合計	302 100.0	55 18.2	135 44.7	31 10.3	17 5.6	125 41.4	132 43.7	13 4.3	22 7.3	114 37.7	44 14.6	12 4.0	44 14.6	9 3.0	54 17.9	4 1.3	8 2.6	3 1.0
	女性 10歳代	2 100.0	-	-	-	-	1 50.0	2 100.0	-	1 50.0	-	-	-	-	-	1 50.0	-	-	-
	女性 20歳代	19 100.0	2 10.5	7 36.8	2 10.5	4 21.1	5 26.3	8 42.1	-	2 10.5	3 15.8	2 10.5	4 21.1	1 5.3	5 26.3	1 5.3	3 15.8	-	-
	女性 30歳代	33 100.0	8 24.2	11 33.3	2 6.1	2 6.1	13 39.4	15 45.5	1 3.0	3 9.1	6 18.2	15 45.5	2 6.1	8 24.2	1 3.0	3 9.1	1 3.0	1 3.0	-
	女性 40歳代	47 100.0	7 14.9	16 34.0	7 14.9	3 6.4	11 23.4	22 46.8	2 4.3	7 14.9	7 14.9	20 42.6	14 29.8	4 8.5	12 25.5	-	14 29.8	2 4.3	3 6.4
	女性 50歳代	51 100.0	5 9.8	25 49.0	8 15.7	3 5.9	17 33.3	26 51.0	2 3.9	9 17.6	3 5.9	19 37.3	4 7.8	-	10 19.6	1 2.0	7 13.7	-	1 2.0
	女性 60歳代	59 100.0	14 23.7	30 50.8	5 8.5	-	27 45.8	23 39.0	3 5.1	2 3.4	-	26 44.1	6 10.2	3 5.1	5 8.5	2 3.4	10 16.9	-	1 1.7
	女性 70歳代	59 100.0	14 23.7	29 49.2	4 6.8	4 6.8	34 57.6	23 39.0	4 6.8	-	1 1.7	26 44.1	1 1.7	1 1.7	4 6.8	1 1.7	10 16.9	1 1.7	2 3.4
	女性 80歳以上	32 100.0	5 15.6	17 53.1	3 9.4	1 3.1	17 53.1	13 40.6	1 3.1	-	-	15 46.9	-	1 3.1	-	3 9.4	6 18.8	-	1 3.1

(4) 第6次総合計画について（企画課）

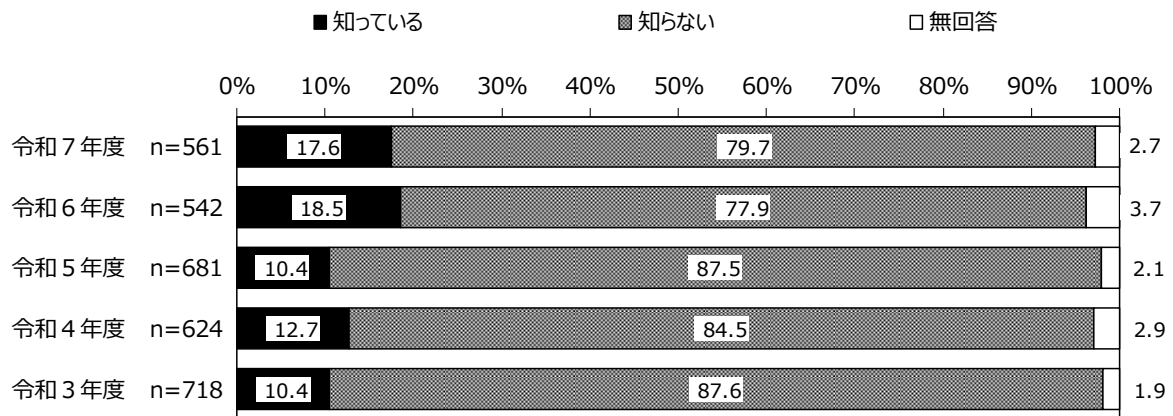
問 18 美濃加茂市では、2020年から2029年の10年間で目指すまちづくりの姿、Walkable City Minokamo（美濃加茂市第6次総合計画）を推進していることを知っていますか（○は1つ）

「知っている」の割合が17.6%、「知らない」の割合が79.7%となっています。



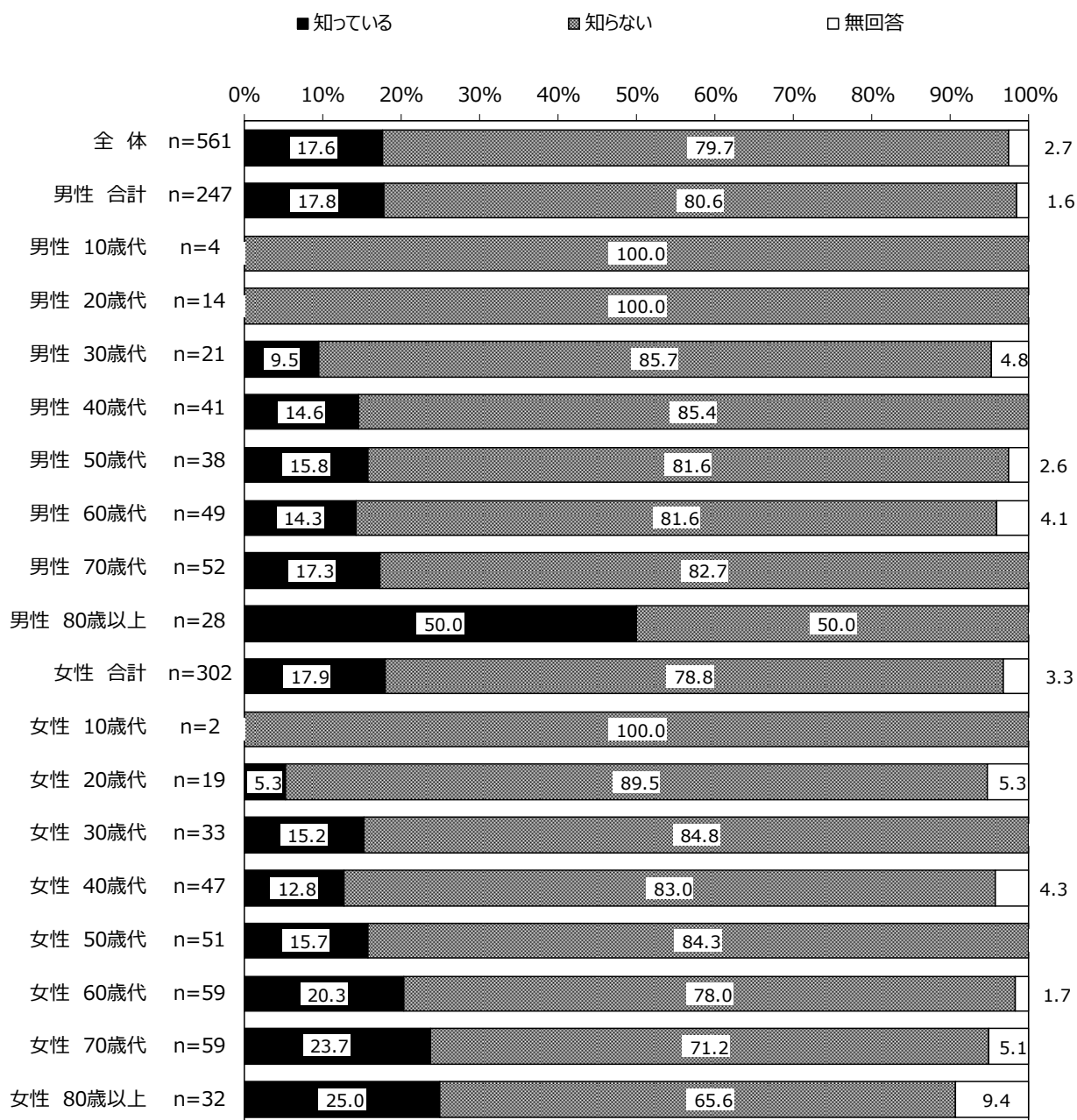
【経年比較】

令和6年度と比較すると、大きな差はみられません。



【性別年代別】

「知っている」の割合は、80歳以上の男性で高くなっています。一方、「知らない」の割合は若い年代で高くなっています。

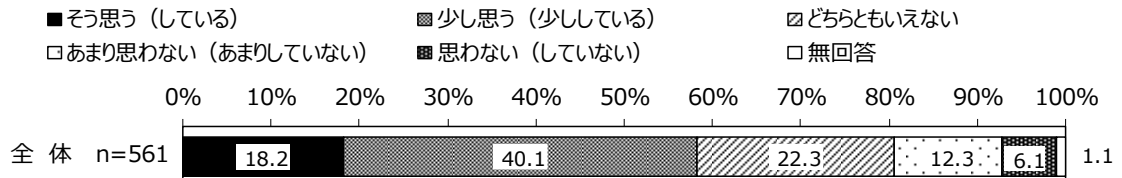


問 19 あなた自身や美濃加茂市についてうかがいます（それぞれ○は1つ）

① あなた自身、健康増進に積極的に取り組んでいると思いますか

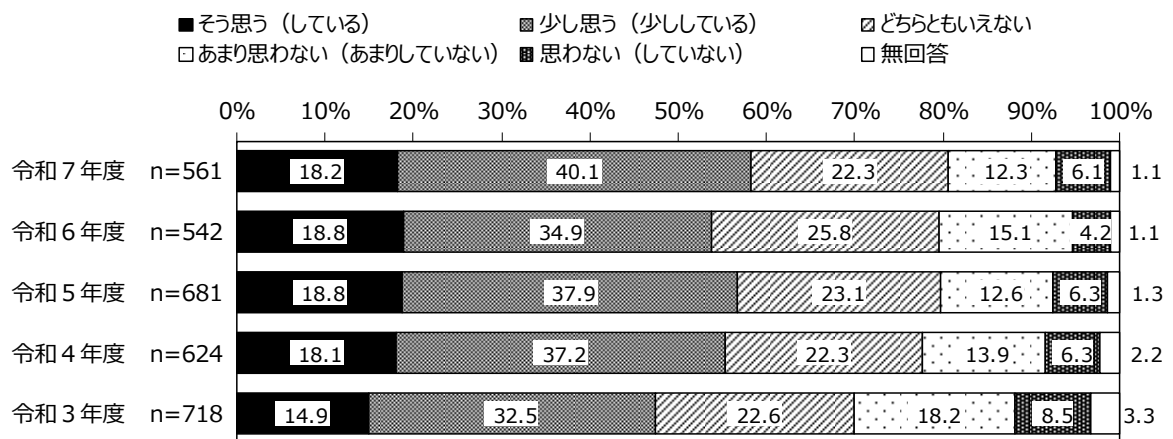
「少し思う（少ししている）」の割合が40.1%と最も高く、次いで「どちらともいえない」の割合が22.3%、「そう思う（している）」の割合が18.2%となっています。

「そう思う（している）」と「少し思う（少ししている）」を合わせた割合は58.3%となっています。



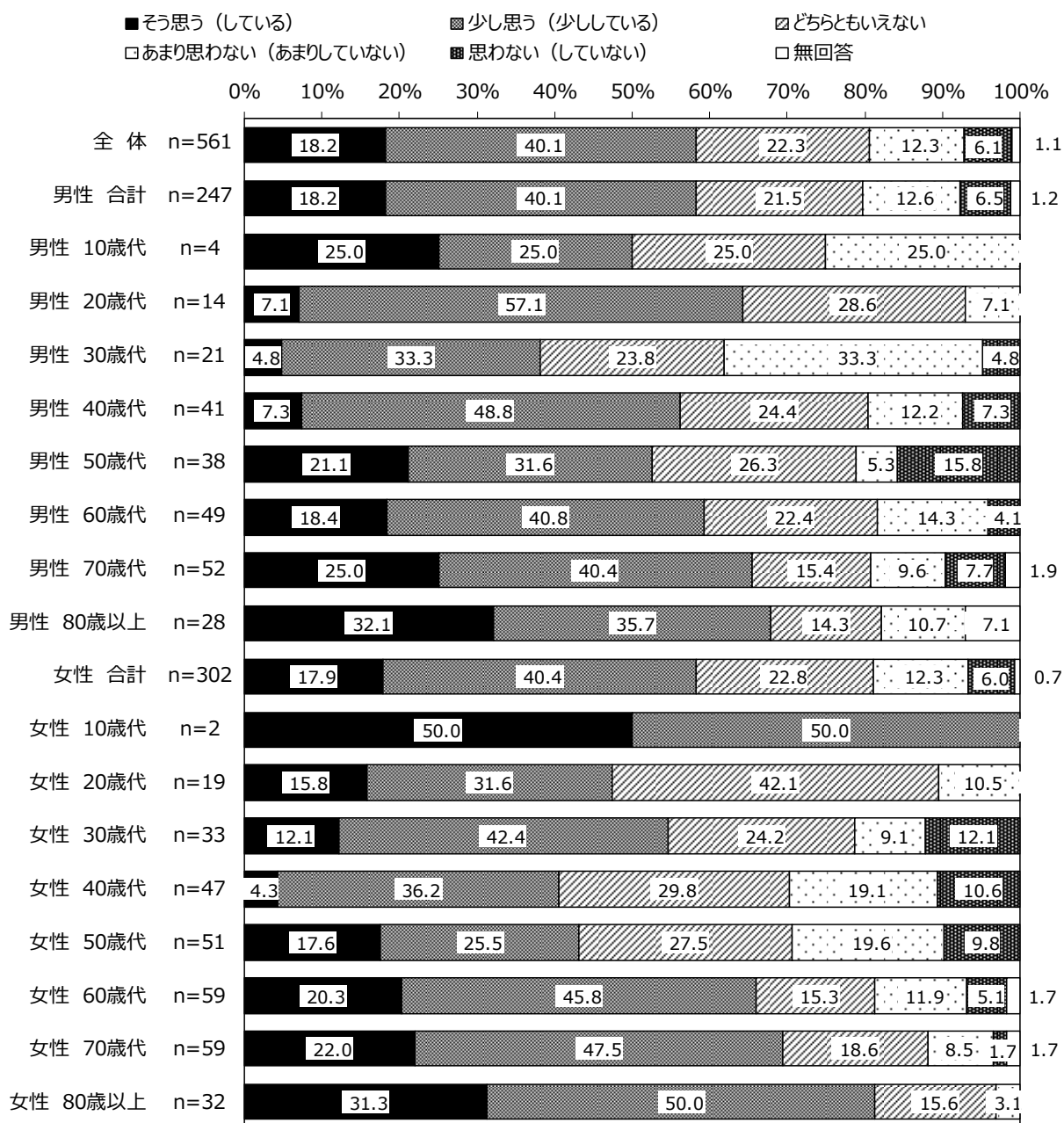
【経年比較】

令和6年度と比較すると、「そう思う（している）」と「少し思う（少ししている）」を合わせた割合に大きな差はみられません。



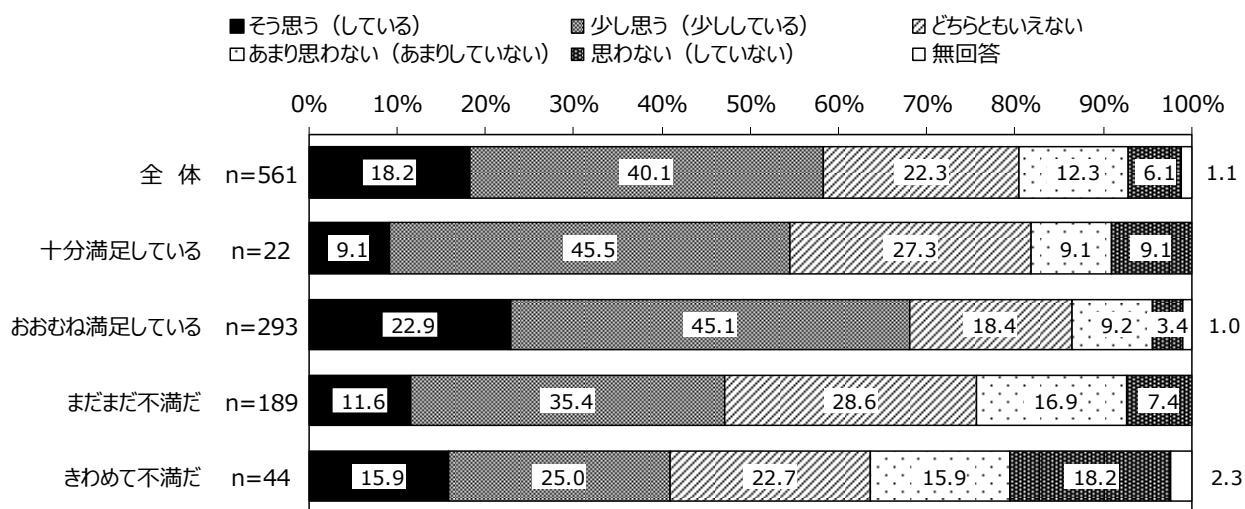
【性別年代別】

「そう思う（している）」と「少し思う（少ししている）」を合わせた割合は、男性では30代、女性では40歳代および50歳代で低くなっています。



【くらしの満足度別】

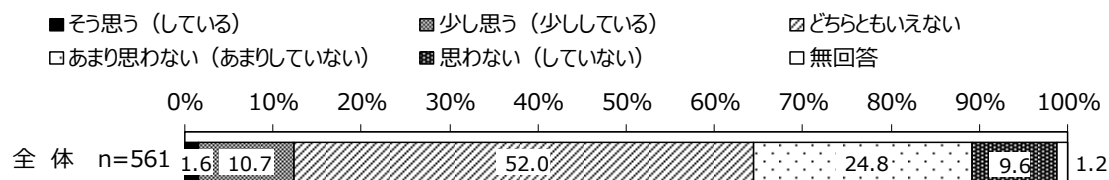
「そう思う（している）」と「少し思う（少ししている）」を合わせた割合は、「おおむね満足している」が68.0%で最も高くなっています。



② あなたは、女性や若者が夢を叶えられるまちだと感じますか

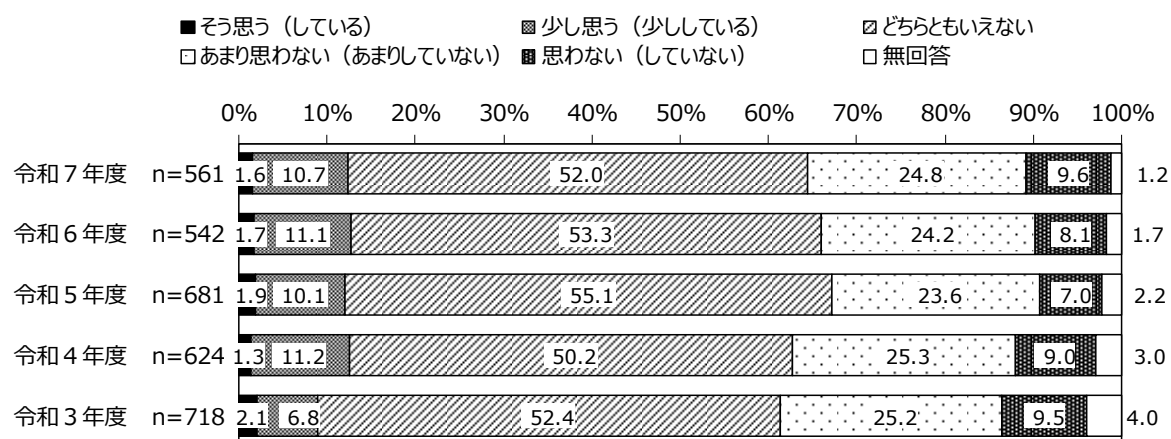
「どちらともいえない」の割合が52.0%と最も高く、次いで「あまり思わない（あまりしていない）」の割合が24.8%、「少し思う（少ししている）」の割合が10.7%となっています。

「そう思う（している）」と「少し思う（少ししている）」を合わせた割合は12.3%となっています。



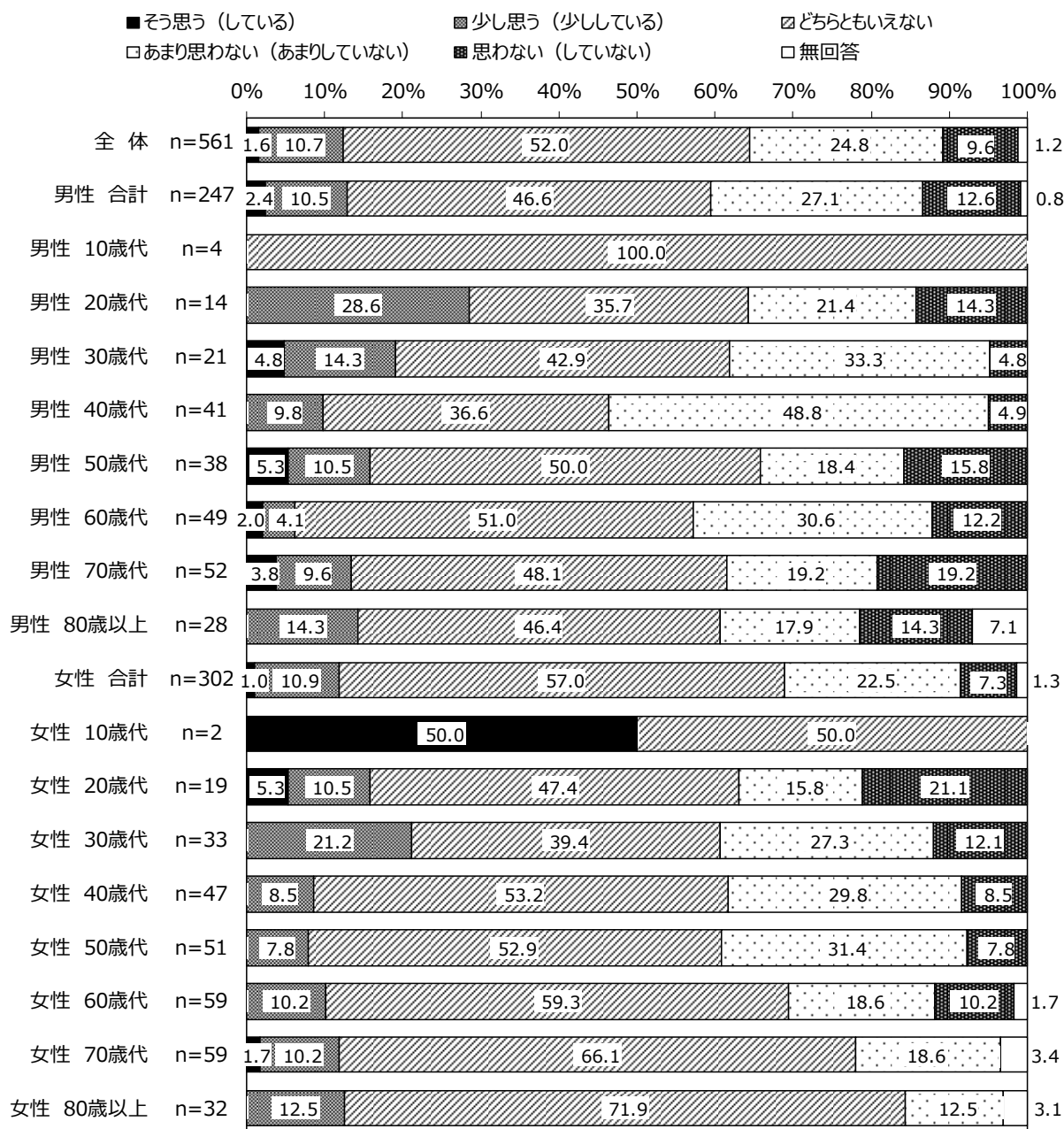
【経年比較】

令和6年度と比較すると、「そう思う（している）」と「少し思う（少ししている）」を合わせた割合は、概ね横ばいとなっています。



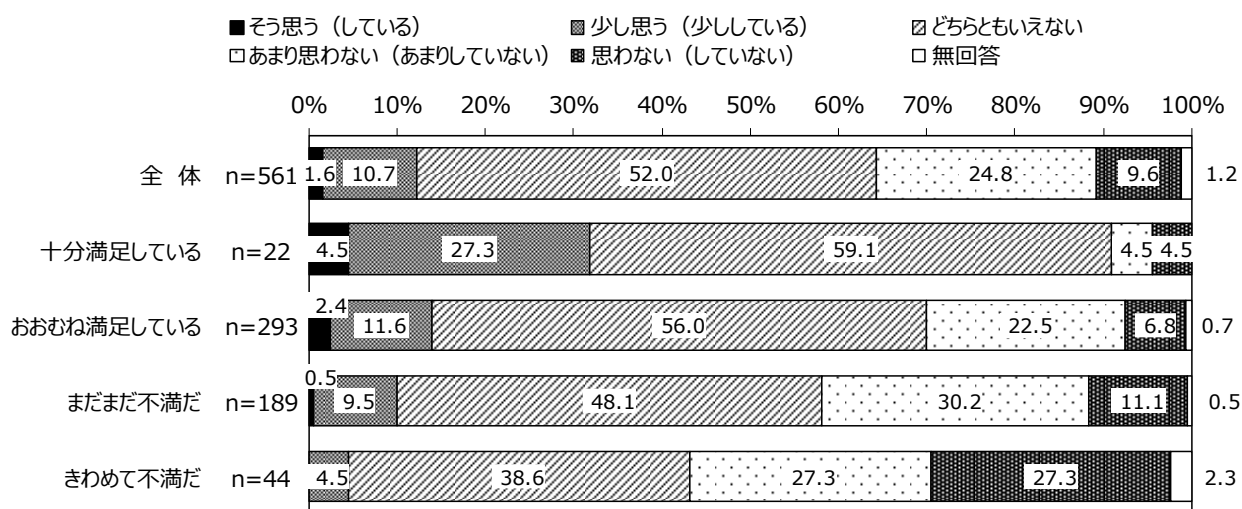
【性別年代別】

男女別にみると、「あまり思わない（あまりしていない）」と「思わない（していない）」を合わせた割合は、男性が39.7%、女性が29.8%と、男性が9.9ポイント上回っています。また、女性では年代が下がるにつれて同割合が上昇する傾向がみられます。



【くらしの満足度別】

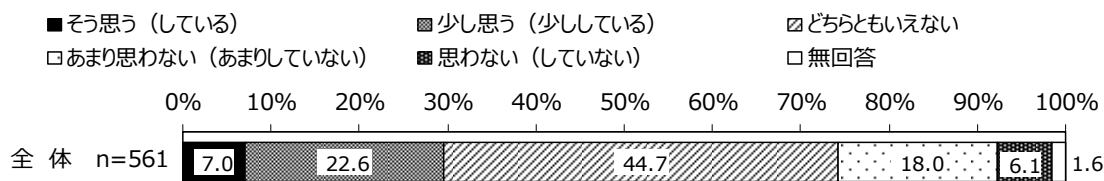
「そう思う（している）」と「少し思う（少ししている）」を合わせた割合は、「十分満足している」「おおむね満足している」と答えた人ほど高くなっています。



③ あなたは、多文化共生（国籍や文化によらず一人ひとりが自分らしく暮らすこと）のまちづくりが進んでいると感じますか

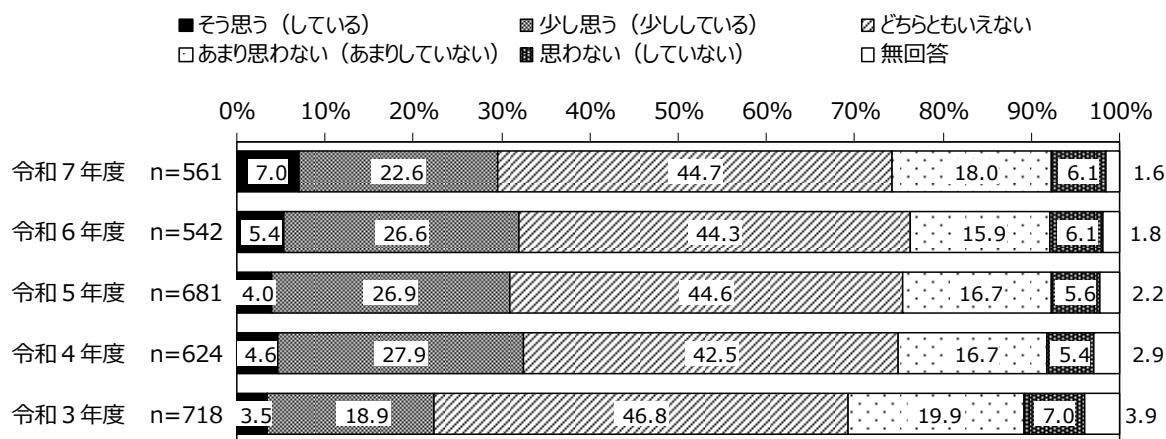
「どちらともいえない」の割合が44.7%と最も高く、次いで「少し思う（少ししている）」の割合が22.6%、「あまり思わない（あまりしていない）」の割合が18.0%となっています。

「そう思う（している）」と「少し思う（少ししている）」を合わせた割合は29.6%となっています。



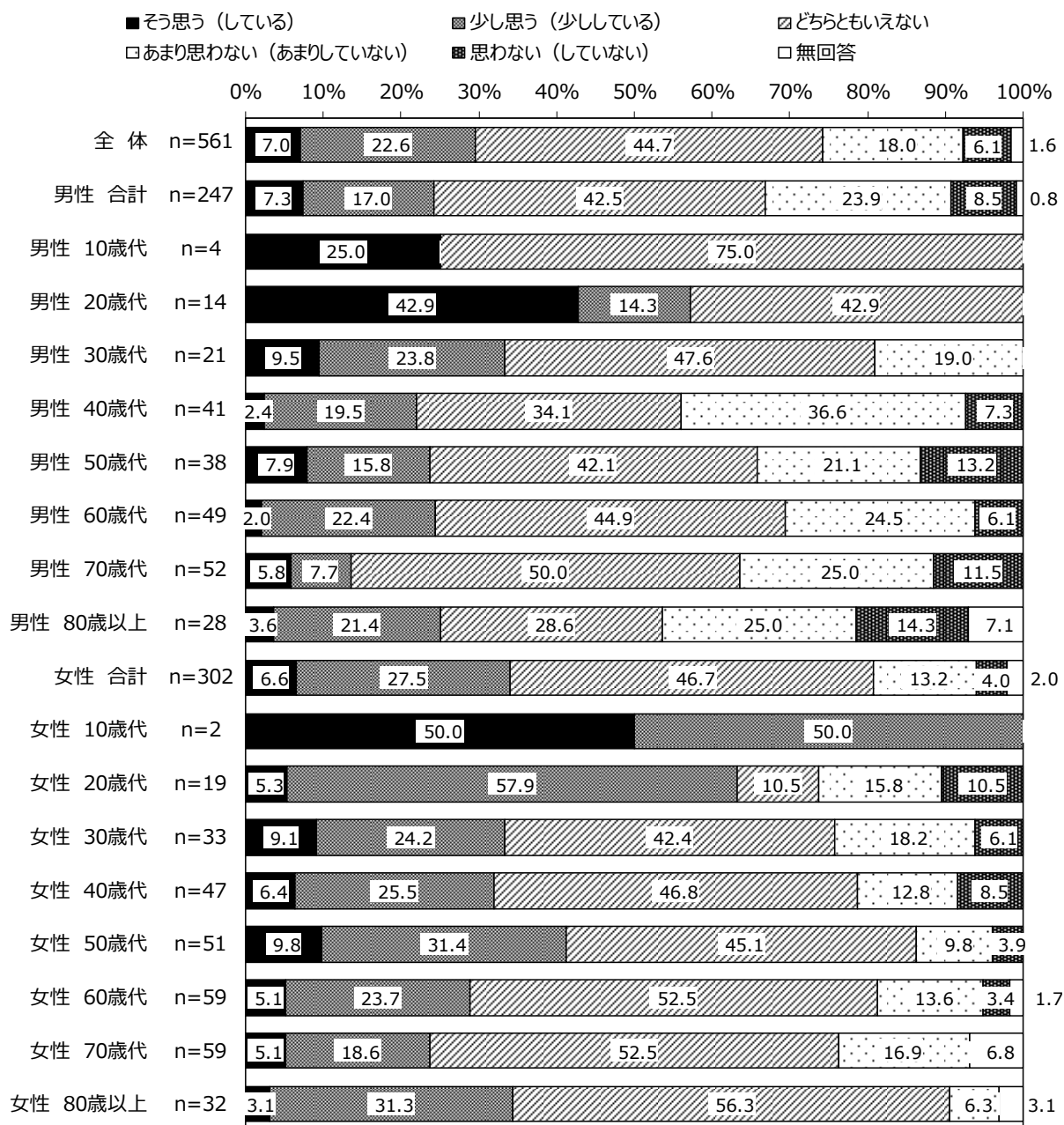
【経年比較】

令和6年度と比較すると、「そう思う（している）」と「少し思う（少ししている）」を合わせた割合に大きな差はみられません。



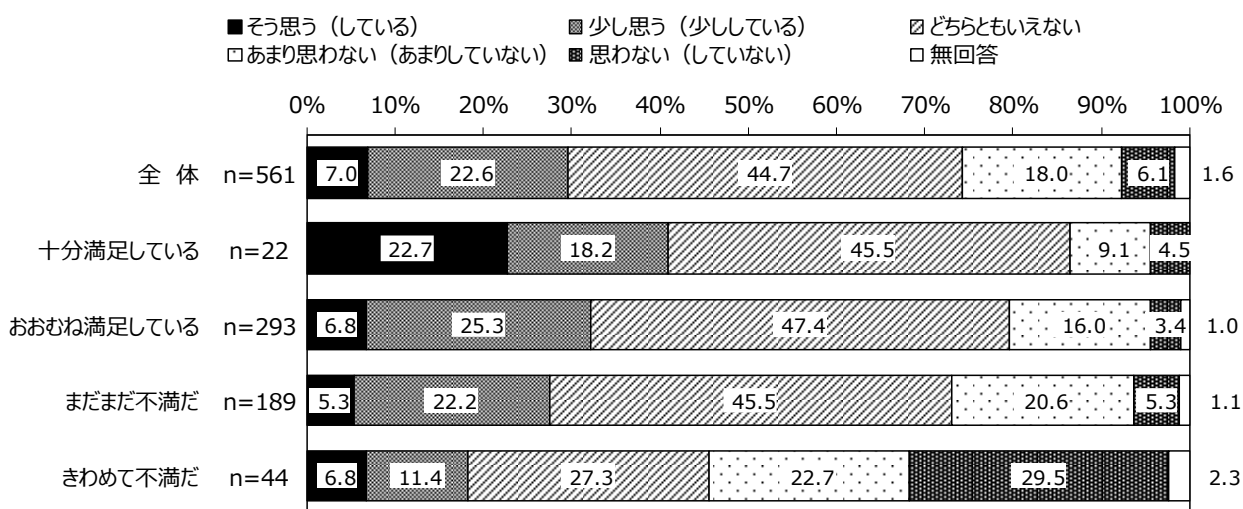
【性別年代別】

男女別にみると、「あまり思わない（あまりしていない）」と「思わない（していない）」を合わせた割合は、男性が32.4%、女性が17.2%と、男性が15.2ポイント上回っています。また、「そう思う（している）」と「少し思う（少ししている）」を合わせた割合は、50歳代の女性が41.2%で最も高くなっています。



【くらしの満足度別】

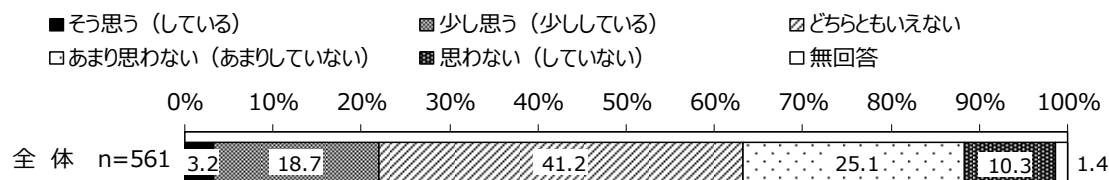
「そう思う（している）」と「少し思う（少ししている）」を合わせた割合は、「十分満足している」「おおむね満足している」と答えた人ほど高くなっています。



④ あなたは、産業・観光振興に積極的に取り組んでいるまちだと感じますか

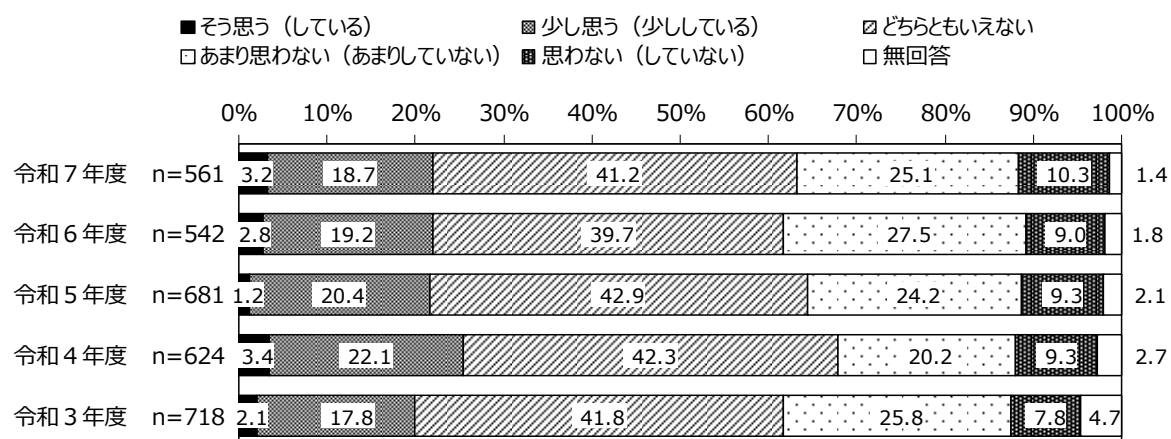
「どちらともいえない」の割合が41.2%と最も高く、次いで「あまり思わない（あまりしていない）」の割合が25.1%、「少し思う（少ししている）」の割合が18.7%となっています。

「そう思う（している）」と「少し思う（少ししている）」を合わせた割合は21.9%となっています。



【経年比較】

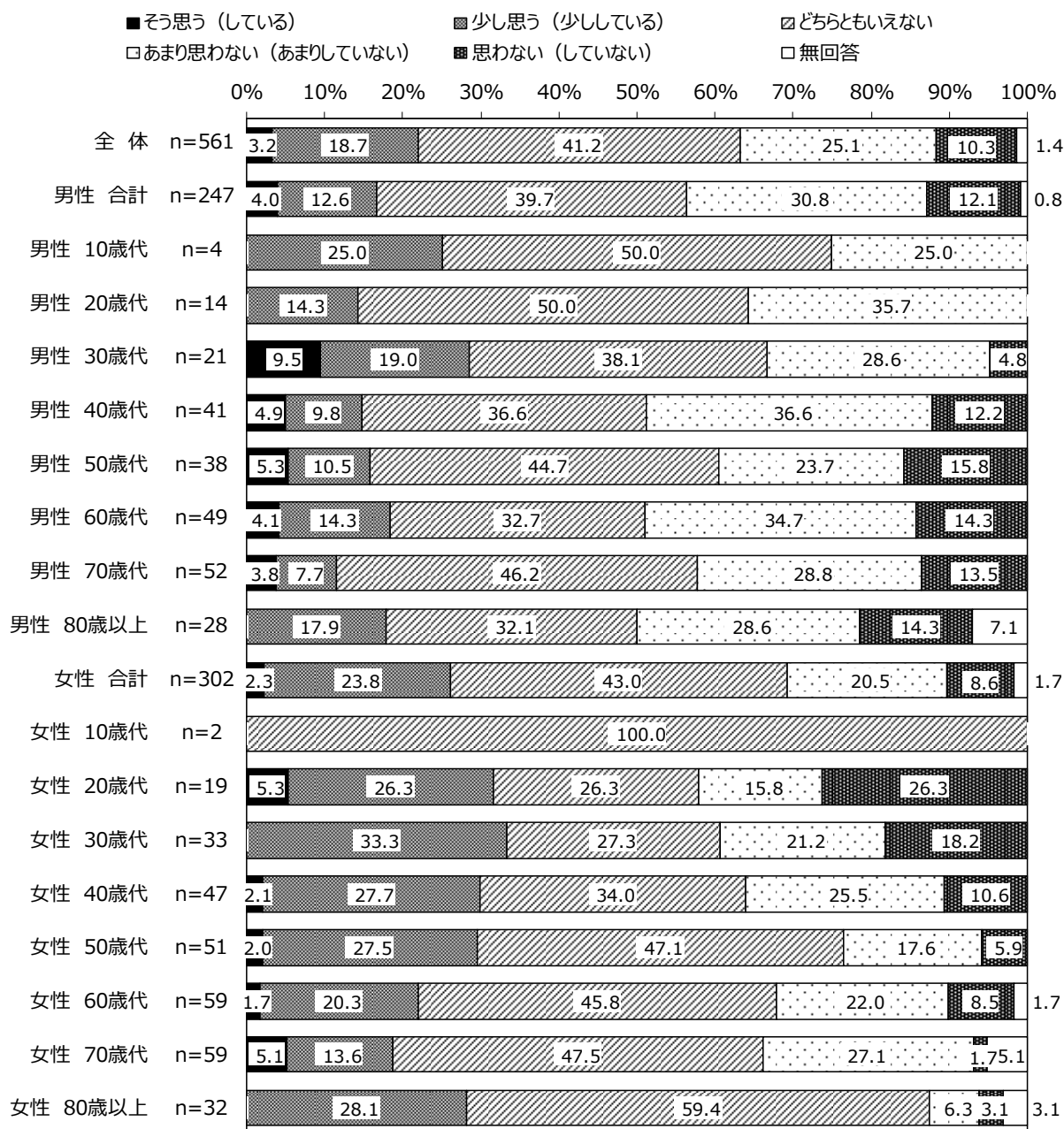
令和6年度と比較すると、「そう思う（している）」と「少し思う（少ししている）」を合わせた割合は、概ね横ばいとなっています。



【性別年代別】

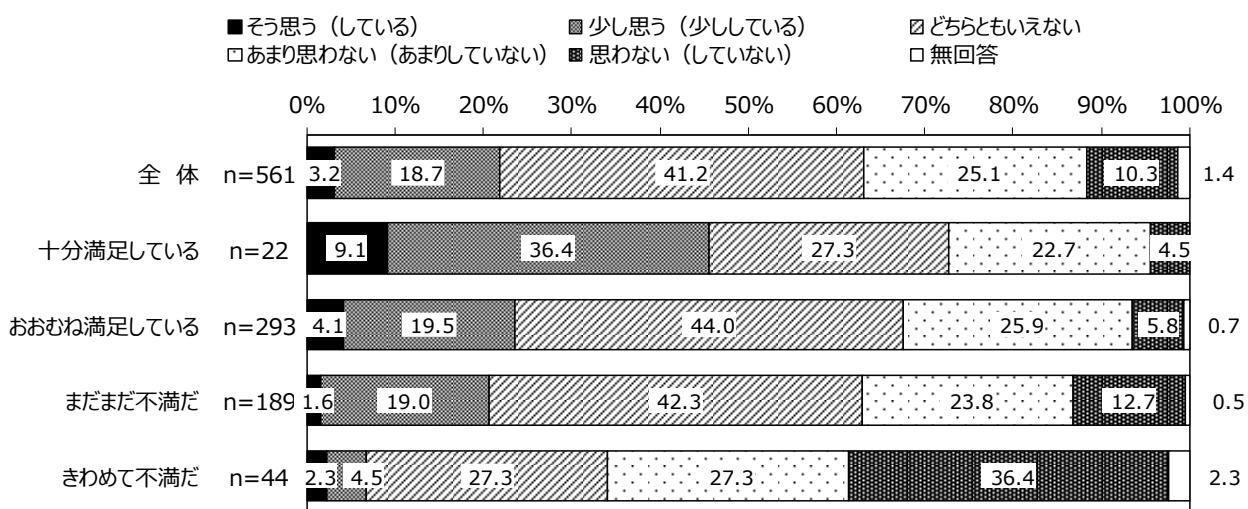
男女別にみると、「あまり思わない（あまりしていない）」と「思わない（していない）」を合わせた割合は、男性が42.9%、女性が29.1%と、男性が13.8ポイント上回っています。

「そう思う（している）」と「少し思う（少ししている）」を合わせた割合は、30歳代の女性が33.3%で最も高くなっています。



【くらしの満足度別】

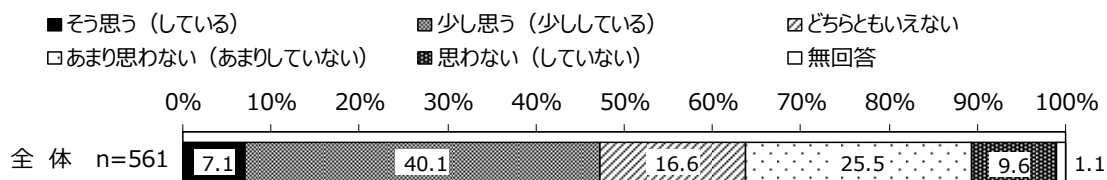
「そう思う（している）」と「少し思う（少ししている）」を合わせた割合は、「十分満足している」「おおむね満足している」と答えた人ほど高くなっています。



⑤ あなた自身、災害のための備えをしていますか

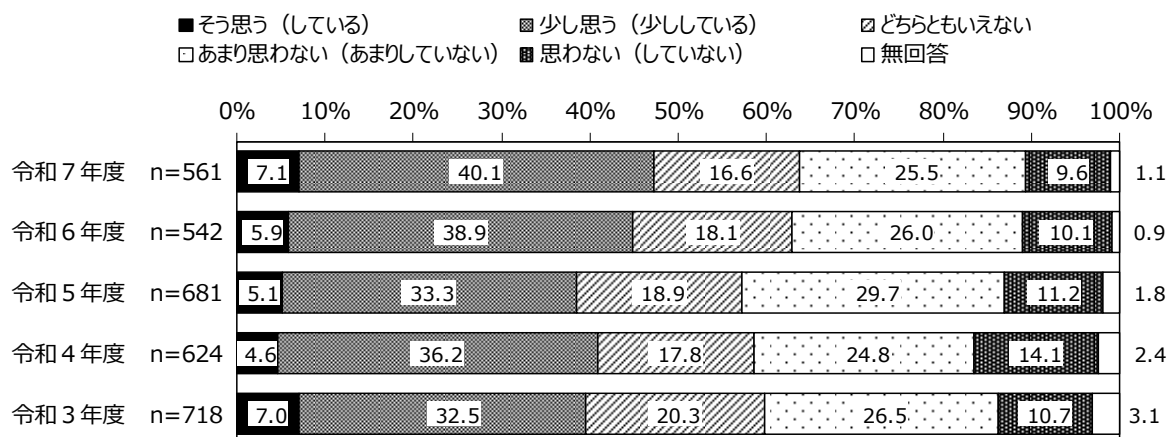
「少し思う（少ししている）」の割合が40.1%と最も高く、次いで「あまり思わない（あまりしていない）」の割合が25.5%、「どちらともいえない」の割合が16.6%となっています。

「そう思う（している）」と「少し思う（少ししている）」を合わせた割合は47.2%となっています。



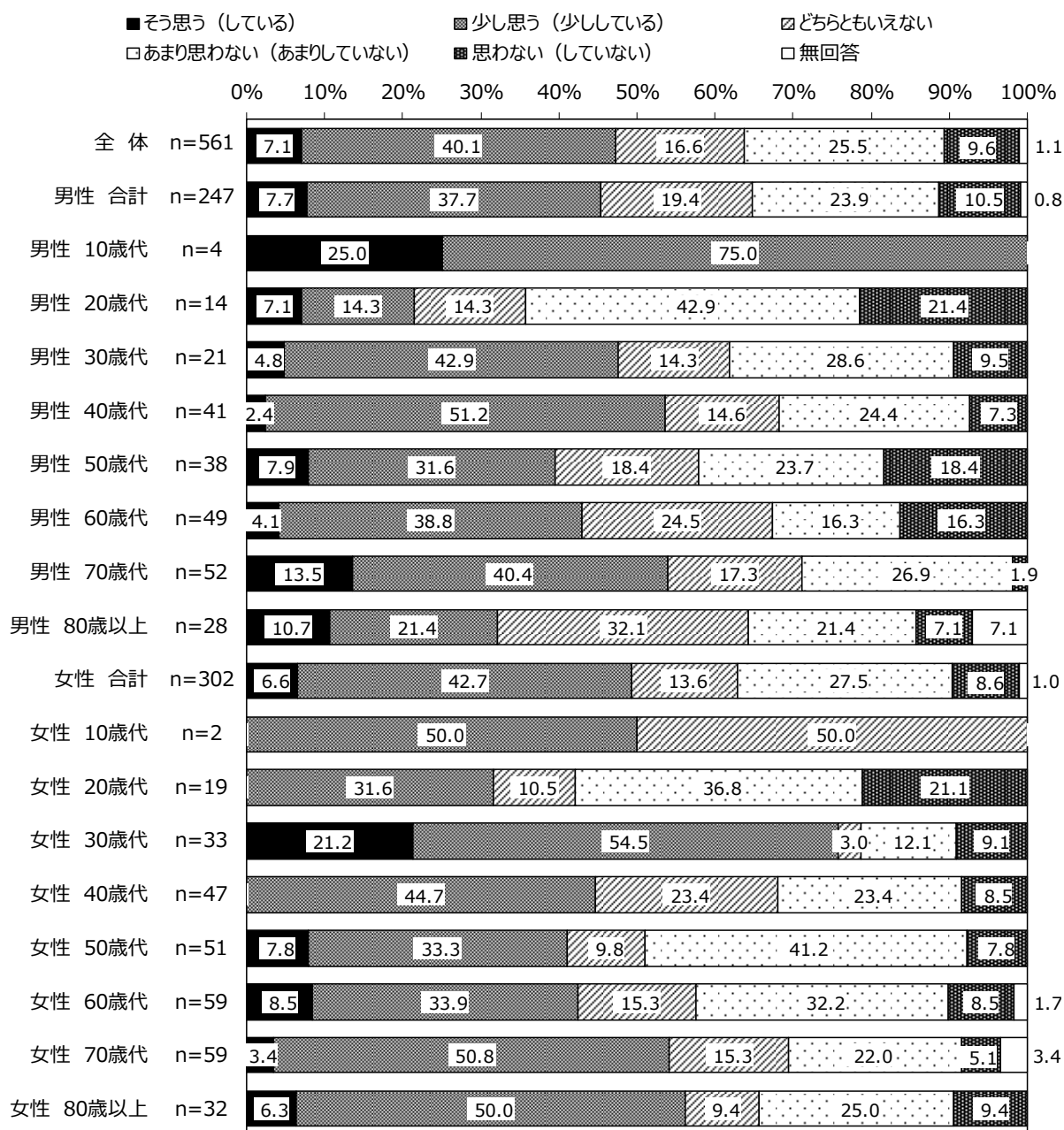
【経年比較】

「そう思う（している）」と「少し思う（少ししている）」を合わせた割合は、概ね上昇傾向となっています。



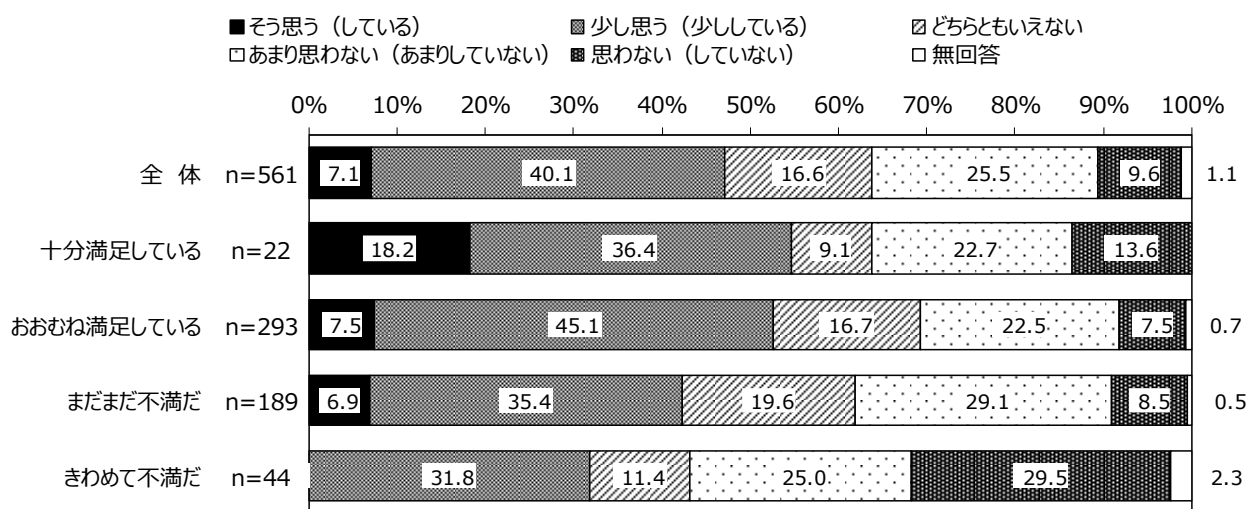
【性別年代別】

「そう思う（している）」と「少し思う（少ししている）」を合わせた割合は、30歳代の女性が75.7%で最も高くなっています。



【くらしの満足度別】

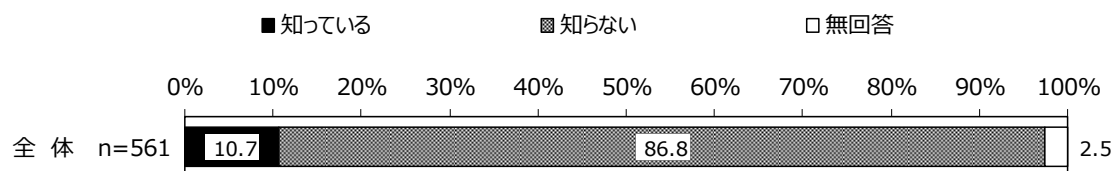
「そう思う（している）」と「少し思う（少ししている）」を合わせた割合は、「十分満足している」「おおむね満足している」と答えた人ほど高くなっています。



(5) まち・ひと・しごと創生総合戦略について（企画課）

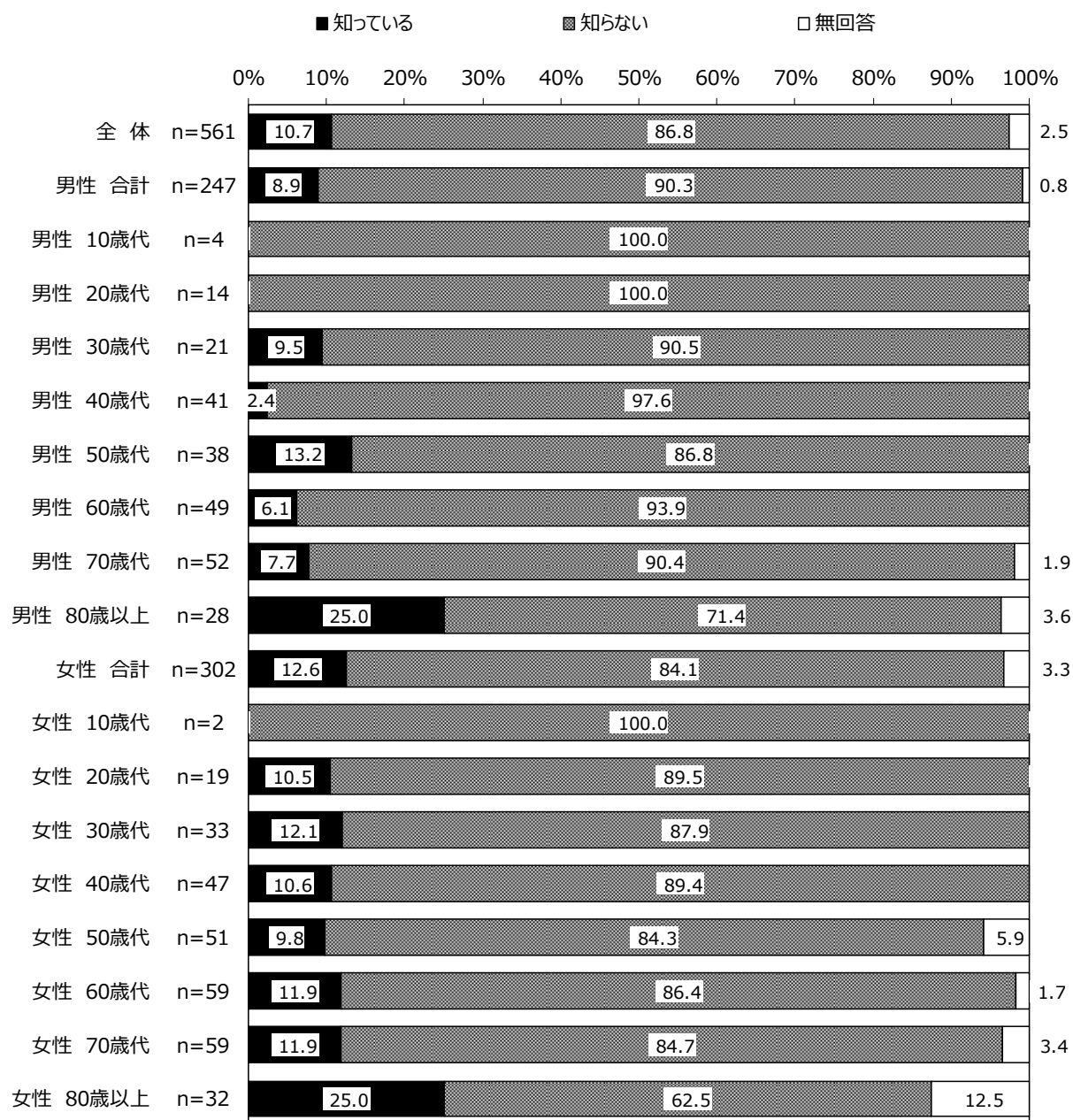
問 20 美濃加茂市では、まち・ひと・しごと創生総合戦略を推進していることを知っていますか
(○は1つ)

「知っている」の割合が 10.7%、「知らない」の割合が 86.8%となっています。



【性別年代別】

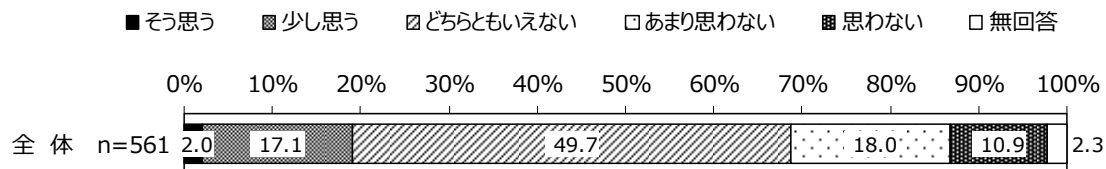
いずれも「知らない」の割合が最も高くなっています。



問 21 美濃加茂市は教育に関する事業が充実したまちであると思いますか（○は1つ）

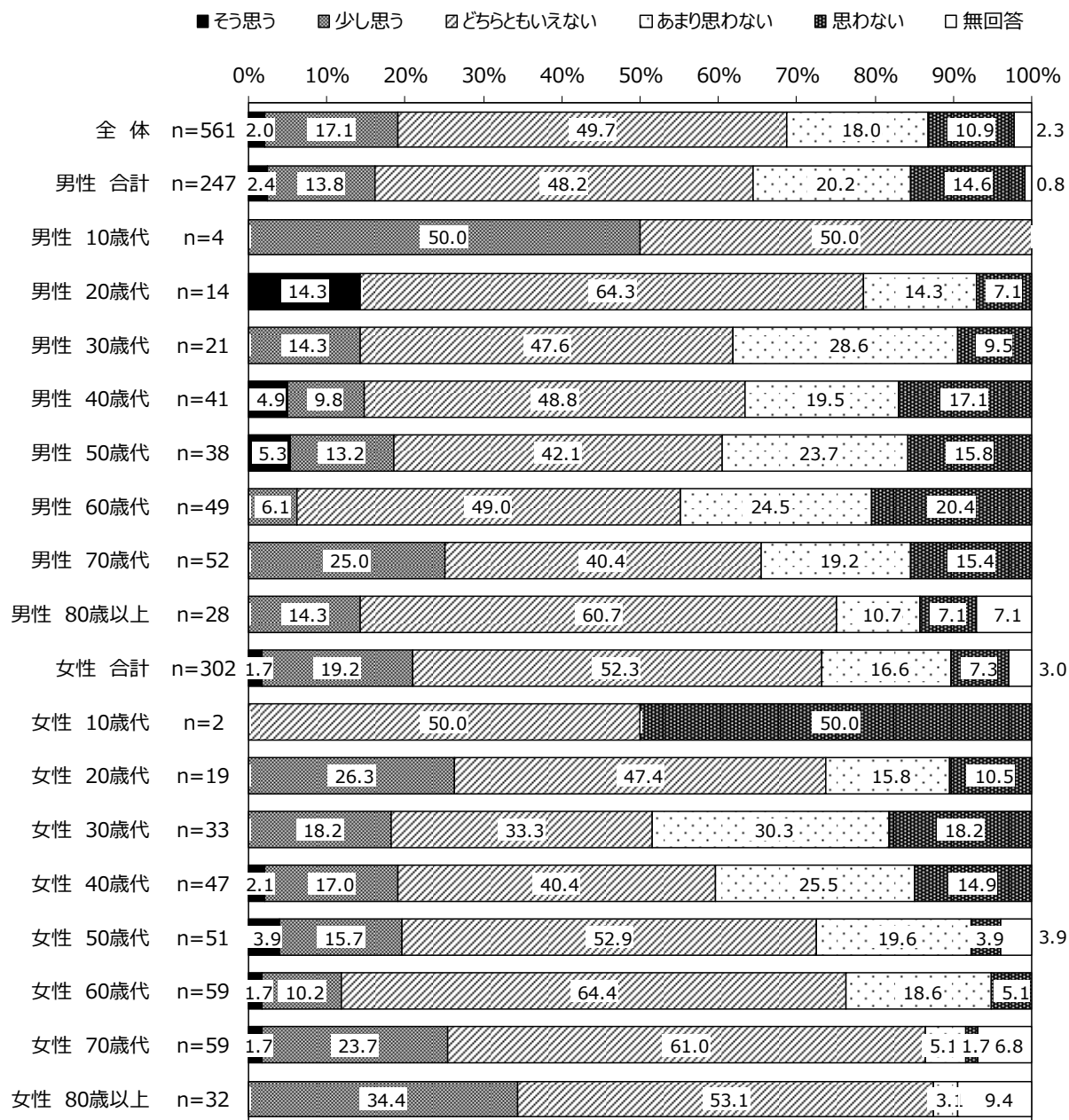
「どちらともいえない」の割合が 49.7%と最も高く、次いで「あまり思わない」の割合が 18.0%、「少し思う」の割合が 17.1%となっています。

「そう思う」と「少し思う」を合わせた割合は 19.1%となっています。



【性別年代別】

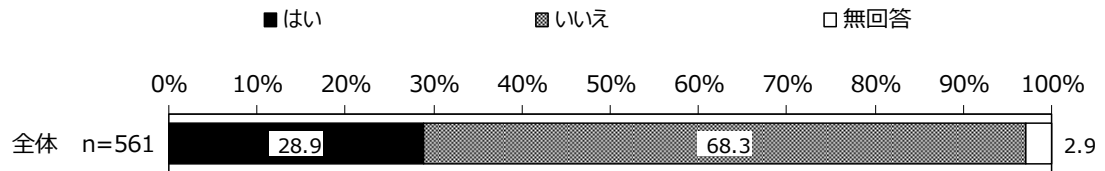
男女別にみると、「あまり思わない」と「思わない」を合わせた割合は、男性が34.8%、女性が23.9%と、男性が10.9ポイント上回っています。また、同割合は、女性では年代が下がるにつれて高く、女性の30歳代が48.5%で最も高くなっています。



(6) 立地適正化計画について（都市計画課）

問 22-1 美濃太田駅や古井駅からおおむね 1 km以内にお住まいですか（○は 1 つ）

「はい」の割合が 28.9%、「いいえ」の割合が 68.3%となっています。

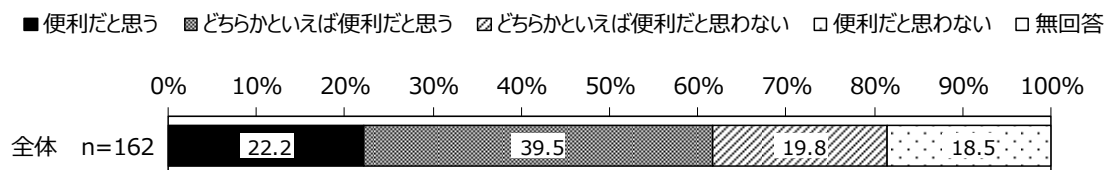


問 22-1 で「1. はい」とお答えの方にお聞きします

問 22-2 美濃太田駅、古井駅の周辺に生活利便施設（商業施設や医療施設など）があり「便利だ」と思いますか（○は 1 つ）

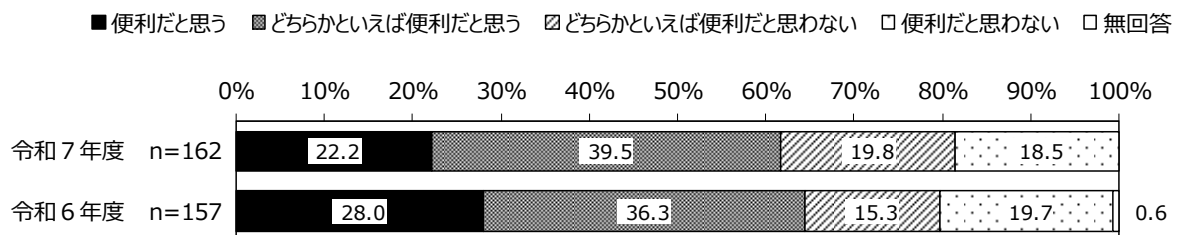
「どちらかといえば便利だと思う」の割合が 39.5%と最も高く、次いで「便利だと思う」の割合が 22.2%、「どちらかといえば便利だと思わない」の割合が 19.8%となっています。

「便利だと思う」と「どちらかといえば便利だと思う」を合わせた割合は 61.7%となっています。



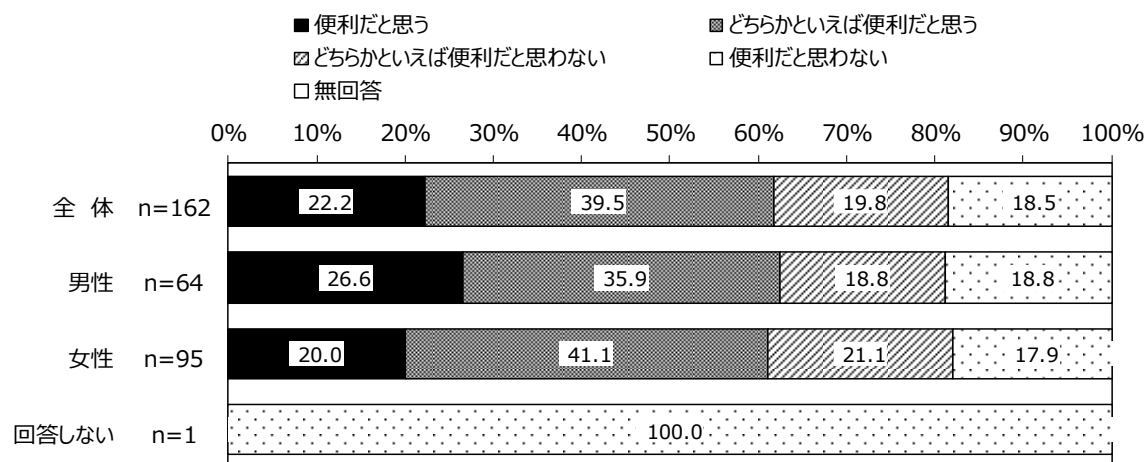
【経年比較】

令和 6 年度と比較すると、「便利だと思う」と「どちらかといえば便利だと思う」を合わせた割合に大きな差はみられません。



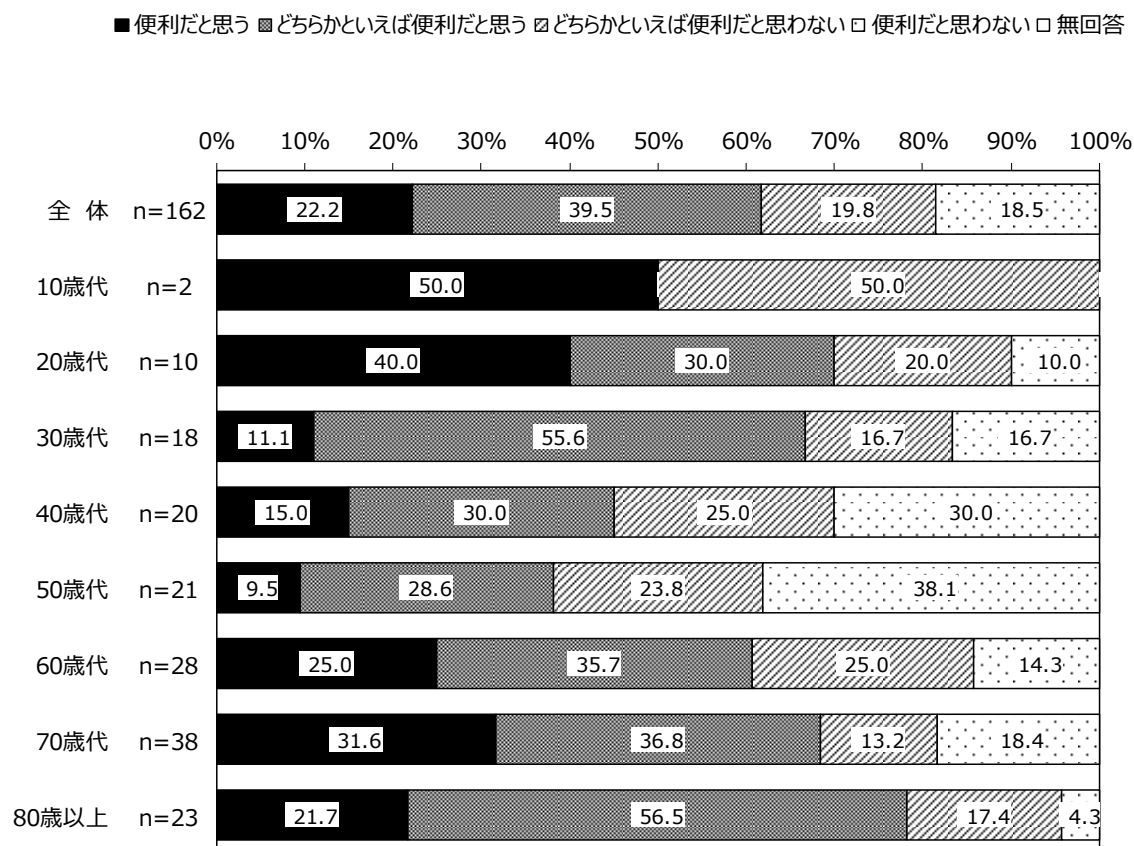
【性別】

「便利だと思う」と「どちらかといえば便利だと思う」を合わせた割合は、男性と女性で大きな差はみられません。



【年代別】

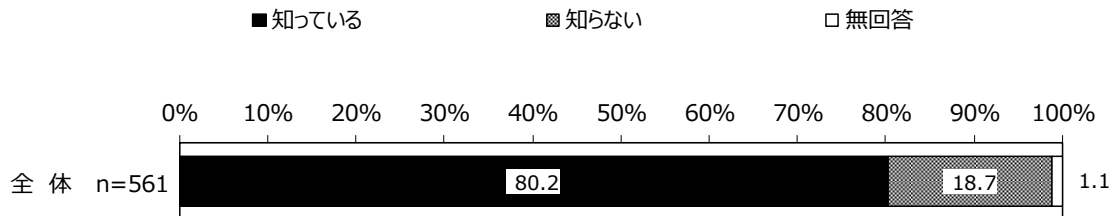
「便利だと思う」と「どちらかといえば便利だと思う」を合わせた割合は、70 歳代以上の高齢層で高くなっています。一方、「どちらかといえば便利だと思わない」と「便利だと思わない」を合わせた割合は、40 歳代と 50 歳代で高くなっています。



(7) 市役所の新庁舎整備について（新庁舎整備推進課）

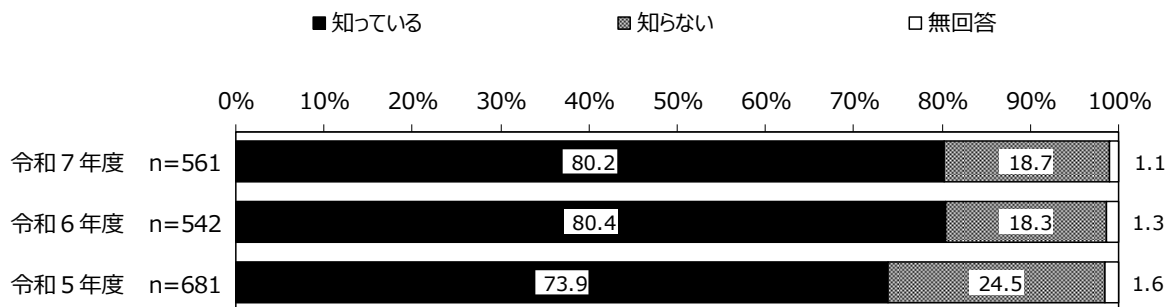
問 23 現在、市で新庁舎整備事業が行われていることを知っていますか（○は1つ）

「知っている」の割合が 80.2%、「知らない」の割合が 18.7%となっています。



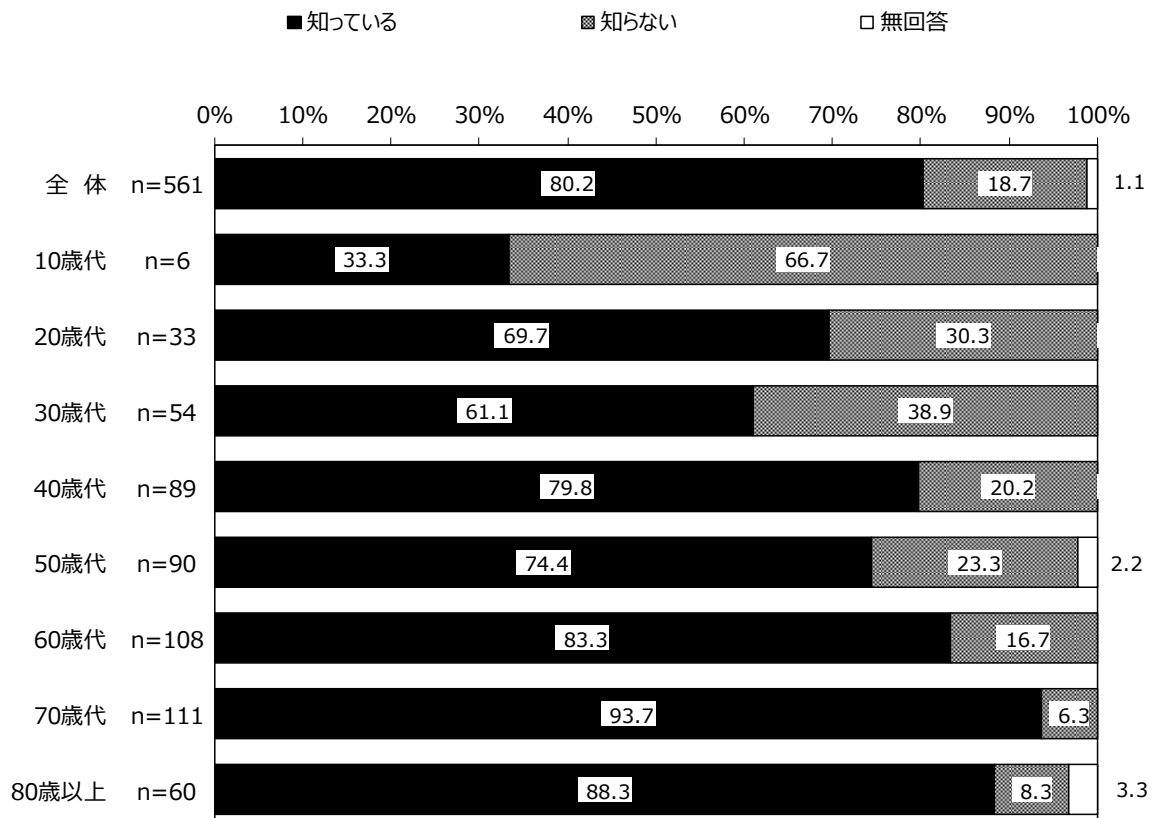
【経年比較】

令和6年度と比較すると、大きな差はみられません。



【年代別】

「知っている」の割合が最も高いのは70歳代で93.7%となっています。

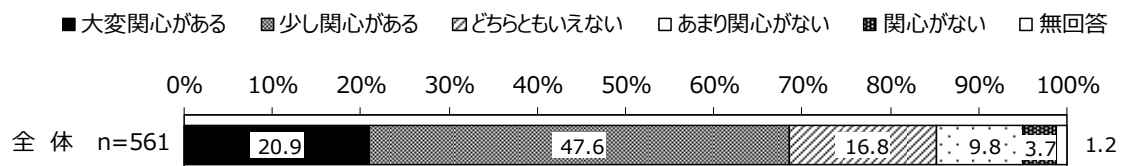


(8) 公共施設について（施設経営課）

問 24 市では、今後、公共施設の老朽化に伴い、多くの施設で大規模改修や建替えなどが必要になりますが、人口減少や税収減などにより、それらの施設のすべてを建替え、維持していくことは困難となる見込みです。公共施設の現状や課題についてどのくらい関心がありますか（○は1つ）

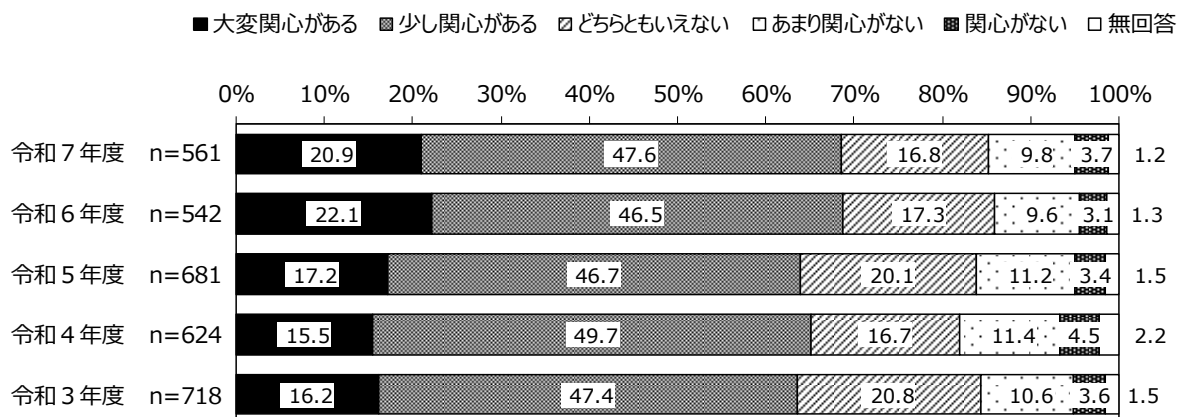
「少し関心がある」の割合が 47.6%と最も高く、次いで「大変関心がある」の割合が 20.9%、「どちらともいえない」の割合 16.8%となっています。

「大変関心がある」と「少し関心がある」を合わせた割合は 68.5%となっています。



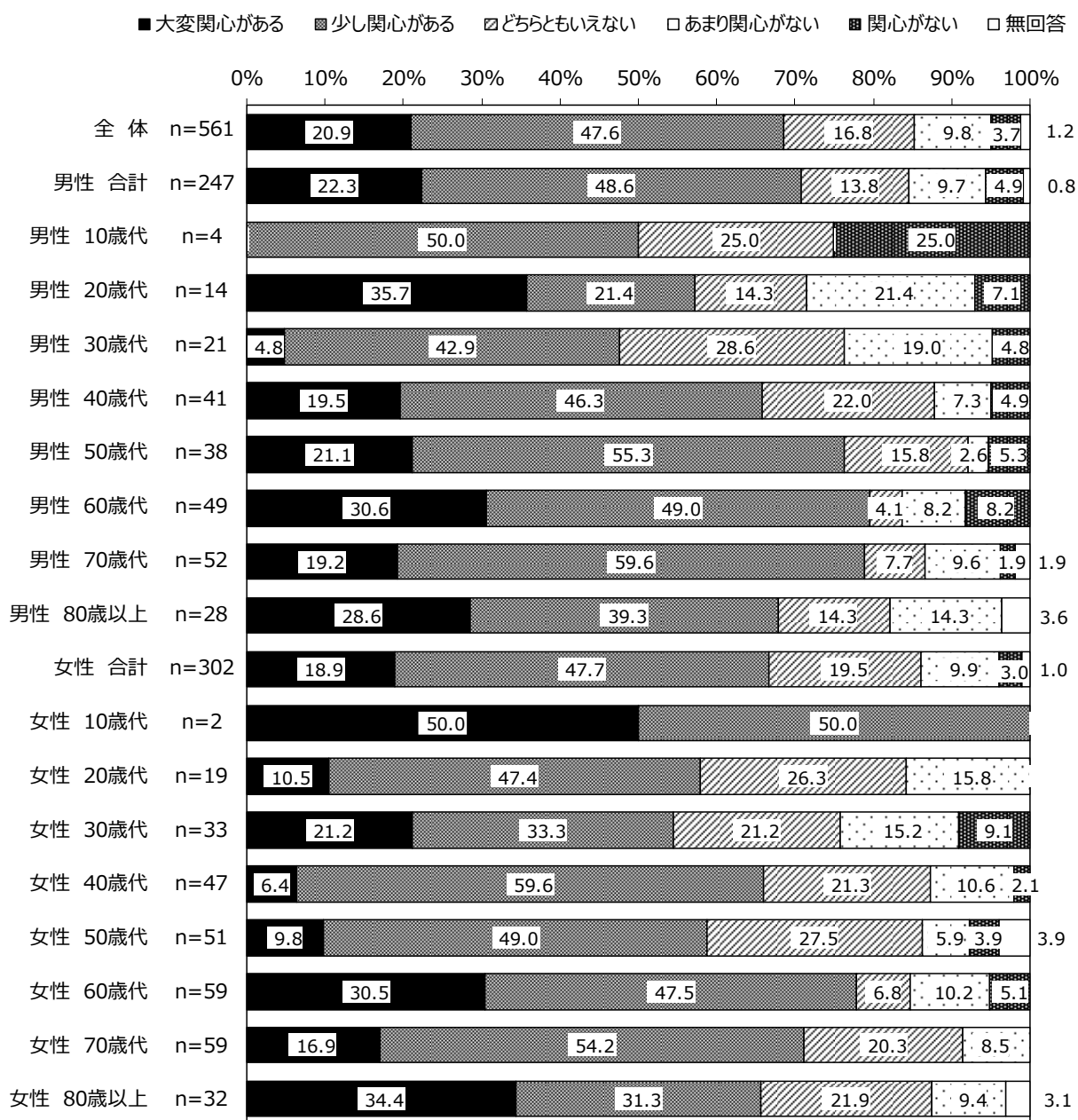
【経年比較】

令和6年度と比較すると、「大変関心がある」と「少し関心がある」を合わせた割合は、概ね横ばいとなっています。



【性別年代別】

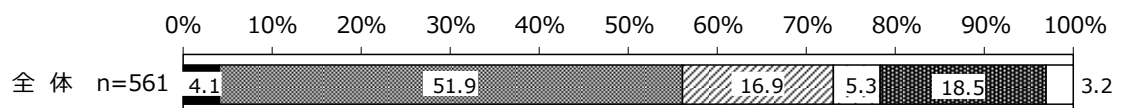
「大変関心がある」と「少し関心がある」を合わせた割合は、60歳代の男性が79.6%で最も高くなっています。



問 25 あなたは、公共施設を今後どのようにしていくべきだと思いますか。適切だと考えるものを選んでください（○は1つ）

「統廃合・複合化・民間活用などにより、一定のサービスを維持しつつもできるだけ公共施設を減らしていくべきである」の割合が 51.9%と最も高く、次いで「わからない」の割合が 18.5%、「管理運営方法の見直しによる経費削減や利用料金の値上げ、借金などにより、今ある公共施設を維持していくべきである」の割合が 16.9%となっています。

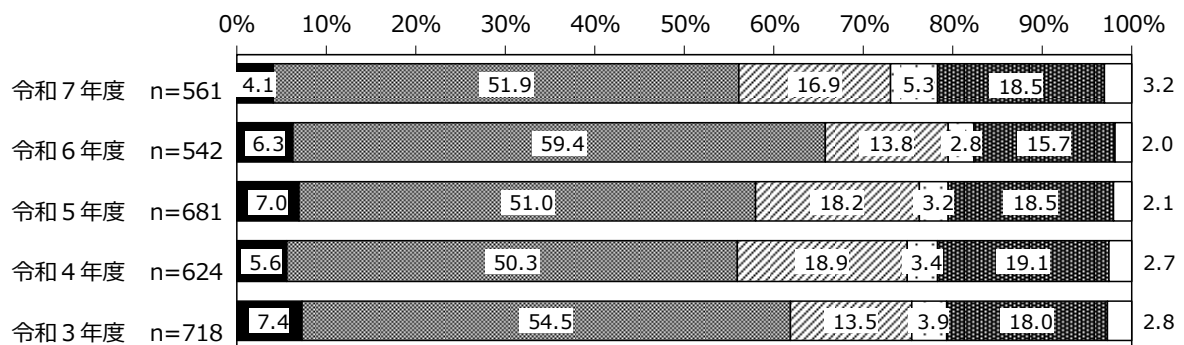
- 公共施設の維持には費用がかかるため、積極的に減らしていくべきである
- ▣ 統廃合・複合化・民間活用などにより、一定のサービスを維持しつつもできるだけ公共施設を減らしていくべきである
- ▢ 管理運営方法の見直しによる経費削減や利用料金の値上げ、借金などにより、今ある公共施設を維持していくべきである
- 公共施設はまだ不足しているので、他のサービスを削減したり多額の借金をしたりしても、公共施設をもっと増やしていくべきである
- わからない
- 無回答



【経年比較】

令和6年度と比較すると、「統廃合・複合化・民間活用などにより、一定のサービスを維持しつつもできるだけ公共施設を減らしていくべきである」の割合が 7.5 ポイント低下しています。

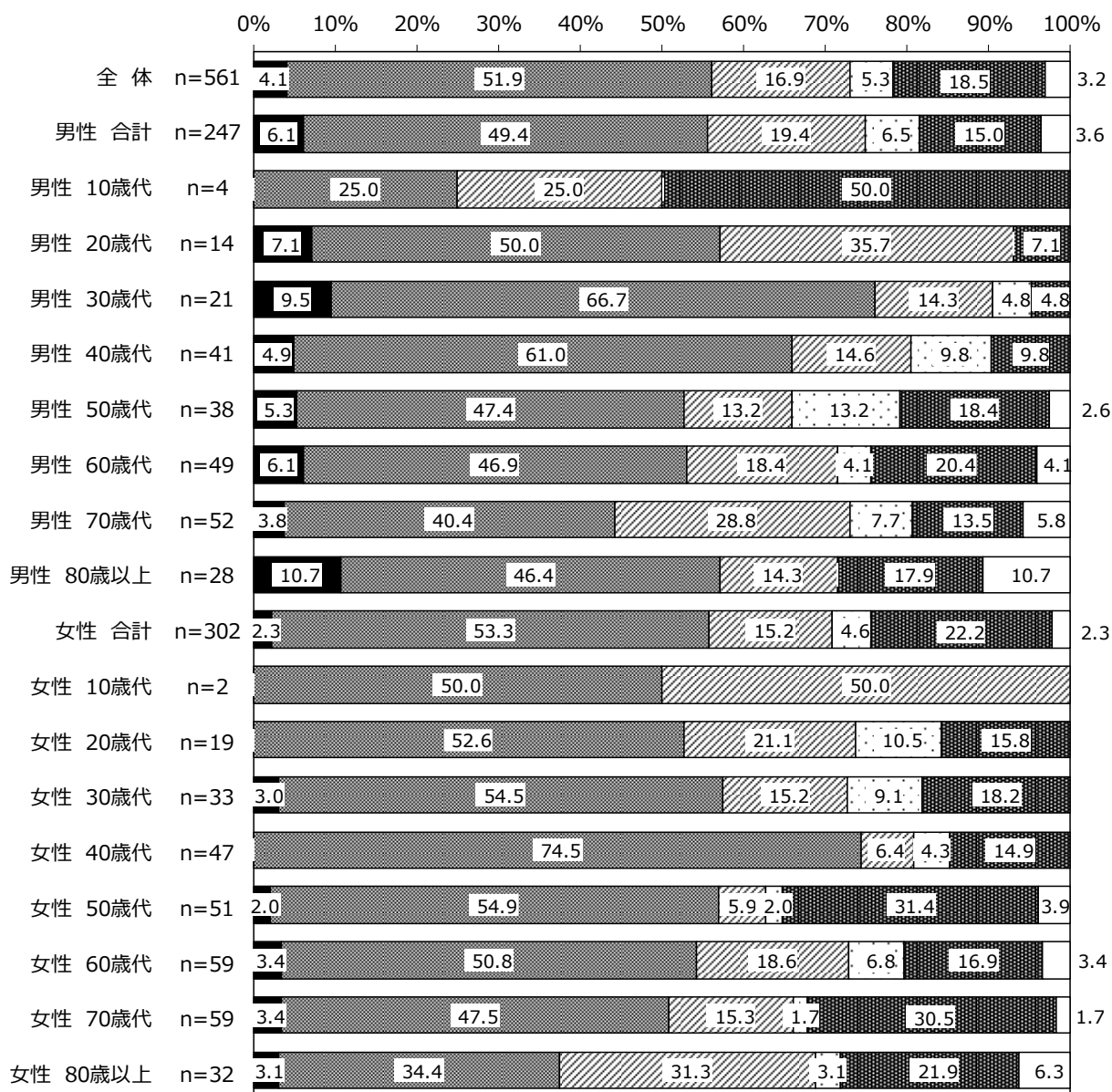
- 公共施設の維持には費用がかかるため、積極的に減らしていくべきである
- ▣ 統廃合・複合化・民間活用などにより、一定のサービスを維持しつつもできるだけ公共施設を減らしていくべきである
- ▢ 管理運営方法の見直しによる経費削減や利用料金の値上げ、借金などにより、今ある公共施設を維持していくべきである
- 公共施設はまだ不足しているので、他のサービスを削減したり多額の借金をしたりしても、公共施設をもっと増やしていくべきである
- わからない
- 無回答



【性別年代別】

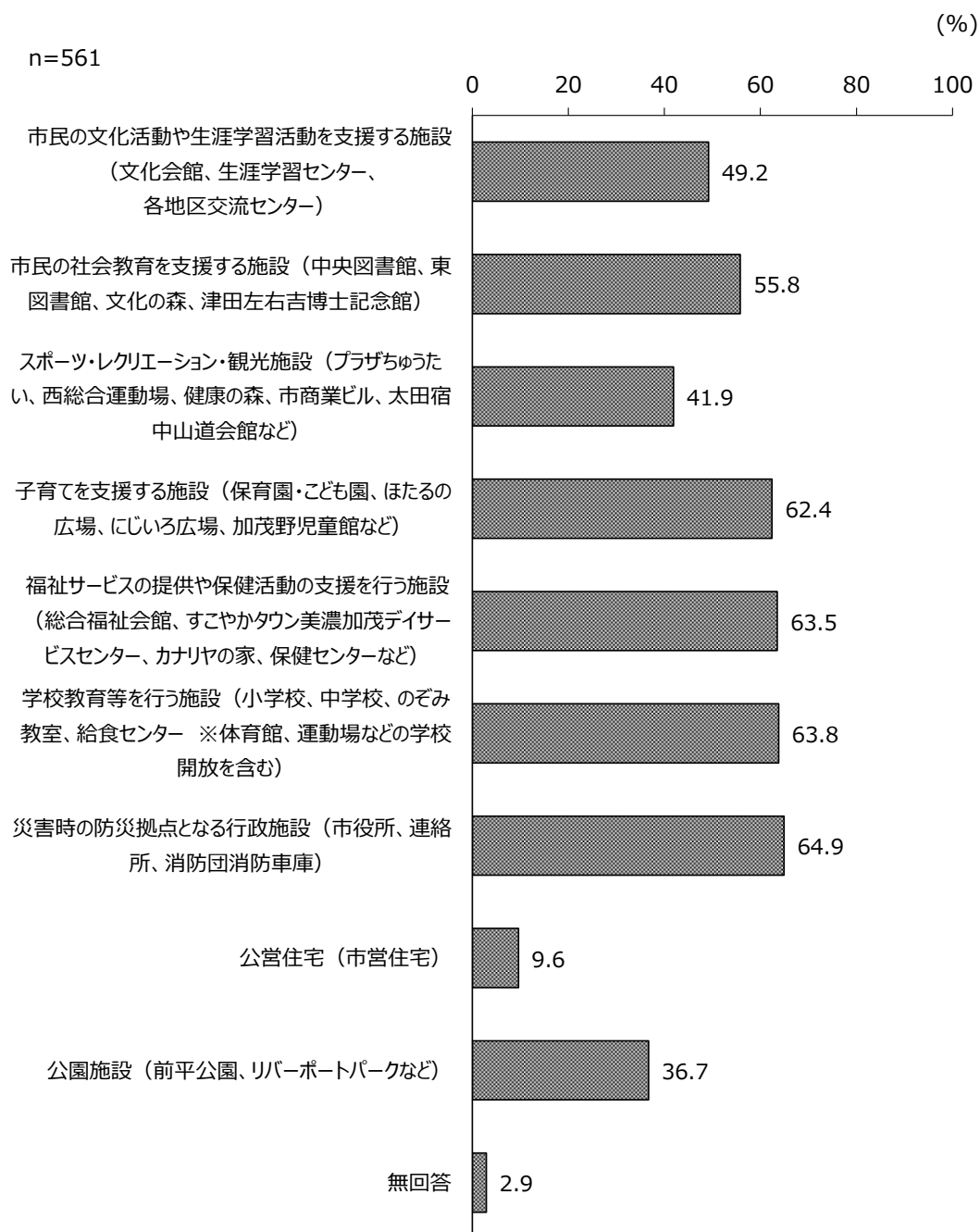
「統廃合・複合化・民間活用などにより、一定のサービスを維持しつつもできるだけ公共施設を減らしていくべきである」は40歳代の女性が74.5%で最も高くなっています。

- 公共施設の維持には費用がかかるため、積極的に減らしていくべきである
- ▨ 統廃合・複合化・民間活用などにより、一定のサービスを維持しつつもできるだけ公共施設を減らしていくべきである
- ▨ 管理運営方法の見直しによる経費削減や利用料金の値上げ、借金などにより、今ある公共施設を維持していくべきである
- 公共施設はまだ不足しているので、他のサービスを削減したり多額の借金をしたりしても、公共施設をもっと増やしていくべきである
- わからない
- 無回答



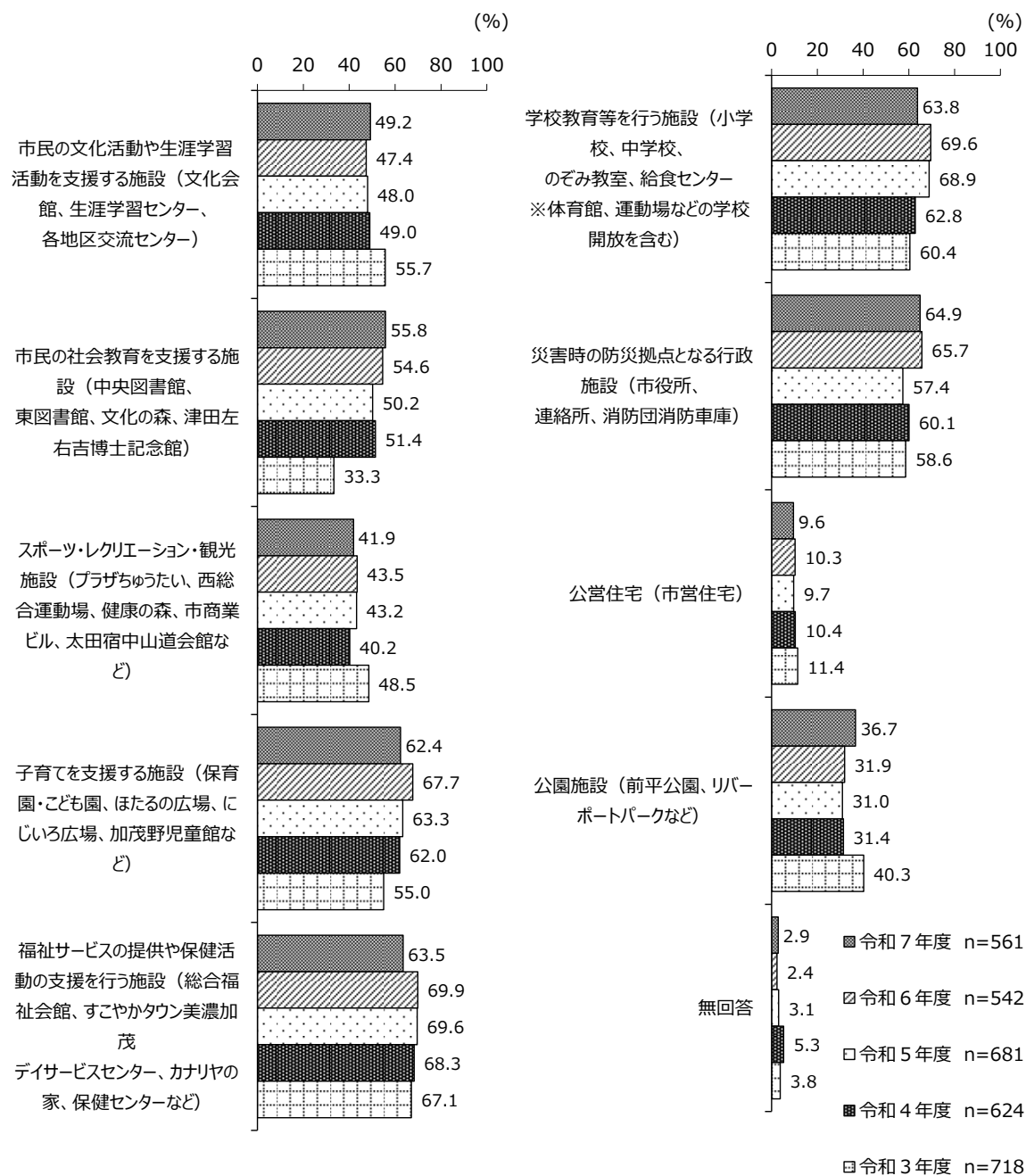
問 26 市が将来にわたって優先的に維持していくべきと考える公共施設を5つ選んでください
(優先すべきもの5つに○)

「災害時の防災拠点となる行政施設（市役所、連絡所、消防団消防車庫）」の割合が64.9%と最も高く、次いで「学校教育等を行う施設（小学校、中学校、のぞみ教室、給食センター ※体育館、運動場などの学校開放を含む）」の割合が63.8%、「福祉サービスの提供や保健活動の支援を行う施設（総合福祉会館、すこやかタウン美濃加茂デイサービスセンター、カナリヤの家、保健センターなど）」の割合が63.5%となっています。



【経年比較】

令和6年度と比較すると、大きな差はみられません。



【性別年代別】

「スポーツ・レクリエーション・観光施設（プラザちゅうたい、西総合運動場、健康の森、市商業ビル、太田宿中山道会館など）」は男性が48.2%、女性が37.1%と、男性が11.1ポイント上回っています。また、「公園施設（前平公園、リバーポートパークなど）」は男性が42.9%、女性が31.5%と、男性が11.4ポイント上回っています。

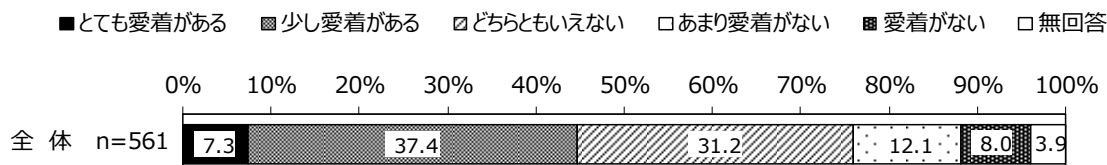
(上段:件数 下段:%)

		合計	市民の文化活動や生涯学習活動を支援する施設(文化会館、生涯学習センター、各地区交流センター)	市民の社会教育を支援する施設(中央図書館、東図書館、文化の森、津田左右吉博士記念館)	スポーツ・レクリエーション・観光施設(プラザちゅうたい、西総合運動場、健康の森、市商業ビル、太田宿中山道会館など)	子育てを支援する施設(保育園・こども園、ほたるの広場、加茂野児童館など)	福祉サービスの提供や保健活動の支援を行う施設(総合福祉会館、すこやかタウン美濃加茂デイサービスセンター、カナリヤの家、保健センターなど)	学校教育等を行う施設(小学校、中学校、のぞみ教室、給食センター ※体育館、運動場などの学校開放を含む)	災害時の防災拠点となる行政施設(市役所、連絡所、消防団消防車庫)	公営住宅(市営住宅)	公園施設(前平公園、リバーポートパークなど)	無回答
全 体		561 100.0	276 49.2	313 55.8	235 41.9	350 62.4	356 63.5	358 63.8	364 64.9	54 9.6	206 36.7	16 2.9
性別年代別	男性 合計	247 100.0	110 44.5	137 55.5	119 48.2	155 62.8	149 60.3	159 64.4	149 60.3	21 8.5	106 42.9	4 1.6
	男性 10歳代	4 100.0	2 50.0	4 100.0	-	4 100.0	2 50.0	2 50.0	3 75.0	1 25.0	2 50.0	-
	男性 20歳代	14 100.0	3 21.4	7 50.0	8 57.1	13 92.9	6 42.9	11 78.6	7 50.0	2 14.3	9 64.3	-
	男性 30歳代	21 100.0	7 33.3	13 61.9	10 47.6	18 85.7	10 47.6	17 81.0	11 52.4	2 9.5	14 66.7	-
	男性 40歳代	41 100.0	13 31.7	24 58.5	24 58.5	28 68.3	19 46.3	34 82.9	24 58.5	3 7.3	20 48.8	1 2.4
	男性 50歳代	38 100.0	15 39.5	22 57.9	22 57.9	22 57.9	19 50.0	25 65.8	20 52.6	5 13.2	18 47.4	-
	男性 60歳代	49 100.0	21 42.9	27 55.1	20 40.8	29 59.2	36 73.5	26 53.1	34 69.4	5 10.2	21 42.9	-
	男性 70歳代	52 100.0	31 59.6	27 51.9	21 40.4	28 53.8	39 75.0	32 61.5	35 67.3	3 5.8	14 26.9	-
	男性 80歳以上	28 100.0	18 64.3	13 46.4	14 50.0	13 46.4	18 64.3	12 42.9	15 53.6	-	8 28.6	3 10.7
	女性 合計	302 100.0	161 53.3	168 55.6	112 37.1	190 62.9	204 67.5	191 63.2	210 69.5	33 10.9	95 31.5	10 3.3
	女性 10歳代	2 100.0	-	2 100.0	2 100.0	2 100.0	-	2 100.0	1 50.0	-	1 50.0	-
	女性 20歳代	19 100.0	5 26.3	13 68.4	8 42.1	16 84.2	13 68.4	15 78.9	9 47.4	6 31.6	10 52.6	-
	女性 30歳代	33 100.0	13 39.4	23 69.7	10 30.3	24 72.7	17 51.5	28 84.8	20 60.6	3 9.1	22 66.7	-
	女性 40歳代	47 100.0	25 53.2	30 63.8	15 31.9	30 63.8	38 80.9	31 66.0	36 76.6	3 6.4	18 38.3	-
	女性 50歳代	51 100.0	29 56.9	30 58.8	18 35.3	27 52.9	39 76.5	27 52.9	40 78.4	6 11.8	16 31.4	3 5.9
	女性 60歳代	59 100.0	34 57.6	29 49.2	29 49.2	40 67.8	40 67.8	42 71.2	37 62.7	5 8.5	16 27.1	1 1.7
	女性 70歳代	59 100.0	32 54.2	27 45.8	18 30.5	32 54.2	39 66.1	31 52.5	45 76.3	7 11.9	8 13.6	2 3.4
	女性 80歳以上	32 100.0	23 71.9	14 43.8	12 37.5	19 59.4	18 56.3	15 46.9	22 68.8	3 9.4	4 12.5	4 12.5

問 27 美濃加茂市の公共施設についてどのくらい愛着がありますか（○は1つ）

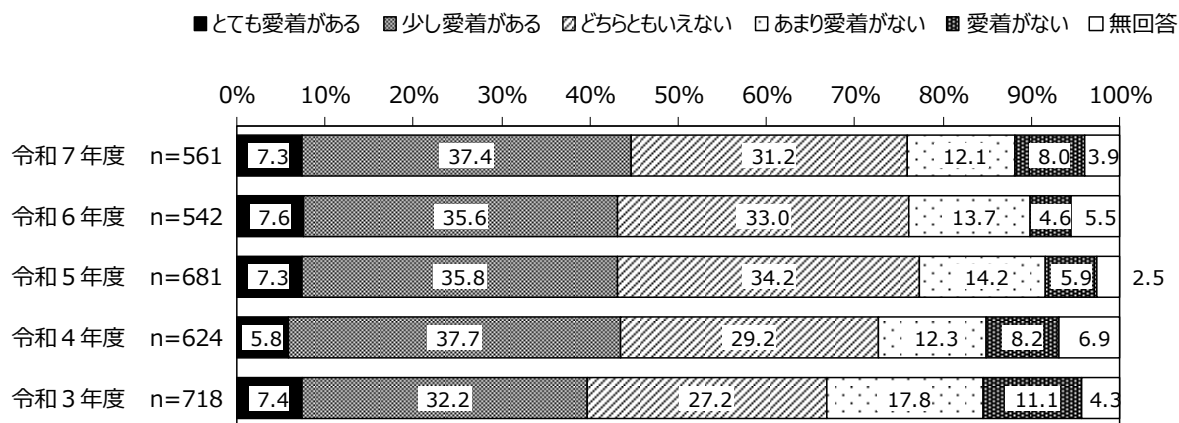
「少し愛着がある」の割合が 37.4%と最も高く、次いで「どちらともいえない」の割合が 31.2%、「あまり愛着がない」の割合が 12.1%となっています。

「とても愛着がある」と「少し愛着がある」を合わせた割合は 44.7%となっています。



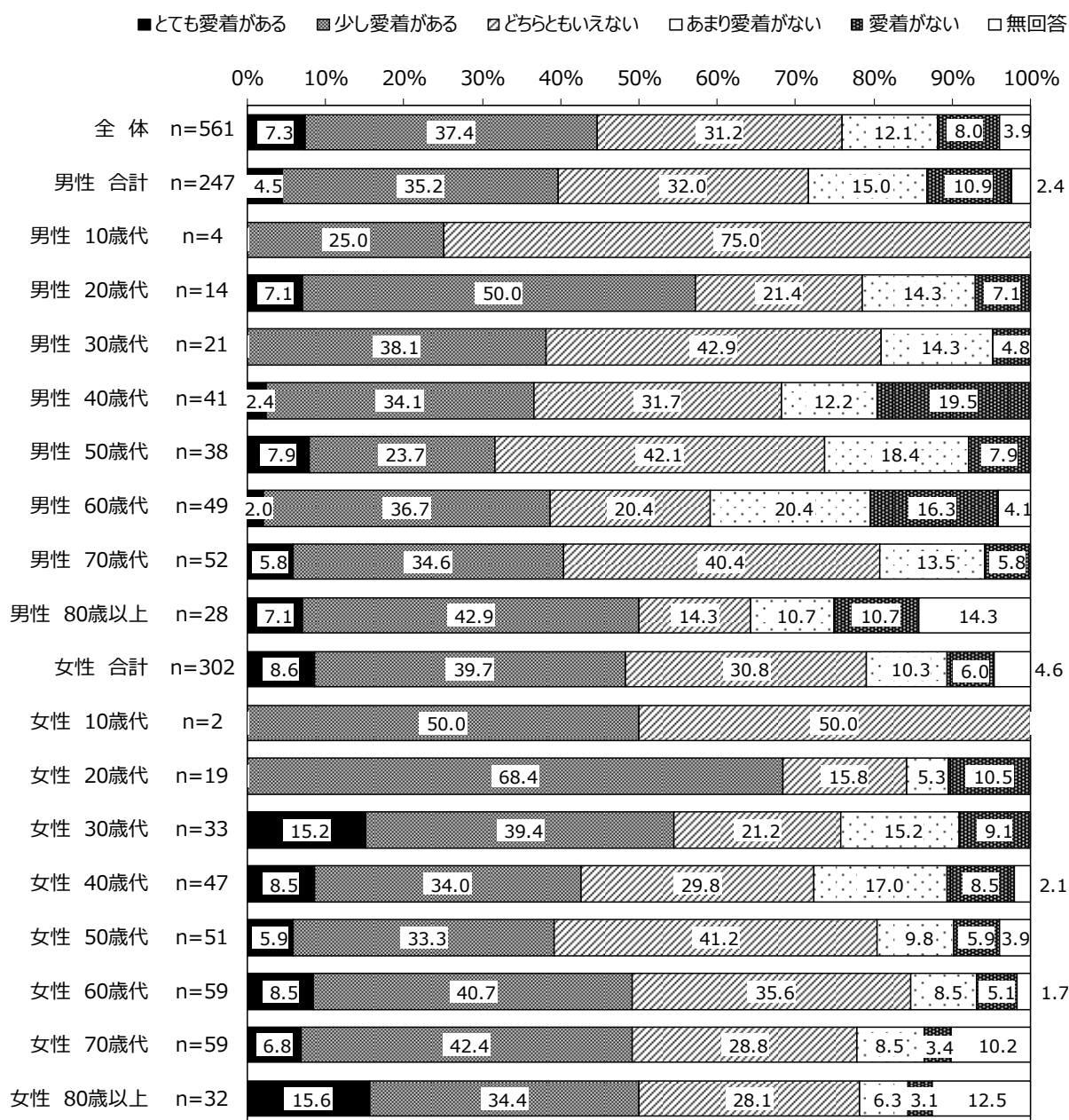
【経年比較】

令和6年度と比較すると、「とても愛着がある」と「少し愛着がある」を合わせた割合に大きな差はみられません。



【性別年代別】

「とても愛着がある」と「少し愛着がある」を合わせた割合は、男性が 39.7%、女性が 48.3%と、女性が 8.6 ポイント上回っています。



問 28 あなたの好きな公共施設とその理由を教えてください

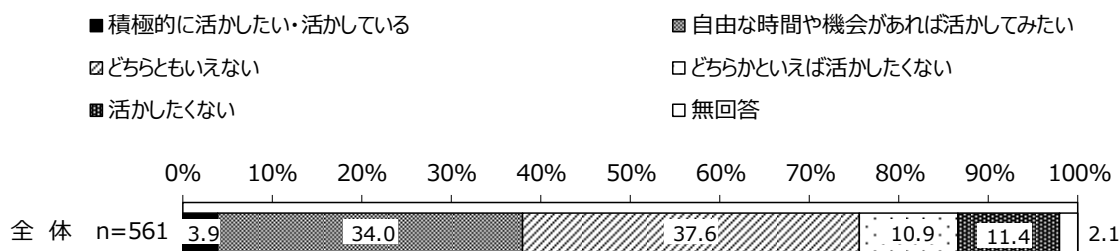
施設名	好きな理由（一部抜粋）
前平公園（70 件）	・ 歩いてよし！ながめてよし！運動によし！ ・ 遊具が新設されて子供を遊ばせやすくなった。 ・ 小さい頃から慣れ親しんだ公園。
図書館（67 件）	・ 沢山の蔵書があり、いつでも借りて読むことが出来る。 ・ 地域の情報、さまざまな本に出会える場所。 ・ 本を読むのが好きだから。東図書館で借りた本でも中央図書館に返すことができたり、どこの図書館に目当ての本があるかネット検索できて利用しやすい。
文化の森（57 件）	・ 子供と一緒に楽しみながら学習できるし、子供達が学校の授業や行事で活動して楽しんでいる為。 ・ 美術館で企画されるものが興味深い。文化レベルの高さ、なにげに販売しているグッズがセンスよい。 ・ 森の中の施設で気持ち良く、色々な体験もできる。
健康の森（43 件）	・ 自然が豊かで、きちんと手入れされているから。 ・ 健康の為に考えられた施設だから。 ・ 小さな子どもが居る家族でも楽しめる良い場所だから。
リバーポートパーク（40 件）	・ 景観もよく、自然を生かして色々な目的での利用が可能であるから。 ・ 手軽に楽しめるバーベキュー施設がある。サップなど体験も出来る。マルシェなども開催され、人が集まる企画が豊富。 ・ 様々なイベントが開催されたり、自然を楽しめたり、珍しい体験ができるので、よく行きます。市内のみならず市外からも人が集まり、美濃加茂に活気をもたらしている施設だと感じます。
東図書館（33 件）	・ 絵本が充実し、設備が綺麗。アクセスも良い。子供たちが小さい頃は、よみきかせ等すごくお世話になったため。 ・ 自宅の近くにあり、災害時の防災処点としても利用できる。 ・ 静かに勉強できる。
文化会館（24 件）	・ 映画、音楽、劇を観て楽しめるから。 ・ よく利用する施設であり、ホールもいつもきれいにされていて居心地よいため。 ・ 検診、学校行事、何度もお世話になっている。広くはなく交通の便もやや悪いが、静かで、大通りから外れているのは子供には危なくない。
プラザちゅうたい（24 件）	・ スポーツプログラムがある。 ・ 運動できるし色々な目的でつかえるから。 ・ 使用料が安い。家から近い。

交流センター（21 件）	・ 家の近くで、使い勝手が良い。 ・ 自治会関係、税金の支払い等利用するから。 ・ 趣味を通して、人のつながりが出来る。
小・中学校（21 件）	・ こどもたちの元気な姿がみえる。 ・ 幼少期の教育の場としてなくてはならない、大切な場と思う。 ・ 自分達が育った母校だから。
太田宿中山道会館（19 件）	・ 清潔で落ち着いた雰囲気があり、食事がおいしいから。 ・ 市民のための様々な取り組みがされ、集まりやすく、憩いの場となっている。職員の方も親切。
さくらの森（15 件）	・ 春にはきれいな桜が咲くから。 ・ 子供とよく行きますが、鯉もいたり、広々してたくさん走り回れるので。
総合福祉会館（14 件）	・ 子供（子育て世代）や高齢者のニーズに適っている。利用料金も安く、とてもありがたい。喫茶店も併設されていて、利用者の交流、利便性も高まり、ありがたい。 ・ ボランティア活動で利用している。
中央図書館（14 件）	・ 落ち着いて静かに本が読める環境。 ・ 蔵書が多様。
生涯学習センター（12 件）	・ 趣味の勉強、運動、講演等にご利用させてもらっています。 ・ 各種教室がある為。
保育園・こども園（11 件）	・ とてもお世話になったし、子供が大好きな場所だから。 ・ いつもお世話になっています。のびのびと過ごさせてもらえる環境、先生方がとてもすばらしいです！
加茂野交流センター（6 件）	・ 市役所にいなくても受けられる行政サービスが家の近くにある為。
カナリヤの家（6 件）	・ 子どもの発達について相談させて頂いており、真摯に対応して下さっています。
にじいろ広場（6 件）	・ 子供と家で遊び飽きたら、にじいろ広場に行き、私は気分転換になり、子供も楽しそうに遊んでくれるから。日曜日もやっているのがありがたい。
サンサンルーム（5 件）	・ 子どもが小さい時にお世話になりました。保育士さん達に話を聞いてもらったり、アドバイスをしてもらって良かったです。また、そこにいれば子どもとの時間をゆっくり作れたことが良かったです。
市役所（5 件）	・ 身近な困り事でも相談でき、アドバイスや解決してくれる。
西体育館（5 件）	・ 子供が少林寺を習っているが、柔道場があって、畳なのでやりやすくて良い！
総合運動場（4 件）	・ 幅広い年齢層が活躍できる場所。
ぎふ清流里山公園（4 件）	・ ゆっくり散策や読書ができる、1 人でも充分に楽しめる。
すこやかタウン（4 件）	・ 囲碁が出来るから。おもちゃ病院に参加出来るから。
給食センター（4 件）	・ とてもおいしい給食を作ってくれているから（低予算で）。

西総合運動場（４件）	・ 安心して遊べる。
保健センター（３件）	・ 健康維持活動で世話になっている。
蜂屋小学校（３件）	・ 自分の母校であり、子どもも通っていたので、親になっても訪れる場所。蜂屋には公園が少なく、校庭は広く遊具も多いので、自転車で集まり、土日も遊び場として使っている。
東総合運動場（２件）	・ 少年野球で何度も利用し思い入れがあるから。
蜂屋交流センター（２件）	・ 軽体操に利用している（２回／週）。
山之上小学校（２件）	・ 母校でもあり、子供の学校でもあり、夏祭りの会場やふるさと祭りの会場で使われる場所のため。
上古井交流センター（２件）	・ スポーツ教室を通して、交流の場ができています。
古井小学校（２件）	・ 母校だから。
のぞみ教室（１件）	・ デイサービスでお世話を成っています。
市営住宅（１件）	・ 住んでいるから。
市橋グラウンド（１件）	・ 家から近く、キャッチボール等安全に遊べる。Ｐ、トイレもあるからいい！！
道の駅みのかも（１件）	・ よく利用する。温泉も。
前平総合運動場（１件）	・ 近くで使いやすい。
加茂野（１件）	・ いろんな行事をやっている。
児童館（１件）	・ 育児の息抜きや、交流、情報収集ができた。
牧野交流センター（１件）	・ 体育館をたまに借りている。
東中学校（１件）	・ 母校だから…。
山之上交流センター（１件）	・ 身近にあって行きやすい。
加茂野児童館（１件）	・ 先生たちがとても親切だから。
加茂野公民館（１件）	・ 建物がすごくきれいで、床暖などあって居心地がよい。
三和小学校（１件）	・ 母校だから。
太田小学校（１件）	・ 親と自分と子供とすべて繋がっている。
公共施設外（４件）	—

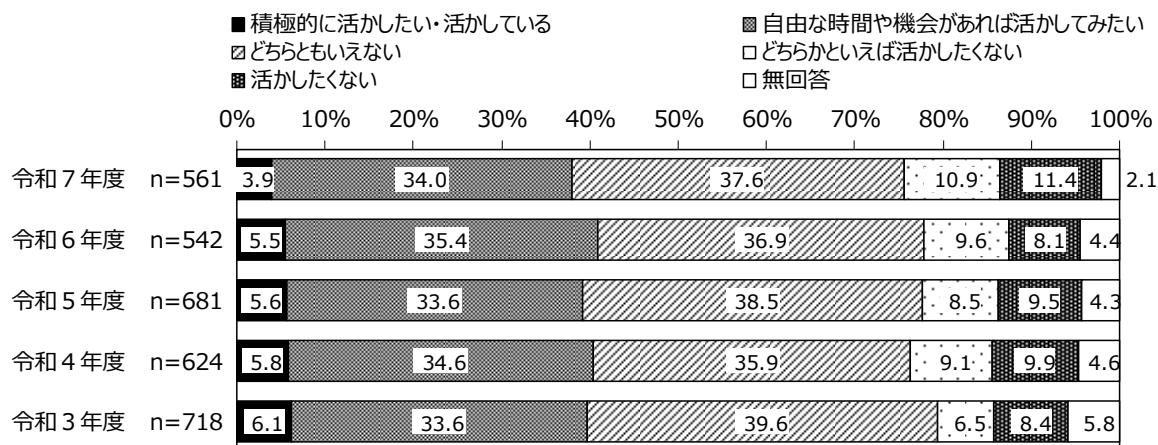
問 29 あなたは、自分の好きなことや得意なことなどできることを公共施設で活かしてみたいですか（例：ボランティアとして関わりたい、イベントや講座を開催してみたいなど）（○は1つ）

「どちらともいえない」の割合が37.6%と最も高く、次いで「自由な時間や機会があれば活かしてみたい」の割合が34.0%となっています。



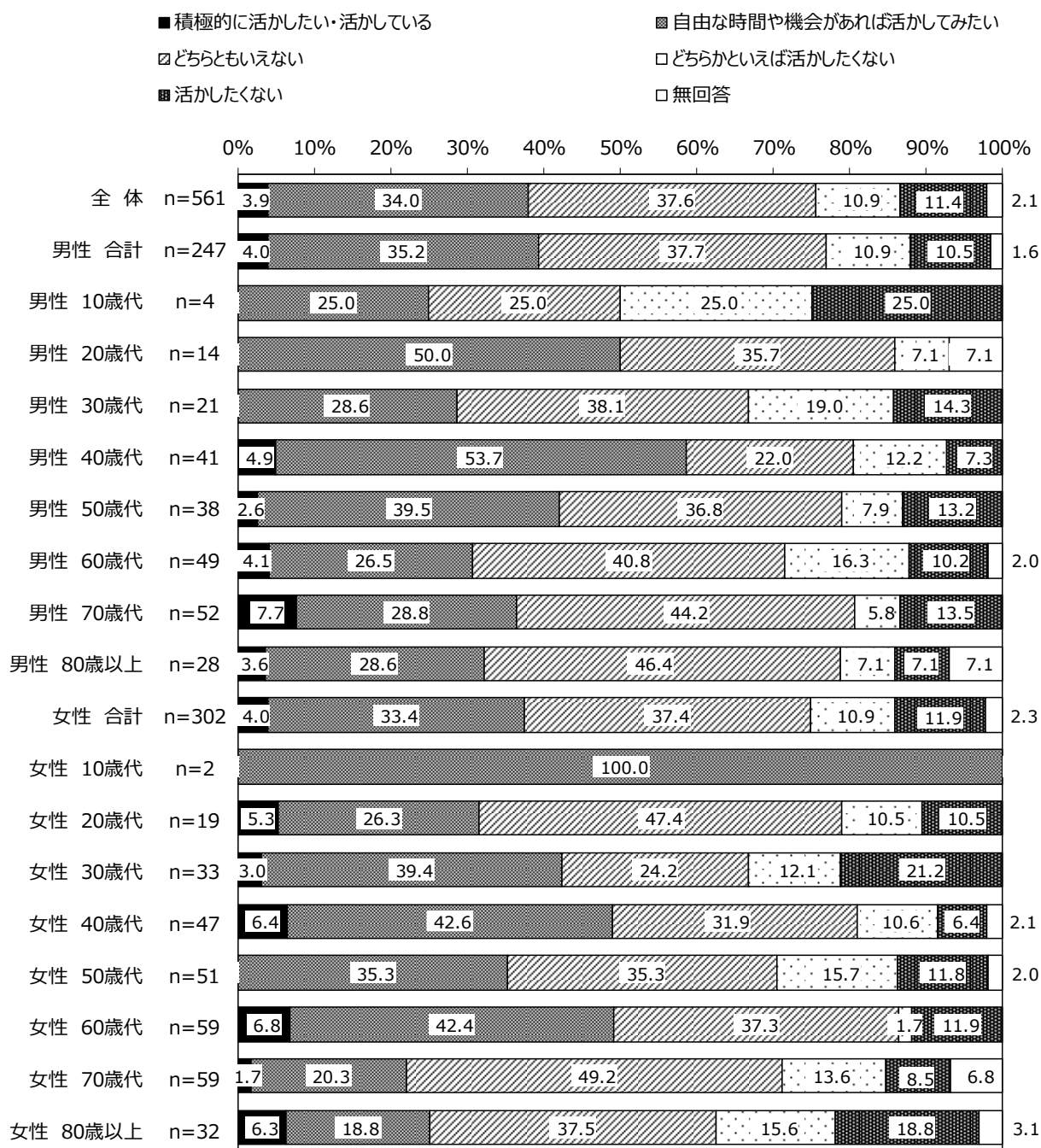
【経年比較】

いずれの調査も「どちらともいえない」の割合が最も高くなっています。



【性別年代別】

「自由な時間や機会があれば活かしてみたい」の割合は、40歳代の男性が53.7%で最も高くなっています。

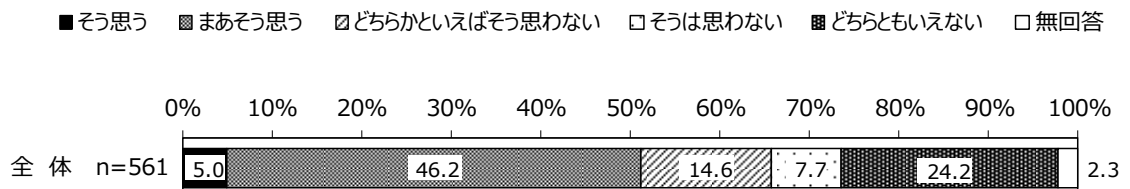


(9) 人権施策の推進について（ひとづくり課）

問 30 美濃加茂市は人権が尊重されている地域であると思いますか（○は1つ）

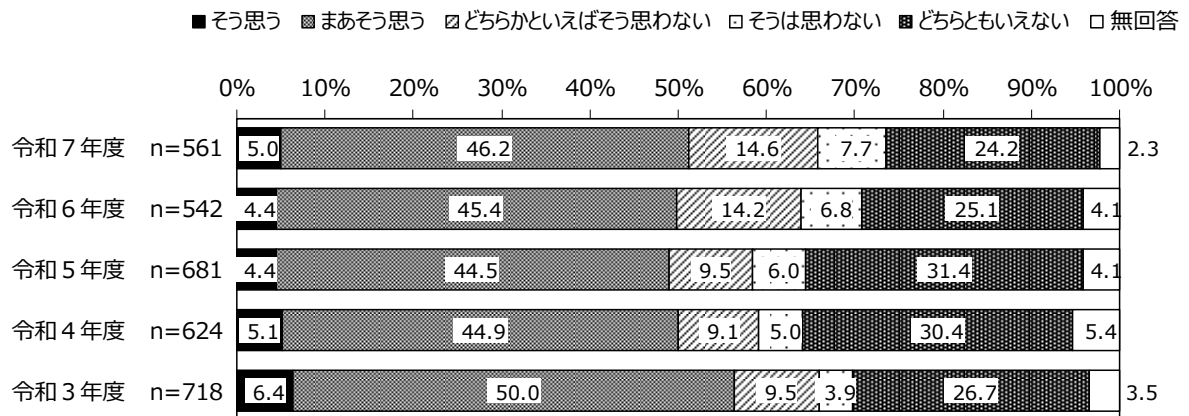
「まあそう思う」の割合が 46.2%と最も高く、次いで「どちらともいえない」の割合が 24.2%となっています。

「そう思う」と「まあそう思う」を合わせた割合は 51.2%となっています。



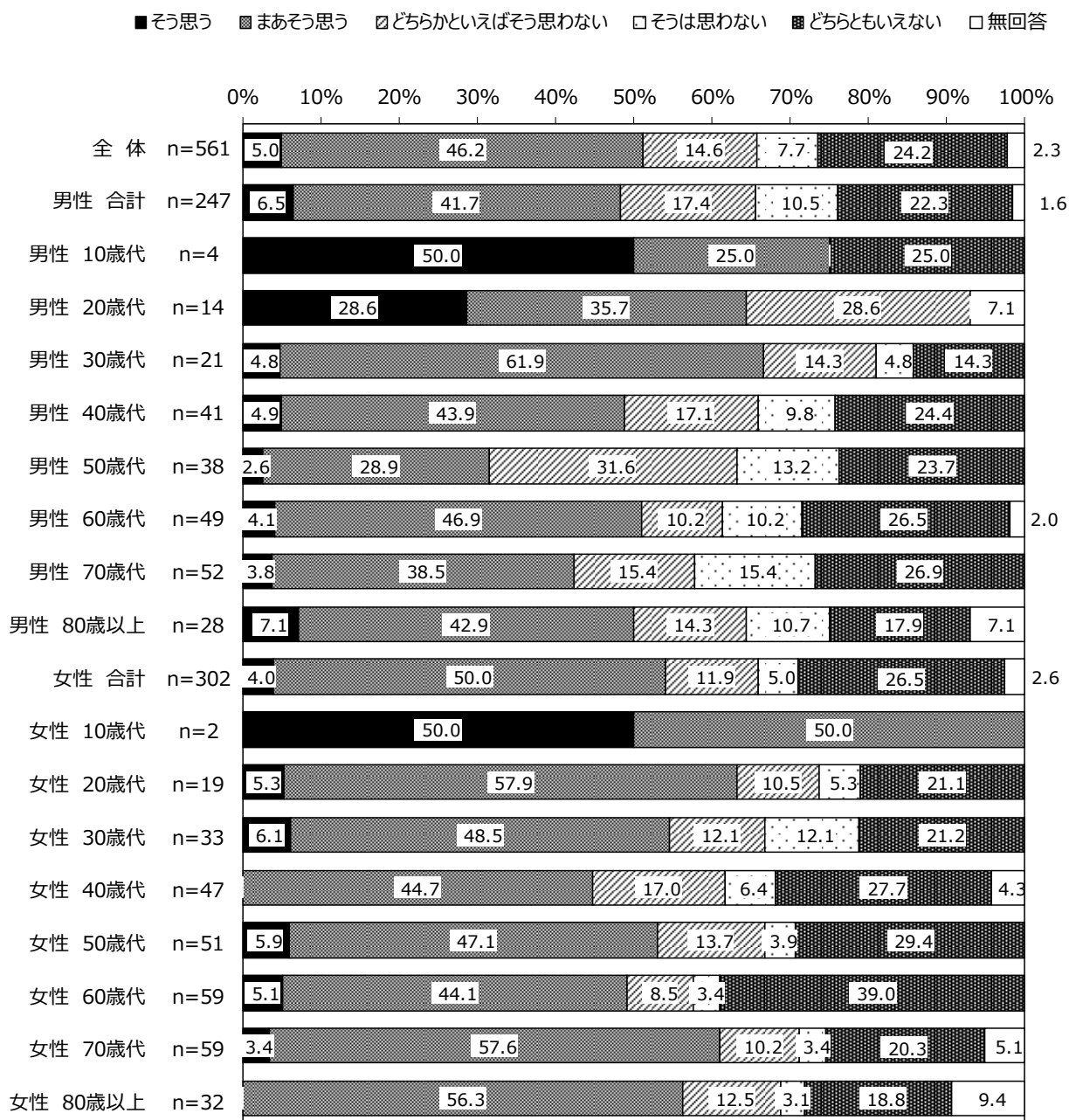
【経年比較】

令和6年度と比較すると、大きな差はみられません。



【性別年代別】

「そう思う」と「まあそう思う」を合わせた割合は、30歳代の男性で高くなっています。



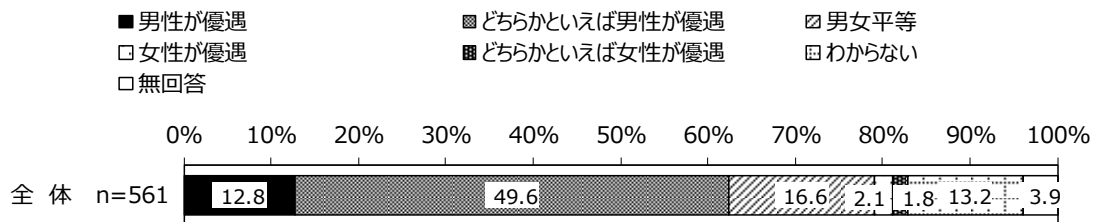
(10) 男女共同参画社会の推進について（ひとづくり課）

問 31 ①～⑥にあげる分野については男女平等になっていると思いますか
(それぞれ○は1つ)

① 社会全体では

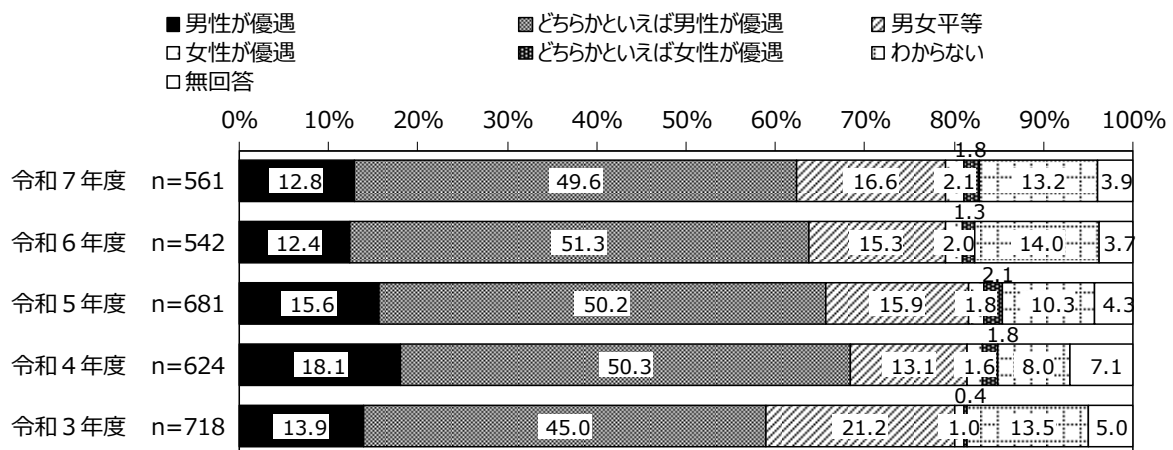
「どちらかといえば男性が優遇」の割合が 49.6%と最も高く、次いで「男女平等」の割合が 16.6%、「わからない」の割合が 13.2%となっています。

「男性が優遇」と「どちらかといえば男性が優遇」を合わせた割合は 62.4%となっています。



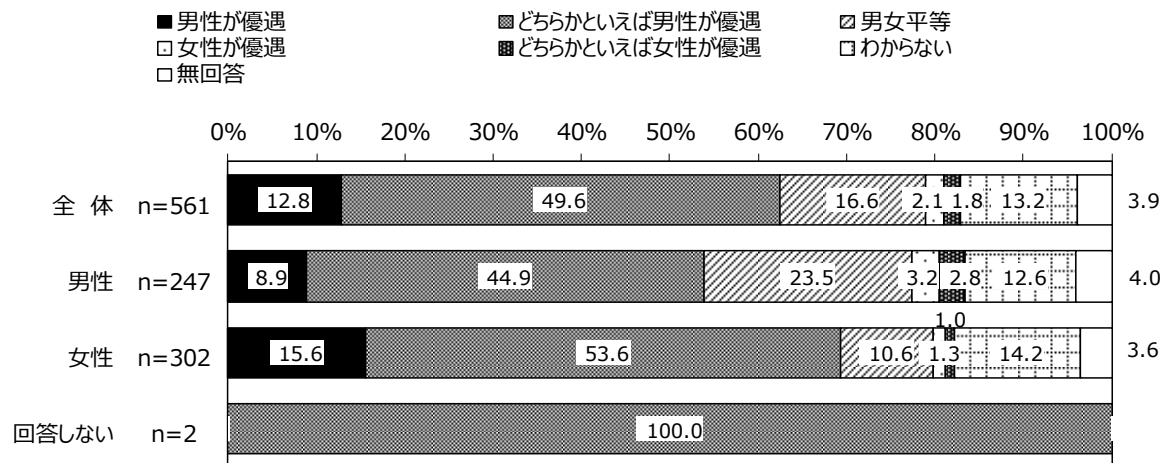
【経年比較】

いずれの調査も「どちらかといえば男性が優遇」の割合が最も高くなっています。また、「男性が優遇」と「どちらかといえば男性が優遇」を合わせた割合は、令和4年度を境に低下傾向となっています。



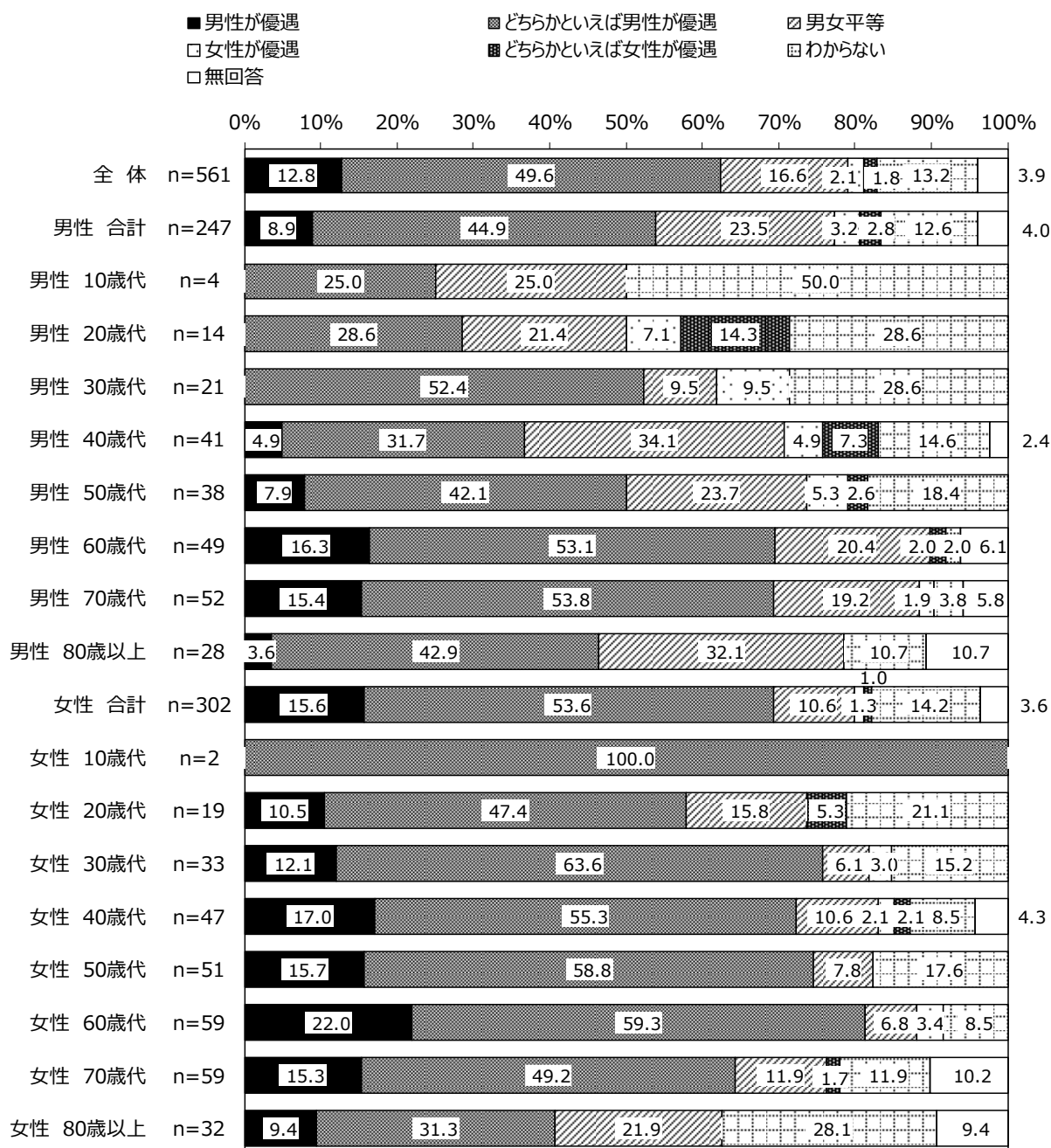
【性別】

男女ともに「どちらかといえば男性が優遇」の割合が最も高くなっています。また、「男性が優遇」と「どちらかといえば男性が優遇」を合わせた割合は、男性が 53.8%、女性が 69.2%と、女性が 15.4 ポイント上回っています。



【性別年代別】

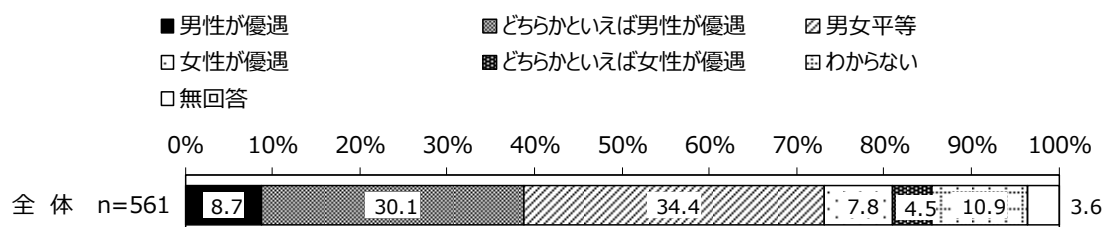
「男性が優遇」と「どちらかといえば男性が優遇」を合わせた割合は、60歳代の女性が81.3%で最も高くなっています。また、「男女平等」は40歳代の男性が34.1%で最も高くなっています。



② 家庭生活では

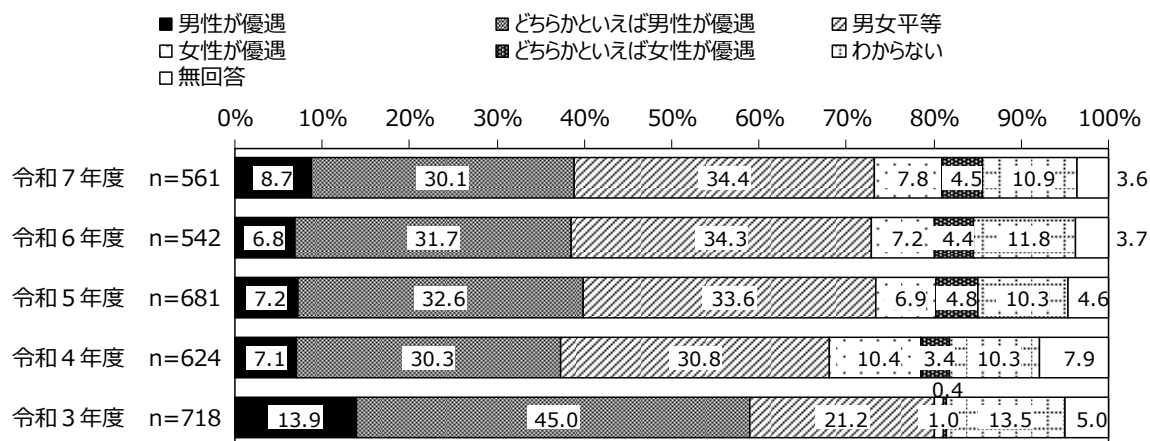
「男女平等」の割合が 34.4%と最も高く、次いで「どちらかといえば男性が優遇」の割合が 30.1%、「わからない」の割合が 10.9%となっています。

「男性が優遇」と「どちらかといえば男性が優遇」を合わせた割合は 38.8%となっています。



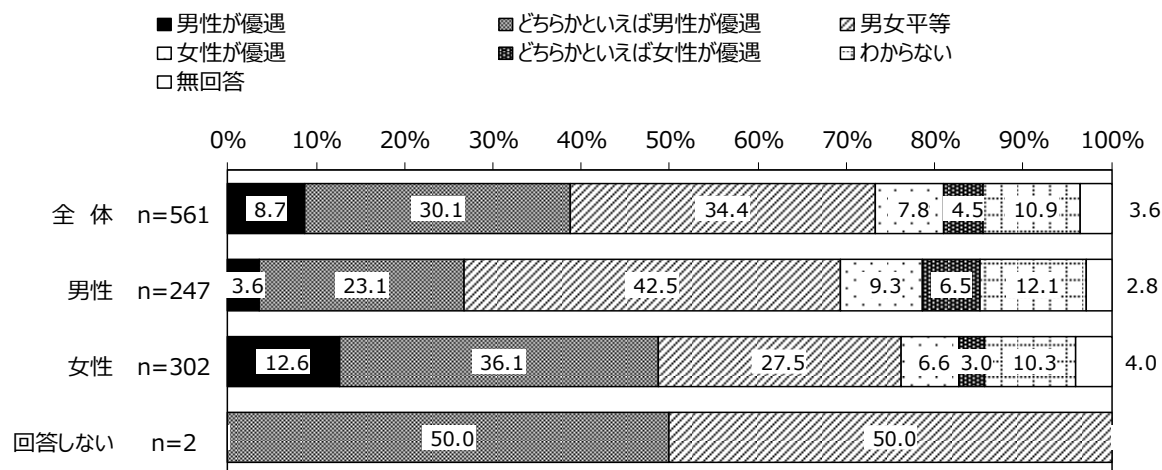
【経年比較】

令和4年度以降は「男女平等」の割合が最も高くなっています。



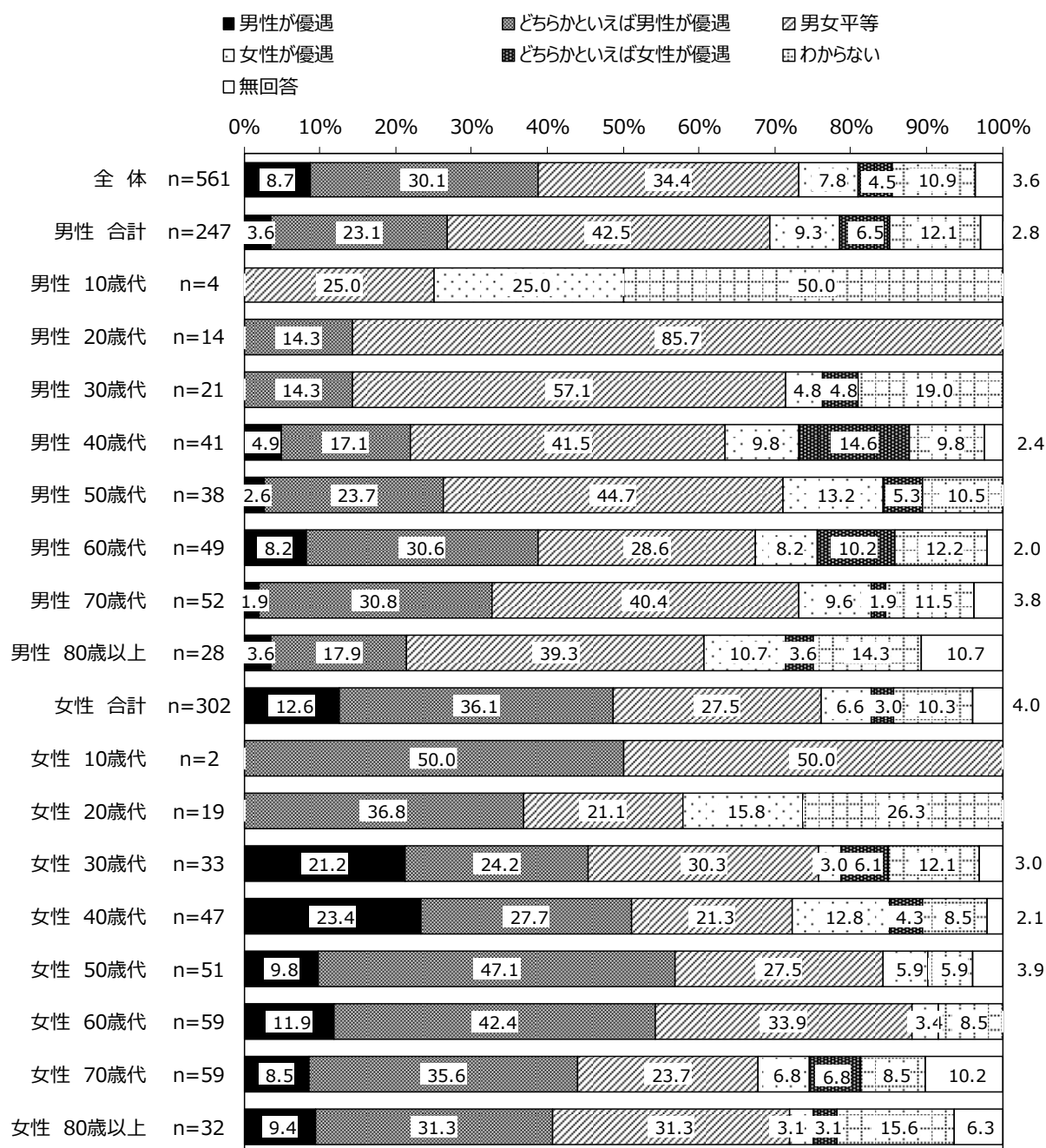
【性別】

男性は「男女平等」、女性は「どちらかといえば男性が優遇」の割合が最も高くなっています。また、「男性が優遇」と「どちらかといえば男性が優遇」を合わせた割合は、男性が26.7%、女性が48.7%と、女性が22.0ポイント上回っています。



【性別年代別】

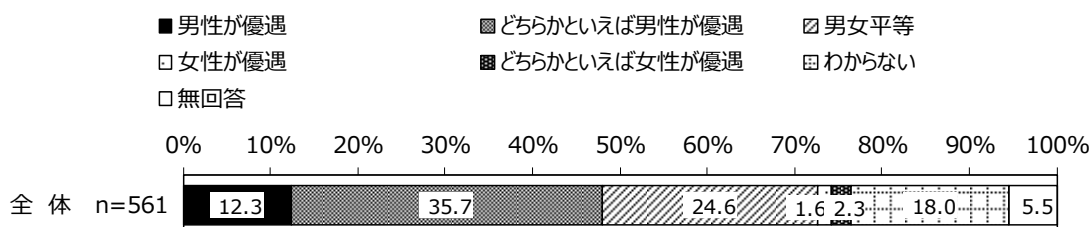
「男女平等」は30歳代の男性で高くなっています。また、「男性が優遇」と「どちらかといえば男性が優遇」を合わせた割合は、50歳代の女性が56.9%で最も高くなっています。



③ 職場では

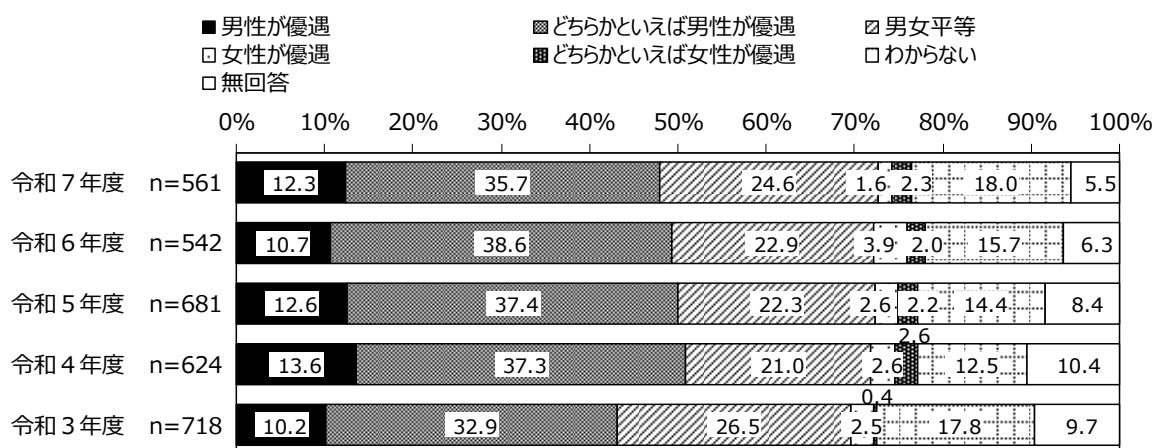
「どちらかといえば男性が優遇」の割合が 35.7%と最も高く、次いで「男女平等」の割合が 24.6%、「わからない」の割合が 18.0%となっています。

「男性が優遇」と「どちらかといえば男性が優遇」を合わせた割合は 48.0%となっています。



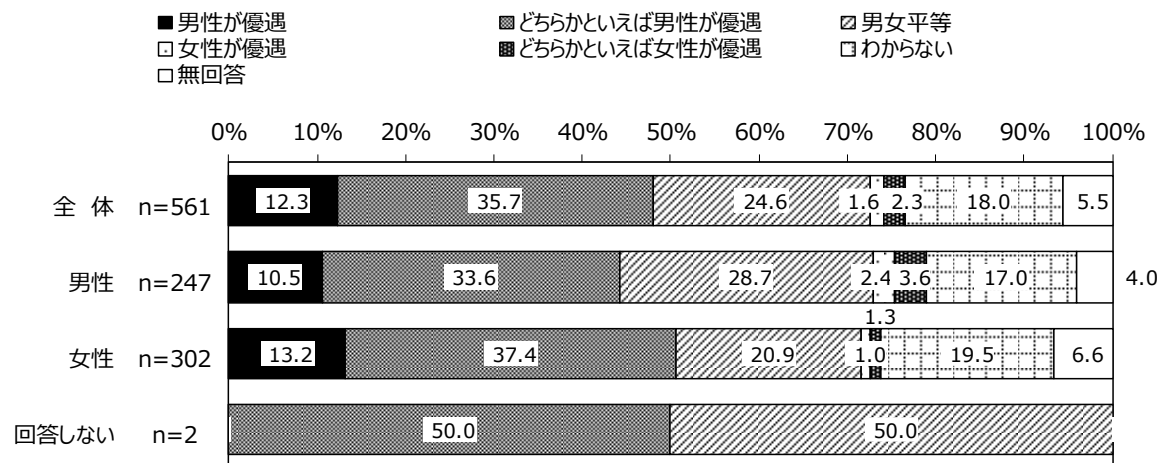
【経年比較】

いずれの調査も「どちらかといえば男性が優遇」の割合が最も高くなっています。また、「男性が優遇」と「どちらかといえば男性が優遇」を合わせた割合は、令和4年度を境に低下傾向となっています。



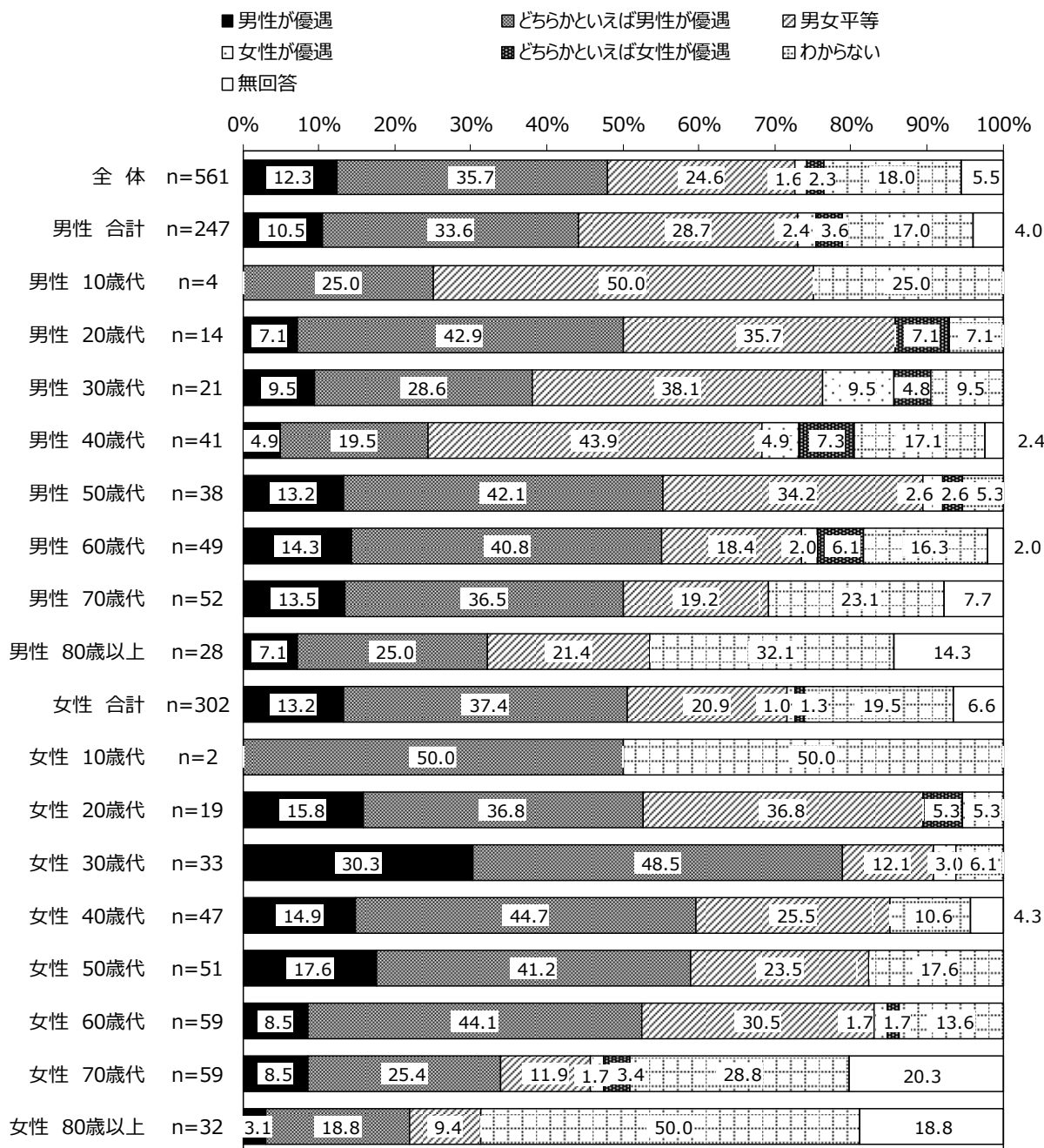
【性別】

男女ともに「どちらかといえば男性が優遇」の割合が最も高くなっています。また、「男性が優遇」と「どちらかといえば男性が優遇」を合わせた割合は、男性が44.1%、女性が50.6%と、女性が6.5ポイント上回っています。



【性別年代別】

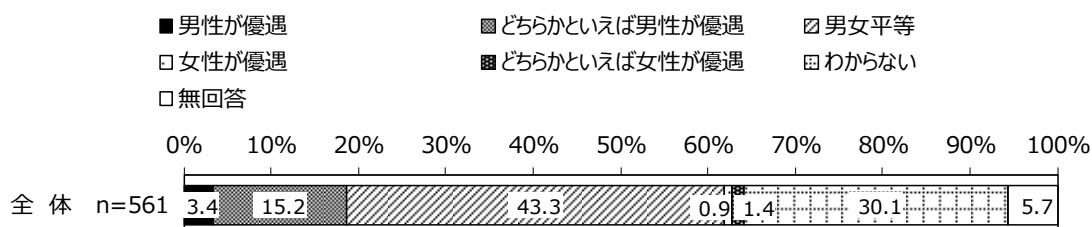
「男性が優遇」と「どちらかといえば男性が優遇」を合わせた割合は、30 歳代の女性が 78.8% で最も高くなっています。また、「男女平等」は 40 歳代の男性が 43.9% で最も高くなっています。



④ 学校教育の場では

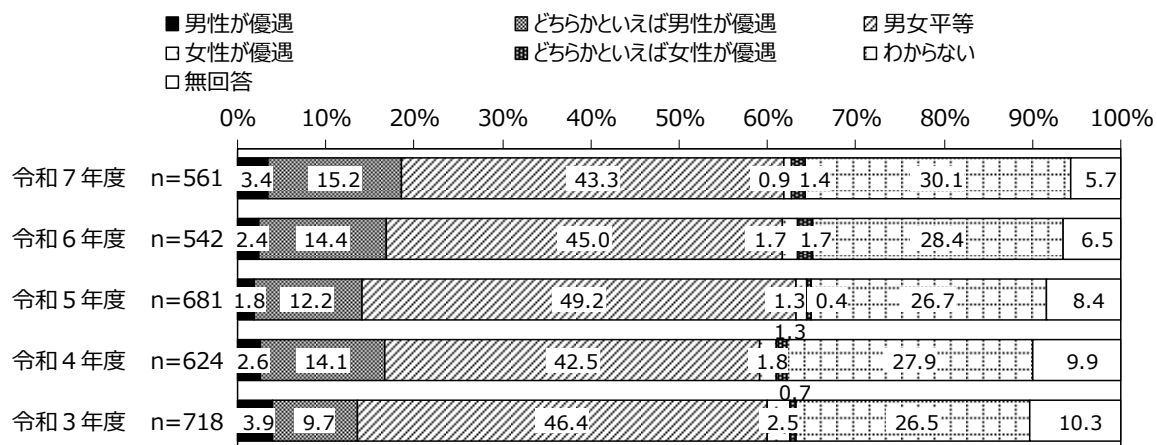
「男女平等」の割合が43.3%と最も高く、次いで「わからない」の割合が30.1%、「どちらかといえば男性が優遇」の割合が15.2%となっています。

「男性が優遇」と「どちらかといえば男性が優遇」を合わせた割合は18.6%となっています。



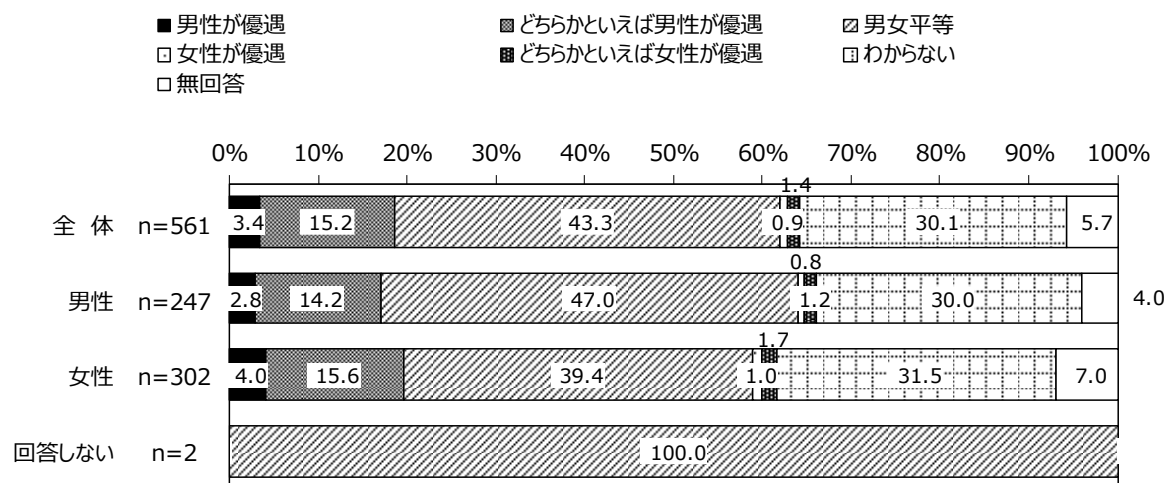
【経年比較】

いずれの調査も「男女平等」の割合が最も高くなっています。「男性が優遇」と「どちらかといえば男性が優遇」を合わせた割合は、令和5年度を境に上昇傾向となっています。



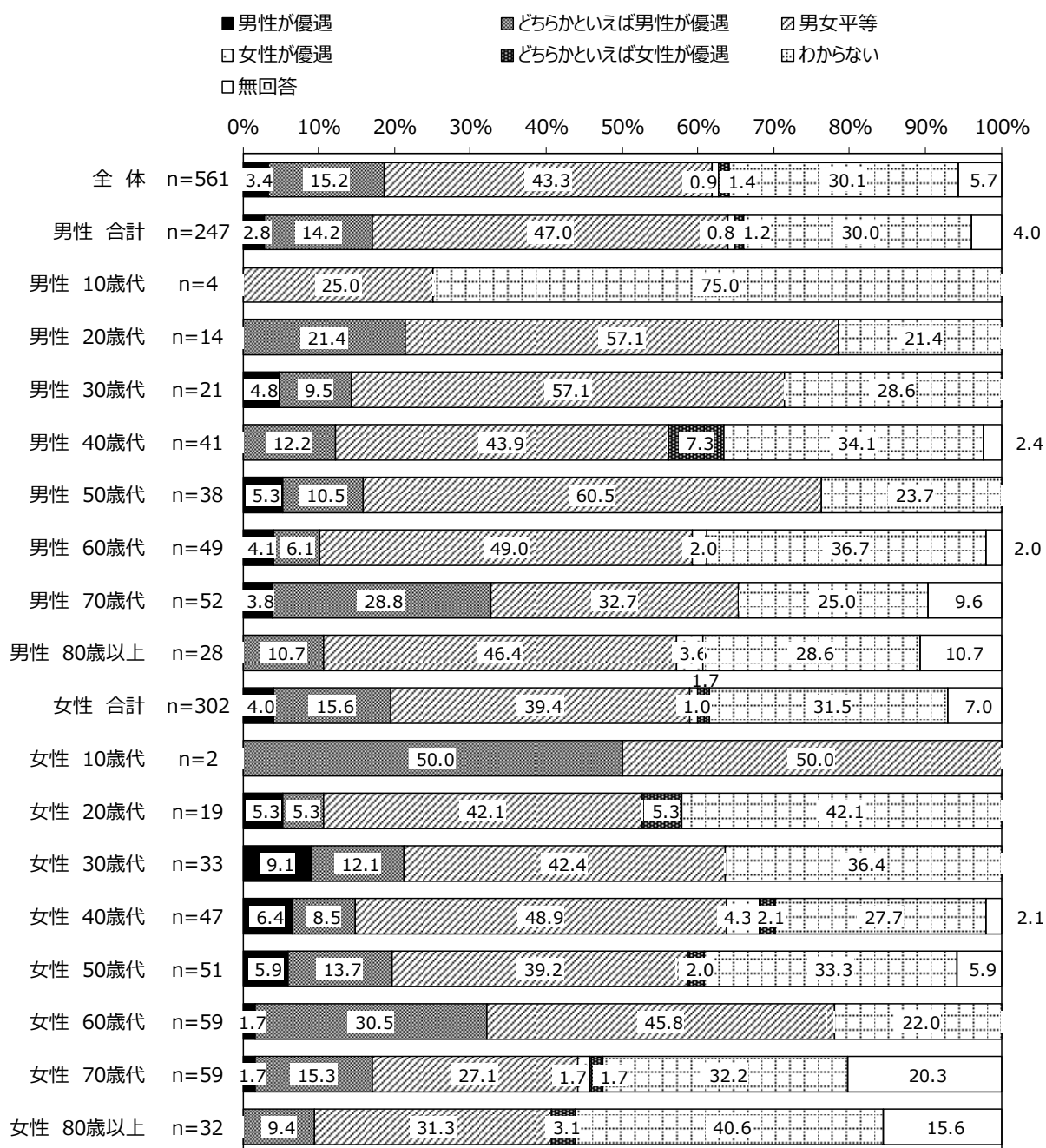
【性別】

男女ともに「男女平等」の割合が最も高くなっています。



【性別年代別】

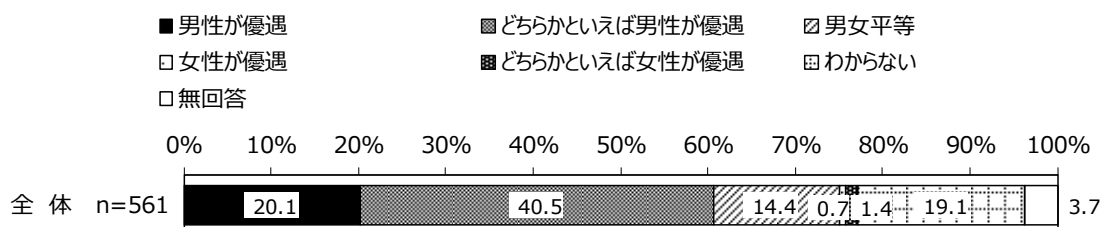
70 歳代および 80 歳以上の女性は「わからない」、それ以外は「男女平等」の割合が最も高くなっています。



⑤ しきたりや慣習では

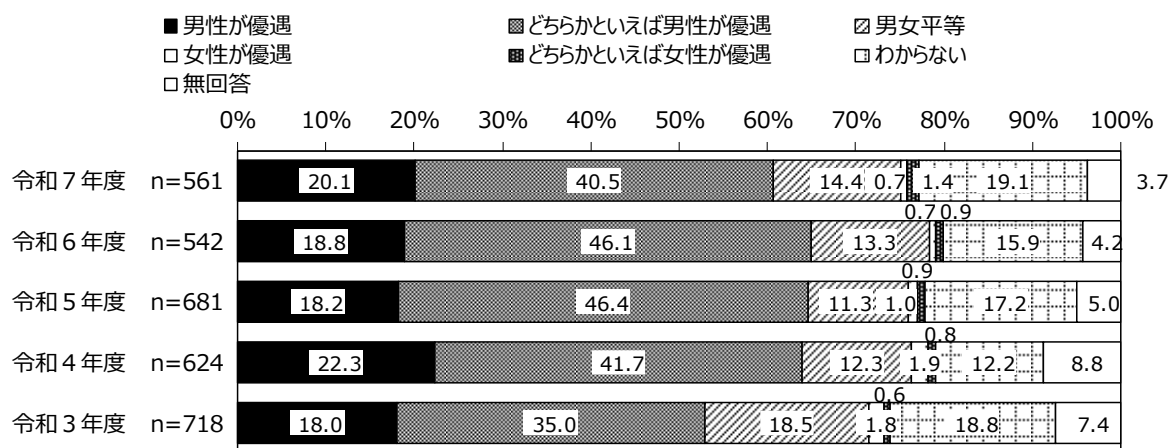
「どちらかといえば男性が優遇」の割合が 40.5%と最も高く、次いで「男性が優遇」の割合が 20.1%、「わからない」の割合が 19.1%となっています。

「男性が優遇」と「どちらかといえば男性が優遇」を合わせた割合は 60.6%となっています。



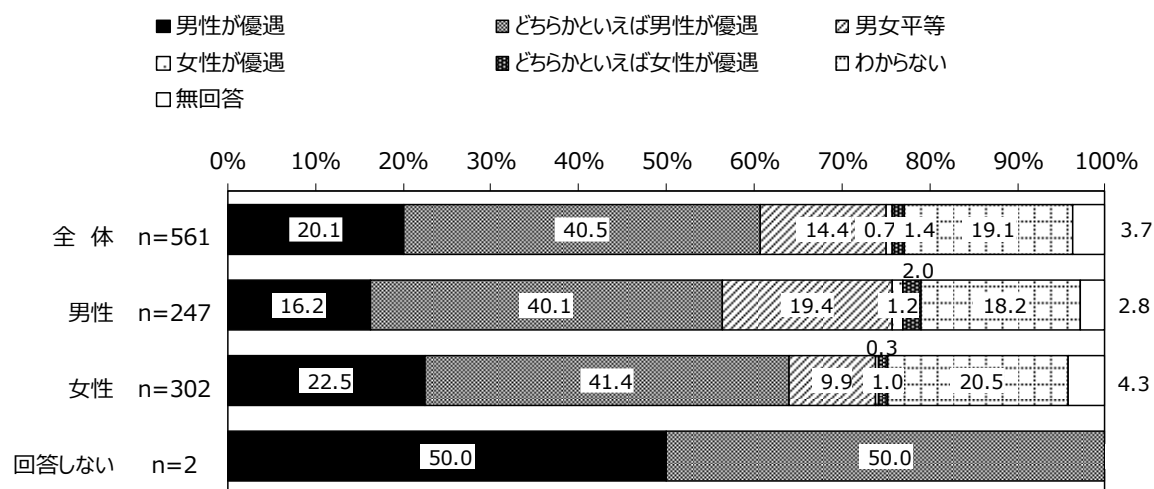
【経年比較】

いずれの調査も「どちらかといえば男性が優遇」の割合が最も高くなっています。



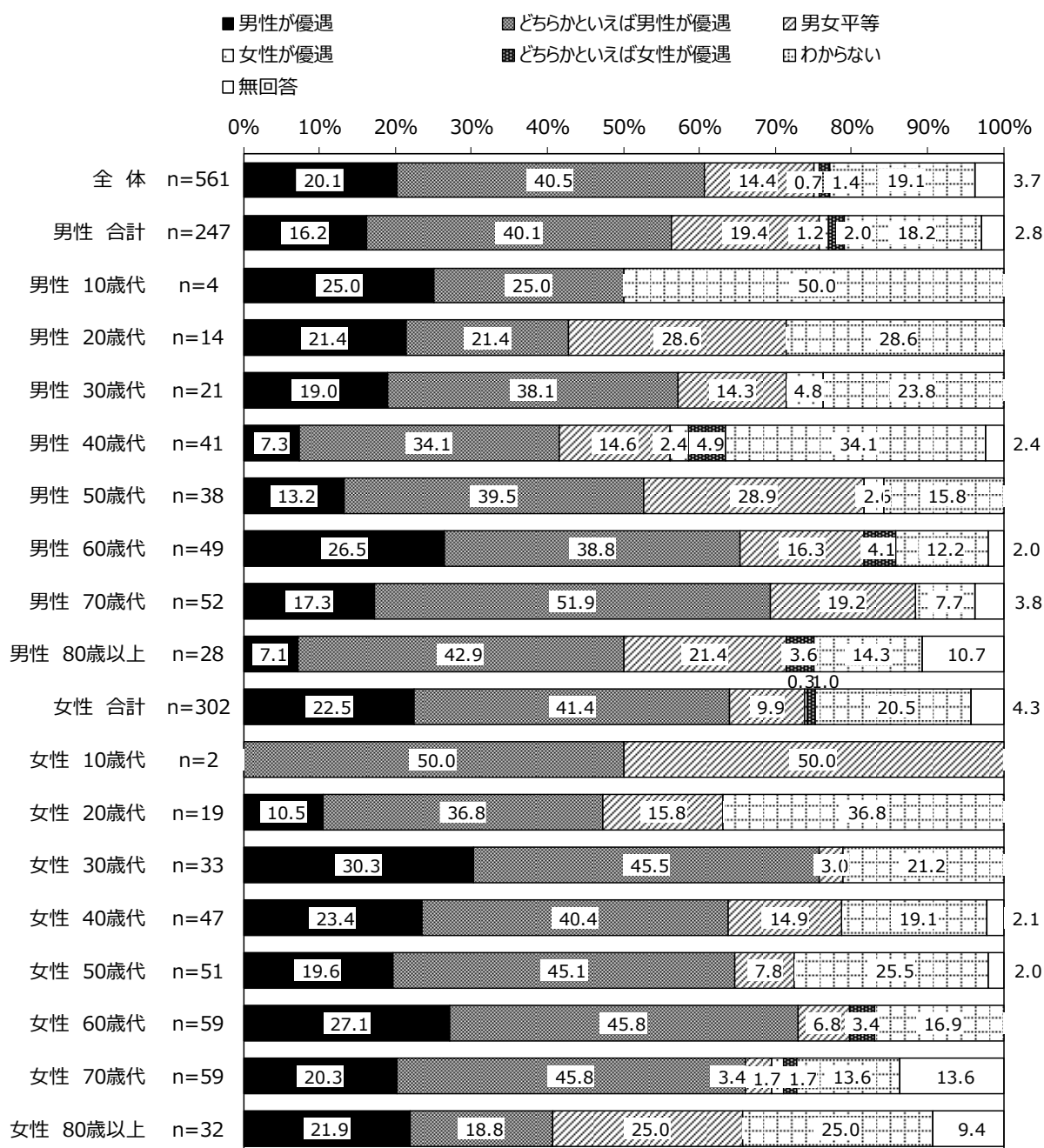
【性別】

男女ともに「どちらかといえば男性が優遇」の割合が最も高くなっています。また、「男性が優遇」と「どちらかといえば男性が優遇」を合わせた割合は、男性が56.3%、女性が63.9%と、女性が7.6ポイント上回っています。



【性別年代別】

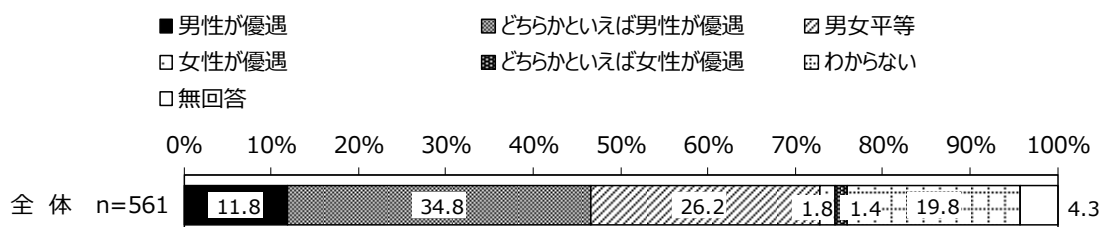
80歳以上の女性は「男女平等」と「わからない」、それ以外は「どちらかといえば男性が優遇」の割合が最も高くなっています。



⑥ 地域活動の場では

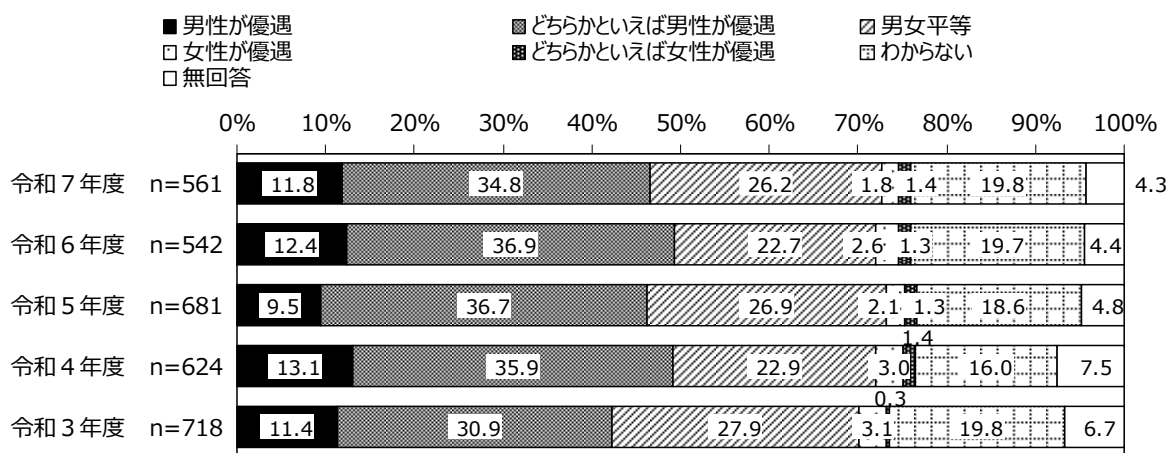
「どちらかといえば男性が優遇」の割合が 34.8%と最も高く、次いで「男女平等」の割合が 26.2%、「わからない」の割合が 19.8%となっています。

「男性が優遇」と「どちらかといえば男性が優遇」を合わせた割合は 46.6%となっています。



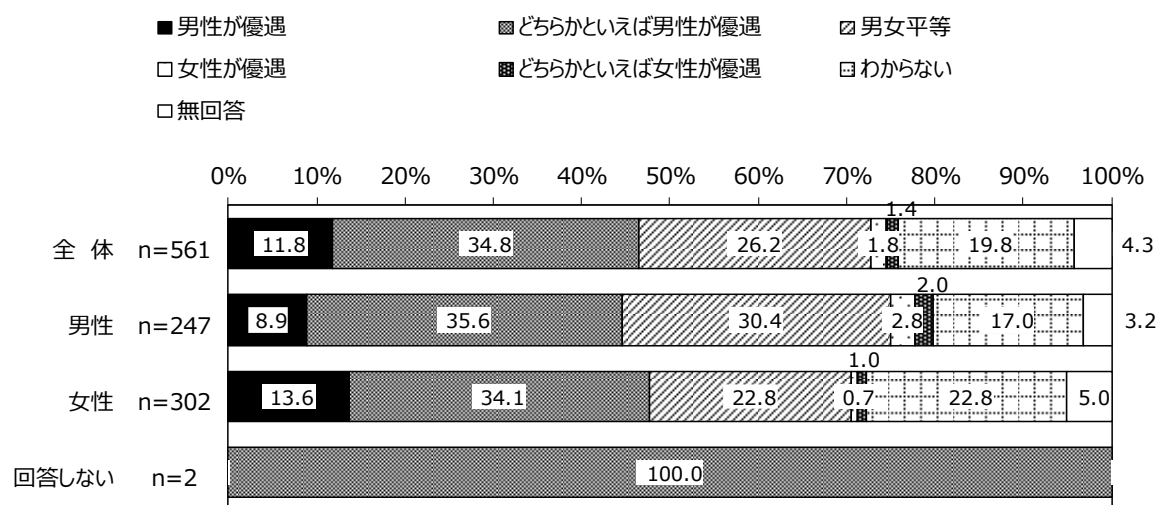
【経年比較】

いずれの調査も「どちらかといえば男性が優遇」の割合が最も高くなっています。



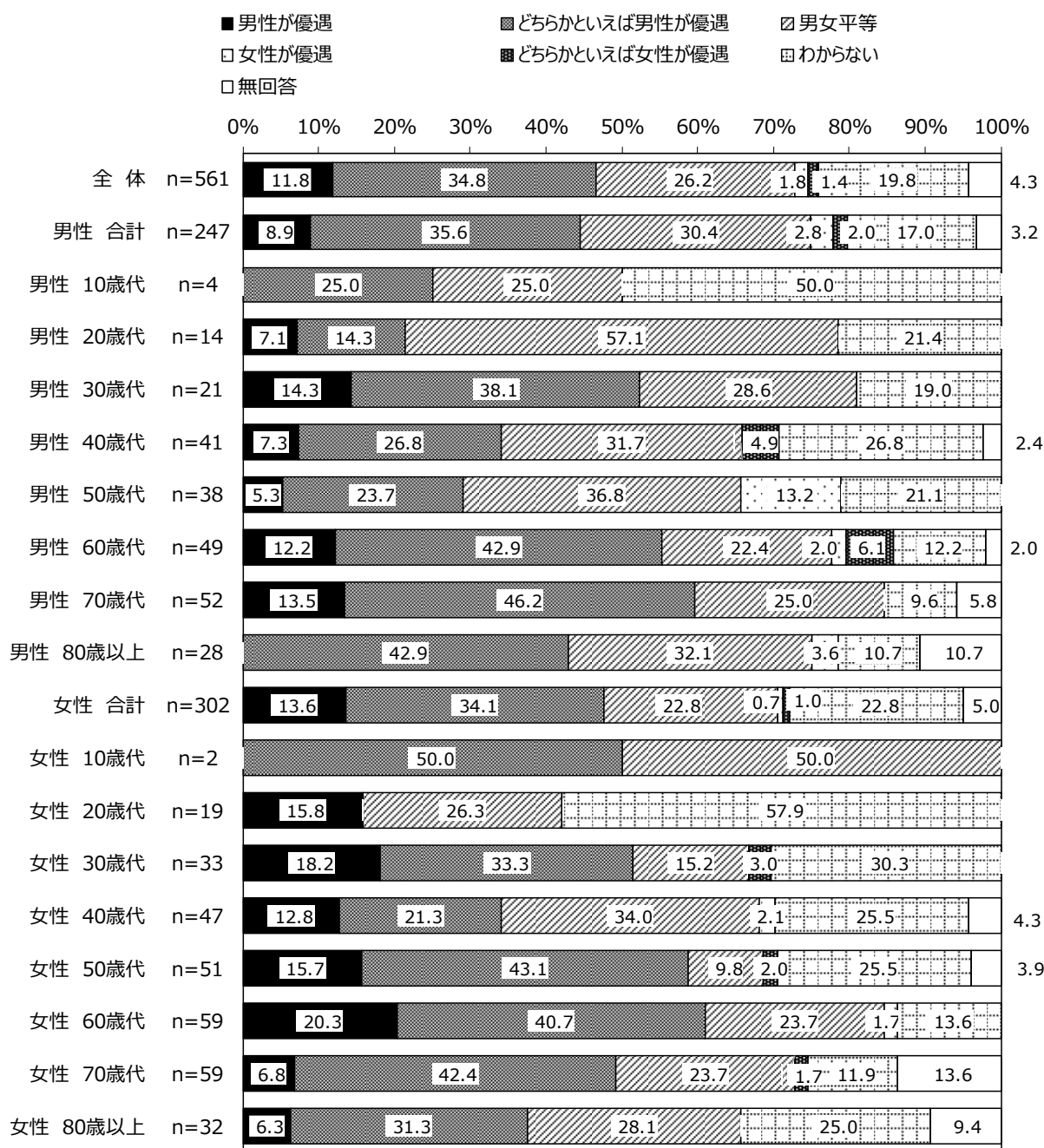
【性別】

男女ともに「どちらかといえば男性が優遇」の割合が最も高くなっています。また、「男女平等」の割合は、男性が 30.4%、女性が 22.8%と、男性が 7.6 ポイント上回っています。



【性別年代別】

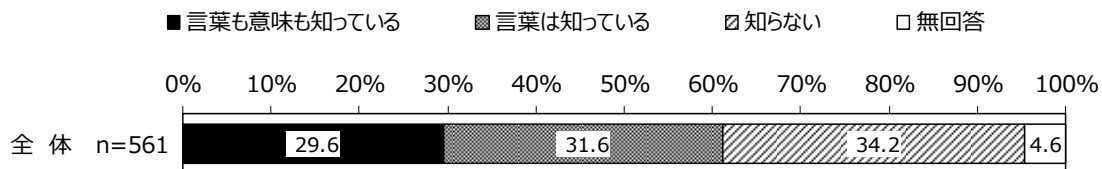
「男性が優遇」と「どちらかといえば男性が優遇」を合わせた割合は、60歳代の女性が61.0%で最も高くなっています。



問 32 あなたは「ワーク・ライフ・バランス」という言葉を知っていますか（○は1つ）

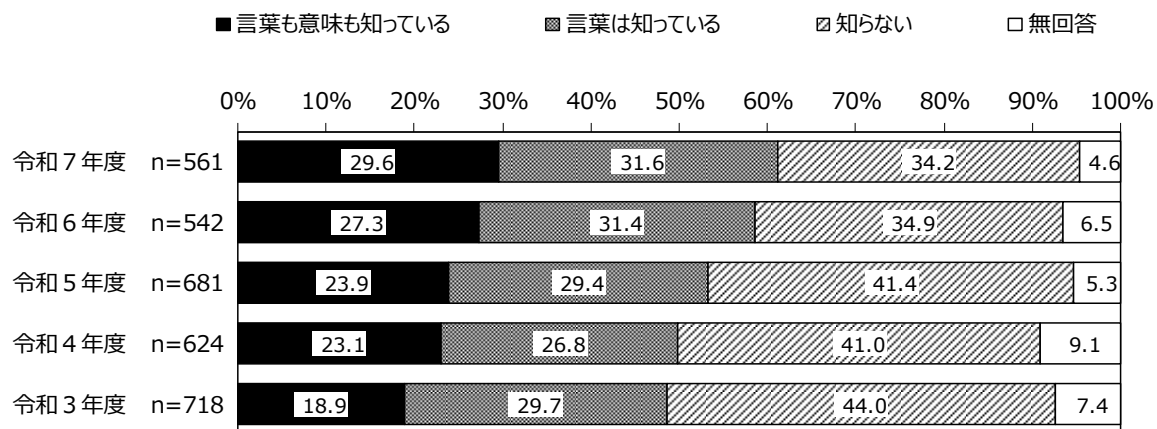
「知らない」の割合が34.2%と最も高く、次いで「言葉は知っている」の割合が31.6%、「言葉も意味も知っている」の割合が29.6%となっています。

「言葉も意味も知っている」と「言葉は知っている」を合わせた割合は61.2%となっています。



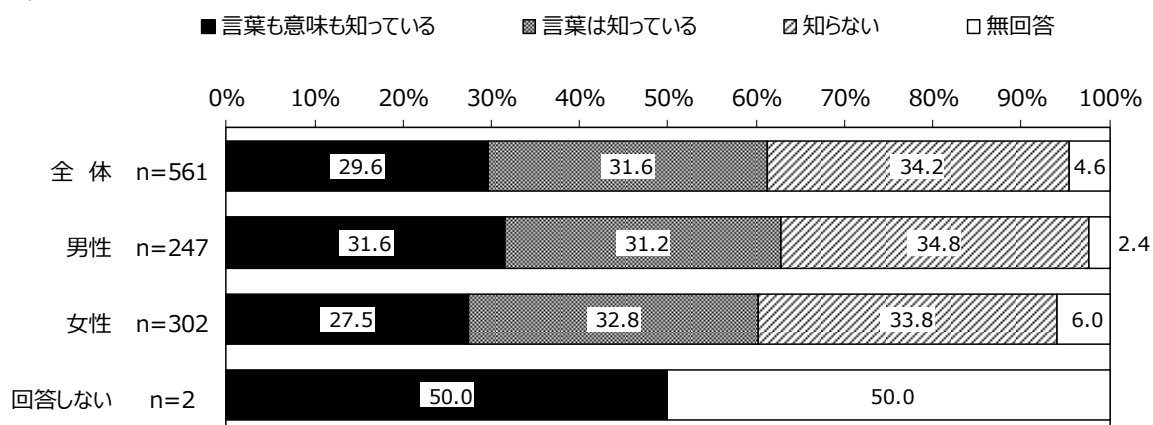
【経年比較】

「言葉も意味も知っている」と「言葉は知っている」を合わせた割合は上昇傾向となっています。



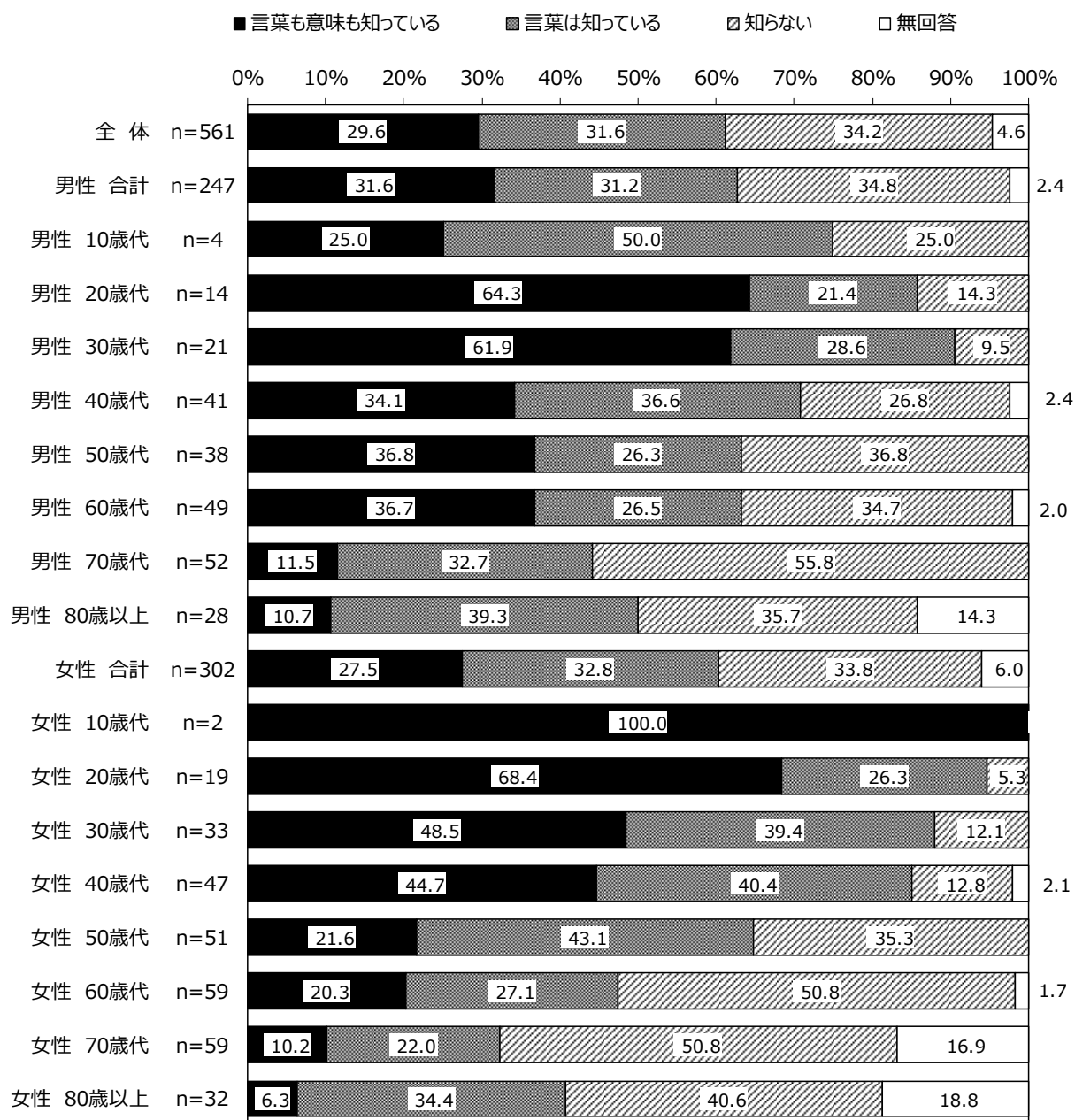
【性別】

「言葉も意味も知っている」と「言葉は知っている」を合わせた割合は、男女ともに6割となっています。



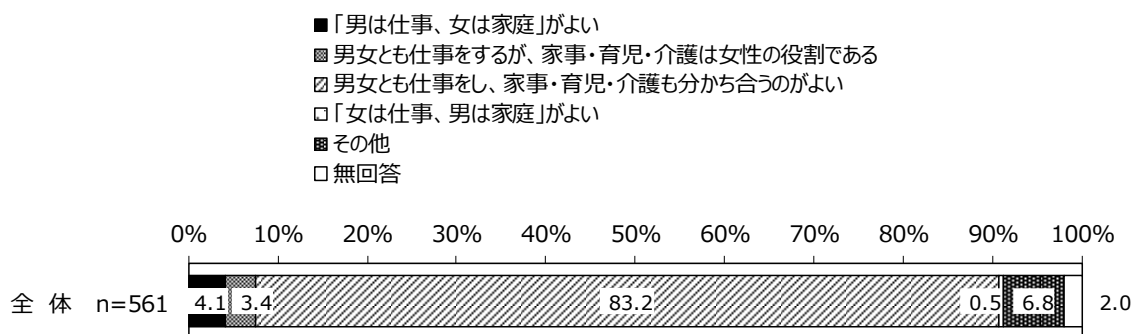
【性別年代別】

「言葉も意味も知っている」の割合は、若い年代で高くなっています。



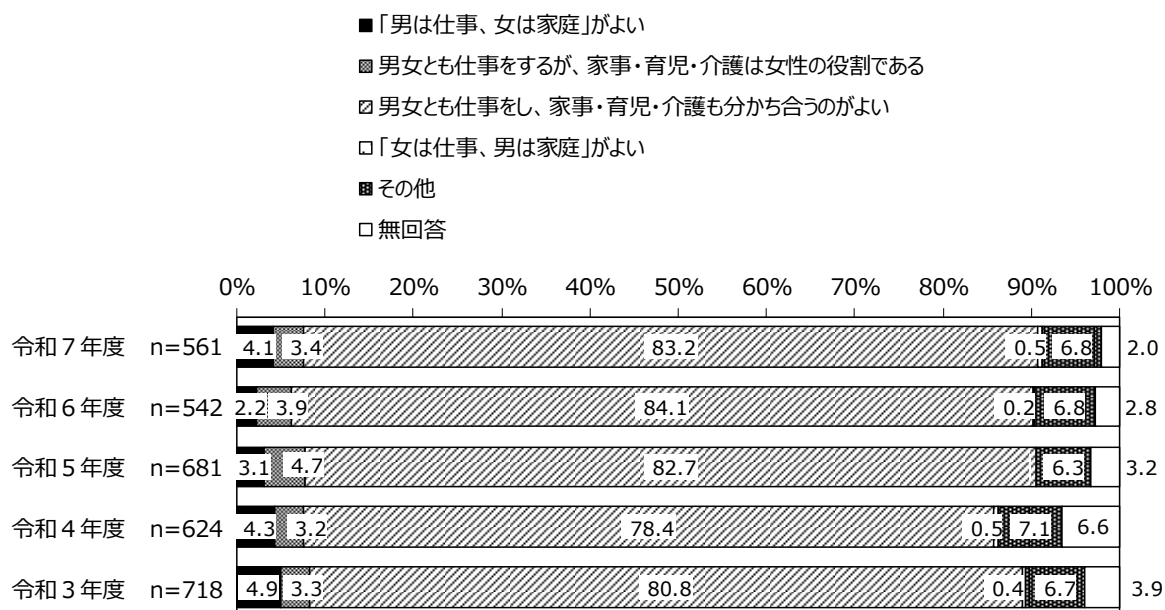
問 33 「男は仕事、女は家庭」に代表されるように、性別によって男女の役割を決めるような考え方についてどのように思いますか（○は1つ）

「男女とも仕事をし、家事・育児・介護も分かち合うのがよい」の割合が83.2%と最も高くなっています。



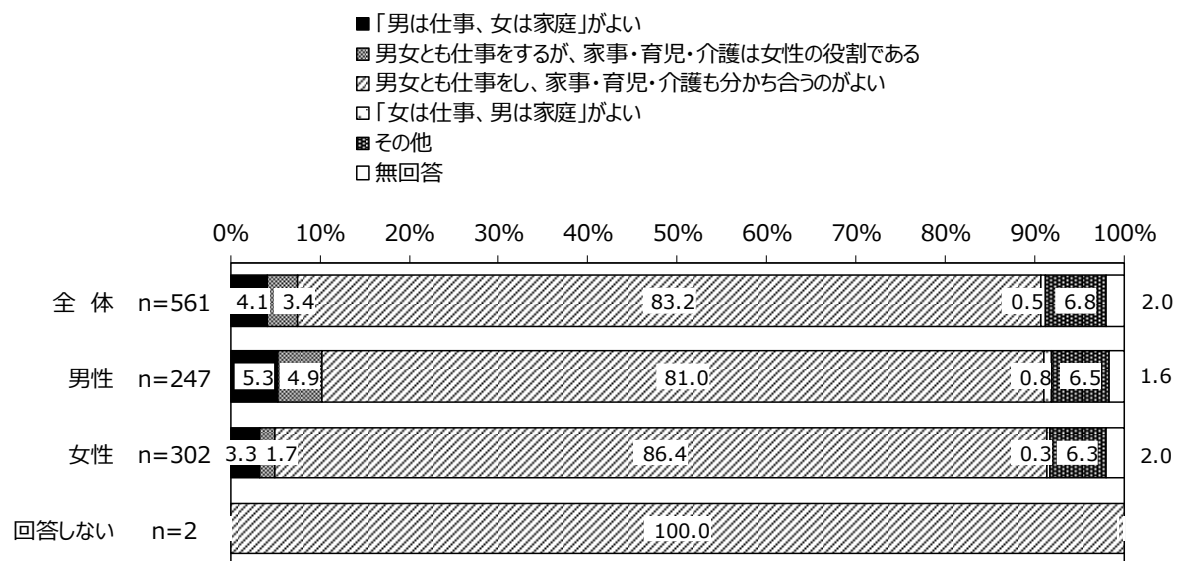
【経年比較】

いずれの調査も「男女とも仕事をし、家事・育児・介護も分かち合うのがよい」の割合が最も高くなっています。



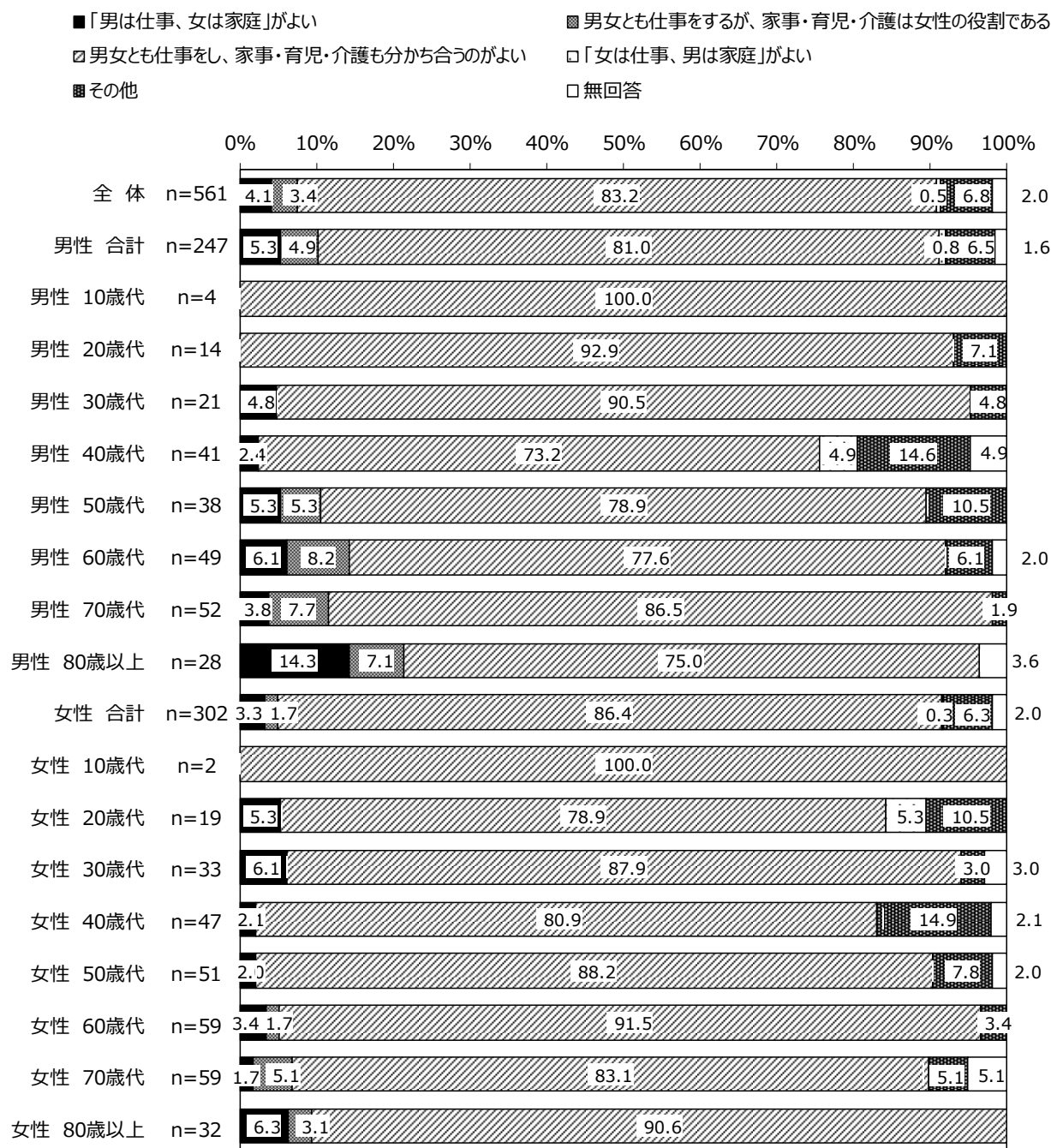
【性別】

男女ともに「男女とも仕事をし、家事・育児・介護も分かち合うのがよい」の割合が最も高くなっています。



【性別年代別】

いずれも「男女とも仕事をし、家事・育児・介護も分かち合うのがよい」の割合が最も高くなっています。

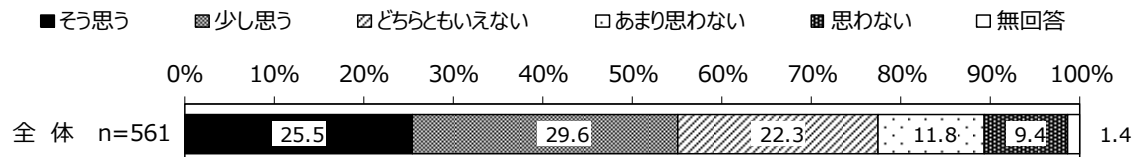


(11) 自治会について（まちづくり課）

問 34 自治会等の地域コミュニティは重要だと思いますか（○は1つ）

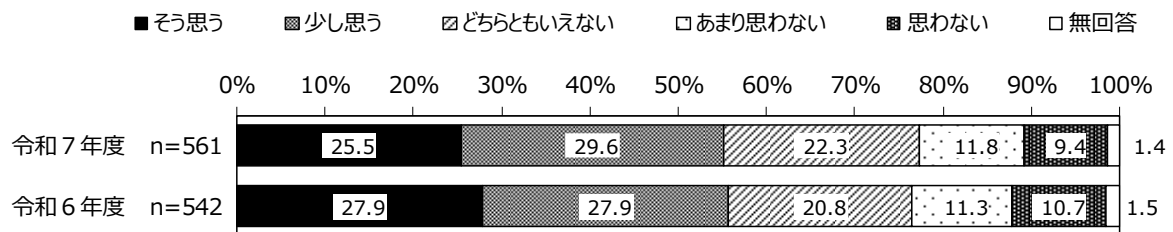
「少し思う」の割合が 29.6%と最も高く、次いで「そう思う」の割合が 25.5%となっています。

「そう思う」と「少し思う」を合わせた割合は 55.1%となっています。



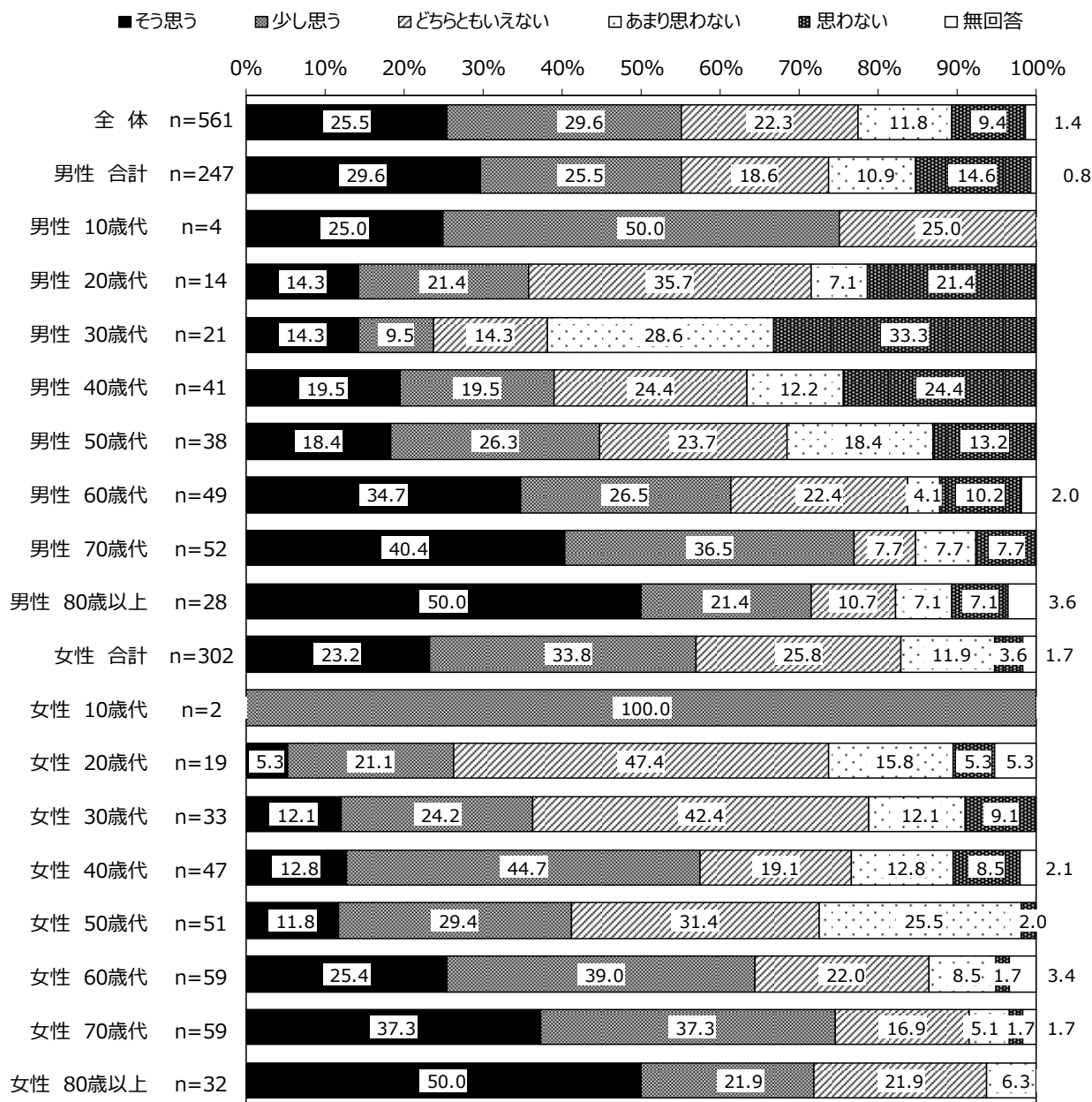
【経年比較】

令和6年度と比較すると、「そう思う」と「少し思う」を合わせた割合は、概ね横ばいとなっています。



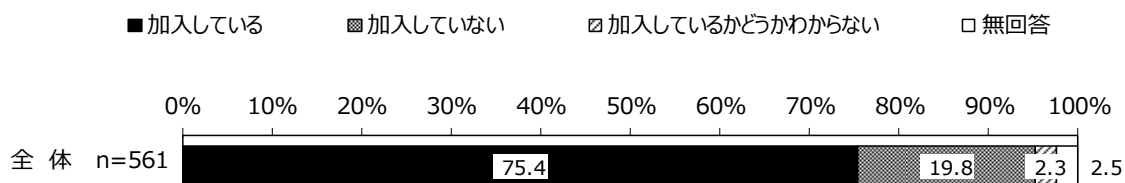
【性別年代別】

「そう思う」と「少し思う」を合わせた割合は、男女ともに年齢層が上がるほど高くなっています。一方、「あまり思わない」と「思わない」を合わせた割合は、男性が25.5%、女性が15.5%と、男性が10.0ポイント上回っています。



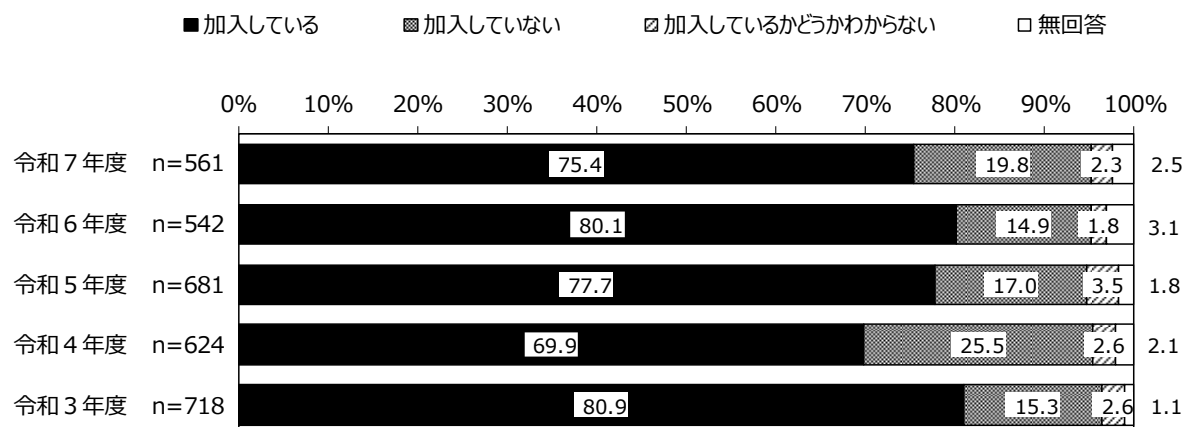
問 35 自治会に加入していますか（○は1つ）

「加入している」の割合が 75.4%と最も高く、次いで「加入していない」の割合が 19.8%となっています。



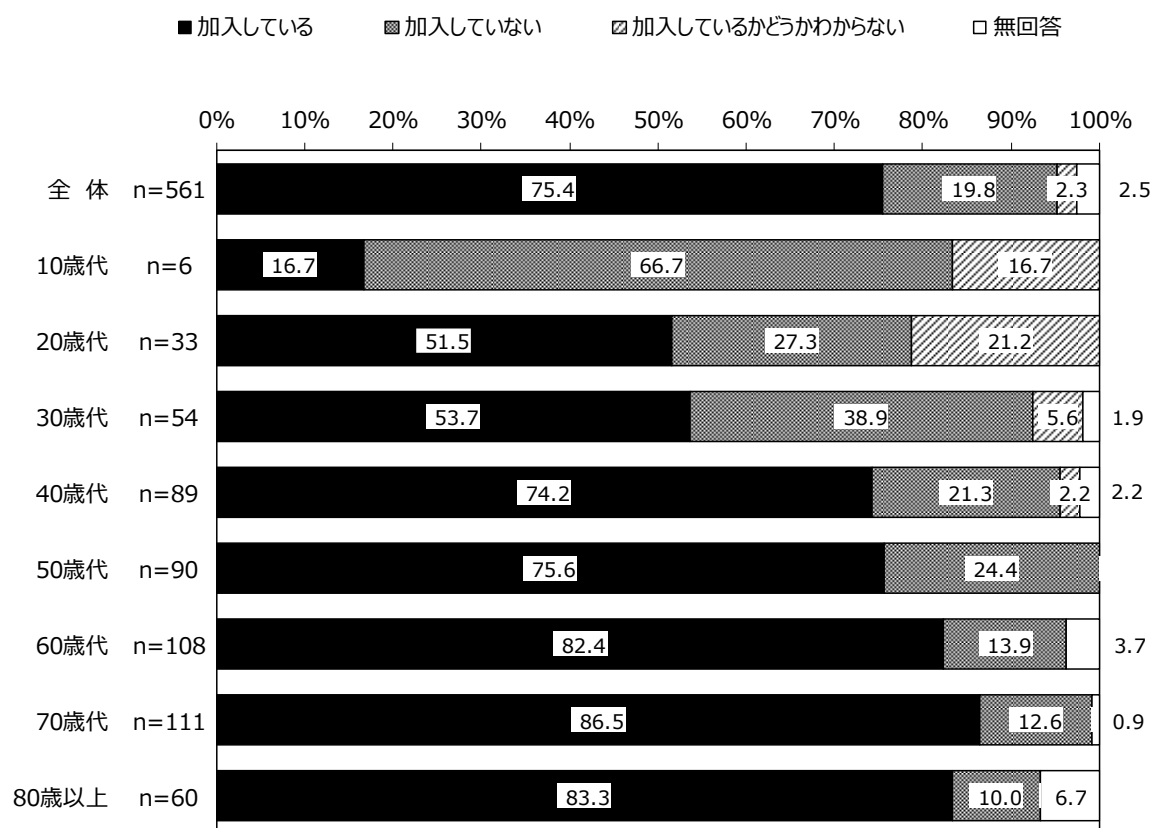
【経年比較】

いずれの調査も「加入している」の割合が最も高くなっています。



【年代別】

全ての年代で「加入している」の割合が最も高くなっています。一方、20歳代と30歳代の「加入している」の割合は5割となっています。

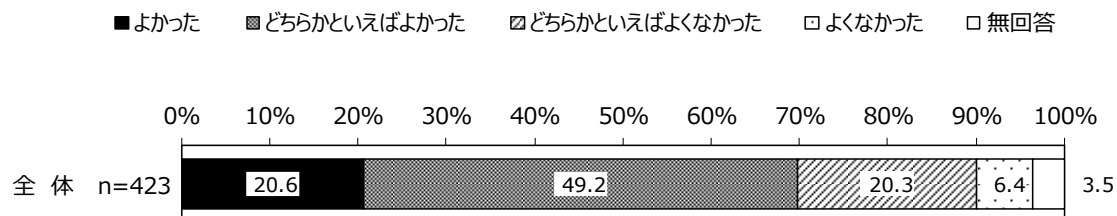


問 35 で「1. 加入している」とお答えの方にお聞きします

問 36 自治会に加入してよかったと思いますか（○は1つ）

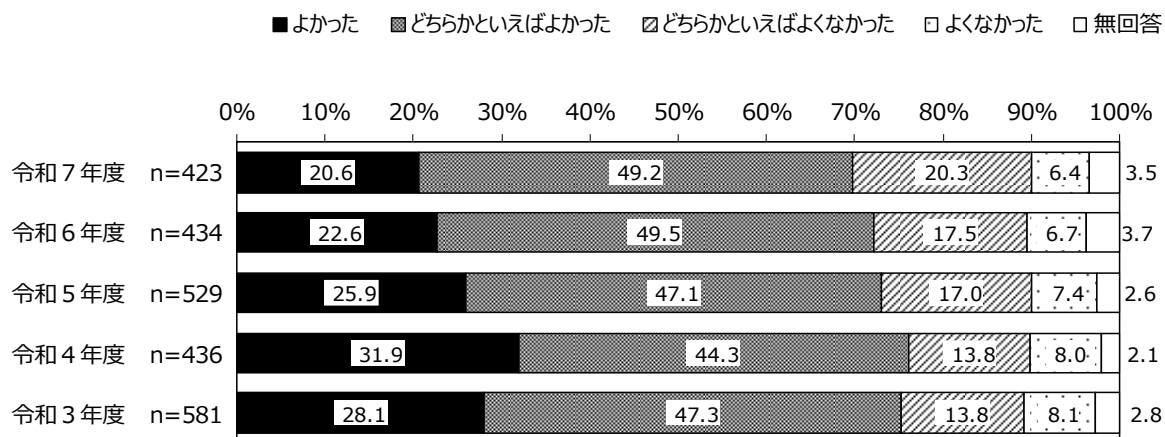
「どちらかといえばよかった」の割合が 49.2%と最も高く、次いで「よかった」の割合が 20.6%、「どちらかといえばよくなかった」の割合が 20.3%となっています。

「よかった」と「どちらかといえばよかった」を合わせた割合は 69.8%となっています。



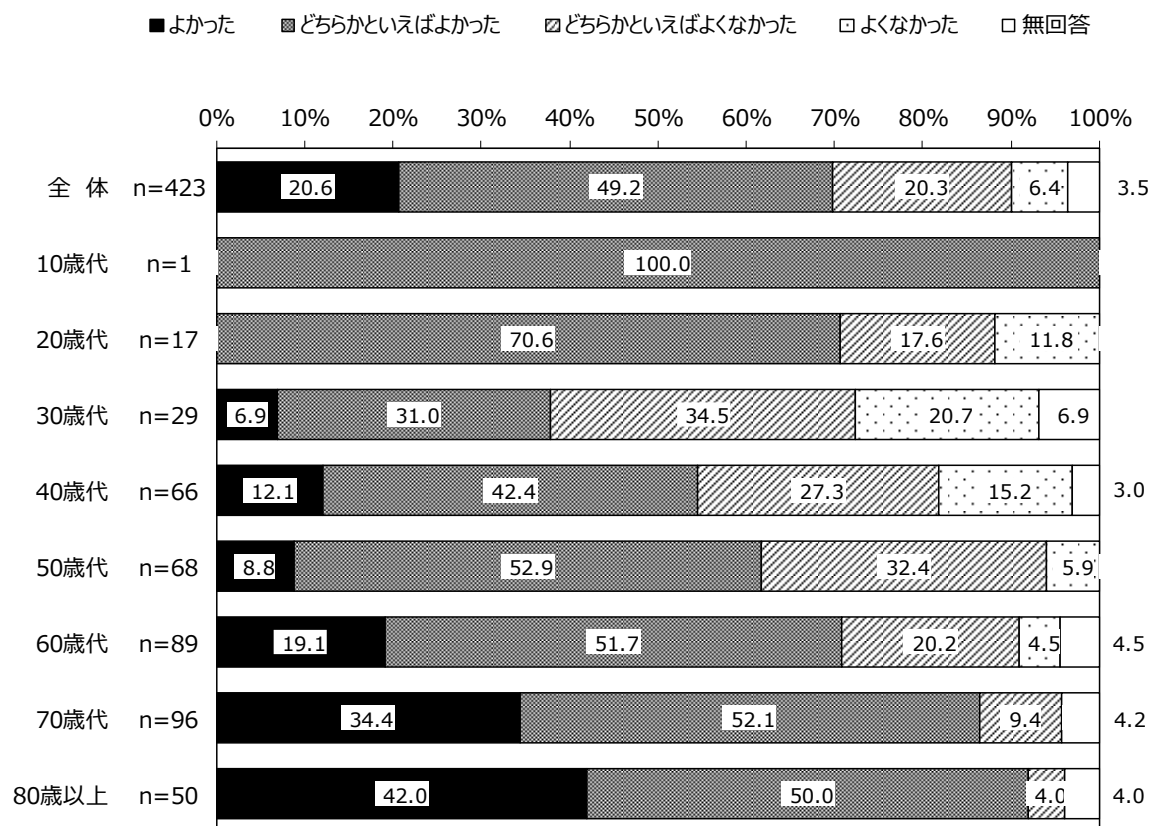
【経年比較】

「よかった」の割合は令和4年度を境に低下傾向となっています。



【年代別】

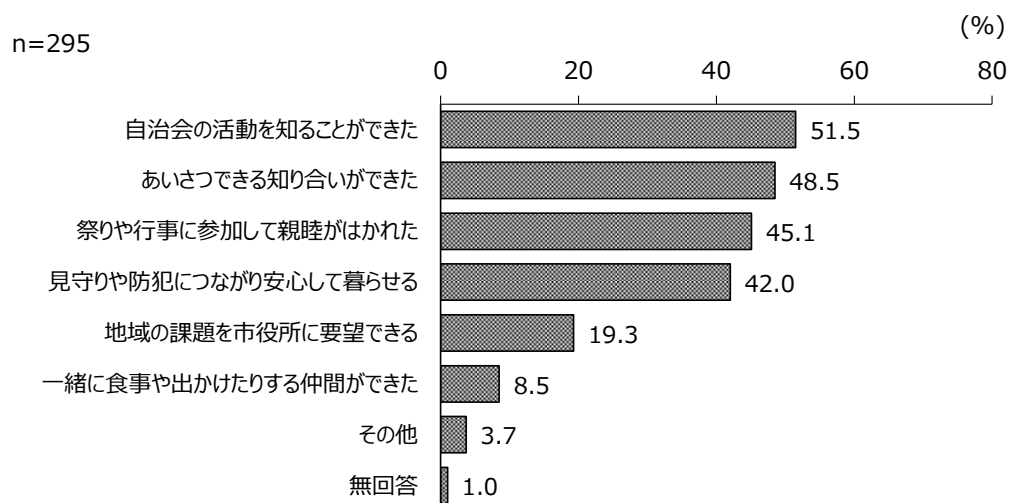
「よかった」と「どちらかといえばよかった」を合わせた割合は、年代が上がるにつれて高くなっています。



問 36 で「1. よかった」「2. どちらかといえばよかった」とお答えの方にお聞きます

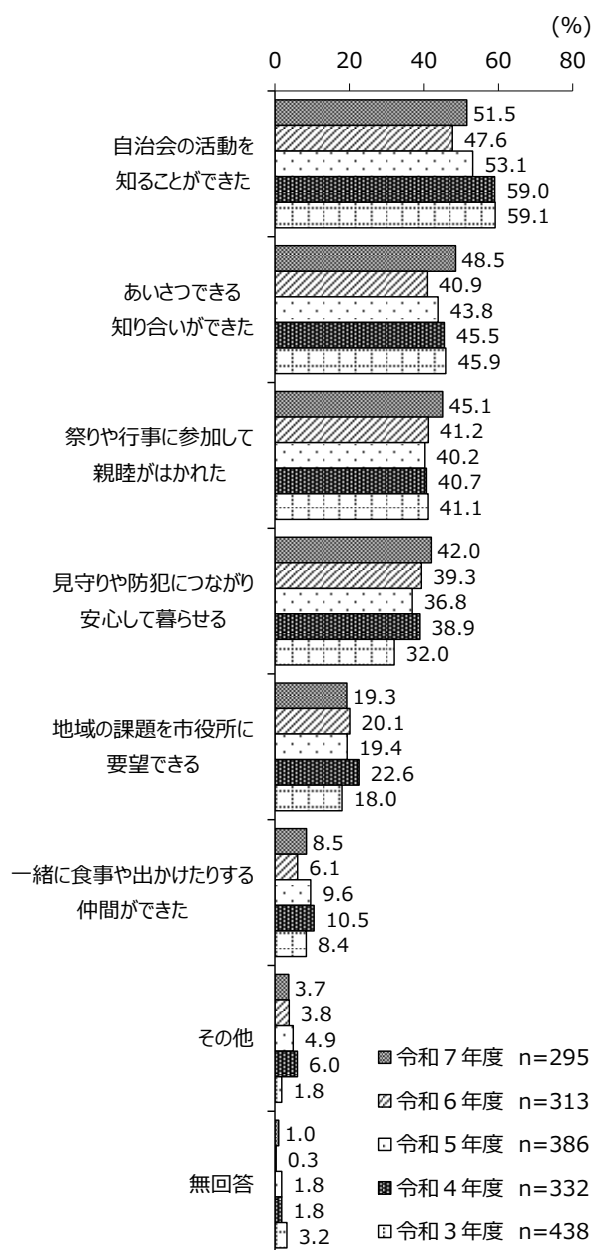
問 37 自治会に加入してよかった理由は何ですか（○は複数可）

「自治会の活動を知ることができた」の割合が 51.5%と最も高く、次いで「あいさつできる知り合いができた」の割合が 48.5%、「祭りや行事に参加して親睦がはかれた」の割合が 45.1%となっています。



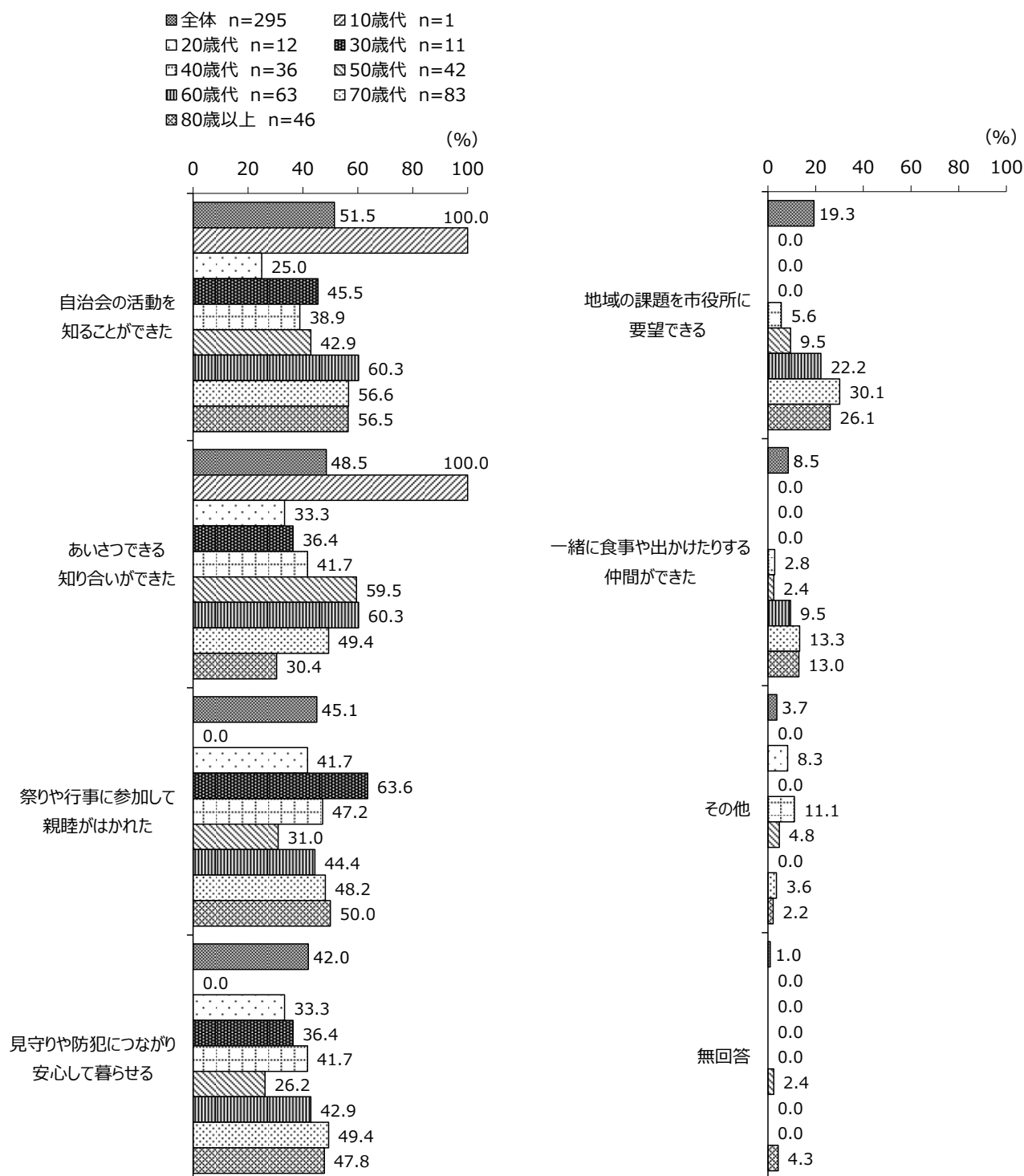
【経年比較】

いずれの調査も「自治会の活動を知ることができた」の割合が最も高くなっています。



【年代別】

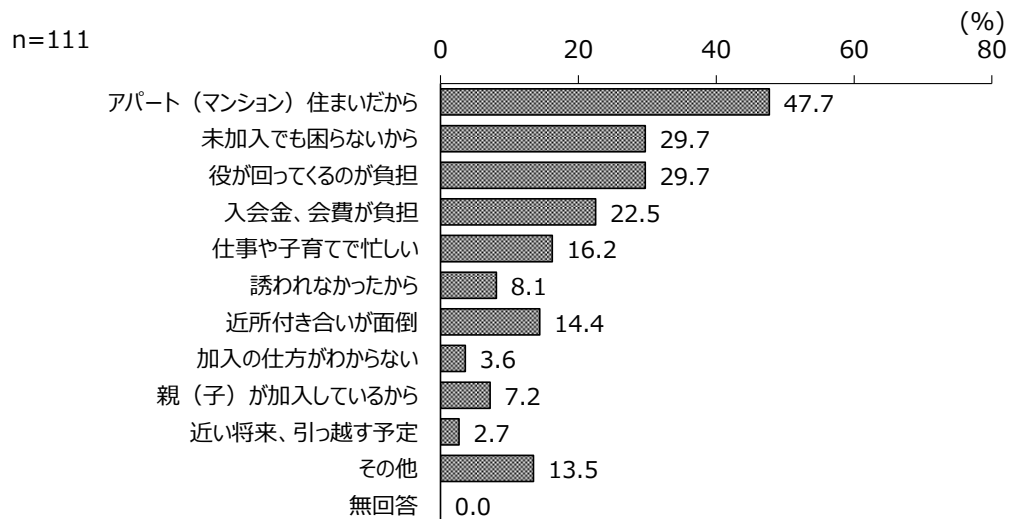
「自治会の活動を知ることができた」「あいさつできる知り合いができた」「祭りや行事に参加して親睦がはかれた」「見守りや防犯につながり安心して暮らせる」の割合が高くなっています。



問 35 で「2. 加入していない」とお答えの方にお聞きします

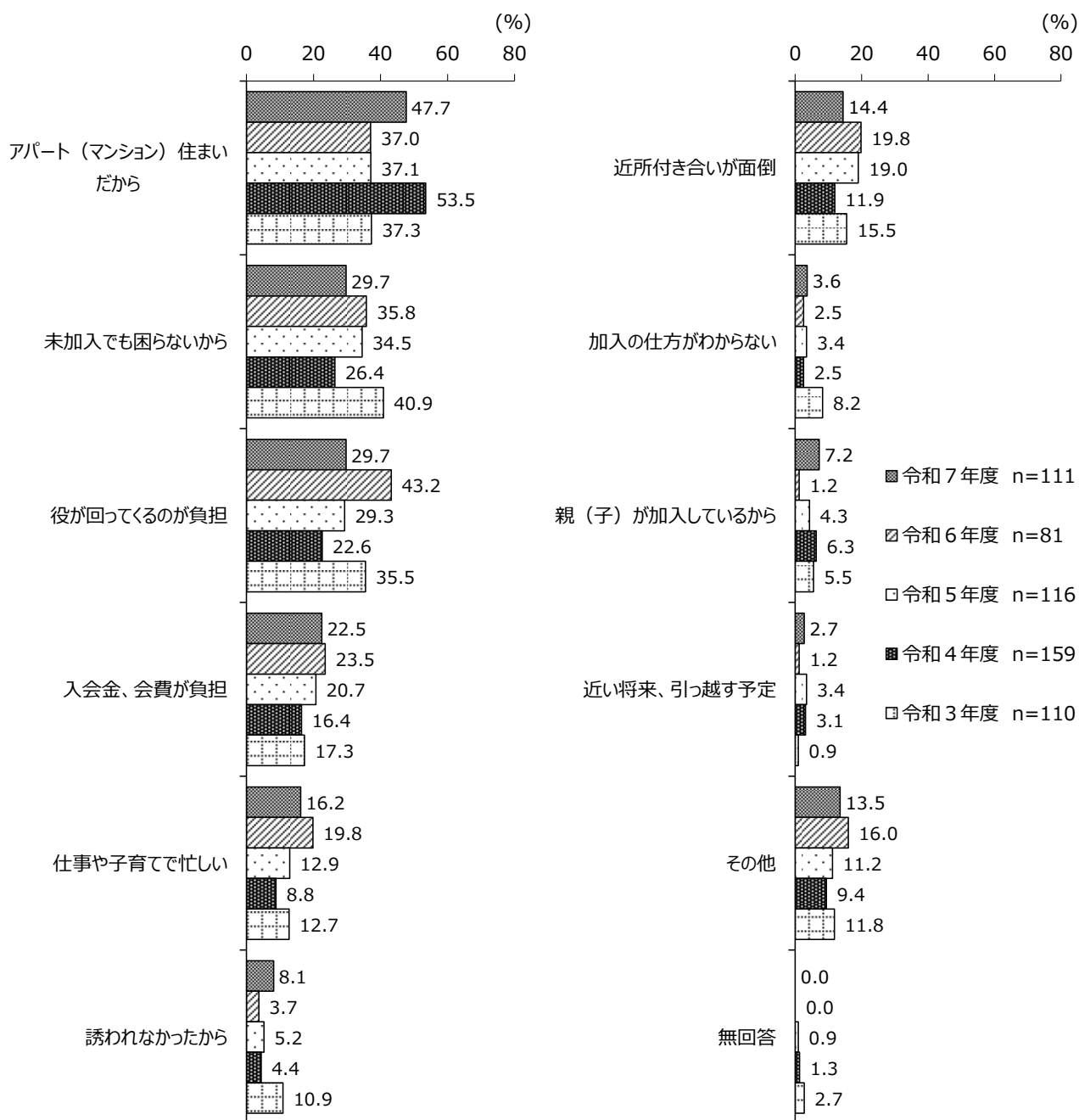
問 38 自治会に加入していない理由は何ですか（○は複数可）

「アパート（マンション）住まいだから」の割合が 47.7%と最も高く、次いで「未加入でも困らないから」と「役が回ってくるのが負担」の割合が同率で 29.7%となっています。



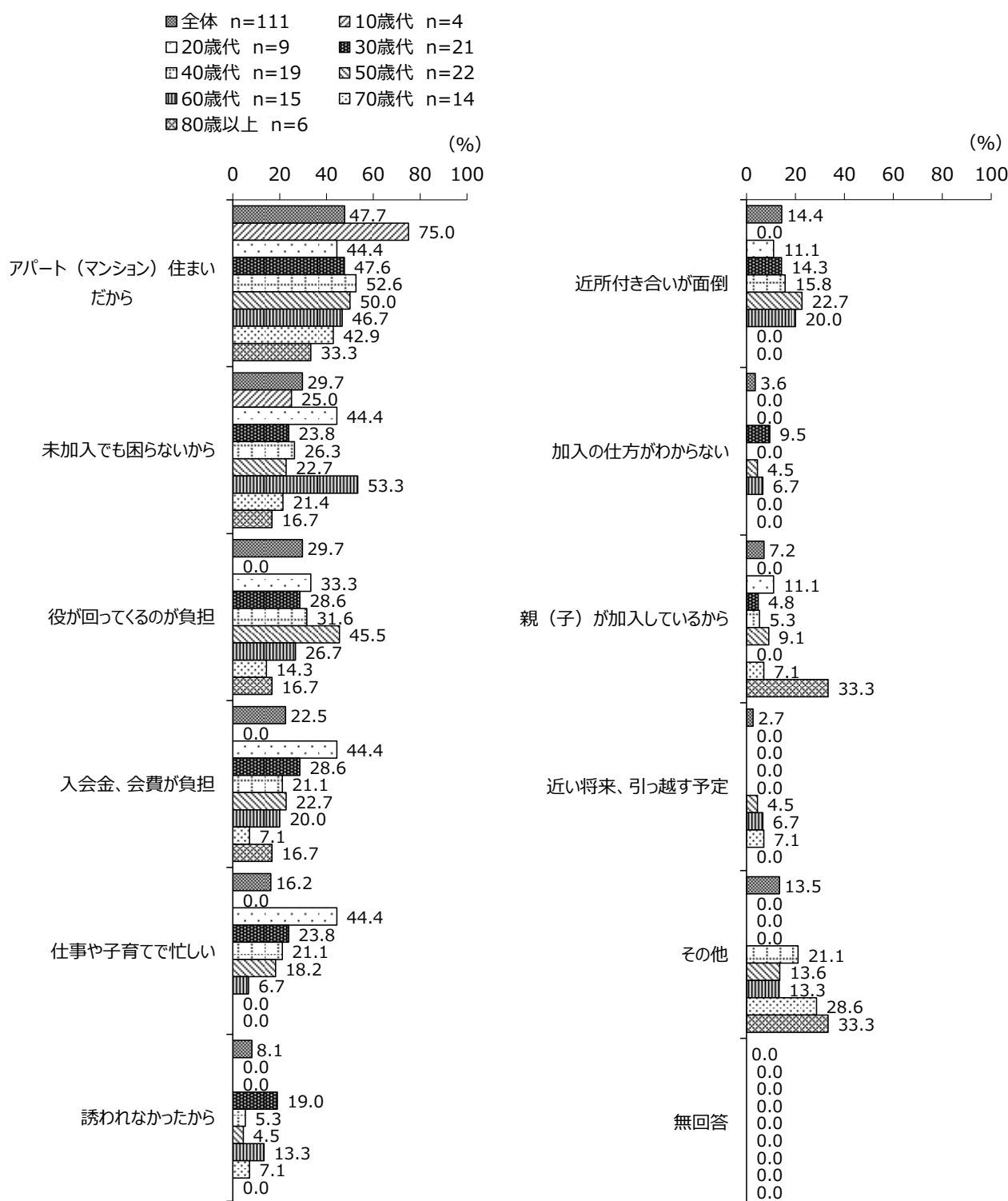
【経年比較】

令和6年度と比較すると、「役が回ってくるのが負担」の割合が13.5ポイント低下した一方、「アパート（マンション）住まいだから」が10.7ポイント上昇しています。



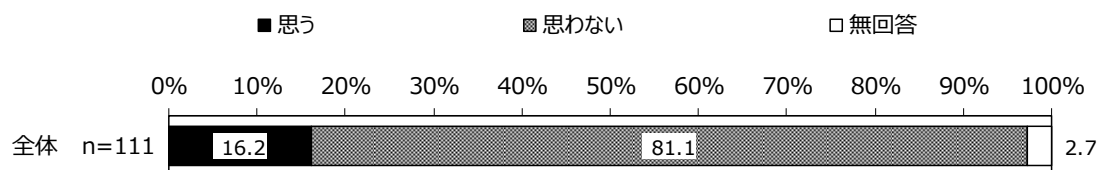
【年代別】

「アパート（マンション）住まいだから」「未加入でも困らないから」「役が回ってくるのが負担」の割合が高くなっています。



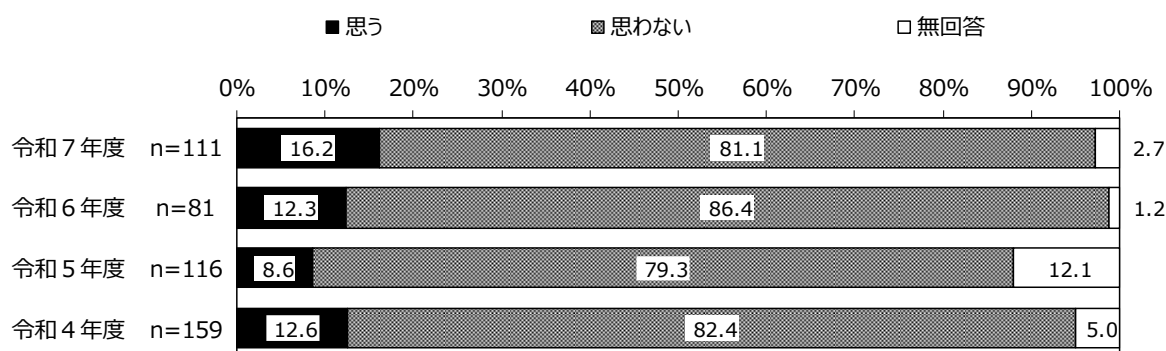
問 39 何かきっかけがあれば、自治会に加入したいと思いますか（○は1つ）

「思う」の割合が 16.2%、「思わない」の割合が 81.1%となっています。



【経年比較】

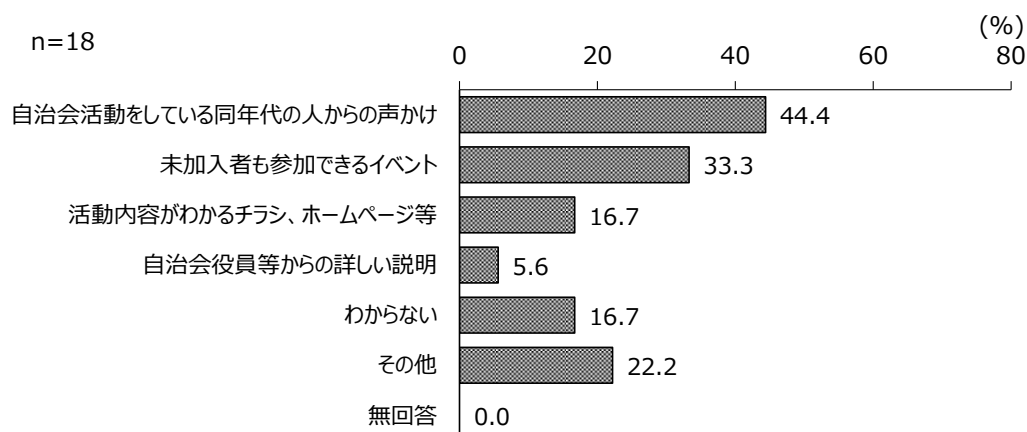
いずれの調査も「思わない」の割合が最も高くなっています。「思う」の割合は、令和5年度を境に上昇傾向となっています。



問 39 で「1. 思う」とお答えの方にお聞きます

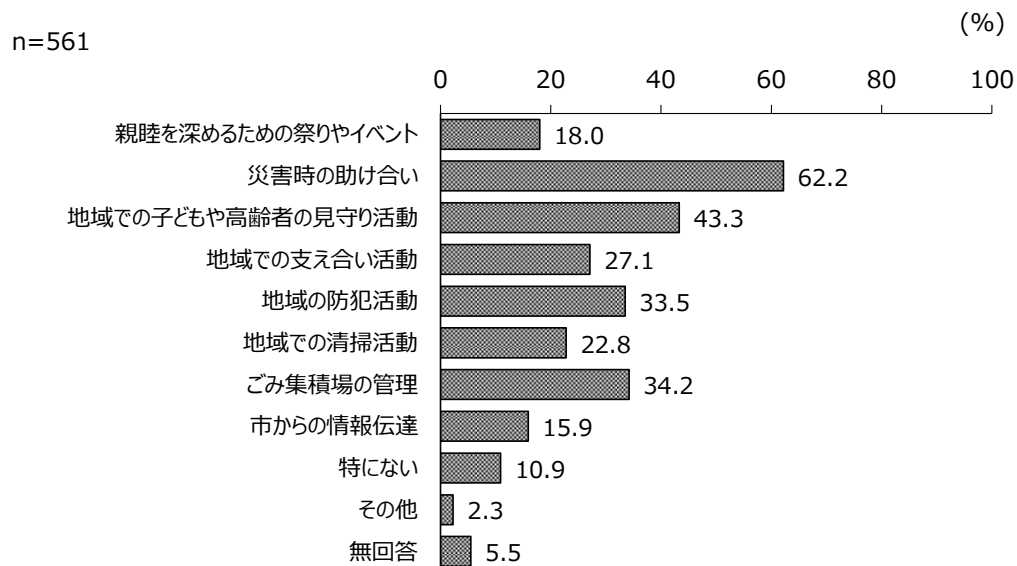
問 40 どのようなきっかけがあれば自治会に加入しますか（○は複数可）

「自治会活動をしている同年代の人からの声かけ」の割合が 44.4%と最も高く、次いで「未加入者も参加できるイベント」の割合が 33.3%となっています。



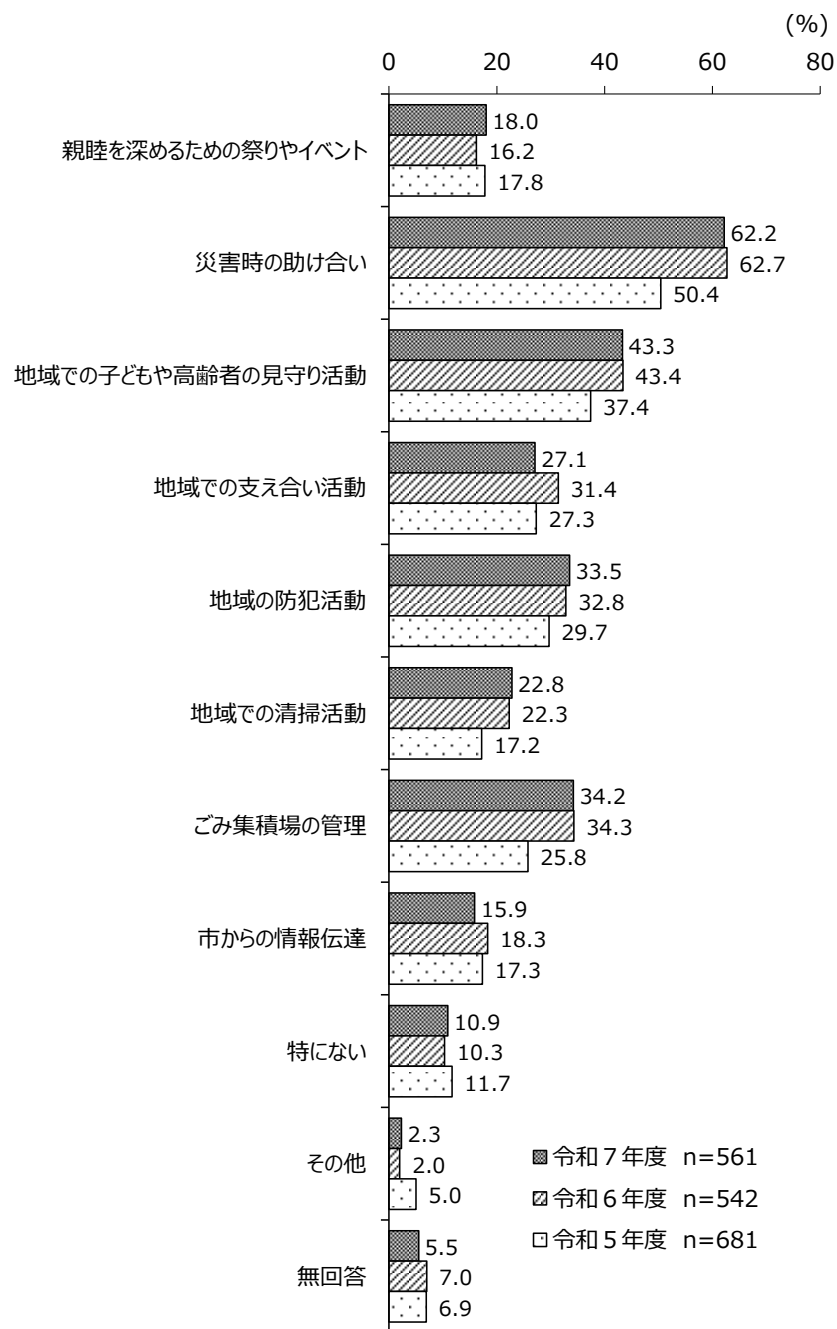
問 41 住民にとって、本来の自治会活動の中で力を入れて取り組んでいくとよいと思うものは何ですか（○は複数可）

「災害時の助け合い」の割合が 62.2%と最も高く、次いで「地域での子どもや高齢者の見守り活動」の割合が 43.3%、「ごみ集積場の管理」の割合が 34.2%となっています。



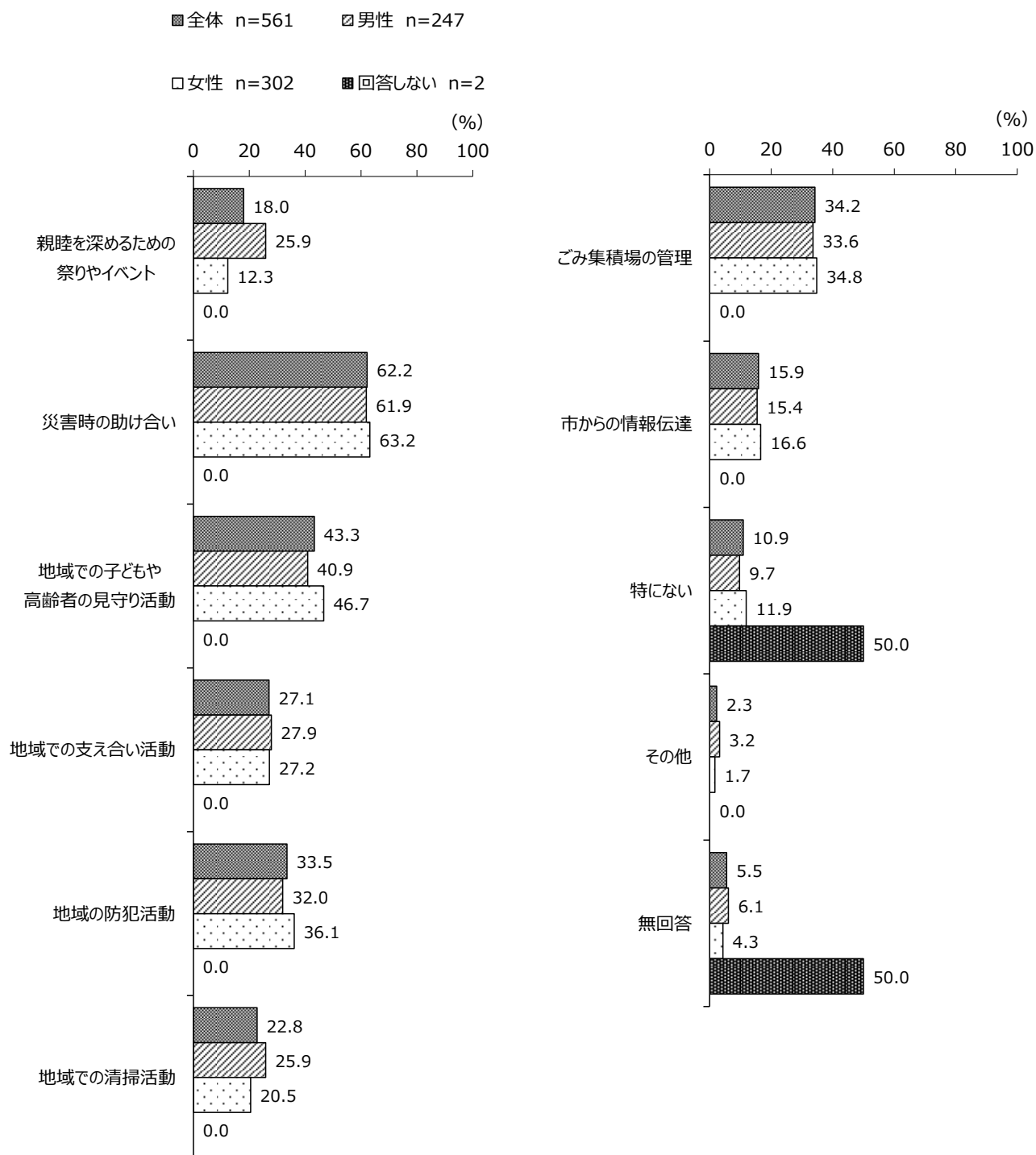
【経年比較】

いずれの調査も「災害時の助け合い」の割合が最も高くなっています。



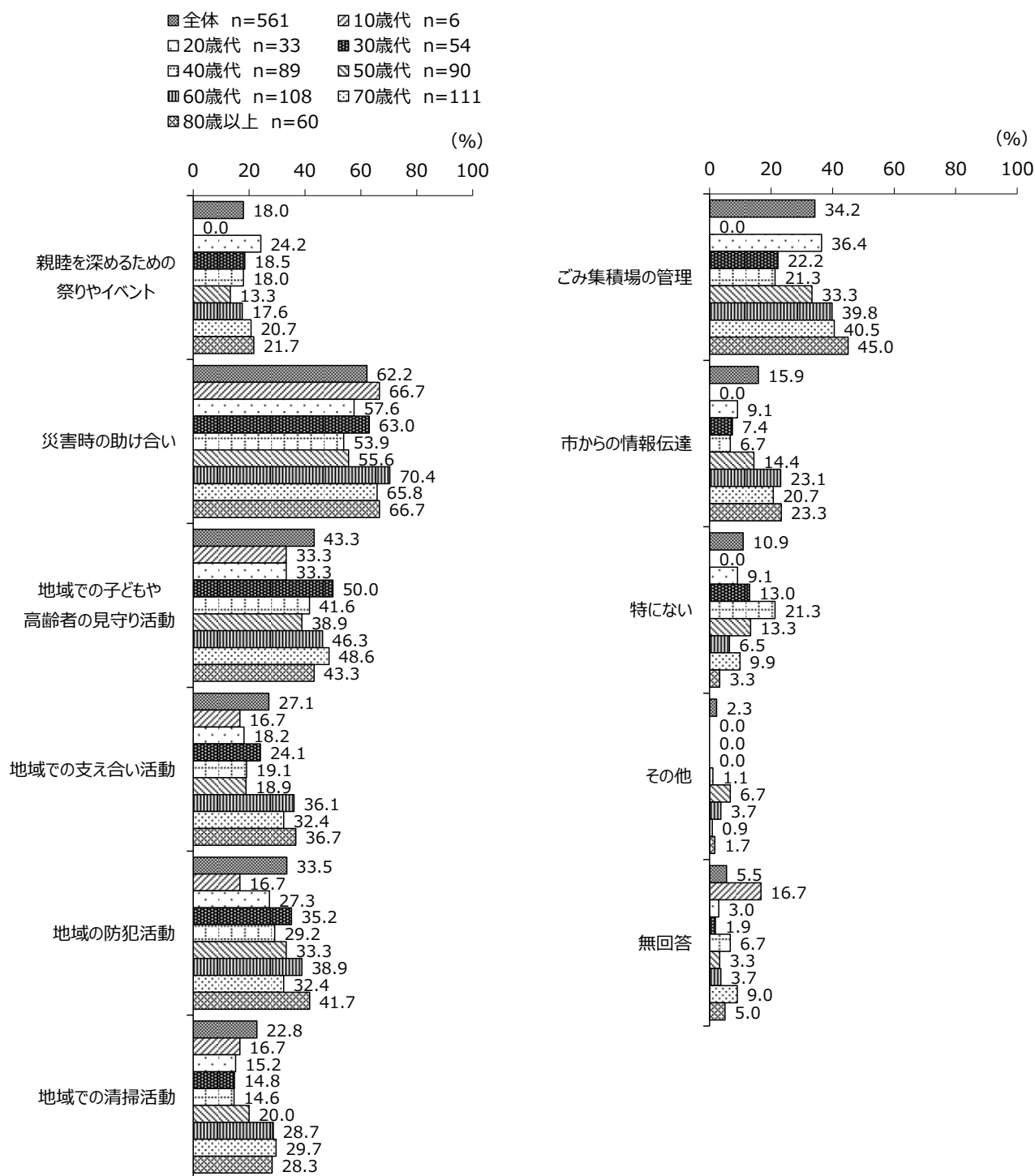
【性別】

男女ともに「災害時の助け合い」の割合が最も高くなっています。また、「親睦を深めるための祭りやイベント」は、男性が25.9%、女性が12.3%と、男性が13.6ポイント上回っています。



【年代別】

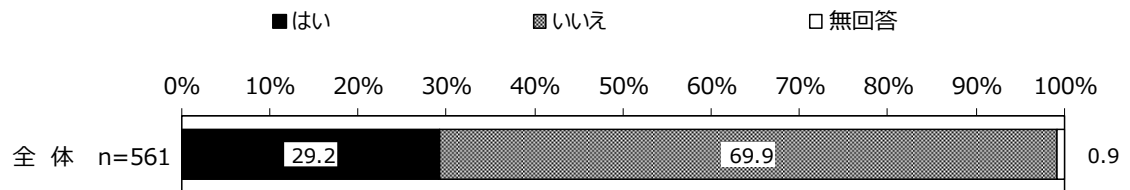
いずれの年代も「災害時の助け合い」の割合が最も高くなっています。



(12) あい愛バスについて（まちづくり課）

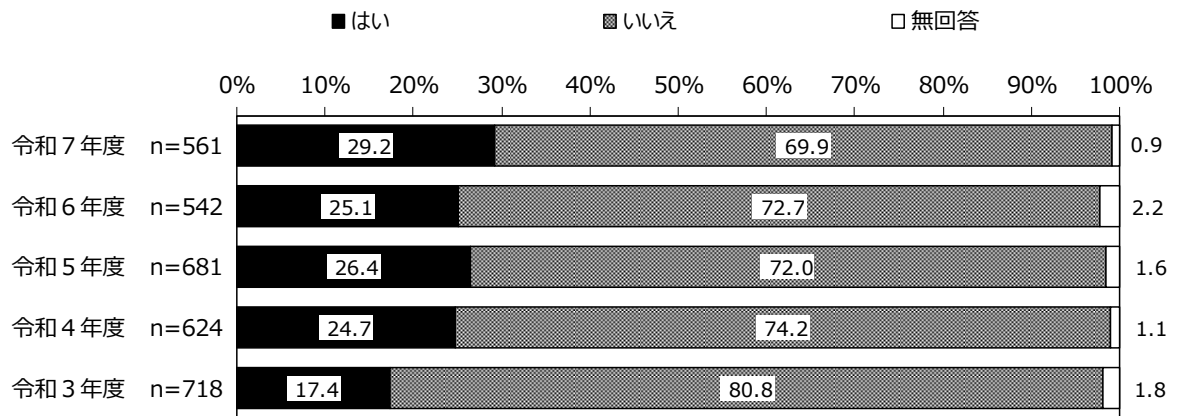
問 42 あい愛バスを利用したことがありますか（○は1つ）

「はい」の割合が29.2%、「いいえ」の割合が69.9%となっています。



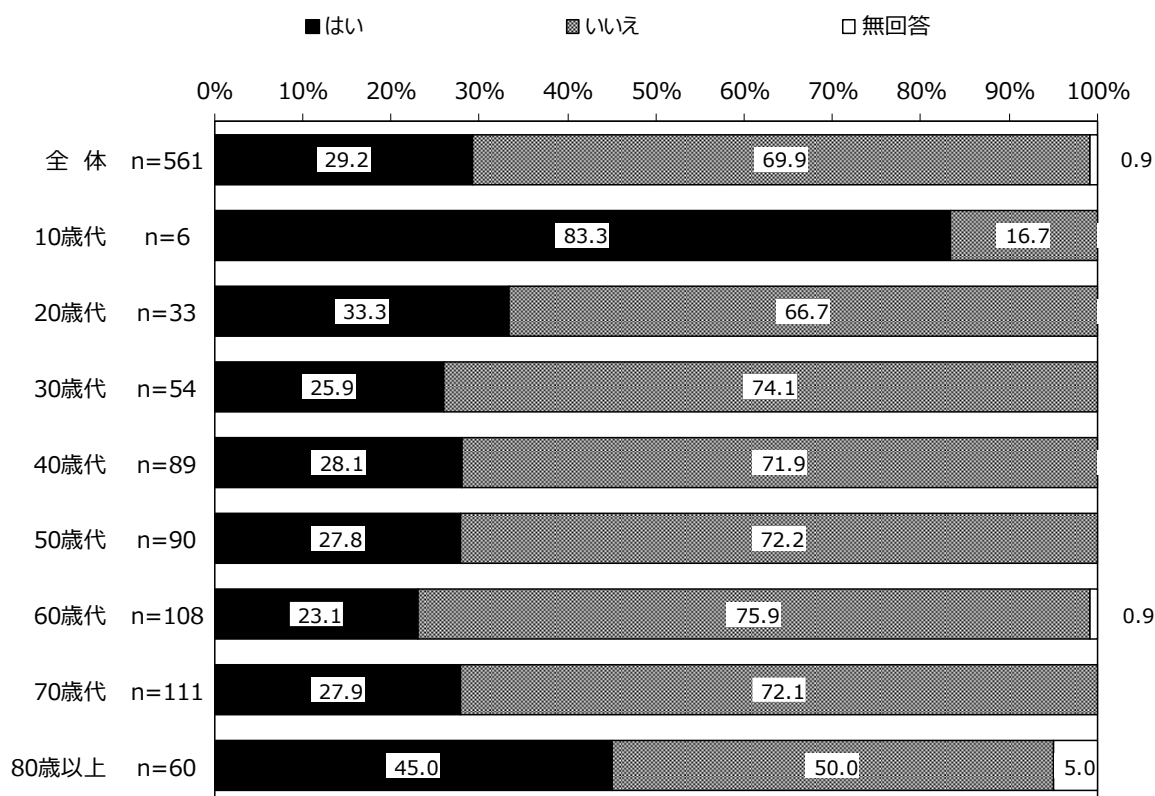
【経年比較】

いずれの調査も「いいえ」の割合が最も高くなっています。「はい」の割合は、概ね上昇傾向となっています。



【年代別】

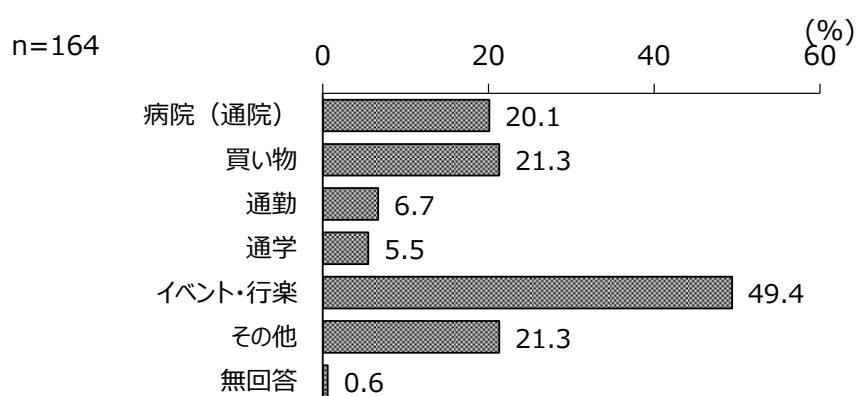
いずれの年代も「いいえ」の割合が最も高くなっています。「はい」の割合が最も高いのは80歳以上で45.0%となっています。



問 42 で「1. はい」とお答えの方にお聞きします

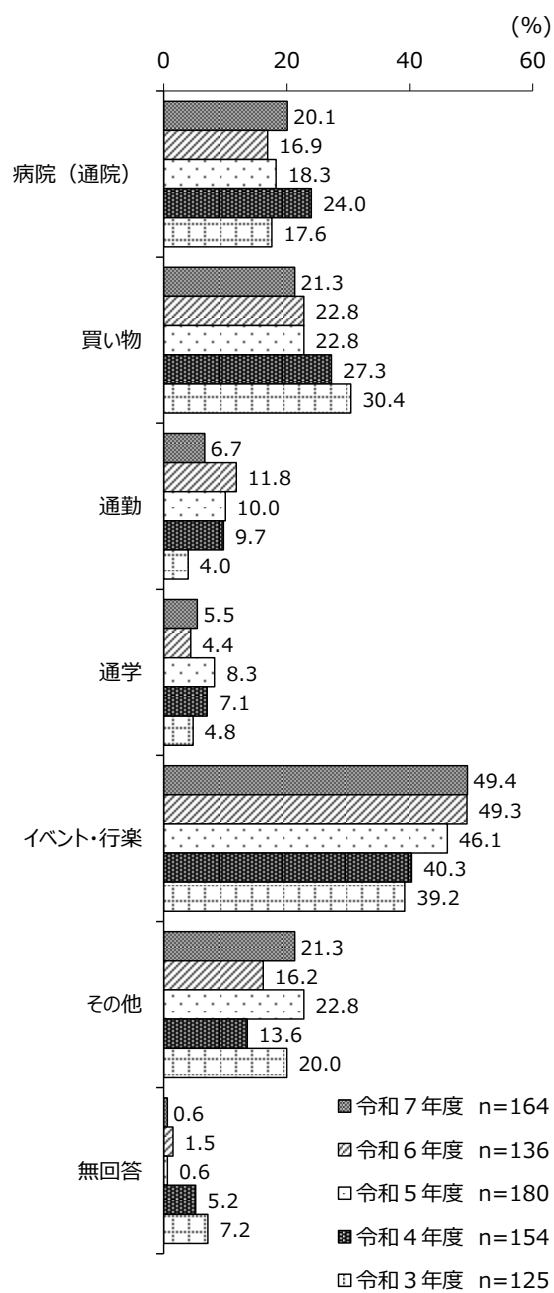
問 43 利用の目的はどのようなことですか（○は複数可）

「イベント・行楽」の割合が49.4%と最も高く、次いで「買い物」の割合が21.3%、「病院（通院）」の割合が20.1%となっています。



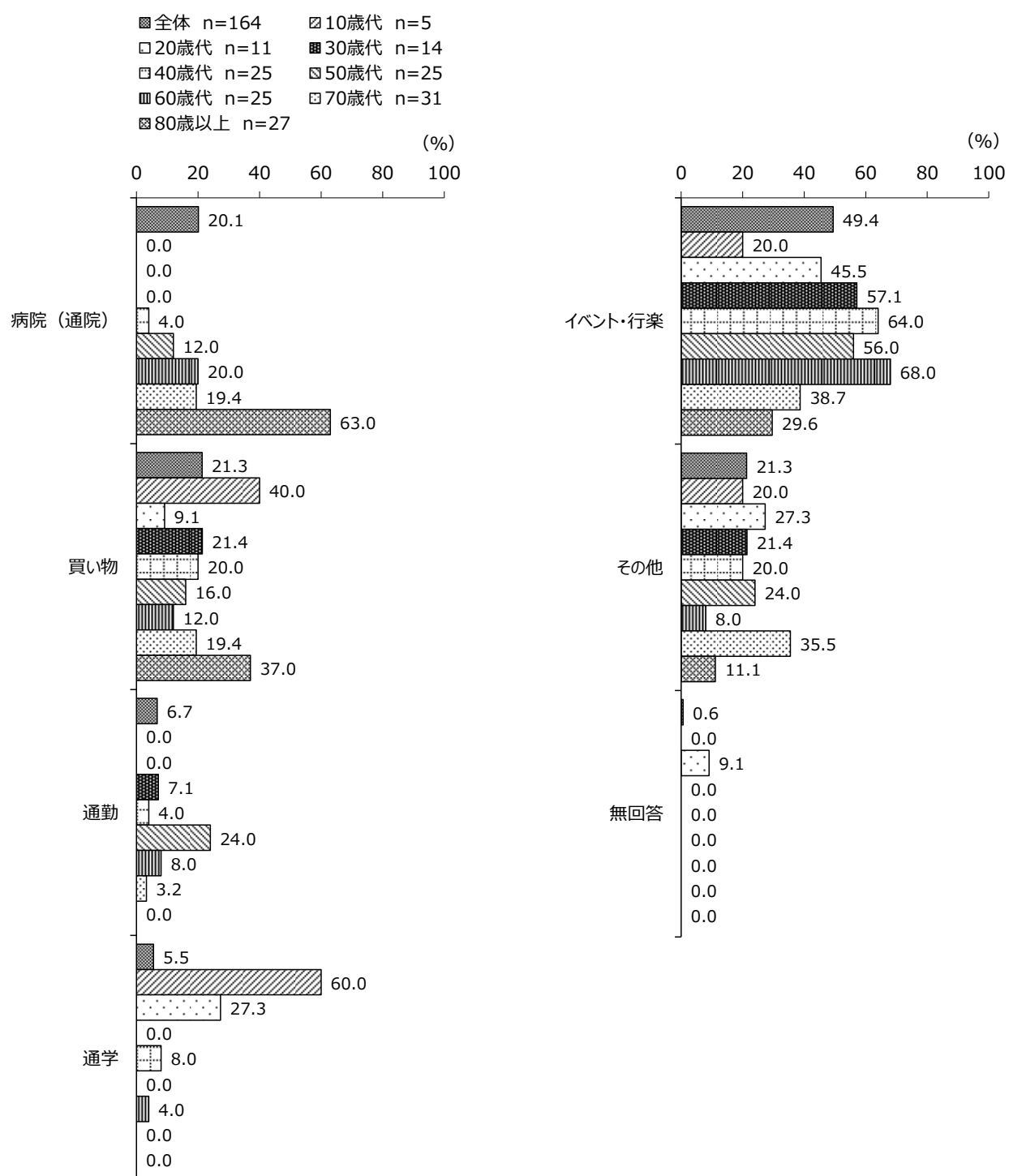
【経年比較】

いずれの調査も「イベント・行楽」の割合が最も高くなっています。



【年代別】

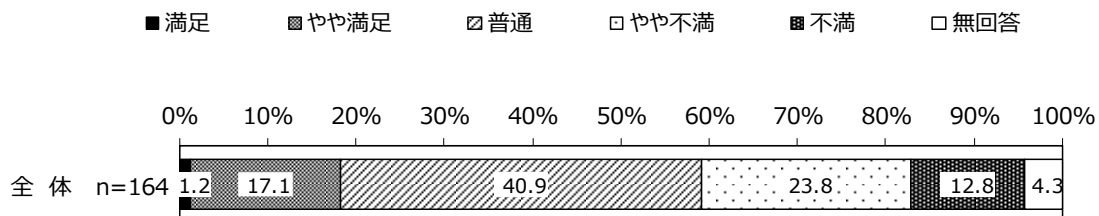
70 歳代以上の高齢層は「病院（通院）」、それ以外は「イベント・行楽」の割合が最も高くなっています。



問 44 美濃太田駅で他のあい愛バスや鉄道などに乗り換える場合、乗り継ぎの際の待ち時間はいかがですか（○は1つ）

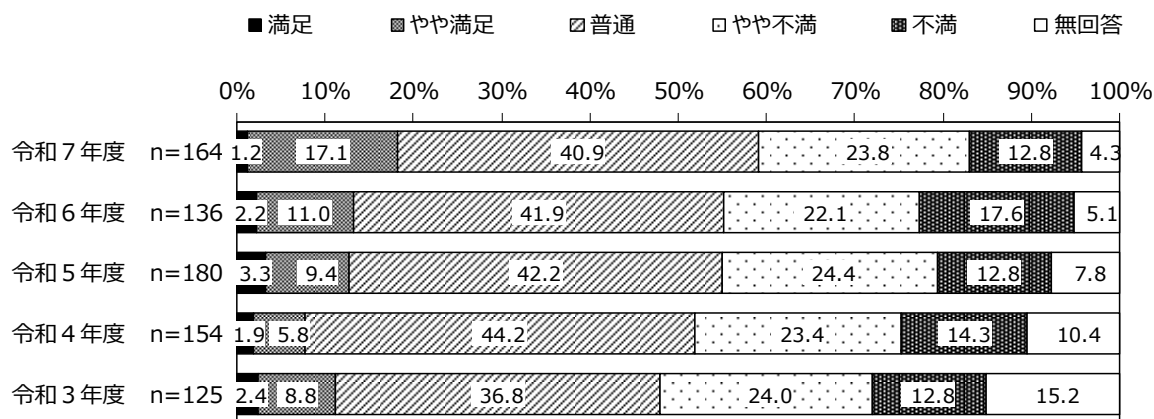
「普通」の割合が40.9%と最も高く、次いで「やや不満」の割合が23.8%、「やや満足」の割合が17.1%となっています。

「満足」と「やや満足」を合わせた割合は18.3%となっています。



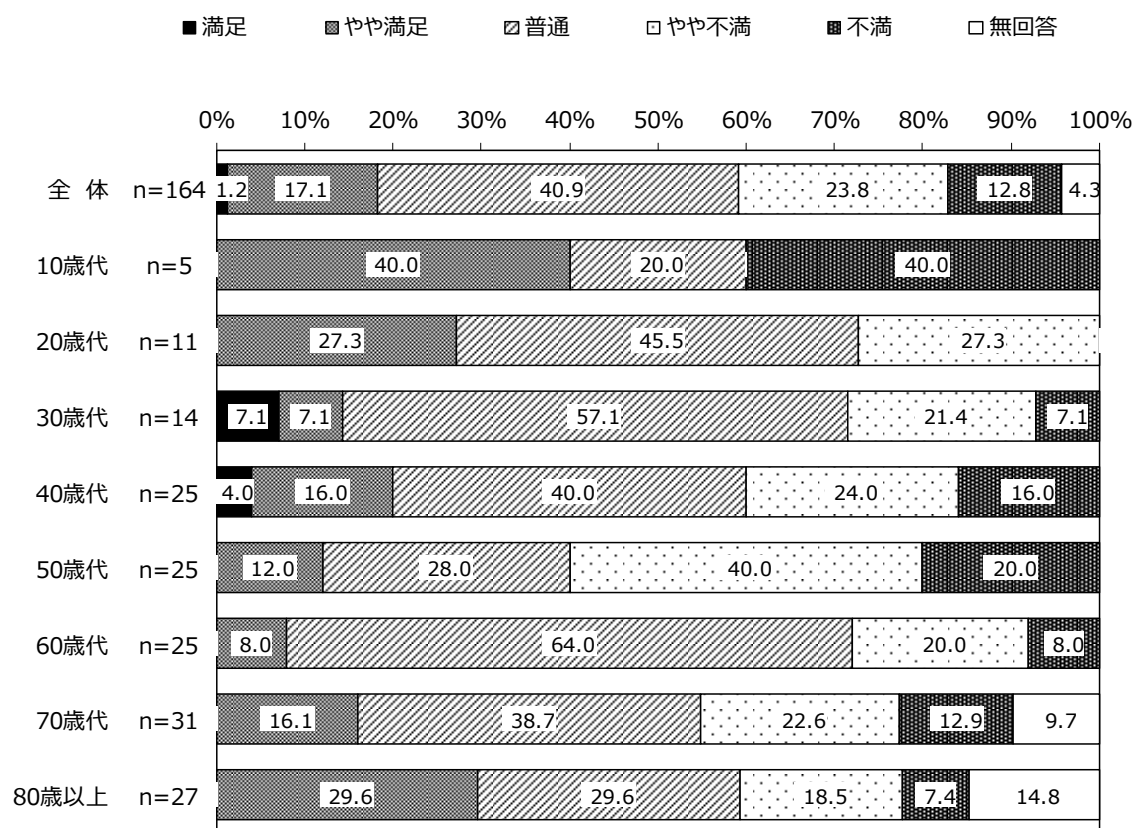
【経年比較】

いずれの調査も「普通」の割合が最も高くなっています。「満足」と「やや満足」を合わせた割合は、令和4年度を境に上昇傾向となっています。



【年代別】

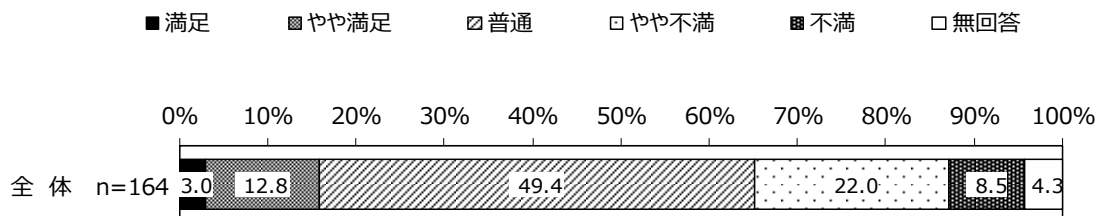
「やや不満」と「不満」を合わせた割合は、50歳代で高くなっています。



問 45 乗り継ぎに関する情報や案内はわかりやすいですか（○は1つ）

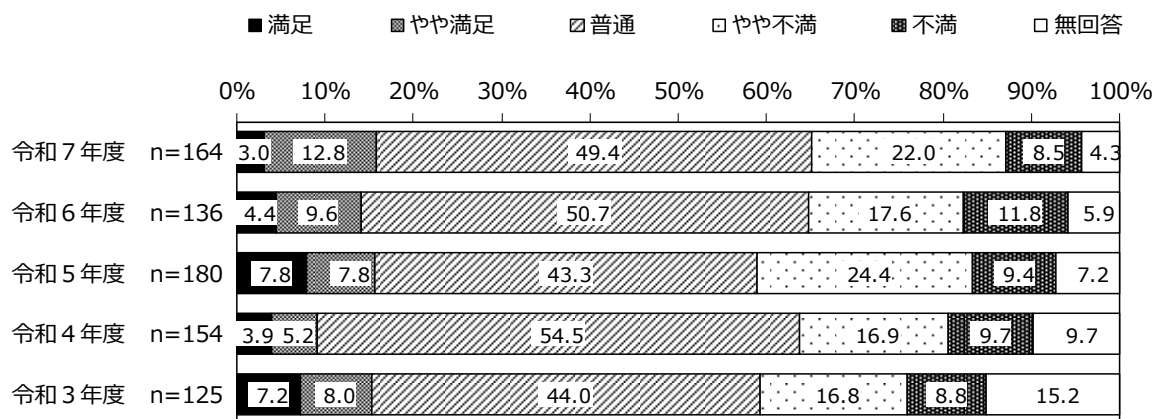
「普通」の割合が49.4%と最も高く、次いで「やや不満」の割合が22.0%、「やや満足」の割合が12.8%となっています。

「満足」と「やや満足」を合わせた割合は15.8%となっています。



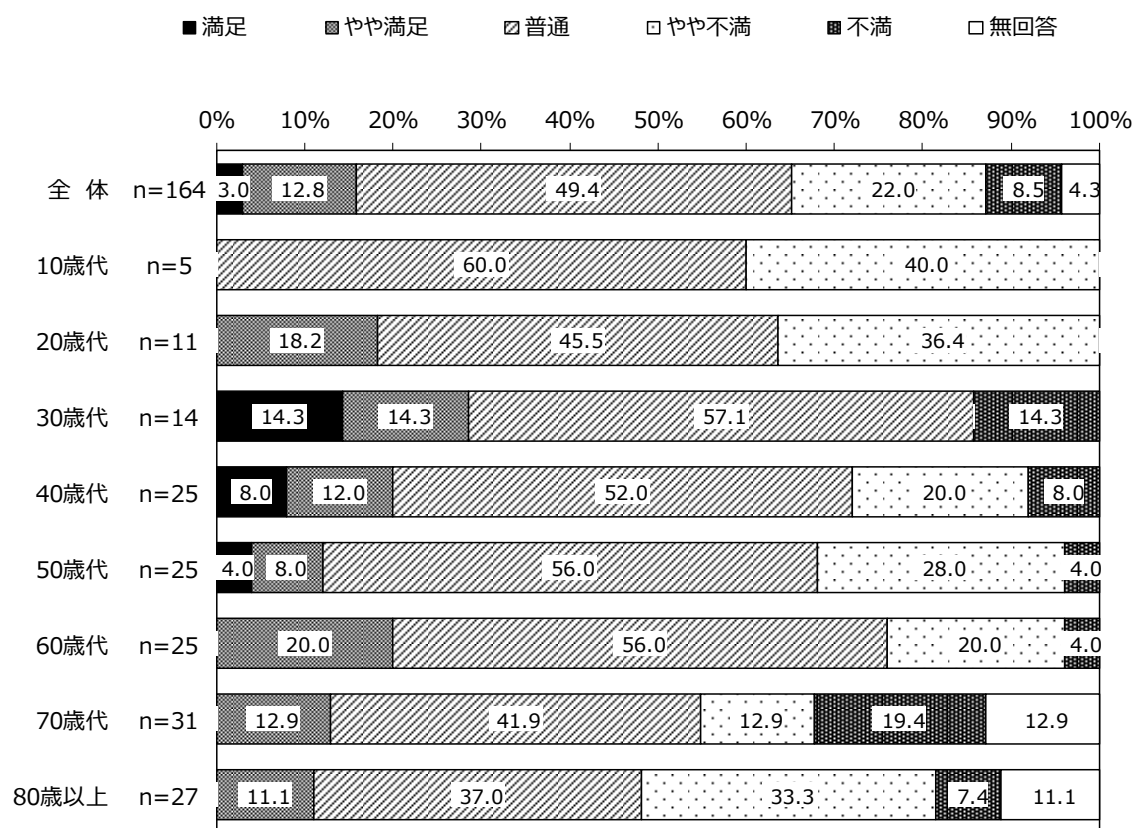
【経年比較】

いずれの調査も「普通」の割合が最も高くなっています。



【年代別】

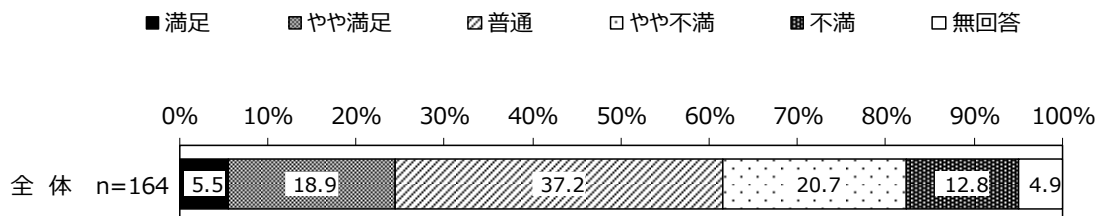
「やや不満」と「不満」を合わせた割合は、70歳代以上の高齢層で高くなっています。



問 46 あい愛バスは平成29年10月から毎日運行、1日8便となるなど大幅な運行の見直しを行い、以降も定期的にダイヤ改正を行っていますが、利用のしやすさはいかがですか（〇は1つ）

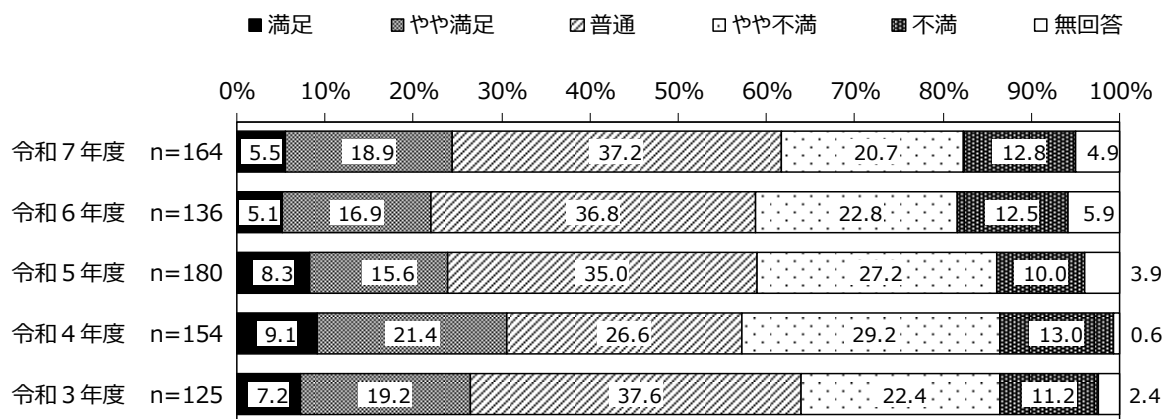
「普通」の割合が37.2%と最も高く、次いで「やや不満」の割合が20.7%、「やや満足」の割合が18.9%となっています。

「満足」と「やや満足」を合わせた割合は24.4%となっています。



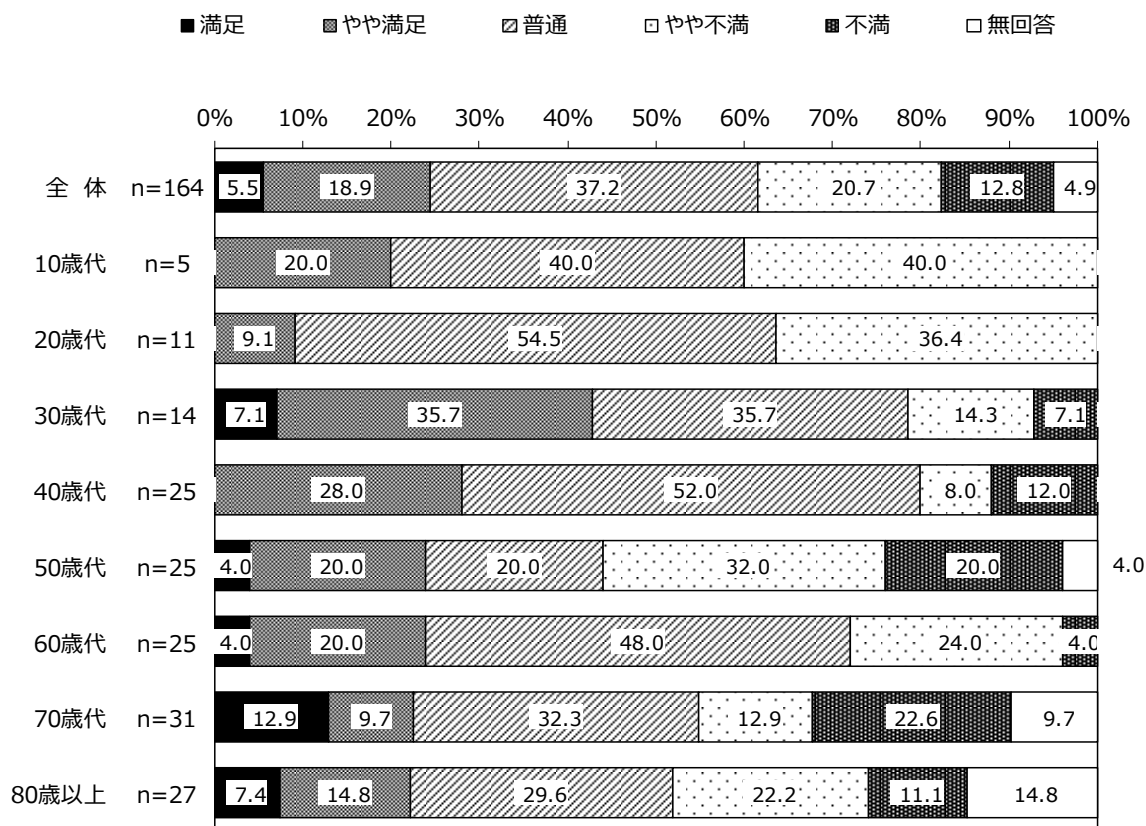
【経年比較】

令和6年度と比較すると、「満足」と「やや満足」を合わせた割合に大きな差はみられません。



【年代別】

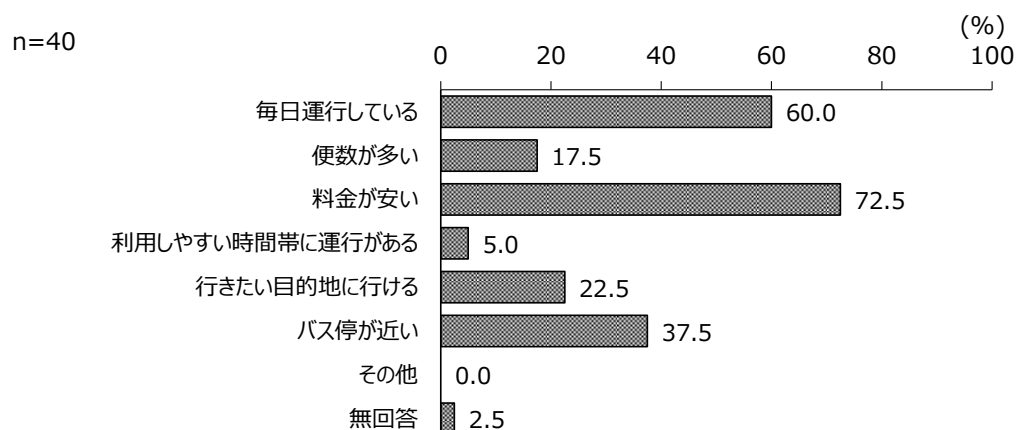
「やや不満」と「不満」を合わせた割合は50歳代で高くなっています。



問 46 で「1. 満足」「2. やや満足」とお答えの方にお聞きます

問 47 その理由はどのようなことですか（○は複数可）

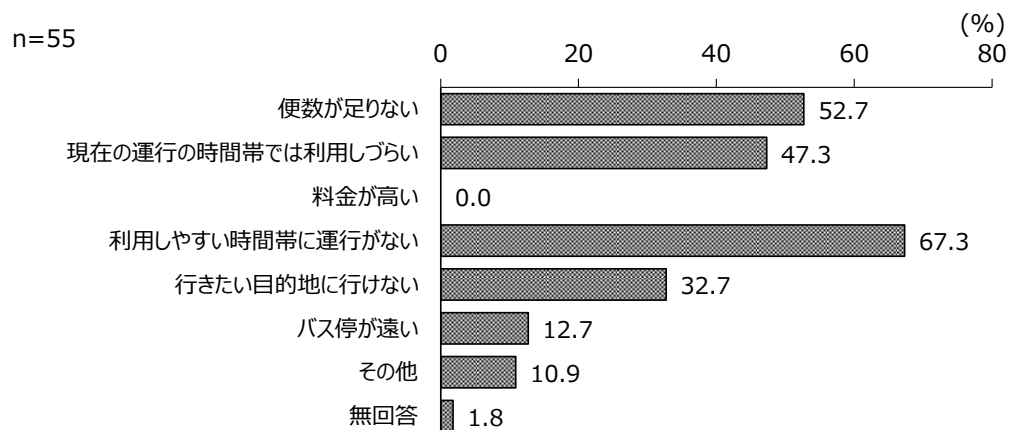
「料金が安い」の割合が72.5%と最も高く、次いで「毎日運行している」の割合が60.0%となっています。



問 46 で「4. やや不満」「5. 不満」とお答えの方にお聞きます

問 48 その理由はどのようなことですか（○は複数可）

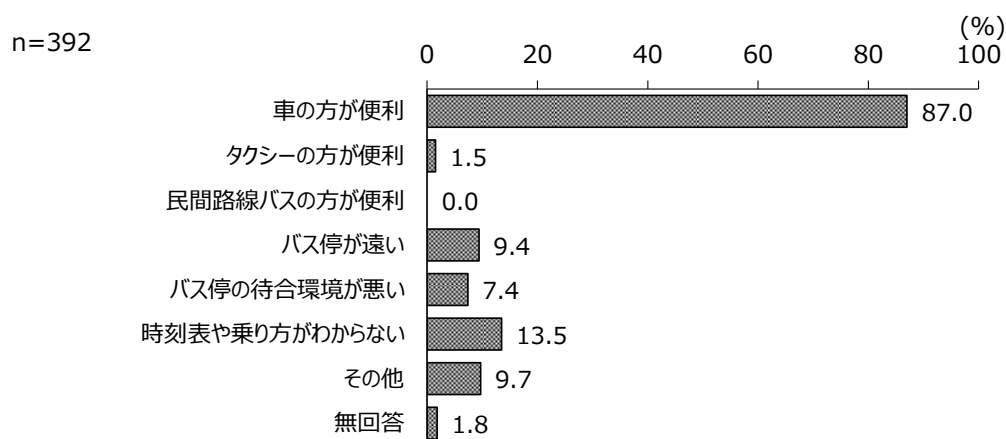
「利用しやすい時間帯に運行がない」の割合が 67.3%と最も高く、次いで「便数が足りない」の割合が 52.7%、「現在の運行の時間帯では利用しづらい」の割合が 47.3%となっています。



問 42 で「2. いいえ」とお答えの方にお聞きます

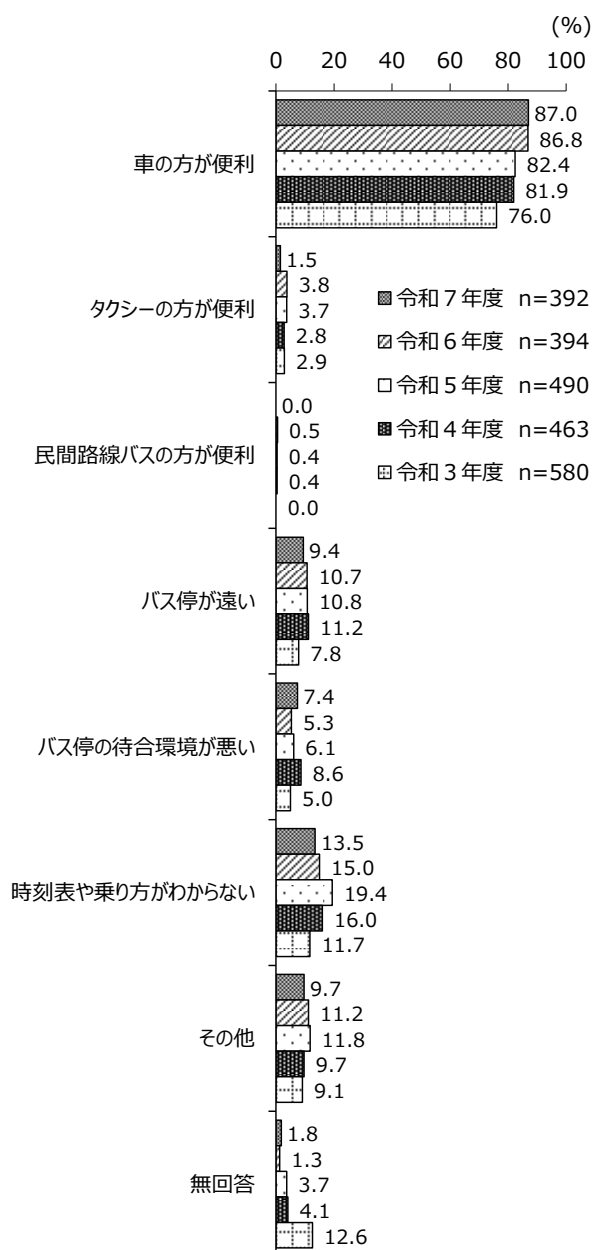
問 49 あい愛バスを利用しない理由をお聞かせください（○は複数可）

「車の方が便利」の割合が 87.0%と最も高く、次いで「時刻表や乗り方がわからない」の割合が 13.5%、「バス停が遠い」の割合が 9.4%となっています。



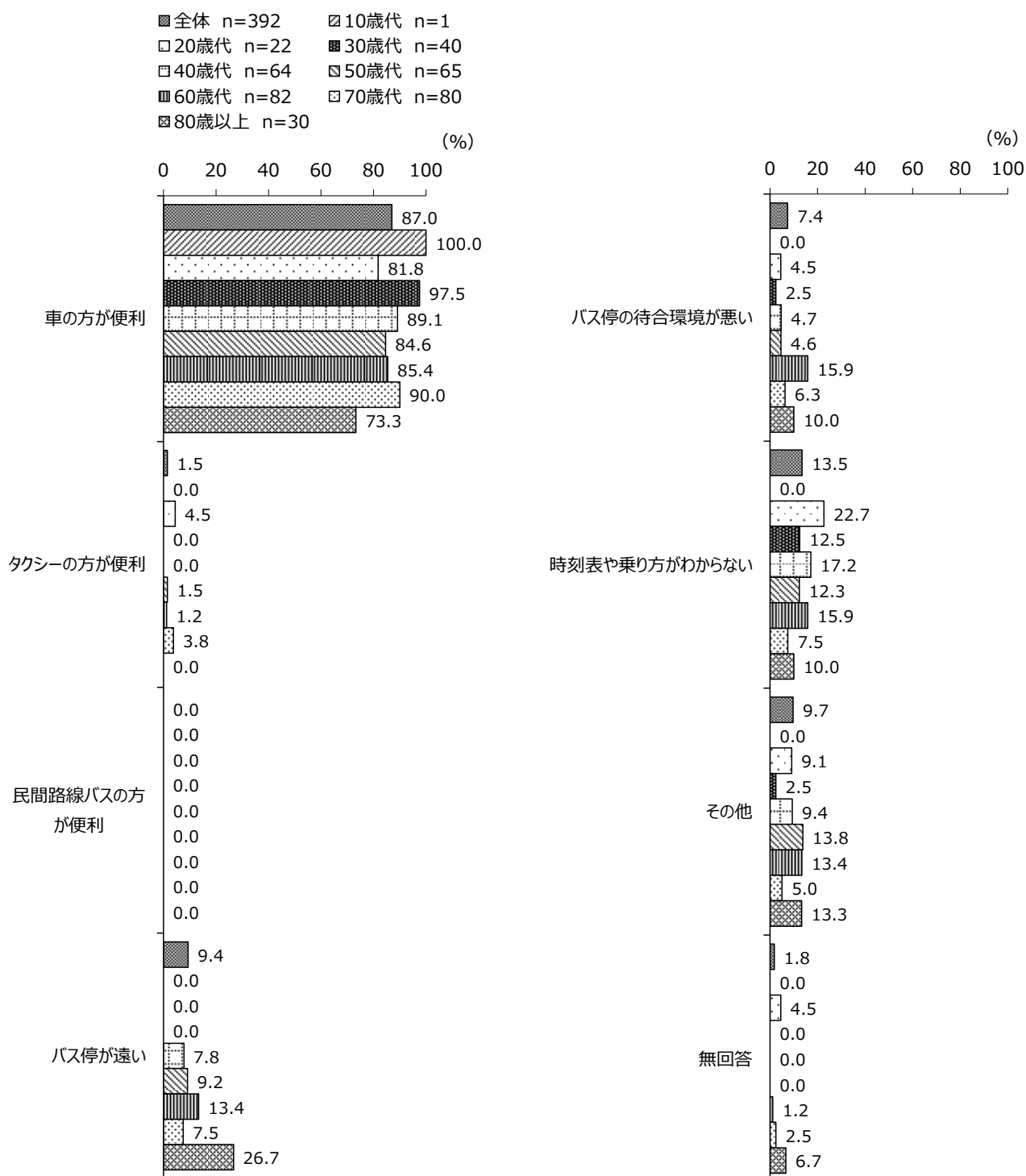
【経年比較】

いずれの調査も「車の方が便利」の割合が最も高くなっています。



【年代別】

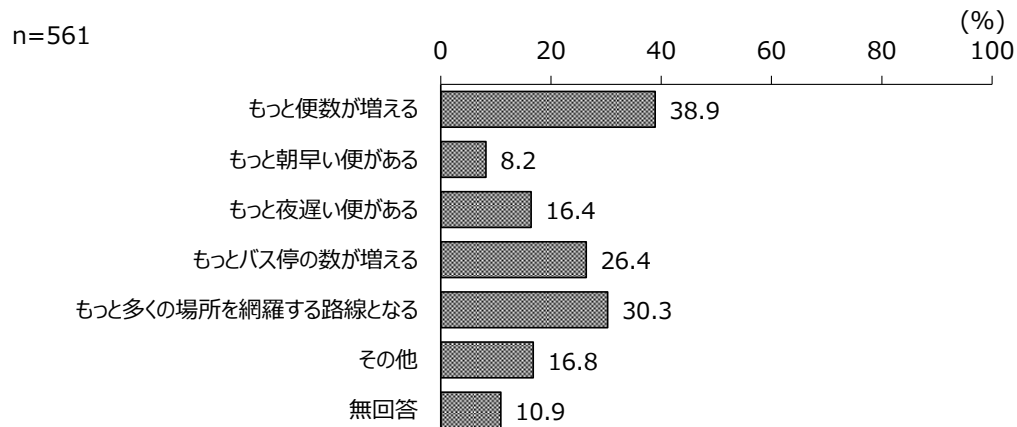
いずれの年代も「車の方が便利」の割合が最も高くなっています。また、80歳以上では他の年代に比べ「バス停が遠い」が高くなっています。



すべての方にお聞きします

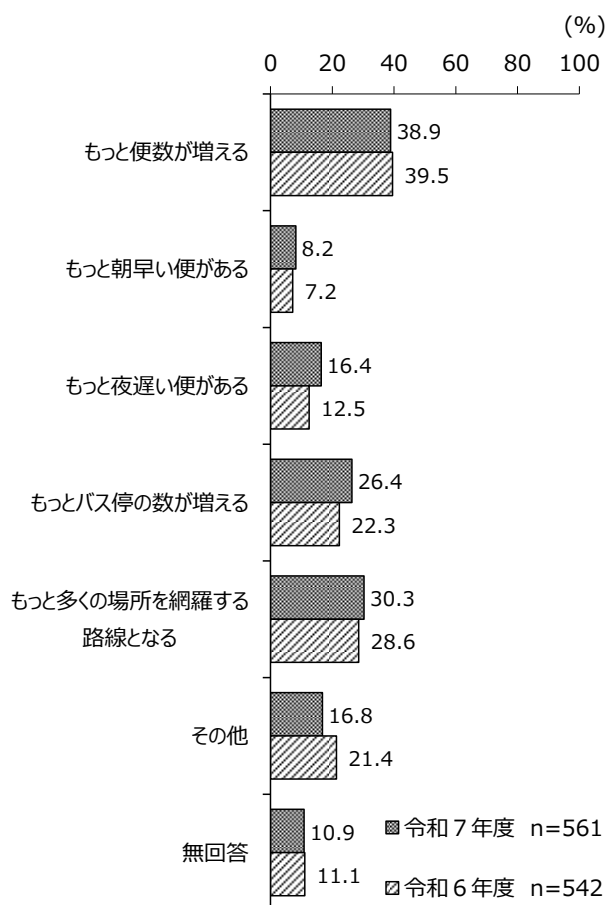
問 50 どうなれば、あい愛バスを利用したいと思いますか（○は複数可）

「もっと便数が増える」の割合が 38.9%と最も高く、次いで「もっと多くの場所を網羅する路線となる」の割合が 30.3%、「もっとバス停の数が増える」の割合が 26.4%となっています。



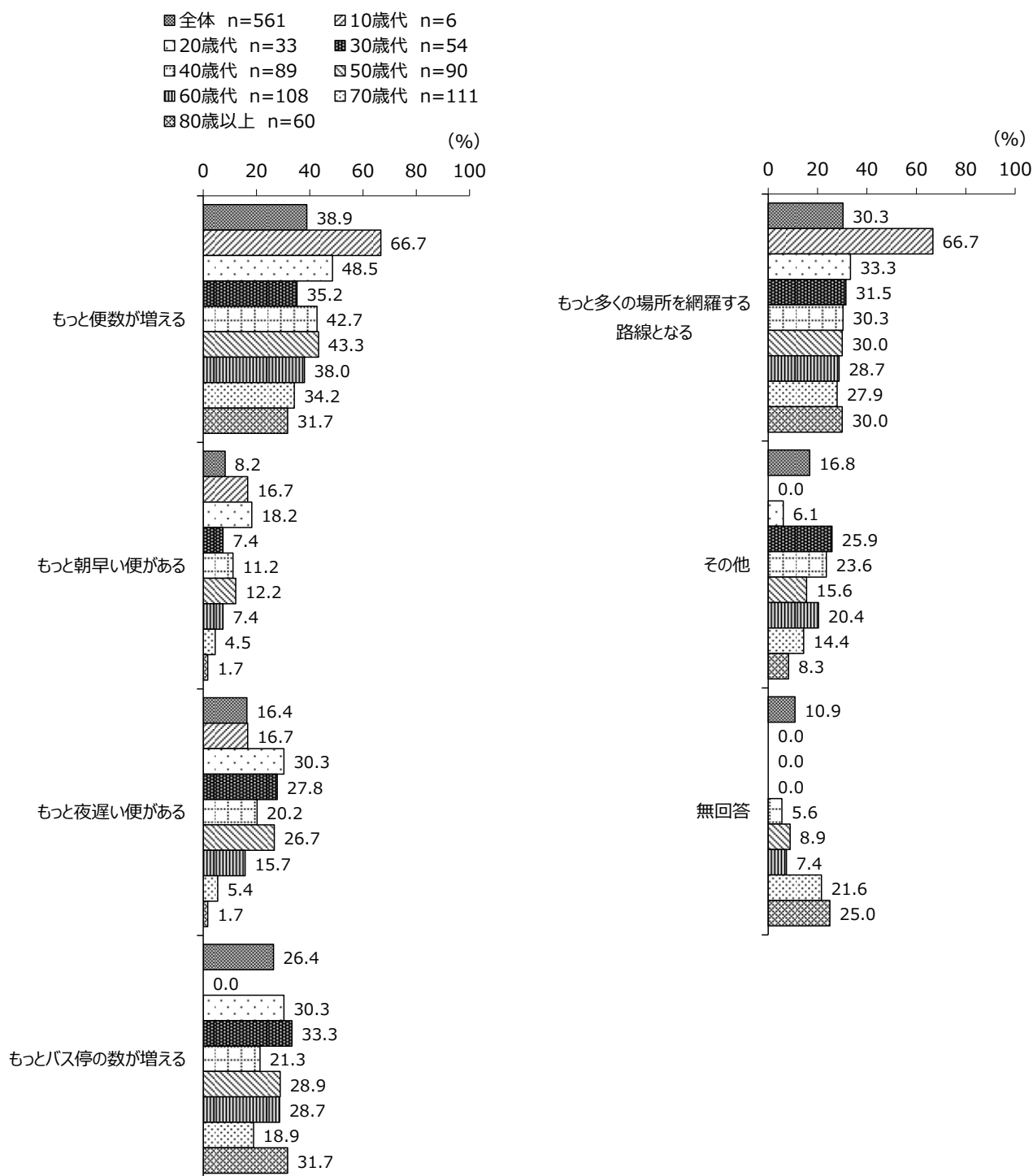
【経年比較】

いずれの調査も「もっと便数が増える」の割合が最も高くなっています。



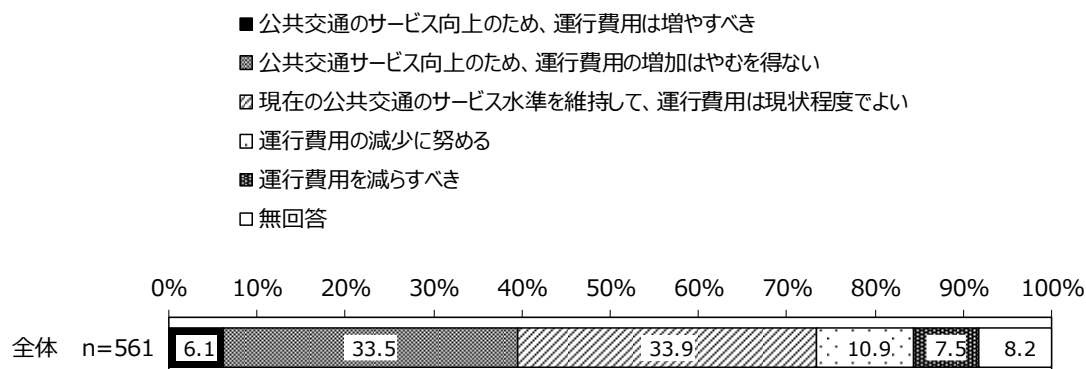
【年代別】

いずれの年代も「もっと便数が増える」の割合が最も高くなっています。80歳以上では「もっと便数が増える」と「もっとバス停の数が増える」の割合が同率で最も高くなっています。



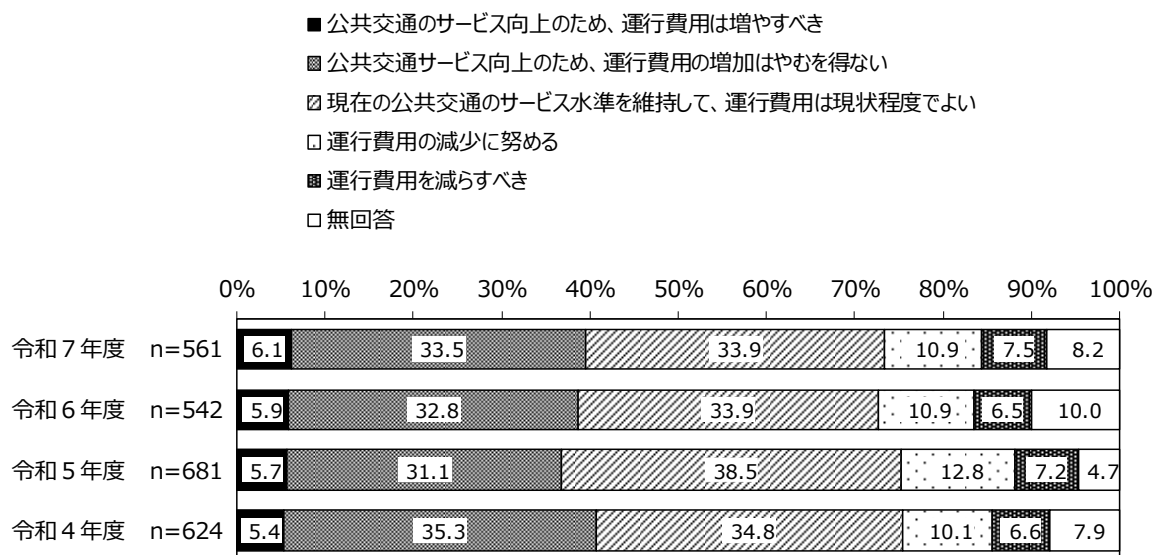
問 51 現在、あい愛バスは年間約 14 万人に利用される一方、年間約 1 億 8 千万円(市民一人当たり約 1,251 円)の運行経費がかかっています。今後の美濃加茂市の公共交通のあり方を検討するにあたり、公共交通の費用負担に対するあなたの考えに近いもの 1 つに○をつけてください

「現在の公共交通のサービス水準を維持して、運行費用は現状程度でよい」の割合が 33.9%と最も高く、次いで「公共交通サービス向上のため、運行費用の増加はやむを得ない」の割合が 33.5%、「運行費用の減少に努める」の割合が 10.9%となっています。



【経年比較】

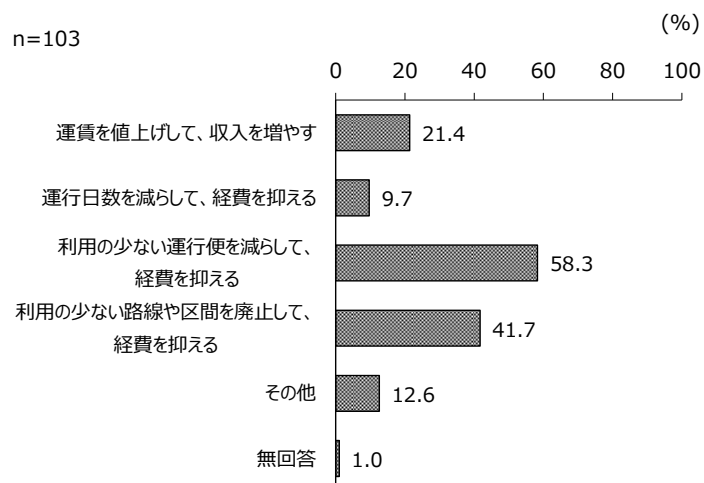
いずれの調査も「現在の公共交通のサービス水準を維持して、運行費用は現状程度でよい」「公共交通サービス向上のため、運行費用の増加はやむを得ない」の割合が 3 割となっています。



問 51 で「４．運行費用の減少に努める」または「５．運行費用を減らすべき」とお答えの方にお聞きします

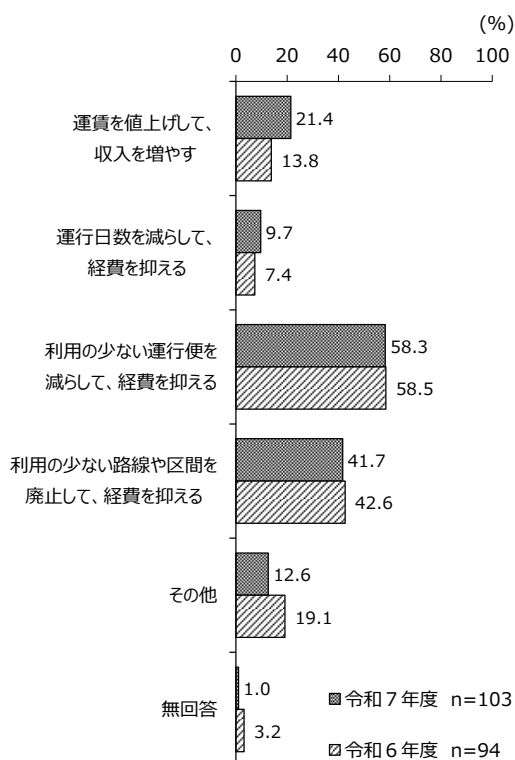
問 52 あなたが効果的と思う対策として、該当する番号 2 つまで○をつけてください

「利用の少ない運行便を減らして、経費を抑える」の割合が 58.3%と最も高く、次いで「利用の少ない路線や区間を廃止して、経費を抑える」の割合が 41.7%、「運賃を値上げして、収入を増やす」の割合が 21.4%となっています。



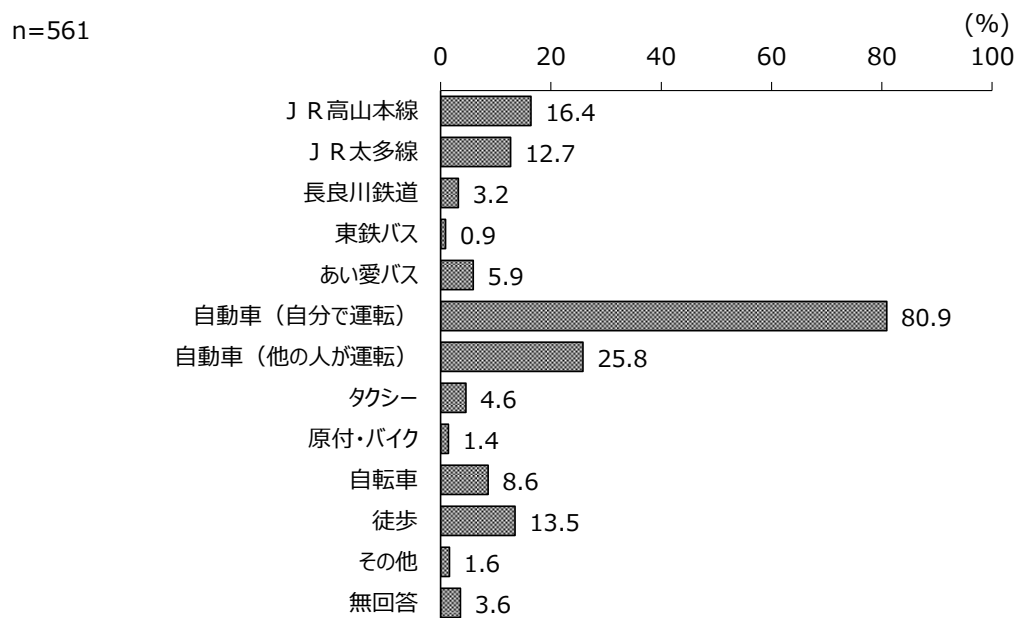
【経年比較】

いずれの調査も「利用の少ない運行便を減らして、経費を抑える」の割合が最も高くなっています。



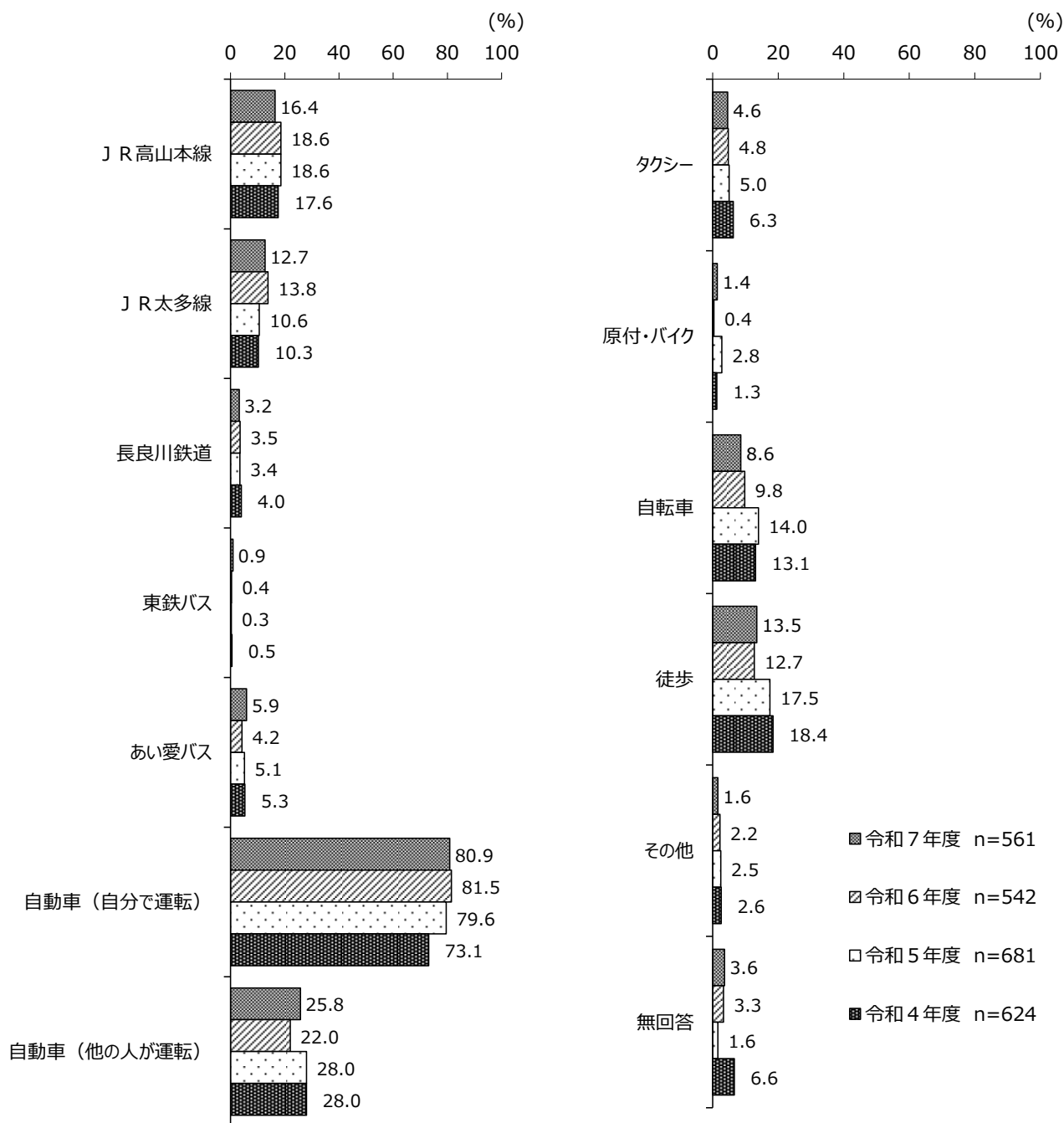
問 53 普段のお出かけにおいてどのような移動手段を利用しますか（○は複数可）

「自動車（自分で運転）」の割合が 80.9%と最も高く、次いで「自動車（他の人が運転）」の割合が 25.8%、「JR 高山本線」の割合が 16.4%となっています。



【経年比較】

いずれの調査も「自動車（自分で運転）」の割合が最も高くなっています。



問 54 公共交通の利便性を高めるアイデアやご意見・ご希望を自由に記入してください

※主な意見を抜粋して掲載しています。

■ 便数・運行時間の改善（本数、遅延、終バスなど）（22 件）

- ・ これから高齢者が増え、免許証返納する人が増えるが、お出かけが難しくなる。自転車もあぶないので、だんだん外出が難しくなるので、バスの本数が多いとありがたい。
- ・ あい愛バスの本数が少ない為、長良川鉄道の到着時間とずれがあり、かなりまたないといけない時がある。また、雨が降った時は利用者が多くて乗れない時があり困った。
- ・ 終バスが早すぎる。
- ・ あい愛バスの本数を増やして欲しい。車を持たない、免許がない住民は、公共交通に頼るしかなく、長良川鉄道や名鉄がカバーしきれない地域への行き来がしづらいのが現状なので、改善して欲しい。
- ・ 美濃加茂市の人の移動の流れは、時間帯別に一定のパターンがあると思う。朝の通勤、通学に向けた各地から古井、美濃太田駅への輸送の強化、地域のハブとなりうる場所から市役所、病院へ向かう人の足、その人たちの帰りの足があれば良い。
- ・ 美濃太田→各地域への夜の遅い便があると便利。タクシーで帰るには料金が高いため。

■ 予約制・デマンド交通・乗合タクシー（20 件）

- ・ 電話で予約して、乗り合いタクシーを運行すると、費用が減らせるのではないかと思います（あい愛バスを廃止して）。
- ・ 電話で申し込んで家の近くに来てくれる、タクシーのようになると良い（あい愛バス）。
- ・ 予約制にする。
- ・ ウーバータクシーのように、要望があった時に使える交通手段があるといいのではないかと思います。タクシーの会社などのみにたよらずに、みのかも市が運営するもので、市民が自分の車をつかって市の人たちのために（高齢者や車を運転できない人たち）車の送迎ができる、なんていうシステムがあったらいいと思います。
- ・ デマンドタクシーの台数と、維持費を、今のあい愛バスの経費と見比べ、できる限りデマンドタクシーに移行してもらいたい。夜間の運行をデマンドタクシーが請け負えば、夜間の外出も増え、飲食店も賑わうのではないかな。
- ・ あい愛バスの運行時間を少し減らし、可児市の様なデマンドタクシーもあると良いと思う。

■ バス停・路線の見直し・利便性（11 件）

- ・ バス停の利便性の向上。公道よりも団地内（住宅地内）にバス停があれば使いやすいのでは（無理かなあ！？）。
- ・ あい愛バスはバス停のみなおしが大切。利用したくても時間 e t c や停車する場所が不便。
- ・ 利用する路線の停車場所が自宅から離れているため、かなりの距離を徒歩で移動する高齢の方を見ることが度々あり、停車場所の増加・乗り継ぎの利便性を高めることが望まれる。
- ・ バス停（あい愛バス）の場所の設置を多くした方が良いと思う。
- ・ 高齢者でバス停迄、距離があると利用しづらいので、バス停の数、又は路線の一部変更を希望します。名鉄電車利用者が、愛バスで、名鉄日本ライン今渡駅を結ぶ路線があると、利便性が良いのではと思います。

■ 情報提供・周知（時刻表、アプリ、地図等）（7 件）

- ・ 年に一度各世帯にあい愛バスのダイヤを配布（LINE でも可）。「調べなければでてこない」だと利用者は増えない。

- ・ 動画にてバス停の位置や時刻表の確認、支払い方法を実演しながら説明する。ポスターや PDF 等で説明する際にはイラストや写真を多く用いることで、文章を読まずともある程度は理解できるようにしたほうが良いと思う。
- ・ 時刻表（回わる地図）がまだなれなくて見にくい！
- ・ あい愛バスについて調べてみたが、ホームページだけでは利便性が悪い。アプリを整備するなりして、使用頻度を上げるよう促してはどうか。
- ・ 乗り降りできる場所が遠くて、そこまで自転車や車が必須だが、駐車場や駐輪場が少ないし、わかりづらく料金もかかる。周知のために、今一度、駐輪駐車場情報や時刻表、乗り場情報等をパンフレットや地図やネット等に市が発信するのが良いと思う。

■ 鉄道・名鉄連携・駅アクセス（15 件）

- ・ 名鉄が通るといい。
- ・ 美濃太田駅に名古屋鉄道があれば嬉しい。
- ・ 名古屋方面に電車で出掛けたい時に、美濃太田駅からではなく新鵜沼駅まで車で行くことが多いです。乗継や駅までの手段を考えると、利便性を優先してしまいます。他の市町村をまたぐので難しいとは思いますが、名鉄の駅まで行ける手段が増えるとありがたいです。
- ・ JR の時刻を鵜沼駅で名鉄に接続良い時間にして欲しい。
- ・ 鉄道とバスの接続。

■ ポイント制・無料デー等（12 件）

- ・ 利用者を増やす施策として、月に 4 回程度「無料」で利用できる日を設け、市民の利用促進を図る。
- ・ 時々、無料体験期間を作り、アピールしてみたいはいいでしょうか？
- ・ 無料開放デーなどあるとよい。イベントや祭りに合わせて運行など。
- ・ 1 回乗ったら 10 ポイント→ためると買い物券にかえられるとかな…？
- ・ 本免許返納などの人へ減額やフリーパスなど、配慮すべき。
- ・ 市のボランティア活動をした人にはその活動内容に応じて公共サービスの無料、もしくは割引クーポン（ポイントカード）などを配布し、ボランティア活動を促しつつその活動により発生した余剰資金を運行費用に充てる。

■ 子ども・学生対応（8 件）

- ・ 高校生の通学の便を考えており、現状で良い。
- ・ 中学校、高校への通学につかえるようにしてほしい。
- ・ 子どもたちが安心して乗れるバス。バスデビューシール配布。乗りやすい、見やすい運行表。子どもの頃から、バスを身近に感じ、慣れ親しめると、大きくなってもバスを使うことが当たり前になっていく。
- ・ 孫が市内の高校に通っていますが、帰りの赤バスがないので、迎えに行ってます。授業に合わせて運行してほしいです。
- ・ 夏（6～9 月位）が暑すぎるので、小学校の下校でお金を払ってもいいので、小学校→近くまでの便を作してほしい。

■ 経費削減・効率運行・継続性（10 件）

- ・ お金がかかっているのなら、使える、使う価値のある運行状況にすべき。無駄に走らせているだけに思える。

- ・ 私はあい愛バスに一度も乗ったことがありません。多分自家用車に乗る人がほとんどだと思います。もしバスを利用するなら、自家用車より利点がないと乗らないと思います。運行経費にも大変驚きました。経費といっても税金なので、マイナスが続くなら運営方法を考えた方がいいと思います。
- ・ 今までの活用状況から、地域的に小型バス、タクシータイプ乗用車、大型と分ける。高齢者の多い場所は乗用者の方が乗りやすいし、経費の節減にもなるのでは（今までのさまざまな利用状況を分析し最適化させる）。
- ・ あい愛バスの運行廃止。無駄なお金を使わず子供達の為に公園や屋内で遊べる施設を作るのに回すべき。

■ テクノロジー導入（自動運転・電子マネー・アプリ等）（8件）

- ・ 電子マネーがつかえる。
- ・ 自動運転バスの導入を早期におこなう。シニアの方、学校や塾などに通う子供達など市民が簡単に、そして低料金で利用出来れば必ず普及する。
- ・ 携帯のアプリから登録して、乗りたい人、自分の車に乗せたい人、マッチングしてお互いにウィンウィン。支払いはペイペイやメルペイ、ラインペイ等により決算等はどうでしょうか？
- ・ 自動運転車活用による運行便増加。

■ 市民の声・ニーズ調査の必要性（12件）

- ・ もっと必要とされている方々の統計をとって生産性あるものとする！！
- ・ 利用者数の「場所（施設）」や「時間帯」を調査して、それに合わせてバスの運行ルートを検討できると良いのではないか。「免許証を返納した人」、「子連れの親さん」、「学生」など、こういった人の利用が多いのかを調査して、そういった方々が利用しやすいバスを検討できると良いのではないか。
- ・ 美濃太田まで、美濃太田からの利用者数（希望人数、時間帯）の実態を調査する。この時間帯の運行があれば利用したいというニーズをひろう。必要であれば定期券を作る。
- ・ あい愛バスは、車を使えない学生やお年寄りの意見を聞くと良いと思います。
- ・ 普段出掛ける手段に困っている方のお助けアイテムになるために、利用者の方々に困っている事などを聞けると良い。

■ その他の施策（20件）

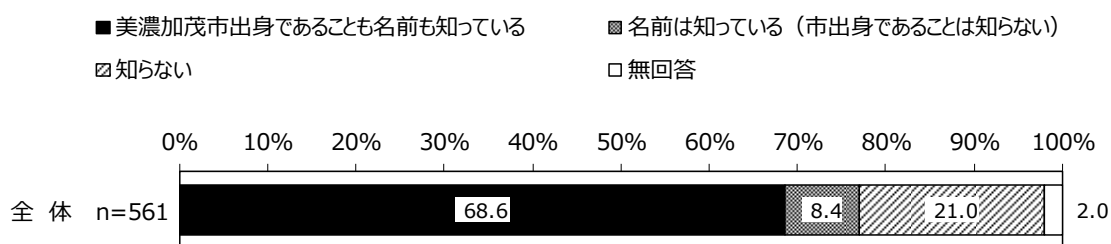
- ・ 神戸市の循環バスのように、基幹循環バスコース（観光コースも）の設定。乗降フリーキップの販売。
- ・ バスを使って美濃加茂市を観光できるといい。イベントしたりとか。
- ・ 免許証返納後に買い物や駅までの交通手段がなく困ることが予想されるので、本数の少ないあい愛バスではなく、タクシー料金に対する補助を検討してほしい。
- ・ 免許証返還された方等にタクシー券を配り、利用していただけるのが良い。健康の方で車送迎が家の方が無理な場合。

(13) 市の偉人について（文化振興課）

問 55 小説家・劇作家で近代文学の礎を築いた坪内逍遙が、美濃加茂市出身であることを知っていますか（○は1つ）

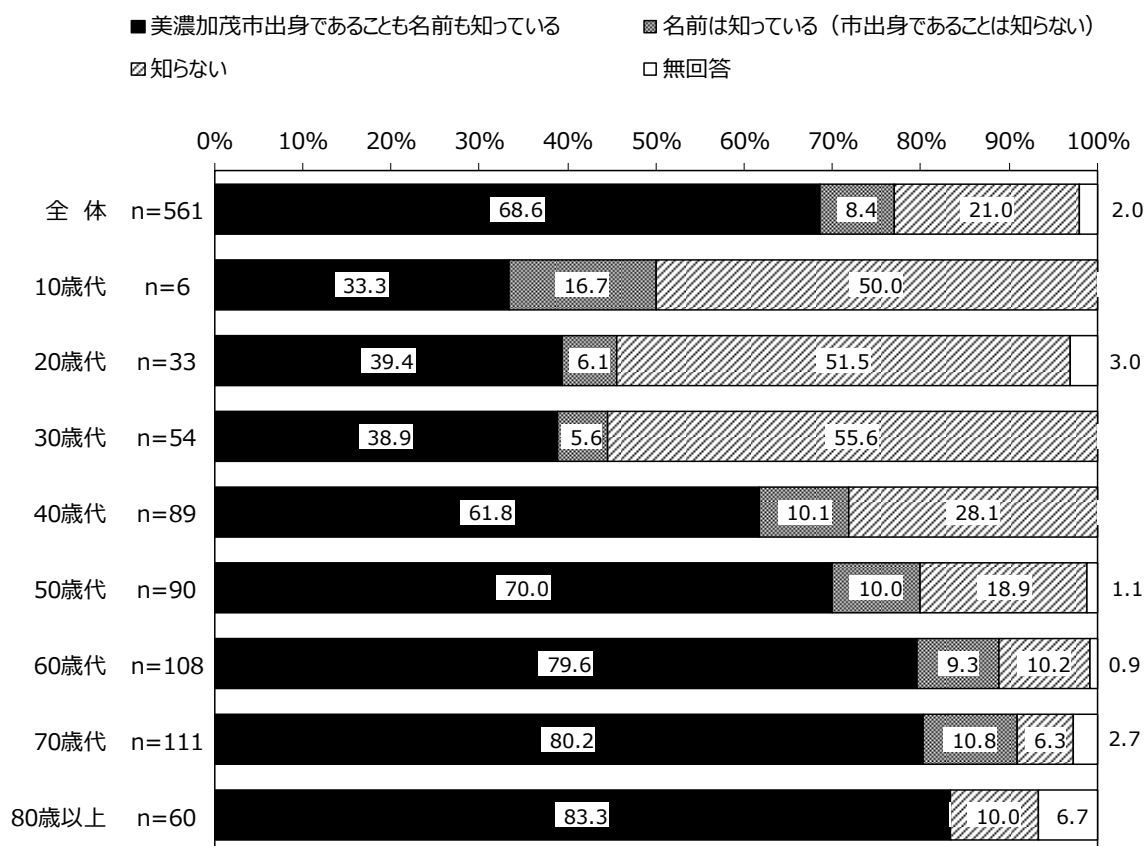
「美濃加茂市出身であることも名前も知っている」の割合が 68.6%と最も高く、次いで「知らない」の割合が 21.0%、「名前は知っている（市出身であることは知らない）」の割合が 8.4%となっています。

「美濃加茂市出身であることも名前も知っている」と「名前は知っている（市出身であることは知らない）」を合わせた割合は 77.0%となっています。



【年代別】

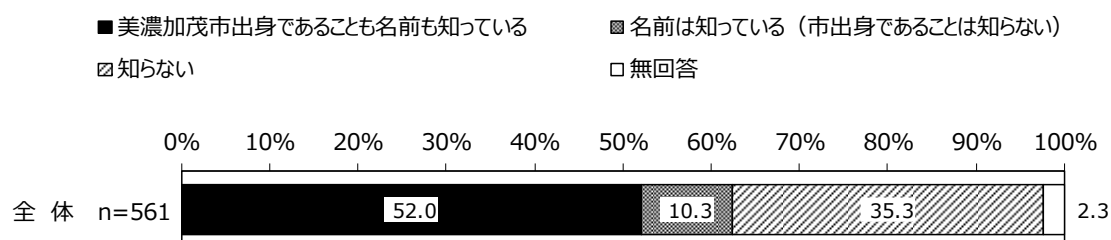
「美濃加茂市出身であることも名前も知っている」の割合は、40 歳代以上で 6 割を超えています。一方、10 歳代から 30 歳代の若年層では、同割合は 4 割を下回っています。



問 56 歴史学者の津田左右吉が、美濃加茂市出身であることを知っていますか（○は1つ）

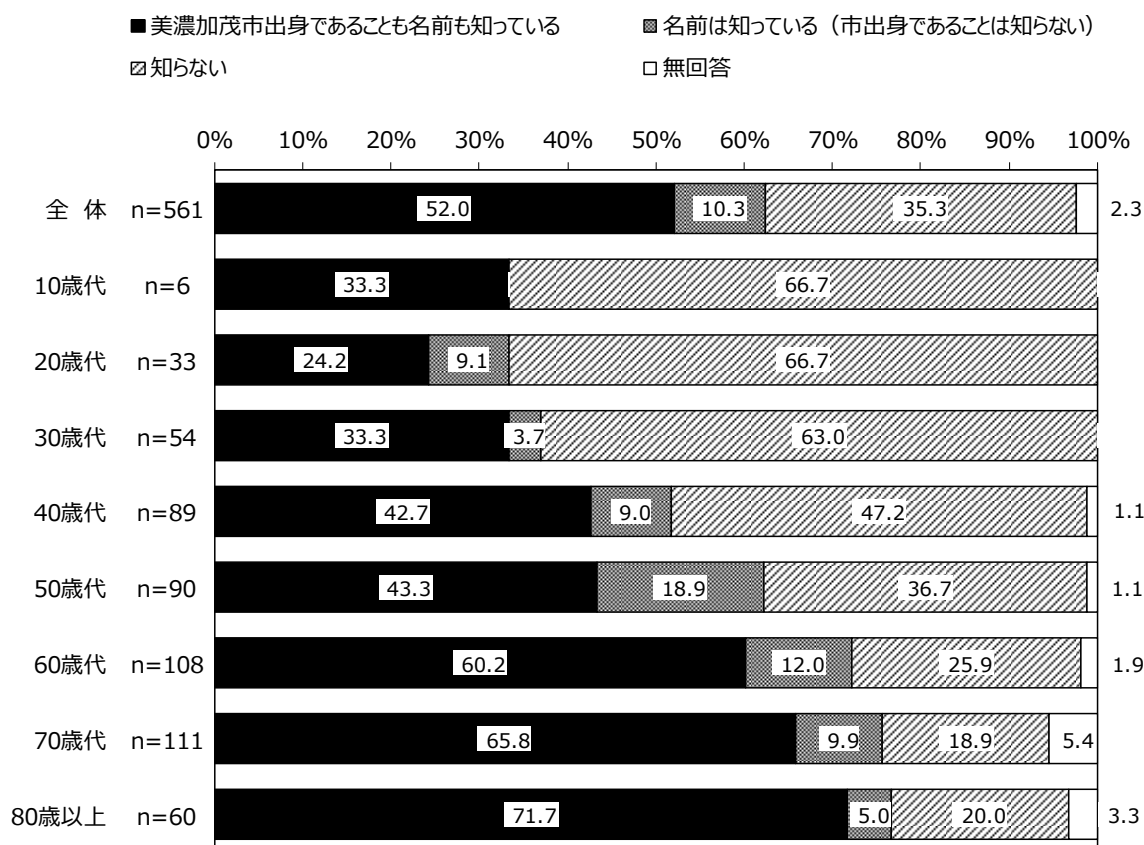
「美濃加茂市出身であることも名前も知っている」の割合が 52.0%と最も高く、次いで「知らない」の割合が 35.3%、「名前は知っている（市出身であることは知らない）」の割合が 10.3%となっています。

「美濃加茂市出身であることも名前も知っている」と「名前は知っている（市出身であることは知らない）」を合わせた割合は 62.3%となっています。



【年代別】

「美濃加茂市出身であることも名前も知っている」の割合は、年代が上がるにつれて高くなっており、60 歳代以上で 6 割を超えています。一方、10 歳代から 30 歳代の若年層では「知らない」が 6 割超となっています。

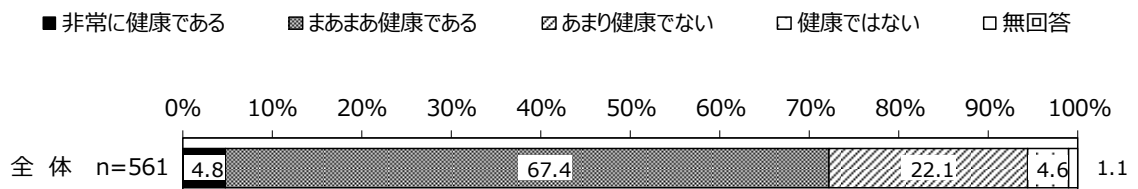


(14) 健康について（健康課）

問 57 あなたは日頃の自分の健康状態について、どのように感じていますか（○は1つ）

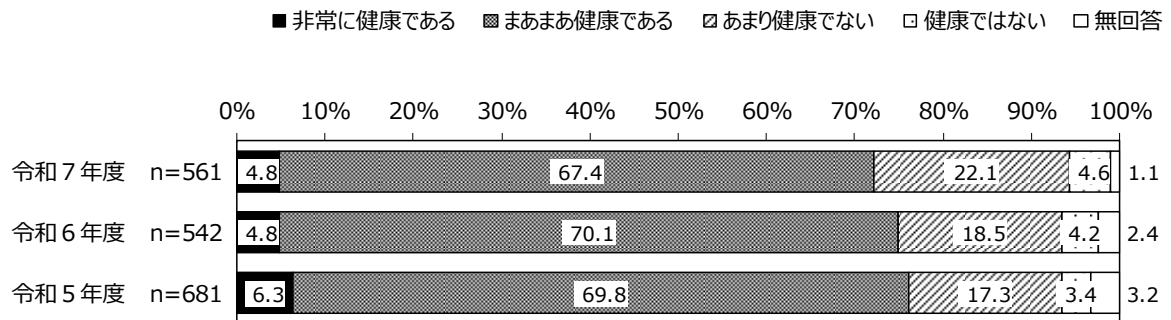
「まあまあ健康である」の割合が 67.4%と最も高く、次いで「あまり健康ではない」の割合が 22.1%となっています。

「非常に健康である」と「まあまあ健康である」を合わせた割合は 72.2%となっています。



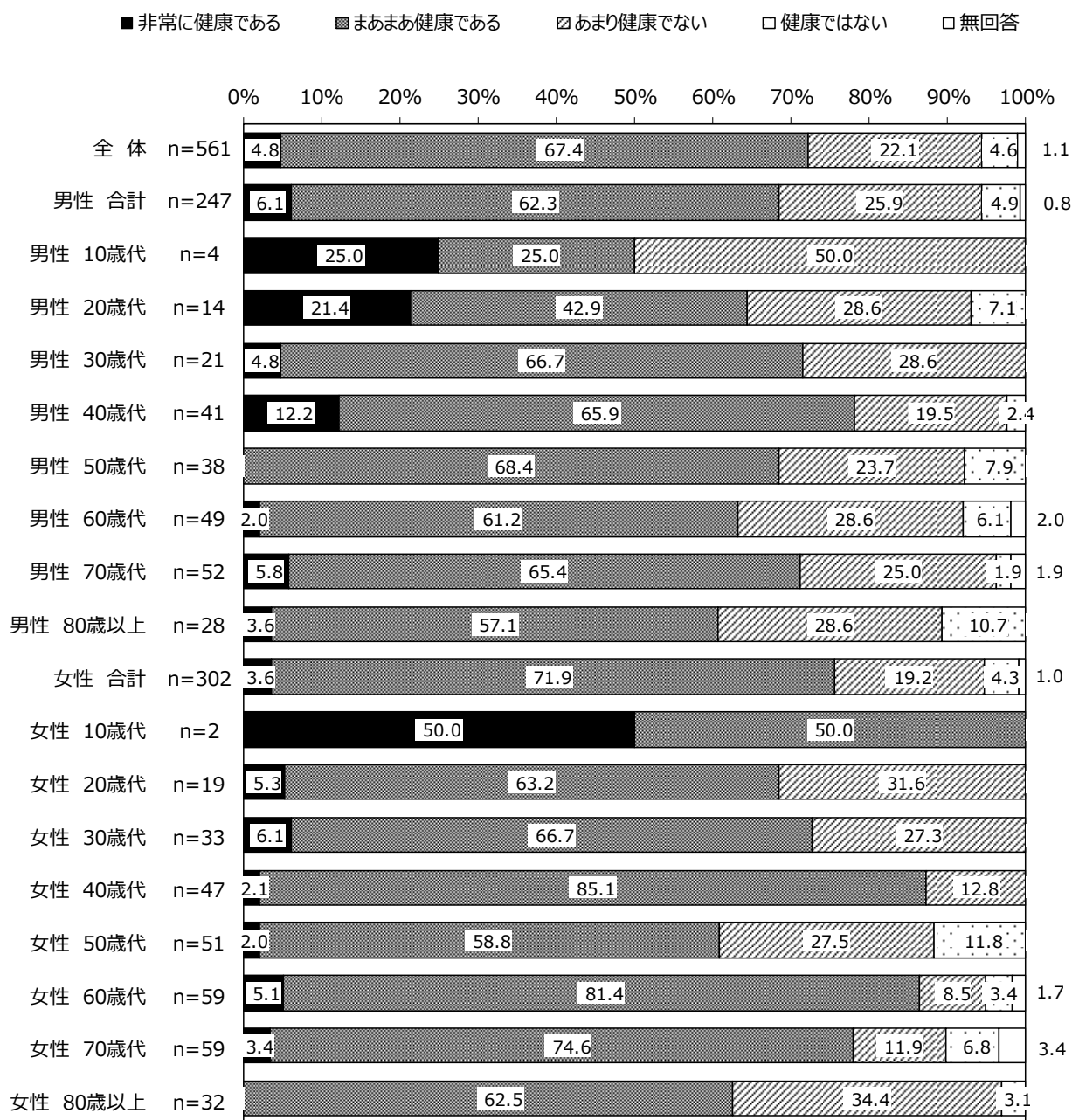
【経年比較】

いずれの調査も「まあまあ健康である」の割合が最も高くなっています。



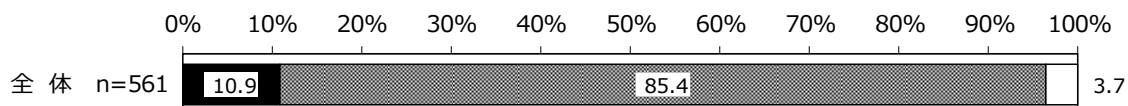
【性別年代別】

いずれも「まあまあ健康である」の割合が最も高くなっています。



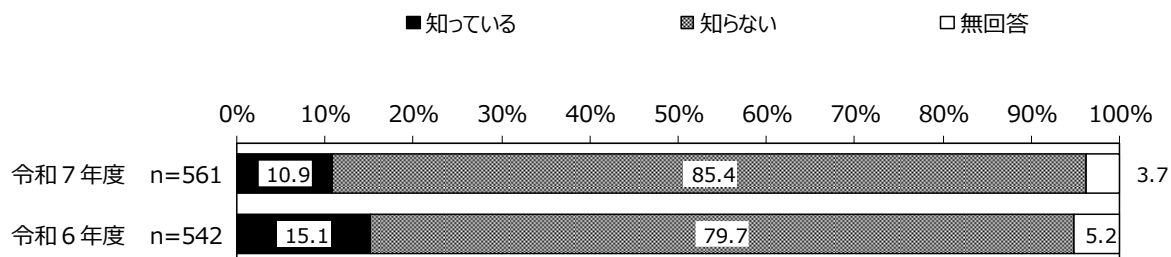
問 58 市では、市民の皆さんが健康に向き合い、意識を持って健康づくりに取り組んでもらうためのわかりやすい指標として「みのかも健康10か条」を作成し、推進していることを知っていますか（○は1つ）

「知っている」の割合が10.9%、「知らない」の割合が85.4%となっています。



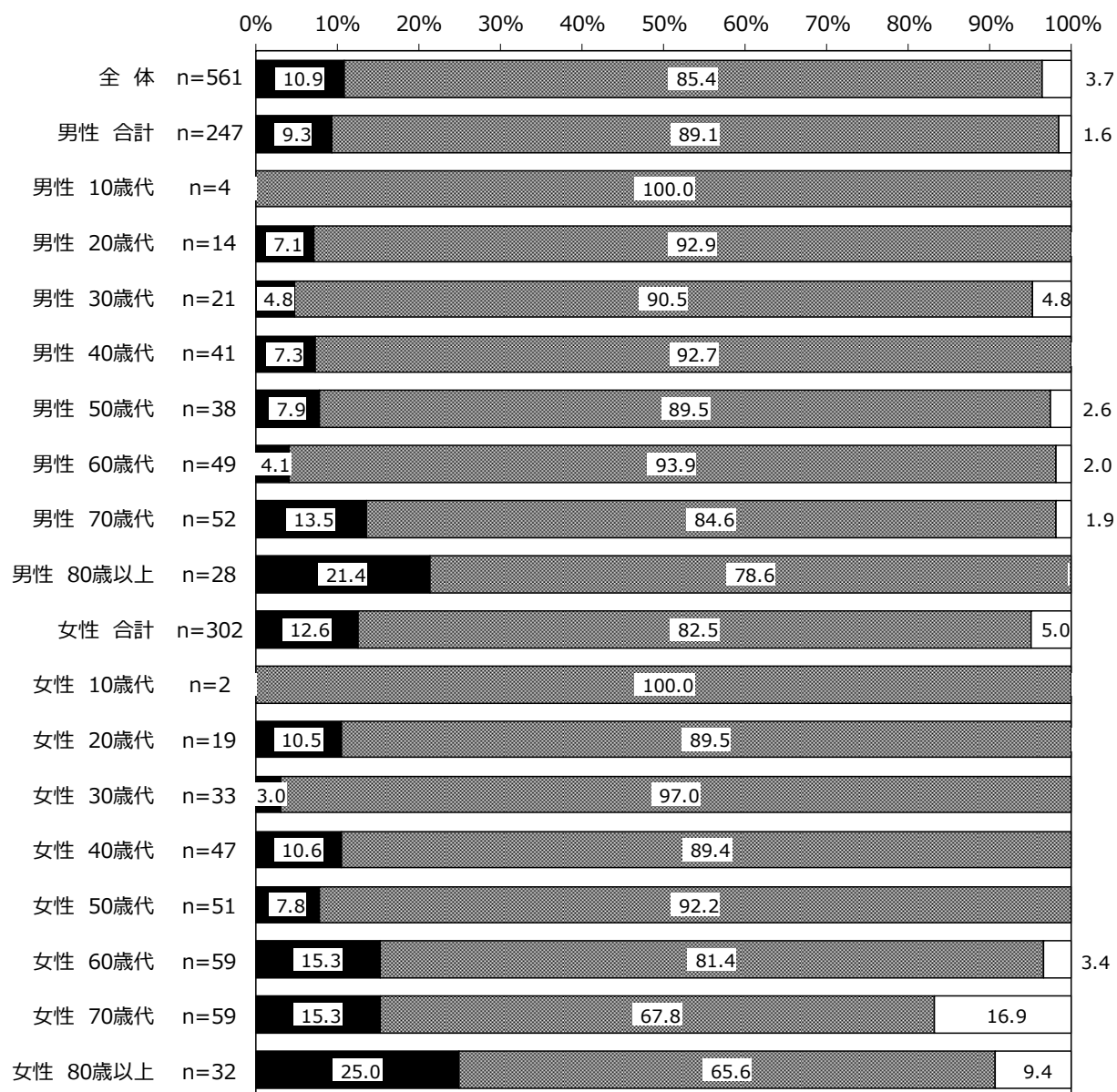
【経年比較】

令和6年度と比較すると、「知らない」の割合が5.7ポイント上昇しています。



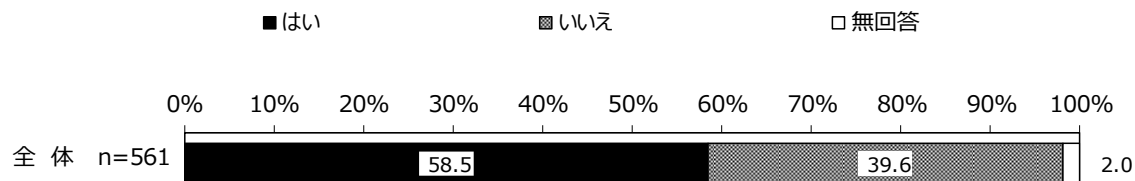
【性別年代別】

いずれも「知らない」の割合が最も高くなっています。



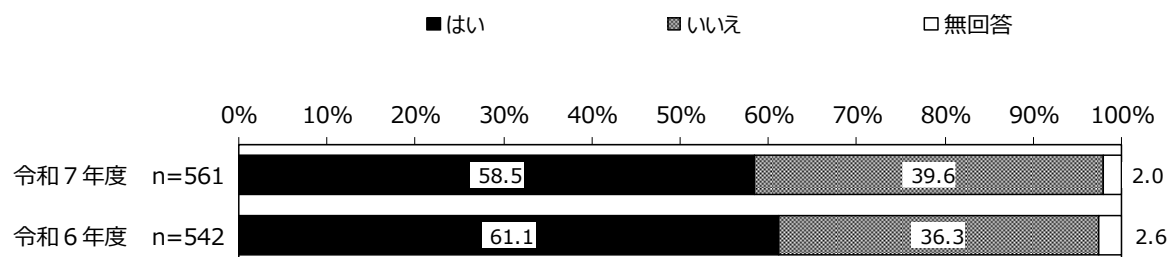
問 59 この1年間に歯科健診を受けましたか（○は1つ）

「はい」の割合が58.5%、「いいえ」の割合が39.6%となっています。



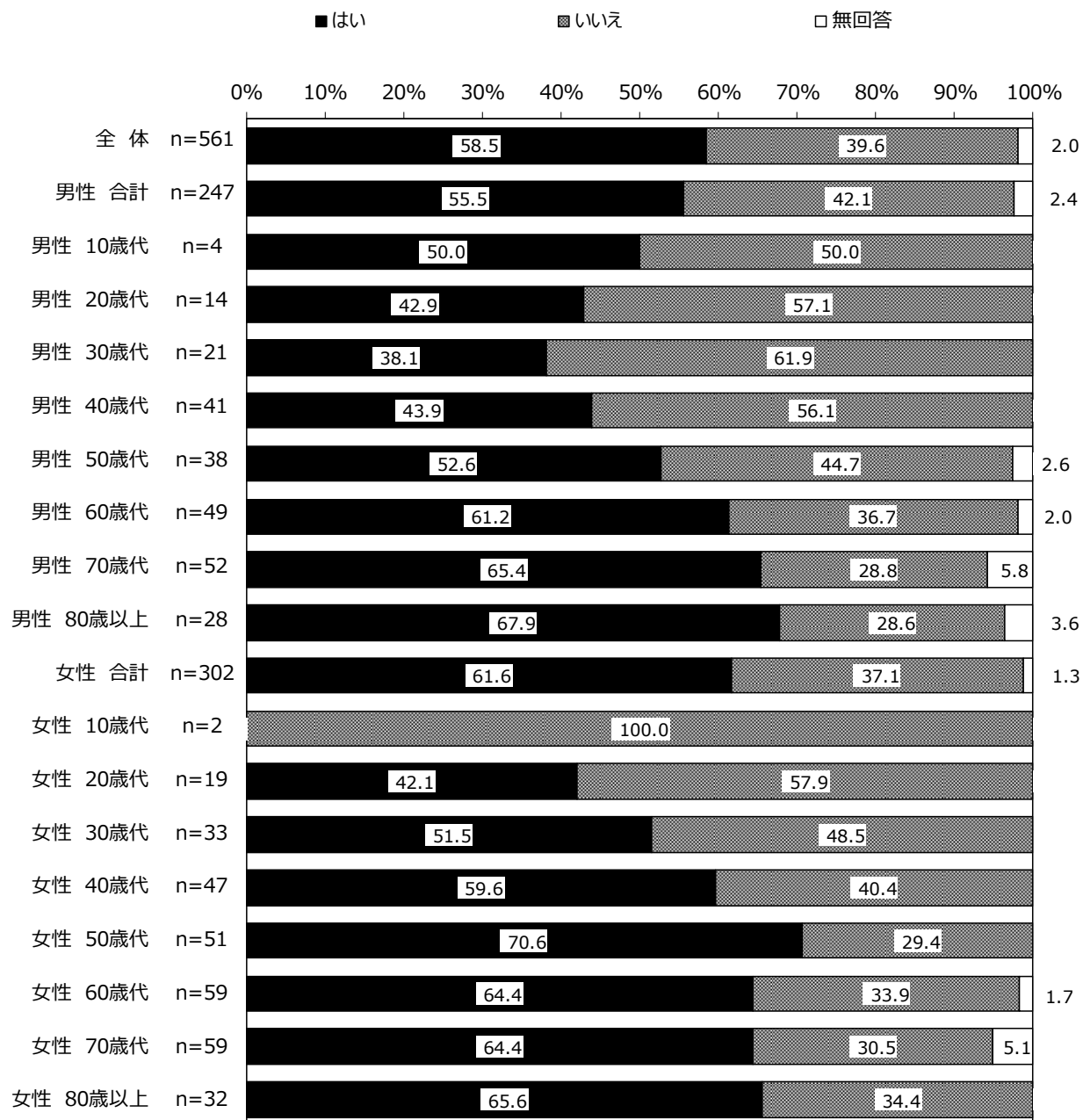
【経年比較】

いずれの調査も「はい」の割合が最も高くなっています。



【性別年代別】

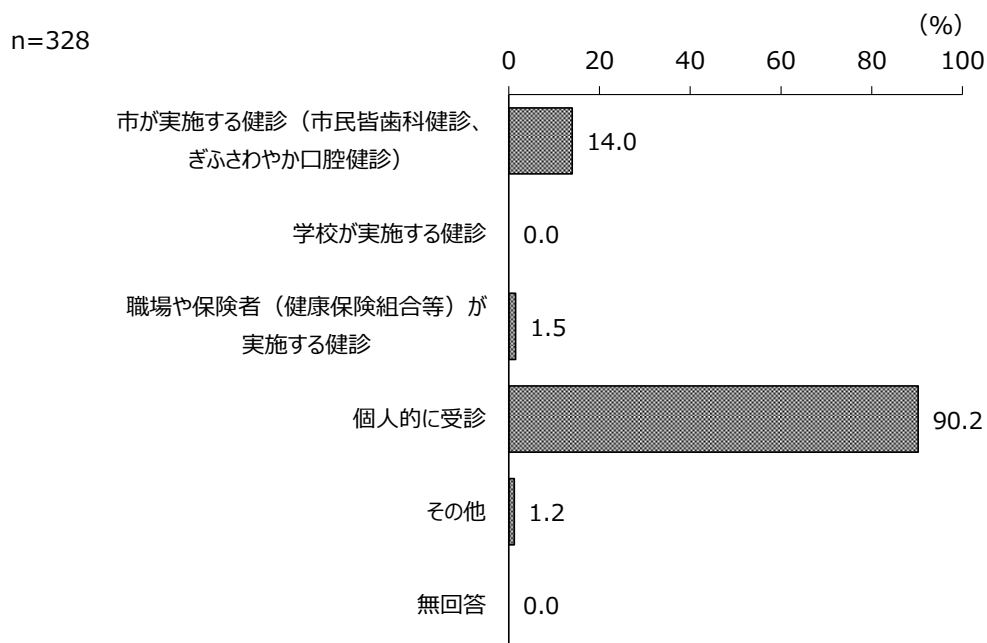
「はい」の割合は、若い世代で低くなっています。



問 59 で「1. はい」とお答えの方にお聞きます

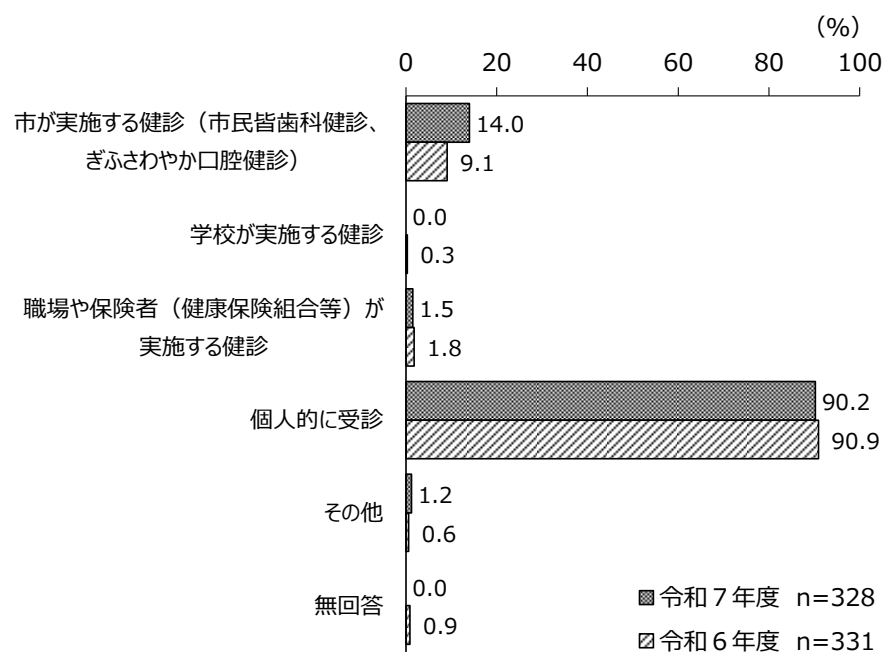
問 60 どのように歯科健診を受けましたか（○は複数可）

「個人的に受診」の割合が 90.2%と最も高く、次いで「市が実施する健診（市民皆歯科健診、ぎふさわやか口腔健診）」の割合が 14.0%となっています。



【経年比較】

いずれの調査も「個人的に受診」の割合が最も高くなっています。



【性別年代別】

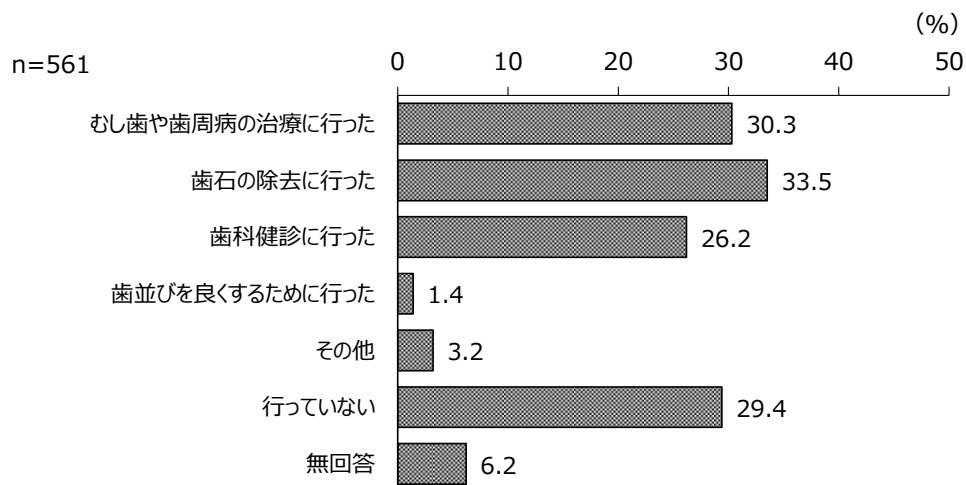
いずれも「個人的に受診」の割合が最も高くなっています。

(上段:件数 下段:%)

		合計	市が実施する健診（市保健局、さわかや、市民皆健）	学校が実施する健診	職場や保険者（健康保険組合等）が実施する健診	個人的に受診	その他	無回答
全 体		328 100.0	46 14.0	— —	5 1.5	296 90.2	4 1.2	— —
性別年代別	男性 合計	137 100.0	15 10.9	— —	3 2.2	128 93.4	1 0.7	— —
	男性 10歳代	2 100.0	— —	— —	— —	2 100.0	— —	— —
	男性 20歳代	6 100.0	— —	— —	1 16.7	5 83.3	— —	— —
	男性 30歳代	8 100.0	1 12.5	— —	— —	7 87.5	— —	— —
	男性 40歳代	18 100.0	1 5.6	— —	— —	18 100.0	— —	— —
	男性 50歳代	20 100.0	3 15.0	— —	1 5.0	19 95.0	— —	— —
	男性 60歳代	30 100.0	4 13.3	— —	1 3.3	27 90.0	— —	— —
	男性 70歳代	34 100.0	3 8.8	— —	— —	33 97.1	— —	— —
	男性 80歳以上	19 100.0	3 15.8	— —	— —	17 89.5	1 5.3	— —
	女性 合計	186 100.0	30 16.1	— —	2 1.1	164 88.2	3 1.6	— —
	女性 10歳代	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —
	女性 20歳代	8 100.0	— —	— —	— —	8 100.0	— —	— —
	女性 30歳代	17 100.0	4 23.5	— —	2 11.8	13 76.5	1 5.9	— —
	女性 40歳代	28 100.0	2 7.1	— —	— —	26 92.9	— —	— —
	女性 50歳代	36 100.0	8 22.2	— —	— —	31 86.1	1 2.8	— —
	女性 60歳代	38 100.0	8 21.1	— —	— —	33 86.8	— —	— —
	女性 70歳代	38 100.0	3 7.9	— —	— —	37 97.4	— —	— —
	女性 80歳以上	21 100.0	5 23.8	— —	— —	16 76.2	1 4.8	— —

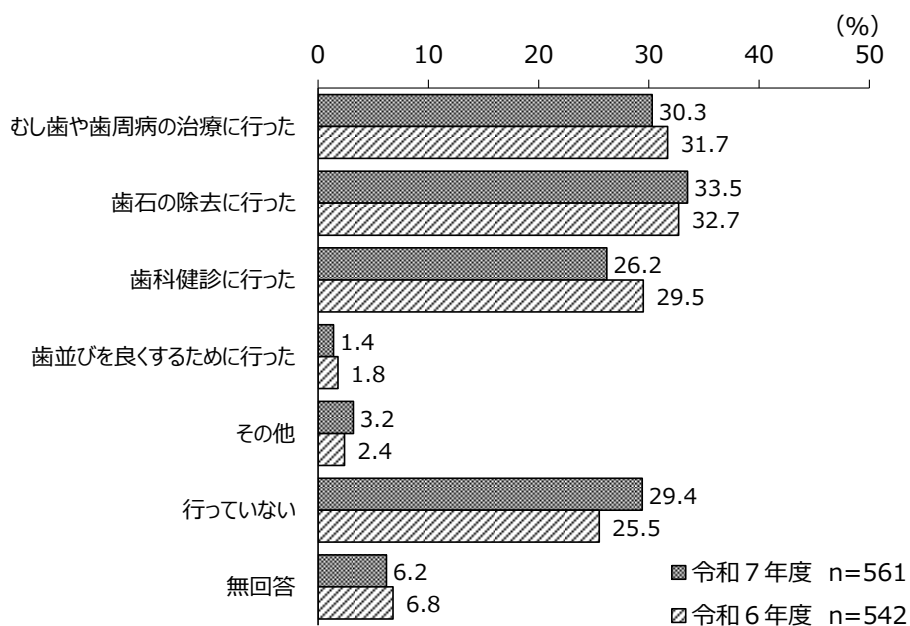
問 61 この1年間に歯科医院に行きましたか（○は複数可）

「歯石の除去に行った」の割合が 33.5%と最も高く、次いで「むし歯や歯周病の治療に行った」の割合が 30.3%、「行っていない」の割合が 29.4%となっています。



【経年比較】

いずれの調査も「歯石の除去に行った」の割合が最も高くなっています。



【性別年代別】

「歯石の除去に行った」は50歳代の女性が51.0%で最も高くなっています。「行っていない」は40歳代の男性が48.8%で最も高くなっています。

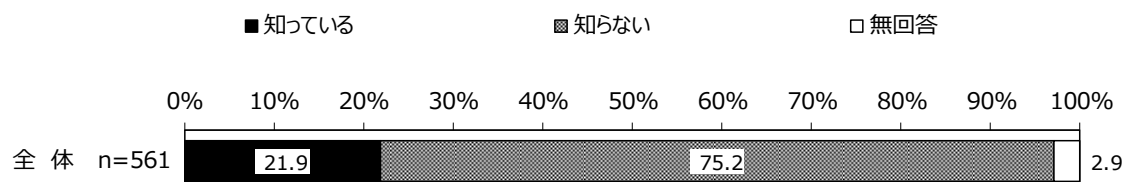
(上段:件数 下段:%)

		合計	のむ 治し 歯 に 行 っ た	歯 石 の 除 去 に 行 っ た	歯 科 健 診 に 行 っ た	歯 並 び を 良 く す る た め に	そ の 他	行 っ て い な い	無 回 答
全 体		561 100.0	170 30.3	188 33.5	147 26.2	8 1.4	18 3.2	165 29.4	35 6.2
性別 年代 別	男性 合計	247 100.0	79 32.0	70 28.3	58 23.5	- -	7 2.8	83 33.6	14 5.7
	男性 10歳代	4 100.0	- -	1 25.0	1 25.0	- -	- -	2 50.0	- -
	男性 20歳代	14 100.0	4 28.6	2 14.3	2 14.3	- -	- -	8 57.1	- -
	男性 30歳代	21 100.0	6 28.6	4 19.0	5 23.8	- -	- -	10 47.6	- -
	男性 40歳代	41 100.0	8 19.5	11 26.8	8 19.5	- -	3 7.3	20 48.8	- -
	男性 50歳代	38 100.0	15 39.5	8 21.1	12 31.6	- -	1 2.6	13 34.2	1 2.6
	男性 60歳代	49 100.0	22 44.9	17 34.7	9 18.4	- -	- -	13 26.5	3 6.1
	男性 70歳代	52 100.0	15 28.8	20 38.5	13 25.0	- -	2 3.8	12 23.1	6 11.5
	男性 80歳以上	28 100.0	9 32.1	7 25.0	8 28.6	- -	1 3.6	5 17.9	4 14.3
	女性 合計	302 100.0	87 28.8	112 37.1	85 28.1	8 2.6	11 3.6	78 25.8	19 6.3
	女性 10歳代	2 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	2 100.0	- -
	女性 20歳代	19 100.0	4 21.1	2 10.5	2 10.5	4 21.1	- -	9 47.4	- -
	女性 30歳代	33 100.0	7 21.2	11 33.3	12 36.4	1 3.0	1 3.0	9 27.3	- -
	女性 40歳代	47 100.0	10 21.3	14 29.8	15 31.9	2 4.3	5 10.6	17 36.2	1 2.1
	女性 50歳代	51 100.0	18 35.3	26 51.0	15 29.4	- -	1 2.0	11 21.6	3 5.9
	女性 60歳代	59 100.0	20 33.9	23 39.0	20 33.9	- -	1 1.7	12 20.3	4 6.8
	女性 70歳代	59 100.0	19 32.2	25 42.4	15 25.4	- -	1 1.7	10 16.9	8 13.6
	女性 80歳以上	32 100.0	9 28.1	11 34.4	6 18.8	1 3.1	2 6.3	8 25.0	3 9.4

問 62 ゲートキーパーを知っていますか（○は1つ）

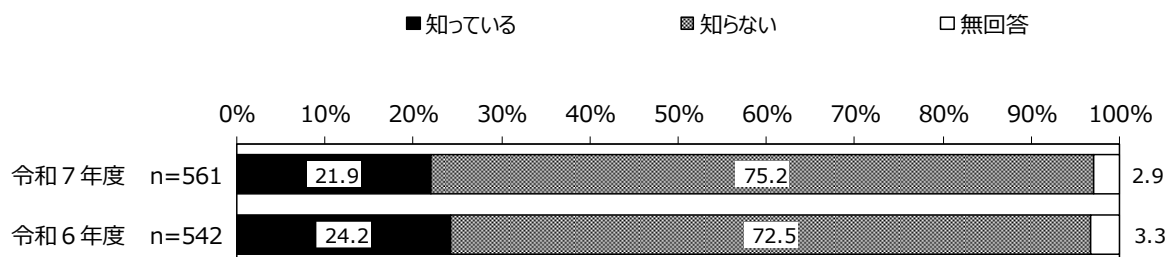
※ゲートキーパーとは、自殺の危険を示すサインに気づき、適切な対応（悩んでいる人に気づき、声をかけ、話を聞いて、必要な支援につなげ、見守ること）を図ることができる人のことです。

「知っている」の割合が 21.9%、「知らない」の割合が 75.2%となっています。



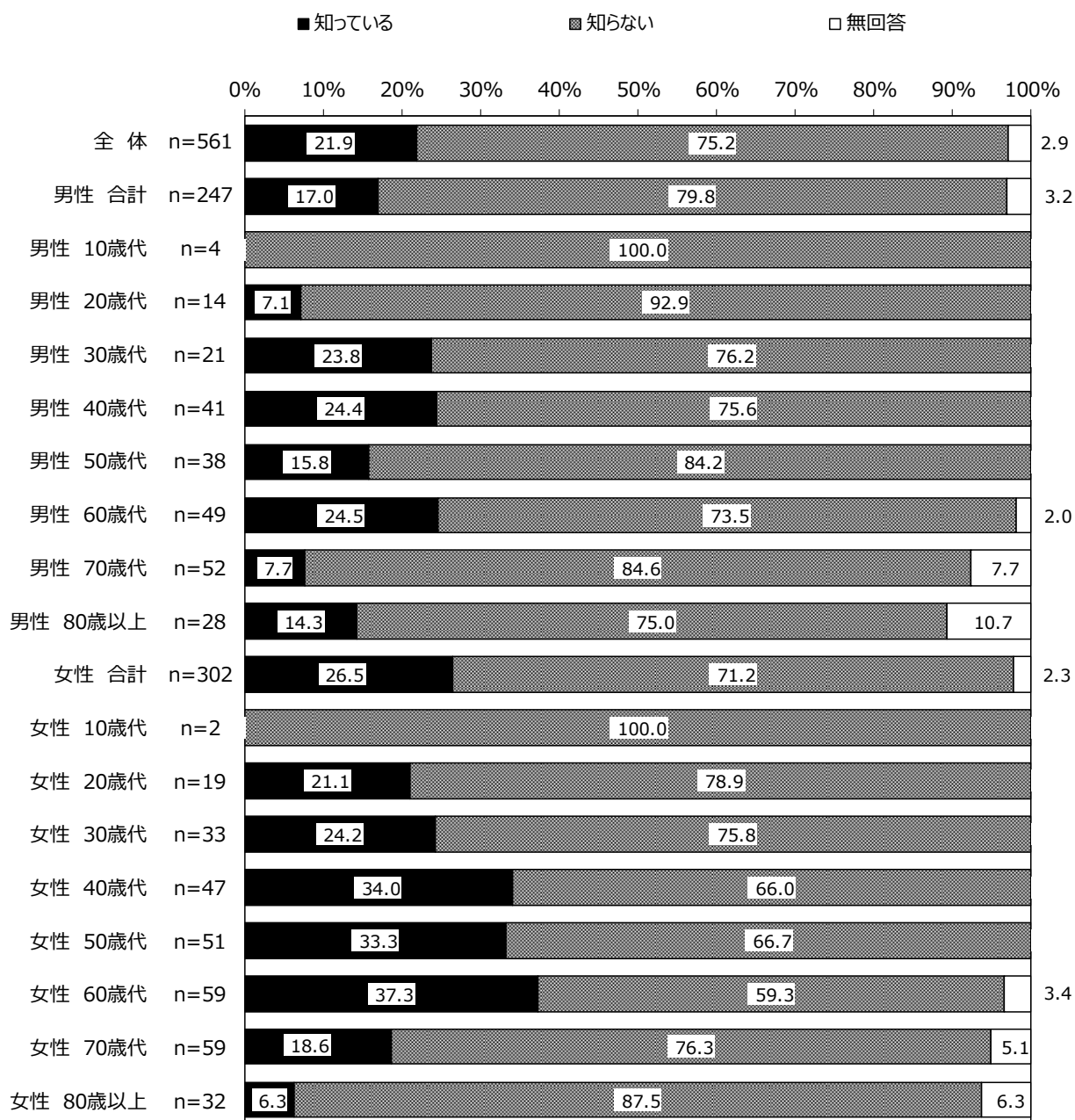
【経年比較】

いずれの調査も「知らない」の割合が7割となっています。



【性別年代別】

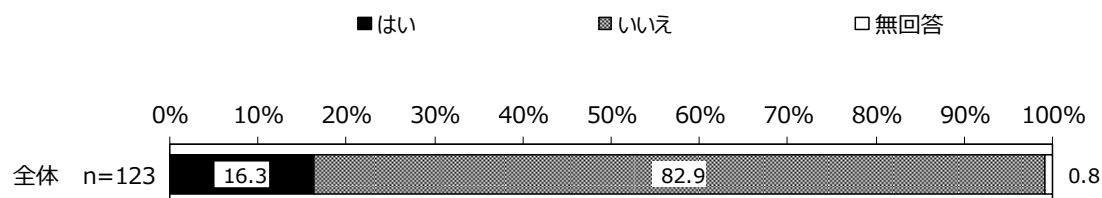
男女別にみると、「知っている」の割合は男性が 17.0%、女性が 26.5%と、女性が 9.5 ポイント上回っています。また、女性では 40 歳代、50 歳代、60 歳代の同割合が 3 割を超えています。



問 62 で「1. 知っている」とお答えの方にお聞きします

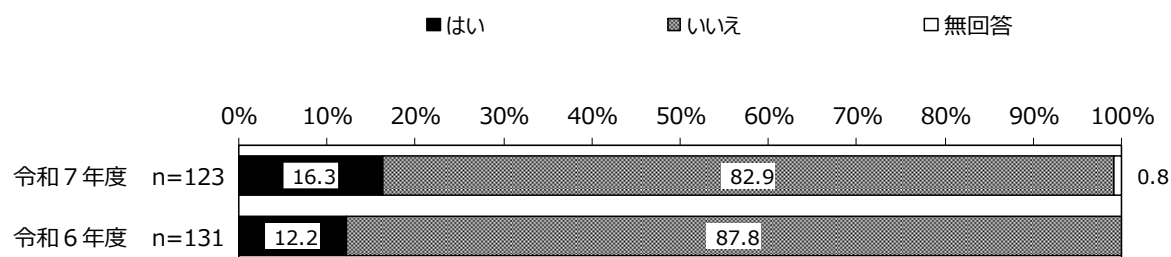
問 63 ゲートキーパー養成講座を受けたことがありますか（○は1つ）

「はい」の割合が 16.3%、「いいえ」の割合が 82.9%となっています。



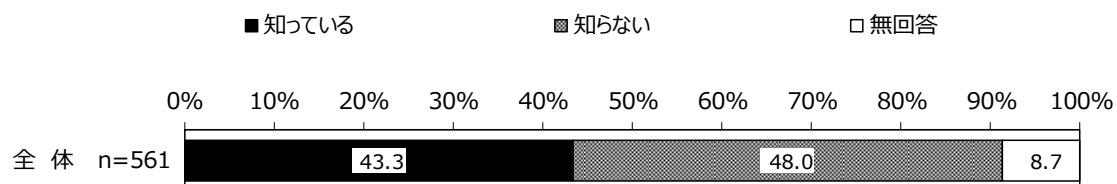
【経年比較】

いずれの調査も「いいえ」の割合が8割となっています。



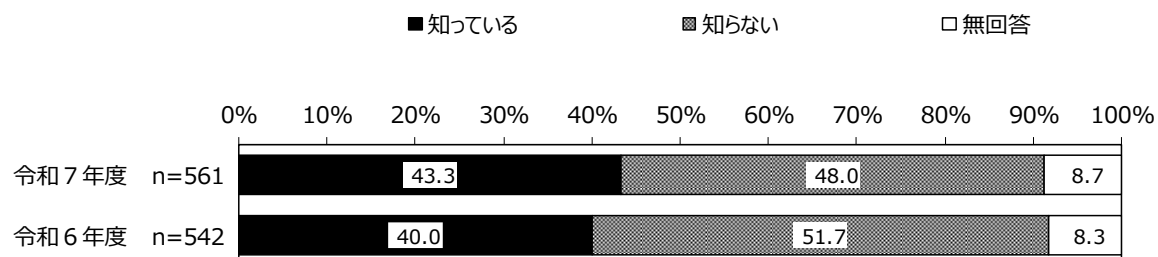
問 64 悩みを相談できる窓口があることを知っていますか（○は1つ）

「知っている」の割合が43.3%、「知らない」の割合が48.0%となっています。



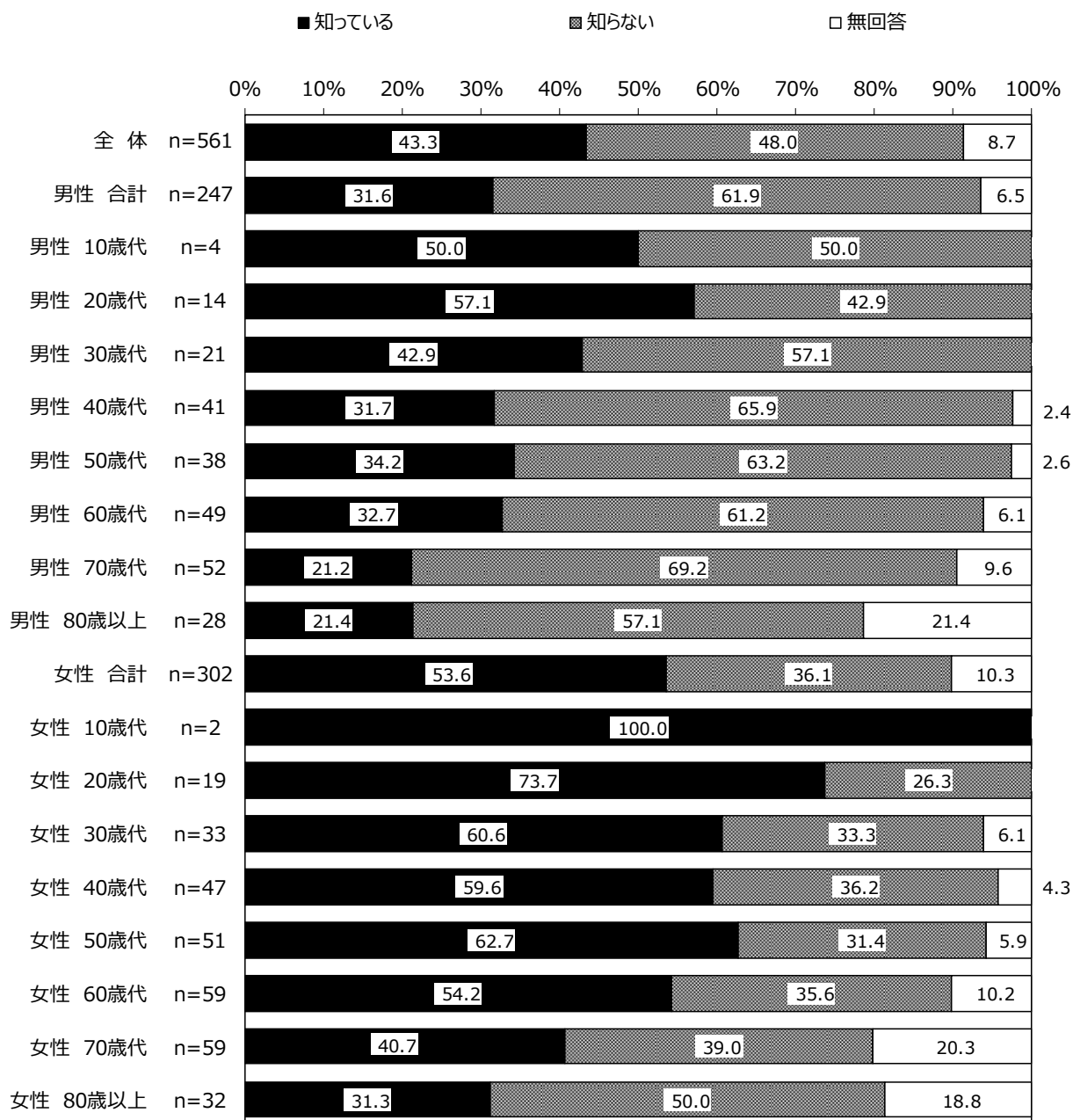
【経年比較】

令和6年度と比較すると、「知っている」の割合に大きな差はみられません。



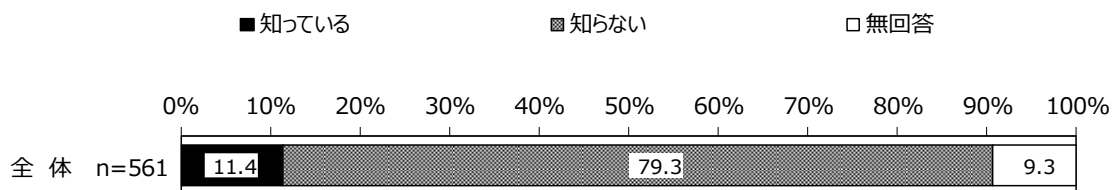
【性別年代別】

男女別にみると、「知っている」の割合は男性が 31.6%、女性が 53.6%と、女性が 22.0 ポイント上回っています。また、男女ともに年齢層が低いほど同割合が高く、特に 60 歳代以下の女性では 5 割を超えています。



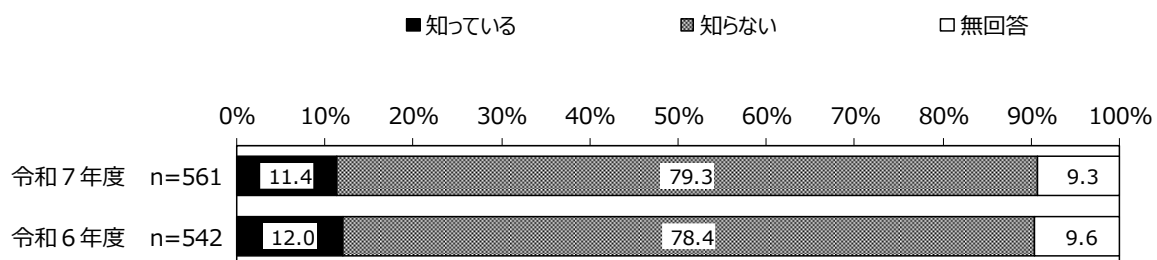
問 65 相談窓口「生きるための支援 ワンストップ窓口健康課」を知っていますか（○は1つ）

「知っている」の割合が 11.4%、「知らない」の割合が 79.3%となっています。



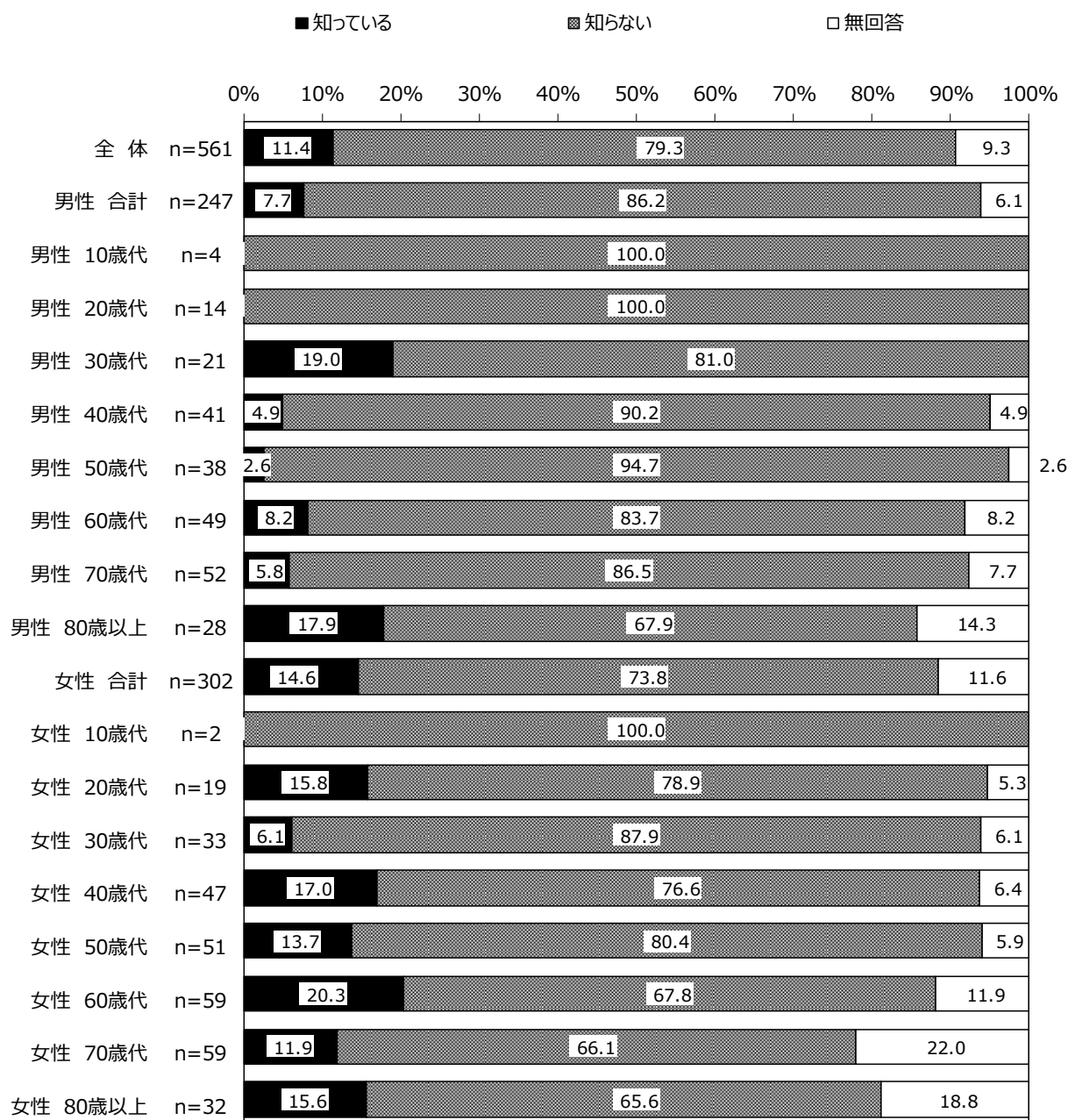
【経年比較】

いずれの調査も「知らない」の割合が 8 割弱となっています。



【性別年代別】

いずれも「知らない」の割合が最も高くなっています。

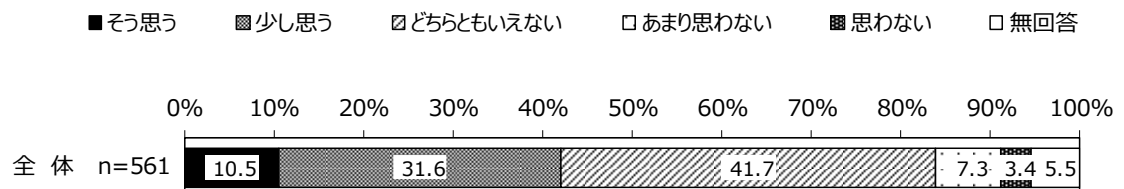


(15) 子育て環境について（子育て支援課・こども未来課）

問 66 美濃加茂市は子育てしやすいまちだと思いますか（○は1つ）

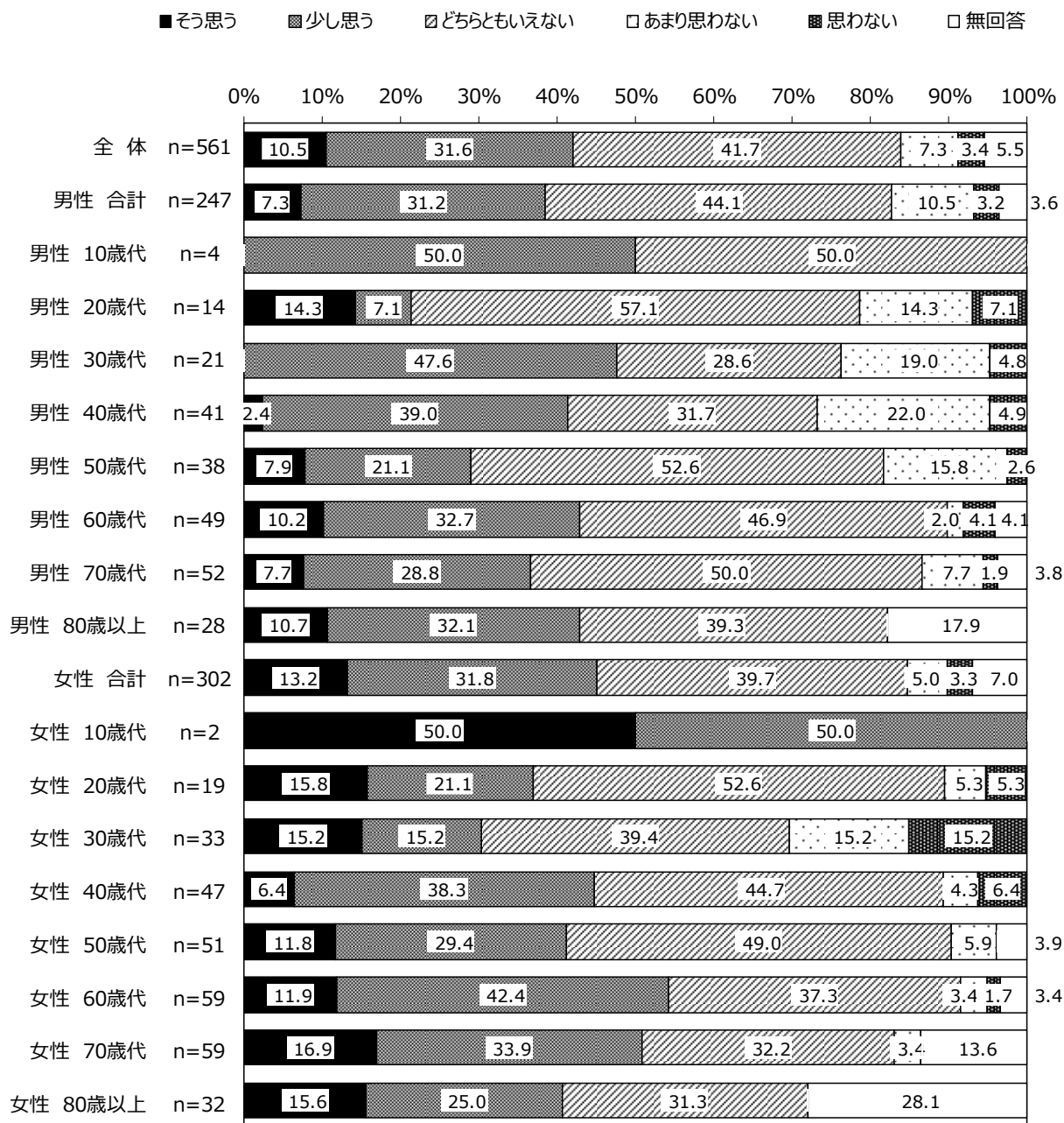
「どちらともいえない」の割合が41.7%と最も高く、次いで「少し思う」の割合が31.6%、「そう思う」の割合が10.5%となっています。

「そう思う」と「少し思う」を合わせた割合は42.1%となっています。



【性別年代別】

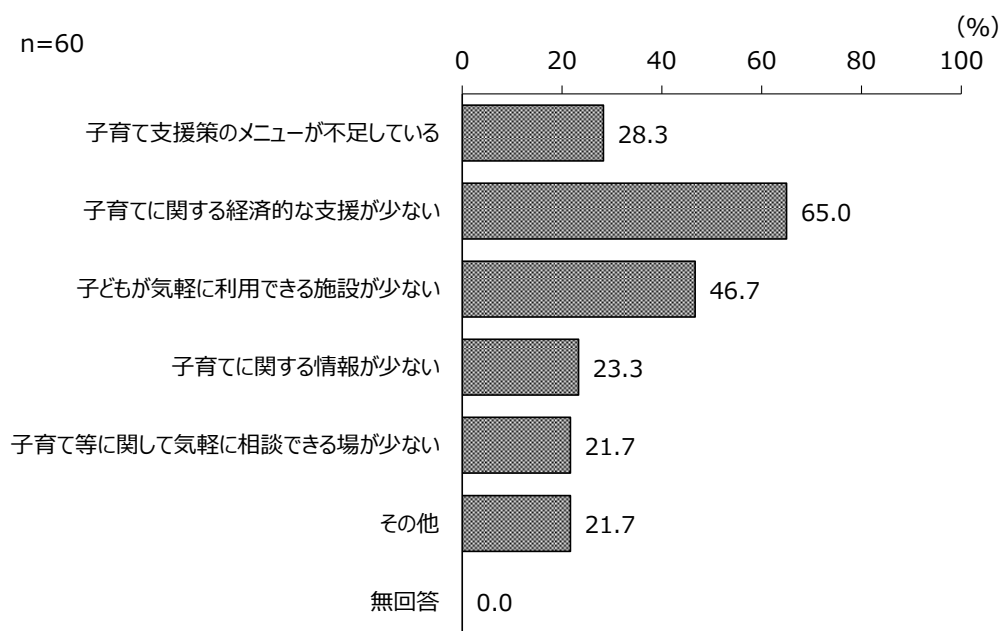
男女別にみると、「そう思う」と「少し思う」を合わせた割合は、男性が 38.5%、女性が 45.0%と、女性が 6.5 ポイント上回っています。また、同割合は 60 歳代の女性が 54.3%で最も高くなっています。一方、「あまり思わない」と「思わない」を合わせた割合は、30 歳代の女性が 30.4%で最も高くなっています。



問 66 で「4. あまり思わない」または「5. 思わない」とお答えの方にお聞きします

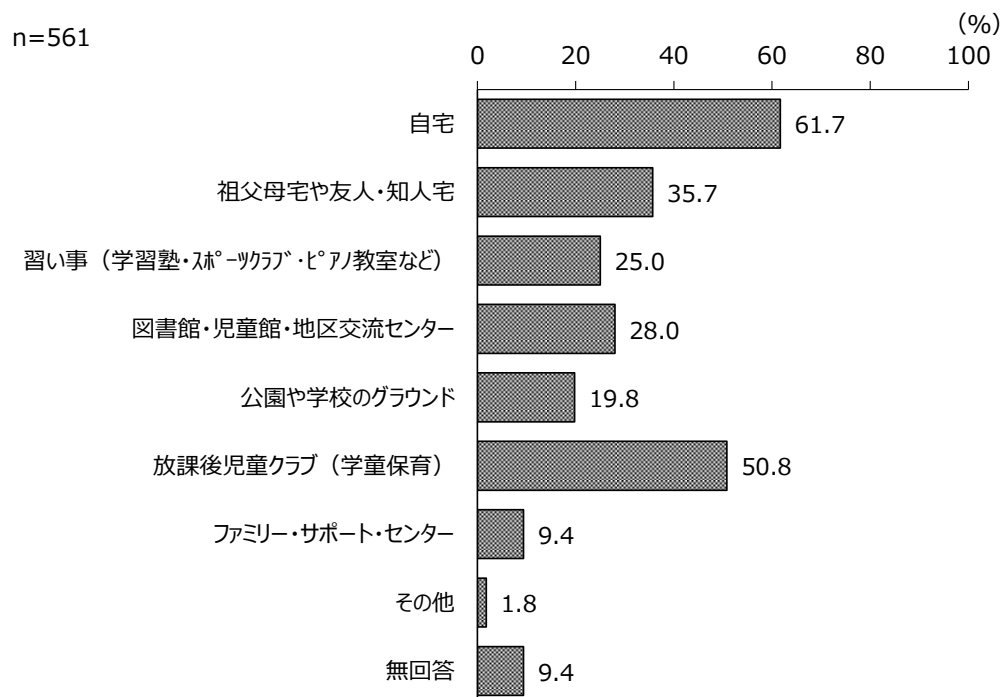
問 67 その理由はどのようなことですか（○は複数可）

「子育てに関する経済的な支援が少ない」の割合が 65.0%と最も高く、次いで「子どもが気軽に利用できる施設が少ない」の割合が 46.7%、「子育て支援策のメニューが不足している」の割合が 28.3%となっています。



問 68 こどもたちの放課後の過ごし方として安心できるのはどのような場所だと思いますか（○は複数可）

「自宅」の割合が 61.7%と最も高く、次いで「放課後児童クラブ（学童保育）」の割合が 50.8%、「祖父母宅や友人・知人宅」の割合が 35.7%となっています。



【性別年代別】

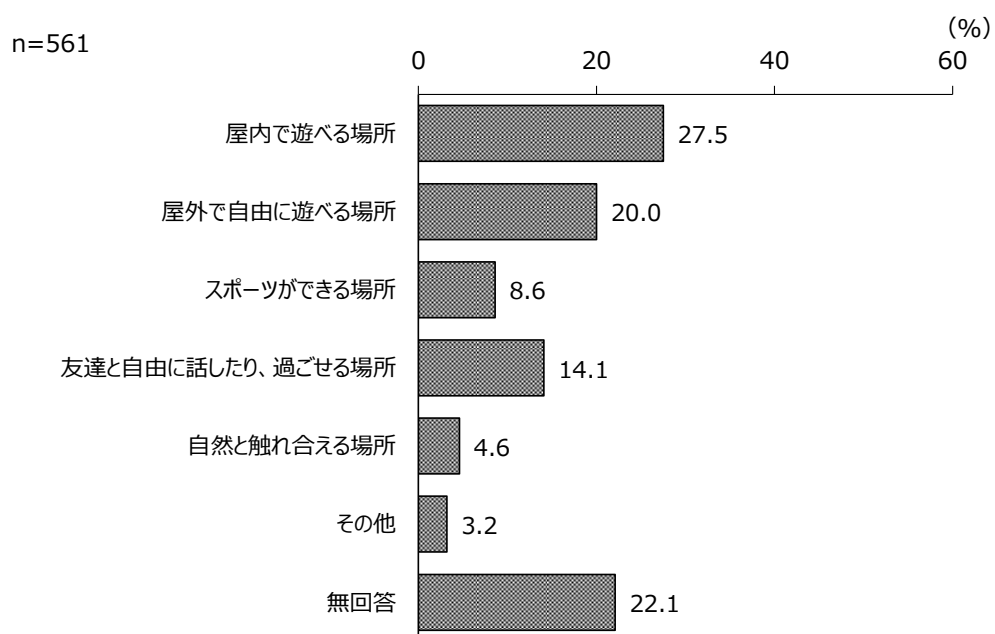
男女別にみると、男女ともに「自宅」の割合が最も高く、それぞれ 62.8%、60.6%となっています。また、「放課後児童クラブ（学童保育）」は、男性が 40.9%、女性が 59.9%と、女性が 19.0 ポイント上回っています。

（上段：件数 下段：％）

		合計	自宅	祖父母 宅や友 人・知人 宅	習い事 （学習 塾・ス ポーツク ラブ・ピアノ 教室など）	図書館・ 児童館・ 地区交 流セン ター	公園や 学校の グラウン ド	放課後 児童クラ ブ（学童 保育）	ファミ リー・サ ポート・ センター	その他	無回答
全 体		561 100.0	346 61.7	200 35.7	140 25.0	157 28.0	111 19.8	285 50.8	53 9.4	10 1.8	53 9.4
性別 年代 別	男性 合計	247 100.0	155 62.8	92 37.2	62 25.1	62 25.1	60 24.3	101 40.9	18 7.3	7 2.8	17 6.9
	男性 10歳代	4 100.0	3 75.0	1 25.0	- -	1 25.0	2 50.0	2 50.0	- -	- -	- -
	男性 20歳代	14 100.0	11 78.6	5 35.7	7 50.0	3 21.4	8 57.1	7 50.0	1 7.1	- -	- -
	男性 30歳代	21 100.0	19 90.5	6 28.6	7 33.3	8 38.1	4 19.0	4 19.0	2 9.5	1 4.8	- -
	男性 40歳代	41 100.0	31 75.6	14 34.1	9 22.0	9 22.0	12 29.3	18 43.9	1 2.4	2 4.9	- -
	男性 50歳代	38 100.0	29 76.3	17 44.7	13 34.2	10 26.3	9 23.7	16 42.1	2 5.3	2 5.3	1 2.6
	男性 60歳代	49 100.0	32 65.3	22 44.9	13 26.5	16 32.7	8 16.3	21 42.9	2 4.1	2 4.1	3 6.1
	男性 70歳代	52 100.0	23 44.2	19 36.5	9 17.3	13 25.0	11 21.2	25 48.1	7 13.5	- -	4 7.7
	男性 80歳以上	28 100.0	7 25.0	8 28.6	4 14.3	2 7.1	6 21.4	8 28.6	3 10.7	- -	9 32.1
	女性 合計	302 100.0	183 60.6	104 34.4	72 23.8	93 30.8	47 15.6	181 59.9	34 11.3	3 1.0	35 11.6
	女性 10歳代	2 100.0	2 100.0	2 100.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0	2 100.0	- -	- -	- -
	女性 20歳代	19 100.0	14 73.7	8 42.1	6 31.6	9 47.4	5 26.3	12 63.2	2 10.5	- -	- -
	女性 30歳代	33 100.0	26 78.8	19 57.6	13 39.4	9 27.3	11 33.3	19 57.6	6 18.2	- -	1 3.0
	女性 40歳代	47 100.0	35 74.5	9 19.1	13 27.7	13 27.7	9 19.1	33 70.2	3 6.4	1 2.1	- -
	女性 50歳代	51 100.0	29 56.9	17 33.3	11 21.6	20 39.2	7 13.7	33 64.7	6 11.8	2 3.9	2 3.9
	女性 60歳代	59 100.0	42 71.2	20 33.9	14 23.7	17 28.8	5 8.5	42 71.2	10 16.9	- -	4 6.8
	女性 70歳代	59 100.0	26 44.1	25 42.4	10 16.9	16 27.1	7 11.9	28 47.5	4 6.8	- -	14 23.7
	女性 80歳以上	32 100.0	9 28.1	4 12.5	4 12.5	8 25.0	2 6.3	12 37.5	3 9.4	- -	14 43.8

問 69 こどもの遊び場として美濃加茂市にはどのような場所が不足していると思いますか（○は1つ）

「屋内で遊べる場所」の割合が 27.5%と最も高く、次いで「屋外で自由に遊べる場所」の割合が 20.0%、「友達と自由に話したり、過ごせる場所」の割合が 14.1%となっています。



【性別年代別】

男女別にみると、男性は「屋外で自由に遊べる場所」が 25.1%、女性は「屋内で遊べる場所」が 33.4%で最も高くなっています。また、「屋内で遊べる場所」は、男性が 20.6%、女性が 33.4%と、女性が 12.8 ポイント上回っています。

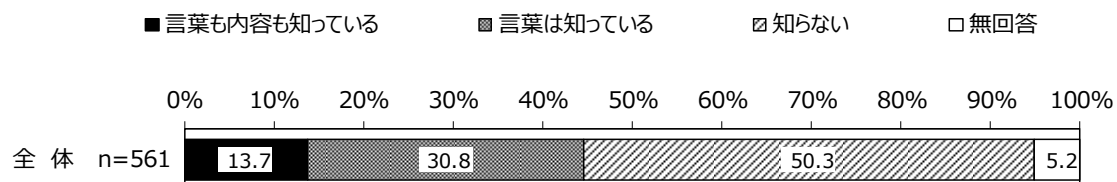
(上段:件数 下段:%)

		合計	屋内で 遊べる 場所	屋外で 自由に 遊べる 場所	スポーツ ができる 場所	友達と 自由に 話したり、過 ごせる場 所	自然と 触れ合 える場 所	その他	無回答
全 体		561 100.0	154 27.5	112 20.0	48 8.6	79 14.1	26 4.6	18 3.2	124 22.1
性別 年代 別	男性 合計	247 100.0	51 20.6	62 25.1	28 11.3	39 15.8	16 6.5	9 3.6	42 17.0
	男性 10歳代	4 100.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	-	-	-
	男性 20歳代	14 100.0	4 28.6	-	7 50.0	1 7.1	-	2 14.3	-
	男性 30歳代	21 100.0	10 47.6	3 14.3	2 9.5	3 14.3	2 9.5	-	1 4.8
	男性 40歳代	41 100.0	11 26.8	11 26.8	4 9.8	8 19.5	1 2.4	1 2.4	5 12.2
	男性 50歳代	38 100.0	11 28.9	7 18.4	4 10.5	5 13.2	1 2.6	4 10.5	6 15.8
	男性 60歳代	49 100.0	5 10.2	14 28.6	3 6.1	9 18.4	5 10.2	2 4.1	11 22.4
	男性 70歳代	52 100.0	7 13.5	19 36.5	5 9.6	6 11.5	4 7.7	-	11 21.2
	男性 80歳以上	28 100.0	2 7.1	7 25.0	2 7.1	6 21.4	3 10.7	-	8 28.6
	女性 合計	302 100.0	101 33.4	47 15.6	17 5.6	40 13.2	10 3.3	9 3.0	78 25.8
	女性 10歳代	2 100.0	-	-	-	1 50.0	-	-	1 50.0
	女性 20歳代	19 100.0	7 36.8	4 21.1	1 5.3	3 15.8	-	-	4 21.1
	女性 30歳代	33 100.0	15 45.5	5 15.2	2 6.1	4 12.1	3 9.1	1 3.0	3 9.1
	女性 40歳代	47 100.0	22 46.8	8 17.0	2 4.3	7 14.9	-	2 4.3	6 12.8
	女性 50歳代	51 100.0	22 43.1	5 9.8	4 7.8	7 13.7	-	4 7.8	9 17.6
	女性 60歳代	59 100.0	23 39.0	5 8.5	4 6.8	9 15.3	4 6.8	1 1.7	13 22.0
	女性 70歳代	59 100.0	8 13.6	15 25.4	3 5.1	8 13.6	-	1 1.7	24 40.7
	女性 80歳以上	32 100.0	4 12.5	5 15.6	1 3.1	1 3.1	3 9.4	-	18 56.3

問 70 あなたは里山保育という言葉を知っていますか（○は1つ）

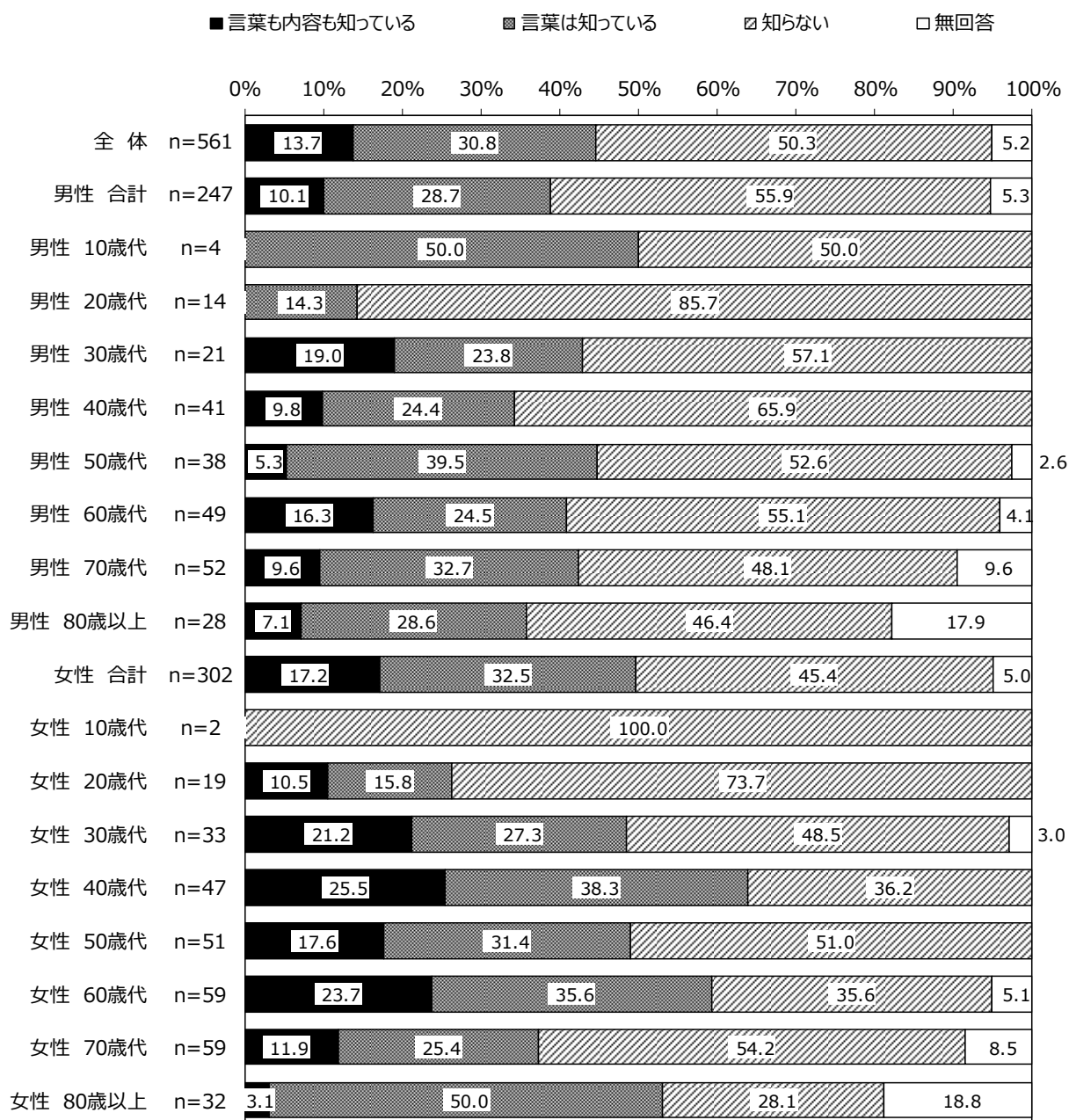
「知らない」の割合が 50.3%と最も高く、次いで「言葉は知っている」の割合が 30.8%、「言葉も内容も知っている」の割合が 13.7%となっています。

「言葉も内容も知っている」と「言葉は知っている」を合わせた割合は 44.5%となっています。



【性別年代別】

男女別にみると、「言葉も内容も知っている」と「言葉は知っている」を合わせた割合は、男性が38.8%、女性が49.7%と、女性が10.9ポイント上回っています。また、同割合は40歳代の女性が63.8%で最も高くなっています。一方、「知らない」の割合は40歳代の男性が65.9%で最も高くなっています。

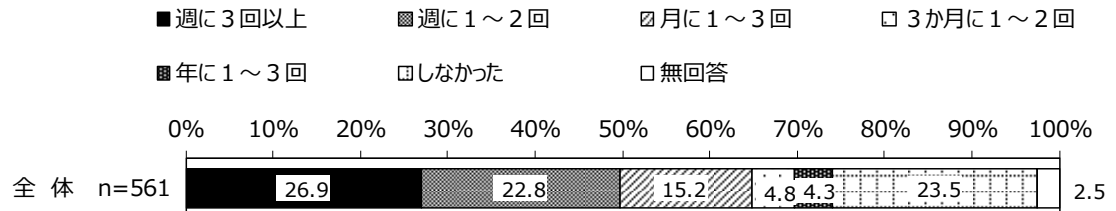


(16) スポーツや運動について（スポーツ振興課）

問 71 この１年間にスポーツや運動※をした頻度は、どれくらいになりますか（○は１つ）

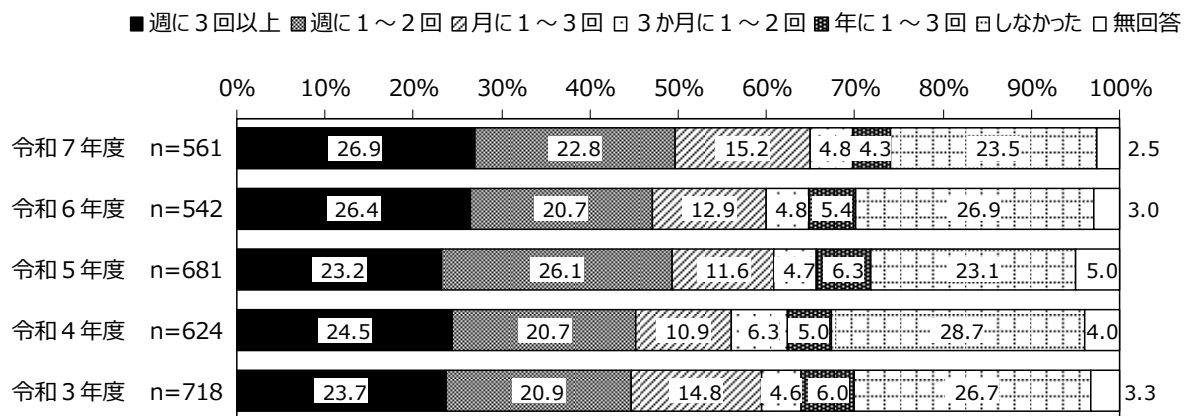
「週に３回以上」の割合が 26.9%と最も高く、次いで「しなかった」の割合が 23.5%、「週に１～２回」の割合が 22.8%となっています。

「週に３回以上」と「週に１～２回」を合わせた割合は 49.7%となっています。



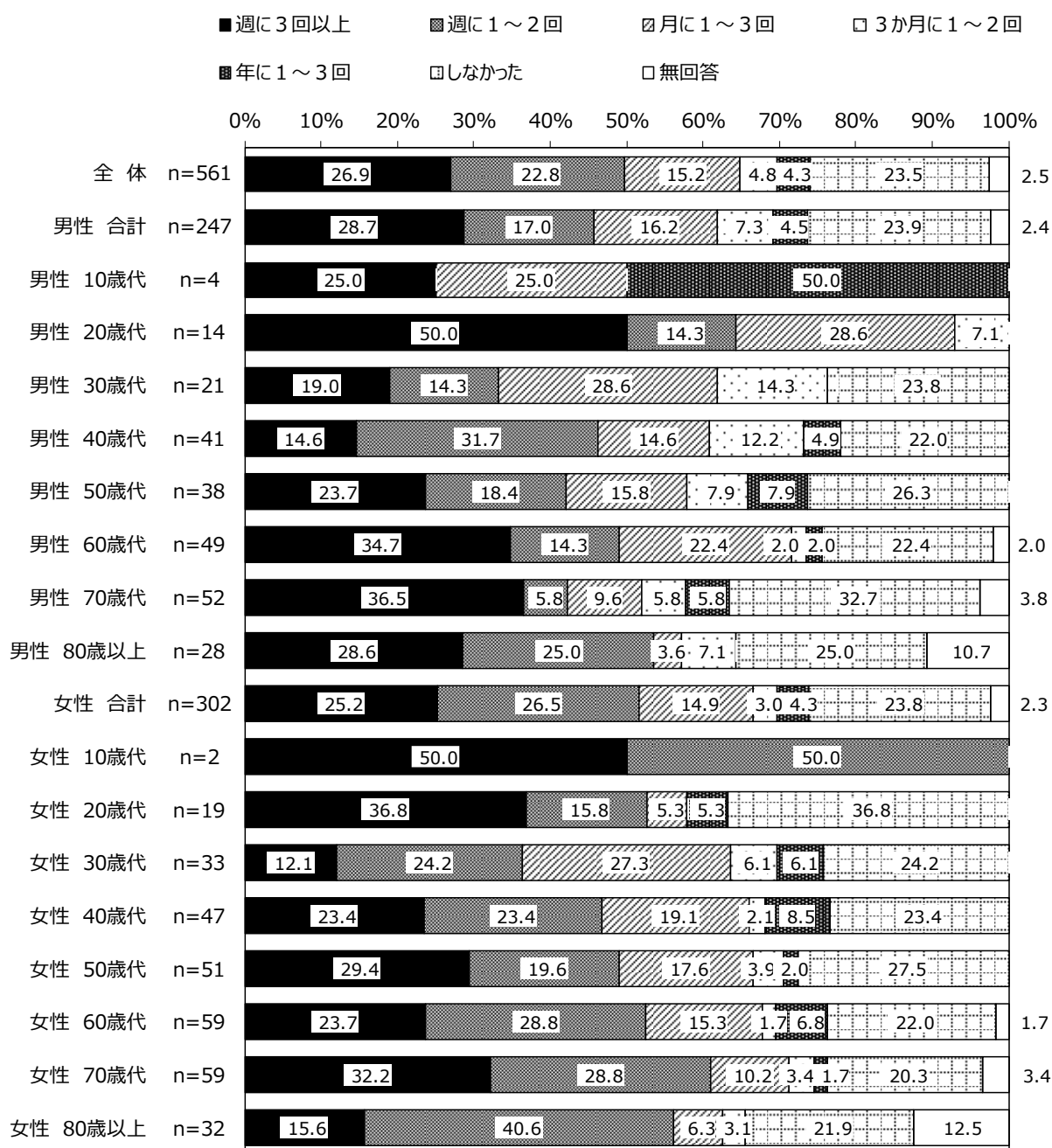
【経年比較】

令和６年度と比較すると、大きな差はみられません。



【性別年代別】

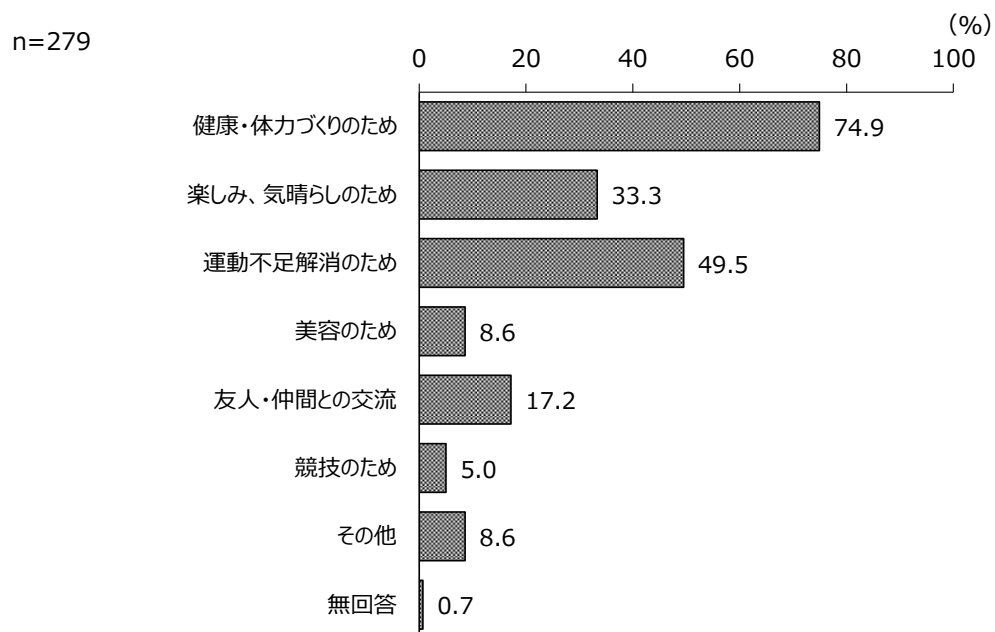
「週に3回以上」と「週に1～2回」を合わせた割合は、70歳代の女性が61.0%で最も高くなっています。



問 71 で「1. 週に3回以上」「2. 週に1～2回」とお答えの方にお聞きします

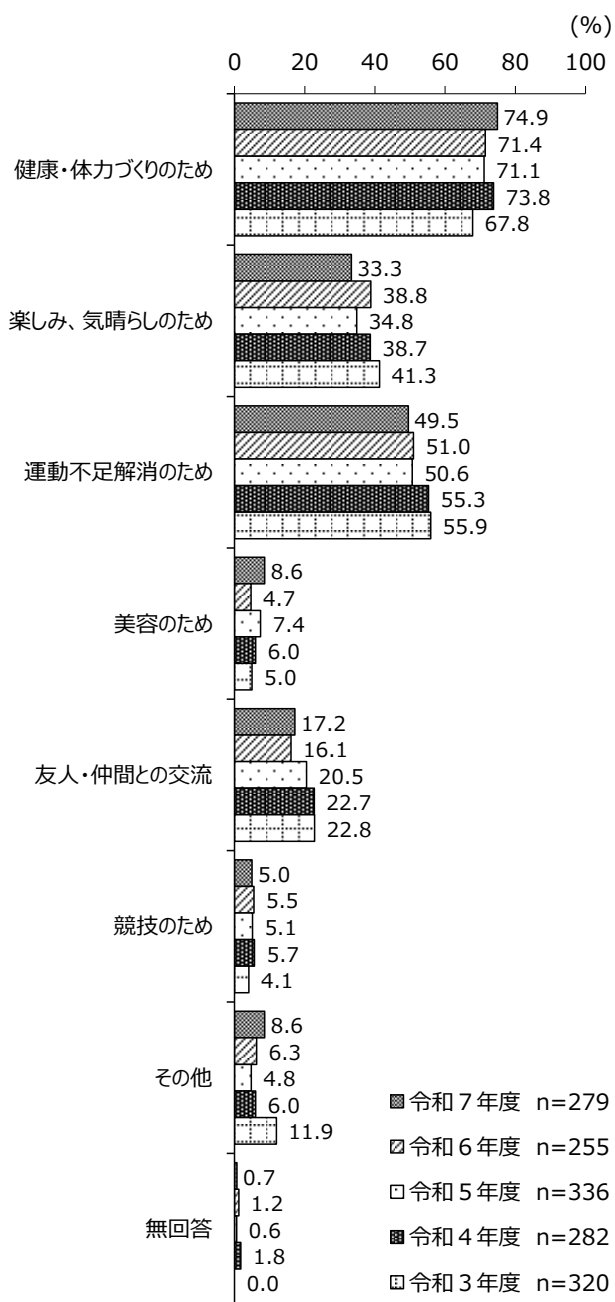
問 72 スポーツや運動をしたのはどのような目的からですか（○は複数可）

「健康・体力づくりのため」の割合が 74.9%と最も高く、次いで「運動不足解消のため」の割合が 49.5%、「楽しみ、気晴らしのため」の割合が 33.3%となっています。



【経年比較】

いずれの調査も「健康・体力づくりのため」の割合が最も高くなっています。



【性別年代別】

男女別にみると、男女ともに「健康・体力づくりのため」の割合が最も高く、それぞれ 74.3%、76.3%となっています。また、同割合は年齢層が上がるにつれて高くなっています。さらに、「友人・仲間との交流」は 70 歳代以上の高齢層で高くなっています。

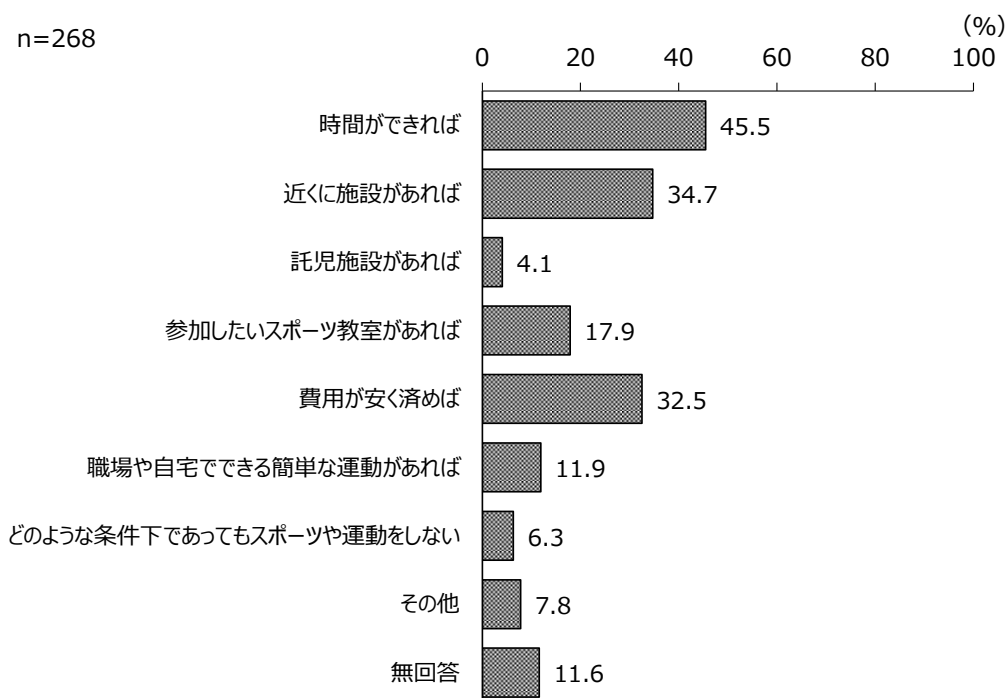
(上段:件数 下段:%)

		合計	健康・体力づくりのため	楽しみ、気晴らしのため	運動不足解消のため	美容のため	友人・仲間との交流	競技のため	その他	無回答
全 体		279 100.0	209 74.9	93 33.3	138 49.5	24 8.6	48 17.2	14 5.0	24 8.6	2 0.7
性別年代別	男性 合計	113 100.0	84 74.3	33 29.2	55 48.7	2 1.8	16 14.2	12 10.6	8 7.1	2 1.8
	男性 10歳代	1 100.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －
	男性 20歳代	9 100.0	7 77.8	2 22.2	3 33.3	－ －	2 22.2	2 22.2	1 11.1	1 11.1
	男性 30歳代	7 100.0	4 57.1	2 28.6	5 71.4	1 14.3	1 14.3	2 28.6	1 14.3	－ －
	男性 40歳代	19 100.0	12 63.2	8 42.1	6 31.6	－ －	2 10.5	1 5.3	3 15.8	－ －
	男性 50歳代	16 100.0	14 87.5	5 31.3	8 50.0	1 6.3	1 6.3	2 12.5	1 6.3	－ －
	男性 60歳代	24 100.0	17 70.8	8 33.3	16 66.7	－ －	1 4.2	2 8.3	1 4.2	－ －
	男性 70歳代	22 100.0	18 81.8	4 18.2	10 45.5	－ －	3 13.6	2 9.1	1 4.5	－ －
	男性 80歳以上	15 100.0	11 73.3	3 20.0	6 40.0	－ －	6 40.0	1 6.7	－ －	1 6.7
	女性 合計	156 100.0	119 76.3	59 37.8	77 49.4	20 12.8	32 20.5	2 1.3	14 9.0	－ －
	女性 10歳代	2 100.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0	－ －	－ －	－ －	－ －
	女性 20歳代	10 100.0	5 50.0	2 20.0	5 50.0	2 20.0	－ －	－ －	2 20.0	－ －
	女性 30歳代	12 100.0	9 75.0	6 50.0	4 33.3	4 33.3	－ －	－ －	1 8.3	－ －
	女性 40歳代	22 100.0	14 63.6	7 31.8	13 59.1	5 22.7	－ －	1 4.5	3 13.6	－ －
	女性 50歳代	25 100.0	18 72.0	6 24.0	12 48.0	4 16.0	2 8.0	－ －	5 20.0	－ －
	女性 60歳代	31 100.0	25 80.6	16 51.6	14 45.2	3 9.7	9 29.0	1 3.2	2 6.5	－ －
	女性 70歳代	36 100.0	34 94.4	12 33.3	22 61.1	1 2.8	12 33.3	－ －	1 2.8	－ －
	女性 80歳以上	18 100.0	13 72.2	9 50.0	6 33.3	－ －	9 50.0	－ －	－ －	－ －

問 71 で「3. 月に1～3回」「4. 3か月に1～2回」「5. 年に1～3回」「6. しなかった」とお答えの方にお聞きします

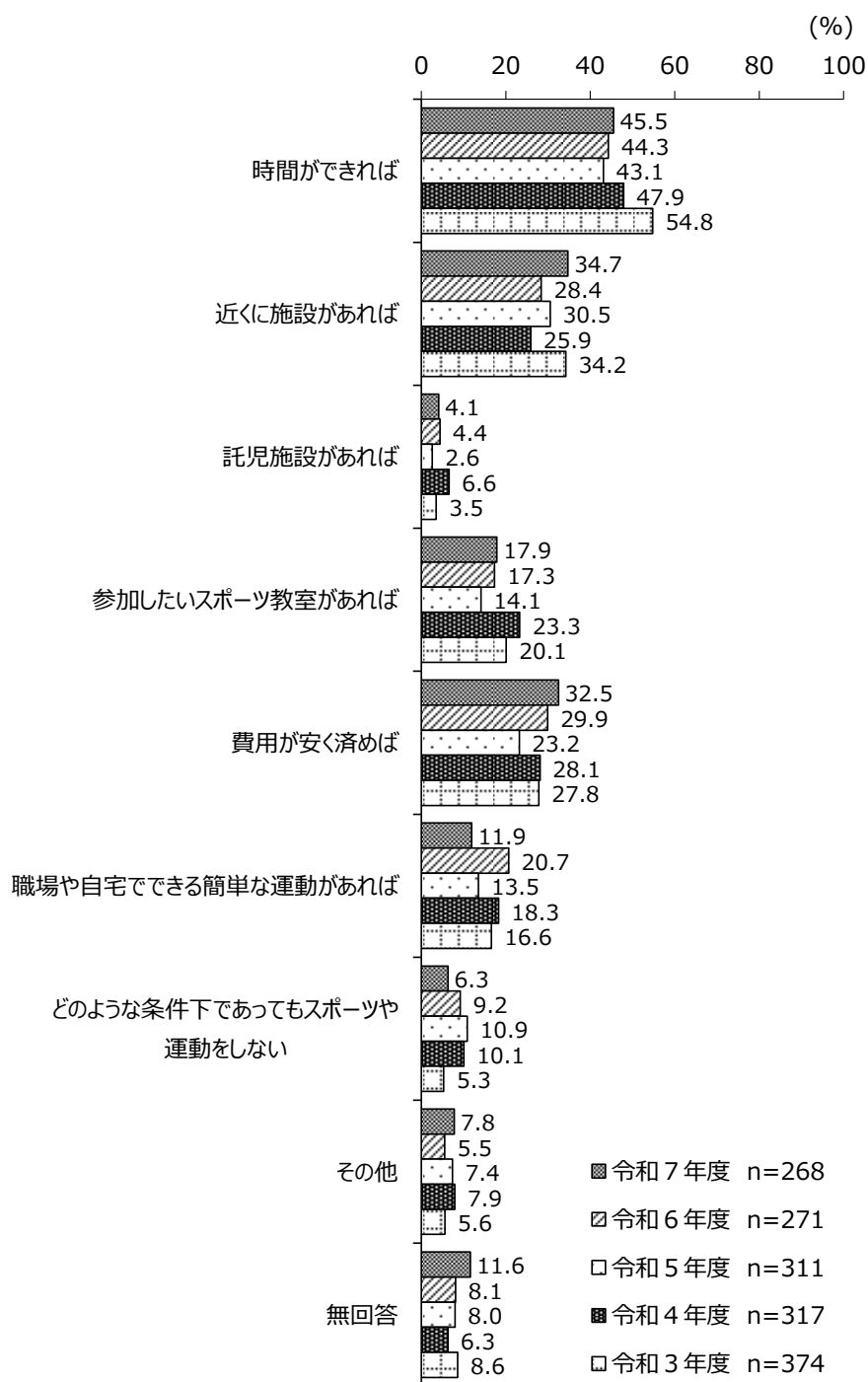
問 73 どのような条件が整えば、週1回程度のスポーツや運動をすることができますか
(○は複数可)

「時間ができれば」の割合が 45.5%と最も高く、次いで「近くに施設があれば」の割合が 34.7%、「費用が安く済めば」の割合が 32.5%となっています。



【経年比較】

いずれの調査も「時間ができれば」の割合が最も高くなっています。



【性別年代別】

男女別にみると、男女ともに「時間ができれば」の割合が最も高く、それぞれ 49.2%、41.7% となっています。「近くに施設があれば」は、男性が 28.9%、女性が 39.6%と、女性が 10.7 ポイント上回っています。また、「費用が安く済めば」は、男性が 26.6%、女性が 37.4%と、女性が 10.8 ポイント上回っています。

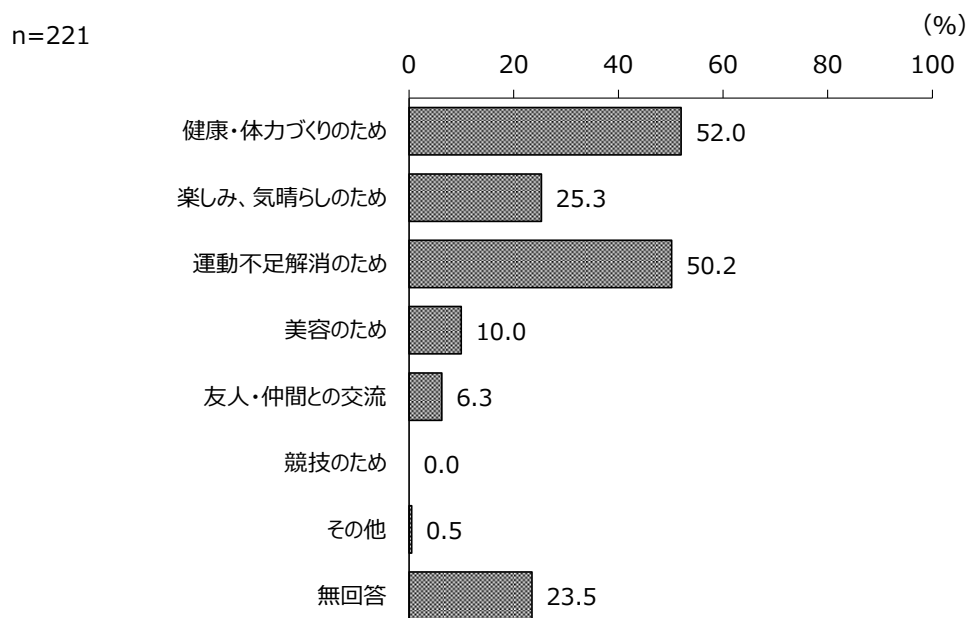
(上段:件数 下段:%)

		合計	時間が できれば	近くに施 設があ れば	託児施 設があ れば	参加した いスポ ーツ 教室が あれば	費用が 安く済め ば	職場や 自宅で できる簡 単な運 動があ れば	どのよう な条件 下であっ てもス ポーツ や運動 をしない	その他	無回答
全 体		268 100.0	122 45.5	93 34.7	11 4.1	48 17.9	87 32.5	32 11.9	17 6.3	21 7.8	31 11.6
性 別 年 代 別	男性 合計	128 100.0	63 49.2	37 28.9	1 0.8	20 15.6	34 26.6	12 9.4	9 7.0	9 7.0	19 14.8
	男性 10歳代	3 100.0	1 33.3	- -	- -	- -	1 33.3	1 33.3	1 33.3	- -	- -
	男性 20歳代	5 100.0	3 60.0	2 40.0	- -	- -	1 20.0	1 20.0	- -	- -	1 20.0
	男性 30歳代	14 100.0	11 78.6	3 21.4	1 7.1	3 21.4	5 35.7	1 7.1	- -	1 7.1	1 7.1
	男性 40歳代	22 100.0	16 72.7	7 31.8	- -	1 4.5	5 22.7	2 9.1	1 4.5	- -	2 9.1
	男性 50歳代	22 100.0	13 59.1	9 40.9	- -	4 18.2	11 50.0	1 4.5	2 9.1	2 9.1	4 18.2
	男性 60歳代	24 100.0	11 45.8	9 37.5	- -	6 25.0	5 20.8	2 8.3	2 8.3	1 4.2	2 8.3
	男性 70歳代	28 100.0	7 25.0	5 17.9	- -	6 21.4	5 17.9	3 10.7	2 7.1	4 14.3	6 21.4
	男性 80歳以上	10 100.0	1 10.0	2 20.0	- -	- -	1 10.0	1 10.0	1 10.0	1 10.0	3 30.0
	女性 合計	139 100.0	58 41.7	55 39.6	10 7.2	27 19.4	52 37.4	20 14.4	8 5.8	12 8.6	12 8.6
	女性 10歳代	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	女性 20歳代	9 100.0	4 44.4	4 44.4	1 11.1	3 33.3	2 22.2	2 22.2	1 11.1	- -	- -
	女性 30歳代	21 100.0	13 61.9	16 76.2	8 38.1	5 23.8	15 71.4	3 14.3	- -	1 4.8	2 9.5
	女性 40歳代	25 100.0	18 72.0	9 36.0	1 4.0	3 12.0	10 40.0	3 12.0	- -	2 8.0	1 4.0
	女性 50歳代	26 100.0	11 42.3	10 38.5	- -	5 19.2	10 38.5	2 7.7	1 3.8	2 7.7	2 7.7
	女性 60歳代	27 100.0	7 25.9	10 37.0	- -	8 29.6	12 44.4	4 14.8	1 3.7	1 3.7	2 7.4
	女性 70歳代	21 100.0	5 23.8	3 14.3	- -	1 4.8	2 9.5	6 28.6	4 19.0	2 9.5	2 9.5
	女性 80歳以上	10 100.0	- -	3 30.0	- -	2 20.0	1 10.0	- -	1 10.0	4 40.0	3 30.0

問 73 で「7. どのような条件下であってもスポーツや運動をしない」“以外”とお答えの方にお聞
きします

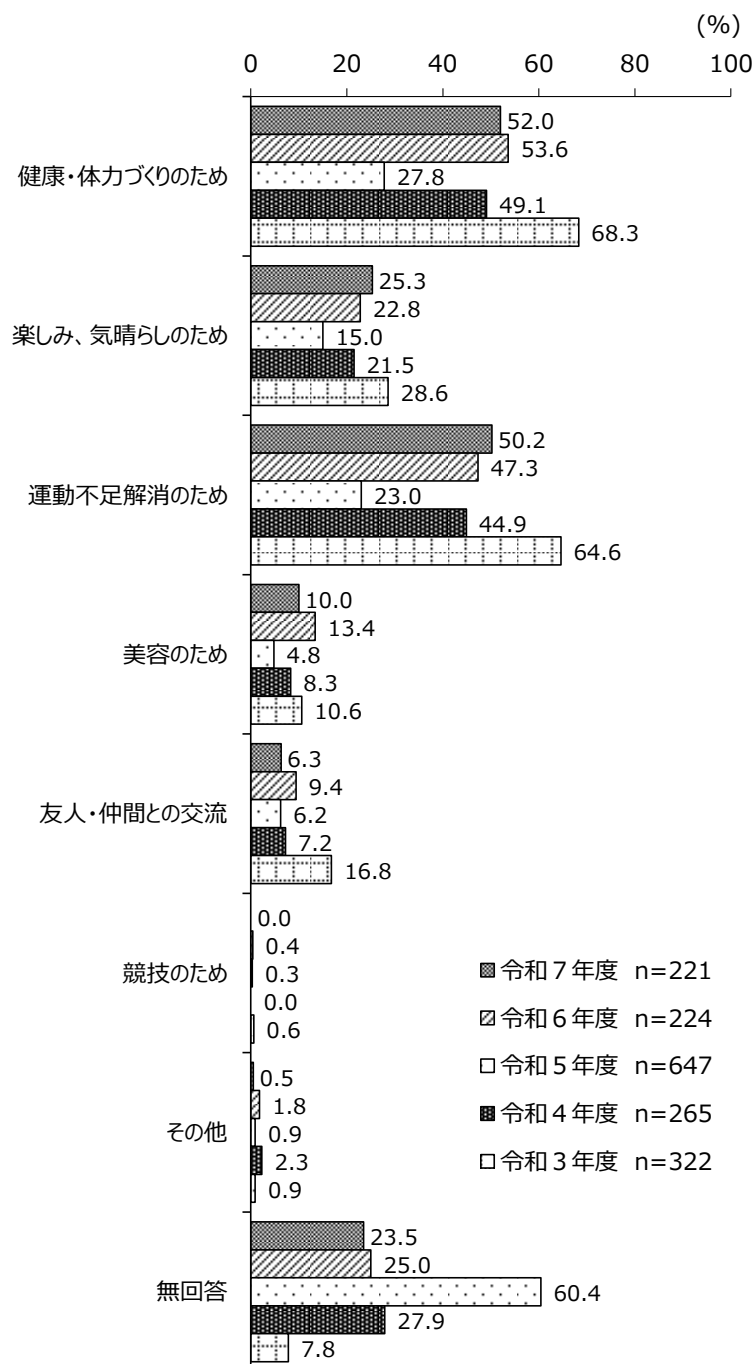
問 74 週 1 回程度のスポーツや運動をやってみたいと思う理由は何ですか（○は複数可）

「健康・体力づくりのため」の割合が 52.0%と最も高く、次いで「運動不足解消のため」の割
合が 50.2%、「楽しみ、気晴らしのため」の割合が 25.3%となっています。



【経年比較】

いずれの調査も「健康・体力づくりのため」「運動不足解消のため」の割合が高くなっています。



【性別年代別】

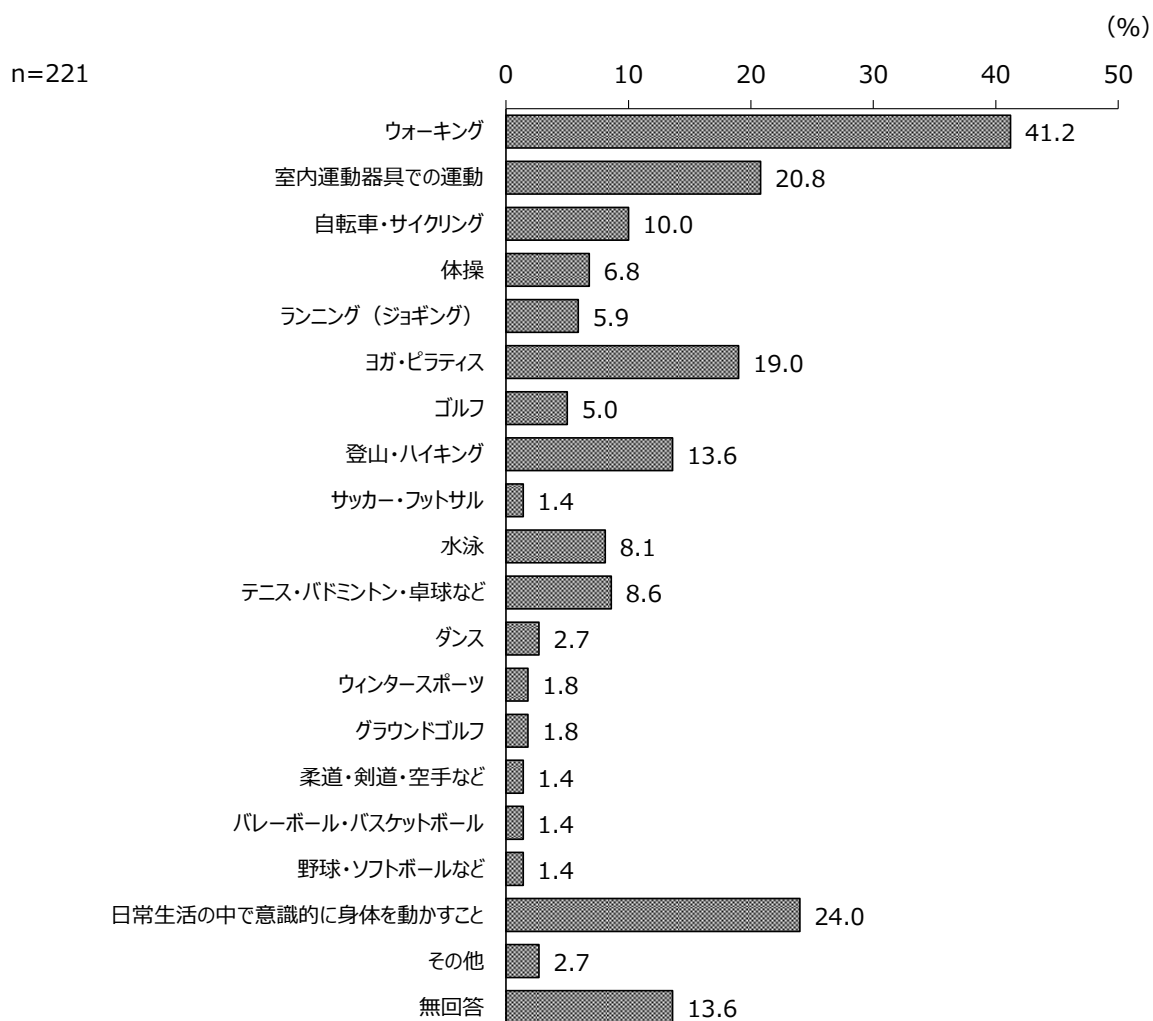
男女別にみると、男女ともに「健康・体力づくりのため」の割合が最も高く、それぞれ 51.5%、52.9%となっています。また、同割合は年齢層が下がるにつれて高くなっています。

(上段:件数 下段:%)

		合計	健康・体力づくりのため	楽しみ、気晴らしのため	運動不足解消のため	美容のため	友人・仲間との交流	競技のため	その他	無回答
全 体		221 100.0	115 52.0	56 25.3	111 50.2	22 10.0	14 6.3	－ －	1 0.5	52 23.5
性別年代別	男性 合計	101 100.0	52 51.5	29 28.7	49 48.5	2 2.0	7 6.9	－ －	1 1.0	22 21.8
	男性 10歳代	2 100.0	1 50.0	1 50.0	2 100.0	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －
	男性 20歳代	4 100.0	2 50.0	2 50.0	1 25.0	－ －	－ －	－ －	－ －	1 25.0
	男性 30歳代	13 100.0	6 46.2	6 46.2	4 30.8	2 15.4	1 7.7	－ －	－ －	2 15.4
	男性 40歳代	19 100.0	13 68.4	8 42.1	10 52.6	－ －	－ －	－ －	－ －	3 15.8
	男性 50歳代	16 100.0	10 62.5	5 31.3	10 62.5	－ －	－ －	－ －	－ －	2 12.5
	男性 60歳代	21 100.0	9 42.9	4 19.0	10 47.6	－ －	5 23.8	－ －	－ －	7 33.3
	男性 70歳代	20 100.0	9 45.0	2 10.0	9 45.0	－ －	1 5.0	－ －	1 5.0	6 30.0
	男性 80歳以上	6 100.0	2 33.3	1 16.7	3 50.0	－ －	－ －	－ －	－ －	1 16.7
	女性 合計	119 100.0	63 52.9	27 22.7	62 52.1	20 16.8	7 5.9	－ －	－ －	29 24.4
	女性 10歳代	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －
	女性 20歳代	8 100.0	6 75.0	－ －	5 62.5	4 50.0	－ －	－ －	－ －	2 25.0
	女性 30歳代	19 100.0	14 73.7	4 21.1	12 63.2	5 26.3	1 5.3	－ －	－ －	1 5.3
	女性 40歳代	24 100.0	11 45.8	6 25.0	11 45.8	6 25.0	1 4.2	－ －	－ －	4 16.7
	女性 50歳代	23 100.0	12 52.2	5 21.7	13 56.5	2 8.7	1 4.3	－ －	－ －	6 26.1
	女性 60歳代	24 100.0	12 50.0	7 29.2	12 50.0	2 8.3	2 8.3	－ －	－ －	7 29.2
	女性 70歳代	15 100.0	6 40.0	3 20.0	7 46.7	1 6.7	2 13.3	－ －	－ －	6 40.0
	女性 80歳以上	6 100.0	2 33.3	2 33.3	2 33.3	－ －	－ －	－ －	－ －	3 50.0

問 75 これからやってみたいと思うスポーツや運動は何ですか（○は複数可）

「ウォーキング」の割合が 41.2%と最も高く、次いで「日常生活の中で意識的に身体を動かすこと」の割合が 24.0%、「室内運動器具での運動」の割合が 20.8%となっています。



【性別年代別】

男女別にみると、男女ともに「ウォーキング」の割合が最も高く、それぞれ 40.6%、42.0%となっています。「登山・ハイキング」は男性が 20.8%、女性が 7.6%と、男性が 13.2 ポイント上回っています。一方、「ヨガ・ピラティス」は男性が 4.0%、女性が 31.9%と、女性が 27.9 ポイント上回っています。また、「日常生活の中で意識的に身体を動かすこと」は男性が 17.8%、女性が 29.4%と、女性が 11.6 ポイント上回っています。

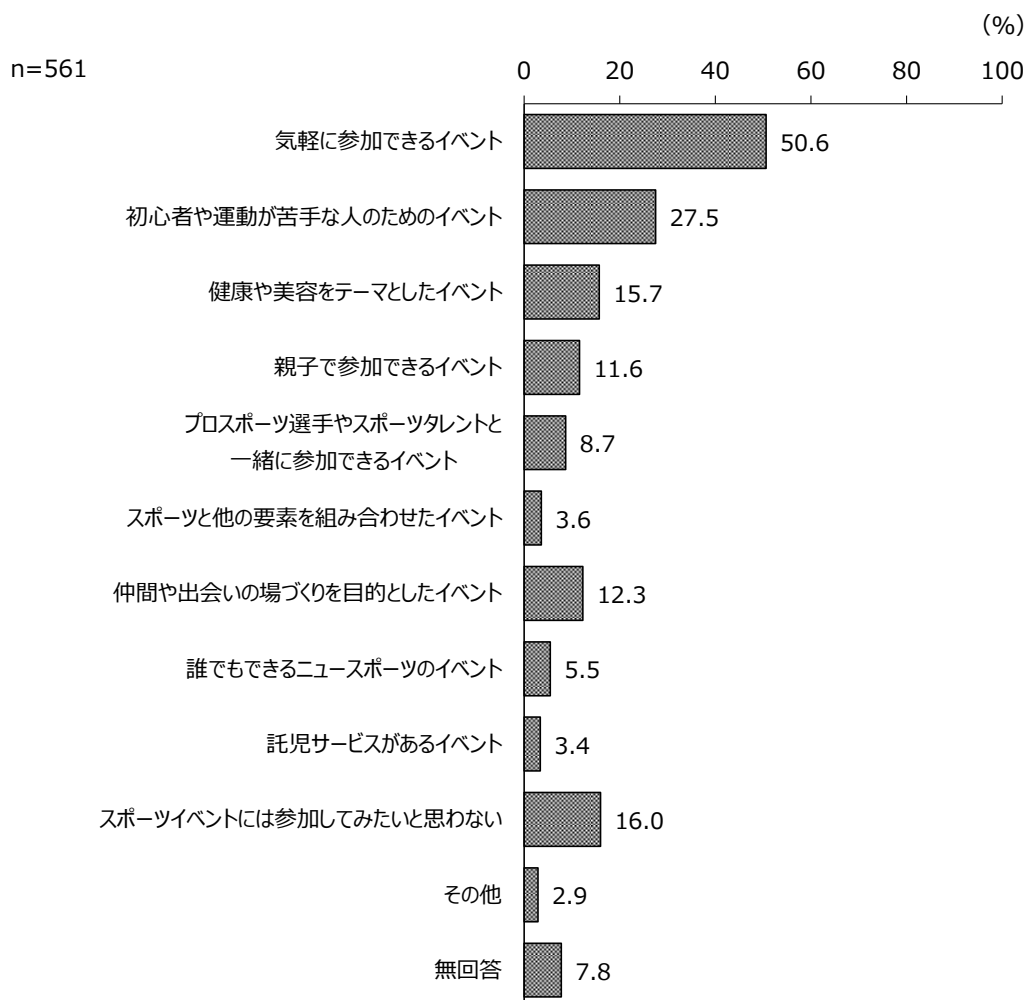
(上段:件数 下段:%)

	合計	ウォーキング	室内運動器具での運動	自転車・サイクリング	体操	ランニング（ジョギング）	ヨガ・ピラティス	ゴルフ	登山・ハイキング	サッカー・フットサル	水泳	テニス・バドミントン・卓球など	ダンス	ウインタースポーツ	グラウンドゴルフ	柔道・剣道・空手など	バレーボール・バスケットボール	野球・ソフトボールなど	日常生活の中で意識的に身体を動かすこと	その他	無回答
全 体	221 100.0	91 41.2	46 20.8	22 10.0	15 6.8	13 5.9	42 19.0	11 5.0	30 13.6	3 1.4	18 8.1	19 8.6	6 2.7	4 1.8	4 1.8	3 1.4	3 1.4	3 1.4	53 24.0	6 2.7	30 13.6
性別年代別	男性 合計	101 100.0	41 40.6	16 15.8	17 16.8	2 2.0	11 10.9	4 6.9	21 20.8	3 3.0	4 4.0	9 8.9	1 1.0	3 3.0	3 3.0	2 2.0	2 2.0	3 3.0	18 17.8	2 2.0	14 13.9
	男性 10歳代	2 100.0	1 50.0	-	-	-	1 50.0	1 50.0	-	-	-	-	1 50.0	-	-	1 50.0	-	-	1 50.0	-	-
	男性 20歳代	4 100.0	-	2 50.0	-	-	-	-	1 25.0	1 25.0	-	1 25.0	-	1 25.0	-	-	-	-	1 25.0	-	-
	男性 30歳代	13 100.0	8 61.5	2 15.4	2 15.4	-	2 15.4	1 7.7	3 23.1	1 7.7	1 7.7	3 23.1	-	-	-	-	1 7.7	-	1 7.7	-	1 7.7
	男性 40歳代	19 100.0	7 36.8	2 10.5	5 26.3	-	2 10.5	3 15.8	2 10.5	-	-	2 10.5	-	-	-	1 5.3	1 5.3	2 10.5	3 15.8	1 5.3	2 10.5
	男性 50歳代	16 100.0	7 43.8	2 12.5	5 31.3	1 6.3	4 25.0	1 6.3	7 43.8	-	2 12.5	-	-	2 12.5	-	-	-	-	1 6.3	-	2 12.5
	男性 60歳代	21 100.0	8 38.1	4 19.0	3 14.3	-	-	2 9.5	7 33.3	1 4.8	-	1 4.8	-	-	2 9.5	-	-	-	2 9.5	1 4.8	5 23.8
	男性 70歳代	20 100.0	7 35.0	4 20.0	2 10.0	-	2 10.0	1 5.0	1 5.0	1 5.0	-	1 5.0	-	-	-	-	-	1 5.0	7 35.0	-	4 20.0
	男性 80歳以上	6 100.0	3 50.0	-	-	1 16.7	-	-	1 16.7	-	-	1 16.7	-	-	1 16.7	-	-	-	3 33.3	-	-
	女性 合計	119 100.0	50 42.0	30 25.2	13 4.2	10.9	2 1.7	38 31.9	4 3.4	9 7.6	-	14 11.8	10 8.4	5 4.2	1 0.8	1 0.8	1 0.8	1 0.8	35 29.4	4 3.4	15 12.6
	女性 10歳代	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女性 20歳代	8 100.0	5 62.5	1 12.5	-	-	-	2 25.0	-	-	-	1 12.5	1 12.5	-	-	-	-	-	2 25.0	1 12.5	2 25.0
	女性 30歳代	19 100.0	8 42.1	4 21.1	2 10.5	3 15.8	1 5.3	12 63.2	2 10.5	4 21.1	-	2 10.5	2 10.5	1 5.3	1 5.3	-	1 5.3	-	4 21.1	-	1 5.3
	女性 40歳代	24 100.0	7 29.2	6 25.0	-	2 8.3	1 4.2	10 41.7	1 4.2	2 8.3	-	4 16.7	4 16.7	2 8.3	-	-	-	-	6 25.0	-	1 4.2
	女性 50歳代	23 100.0	13 56.5	5 21.7	-	1 4.3	-	8 34.8	-	1 4.3	-	5 21.7	-	1 4.3	-	-	1 4.3	-	10 43.5	1 4.3	2 8.7
	女性 60歳代	24 100.0	9 37.5	6 25.0	3 12.5	2 8.3	-	4 16.7	1 4.2	2 8.3	-	2 8.3	1 4.2	1 4.2	-	1 4.2	-	-	8 33.3	1 4.2	3 12.5
	女性 70歳代	15 100.0	6 40.0	6 40.0	-	3 20.0	-	1 6.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2 13.3	-	5 33.3
	女性 80歳以上	6 100.0	2 33.3	2 33.3	-	2 33.3	-	1 16.7	-	-	-	2 33.3	-	-	-	-	-	-	3 50.0	1 16.7	1 16.7

すべての方にお聞きします

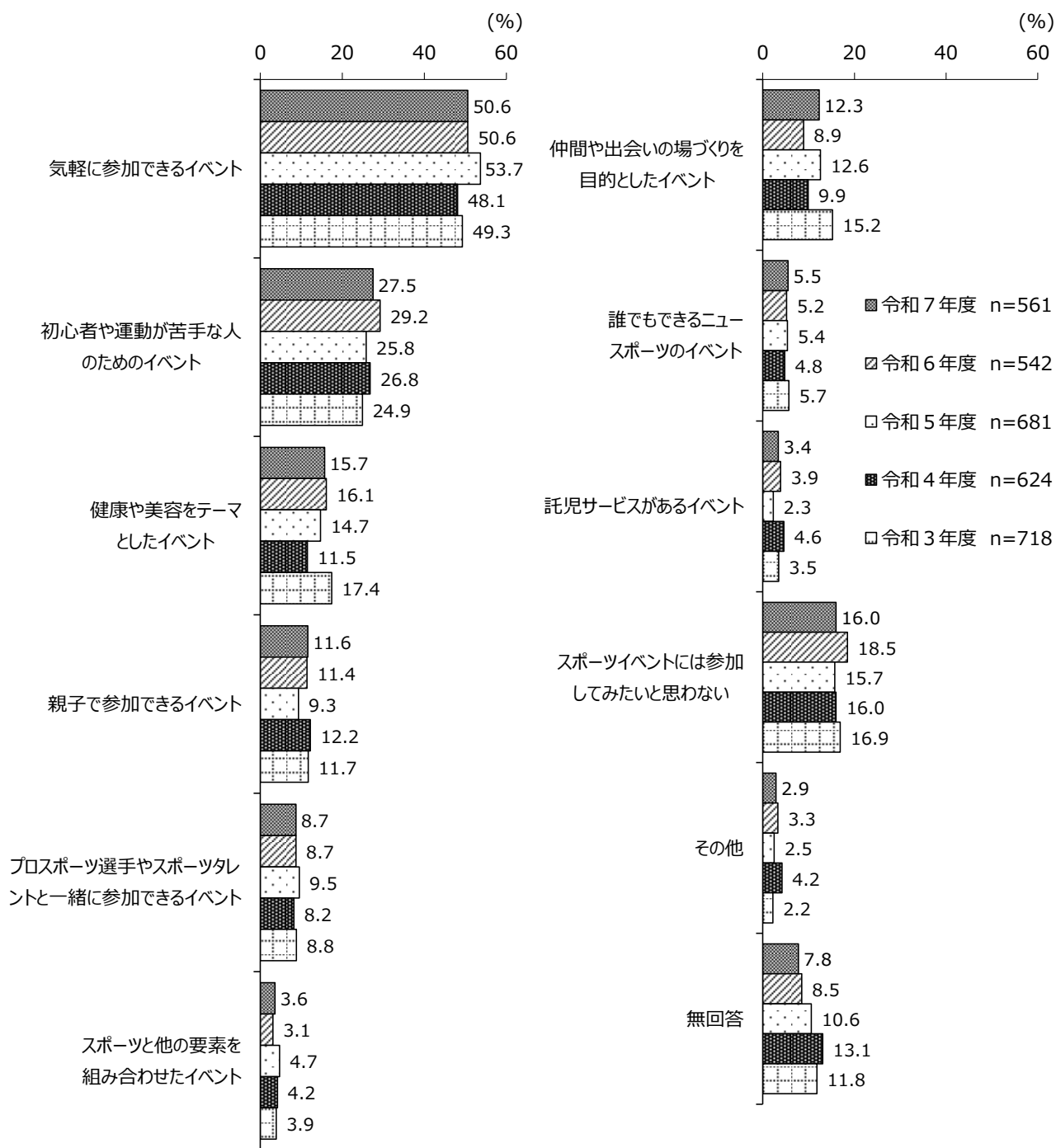
問 76 参加したいと思うスポーツイベントはどのようなイベントですか（○は複数可）

「気軽に参加できるイベント」の割合が 50.6%と最も高く、次いで「初心者や運動が苦手な人のためのイベント」の割合が 27.5%、「スポーツイベントには参加してみたいと思わない」の割合が 16.0%となっています。



【経年比較】

いずれの調査も「気軽に参加できるイベント」の割合が最も高くなっています。



【性別年代別】

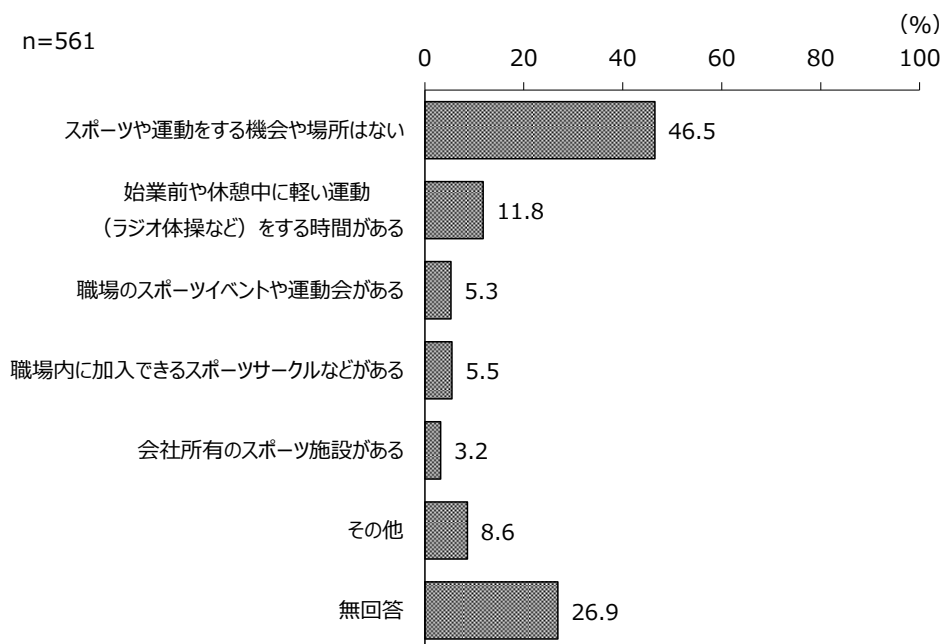
男女別にみると、「健康や美容をテーマとしたイベント」は男性が7.3%、女性が22.8%と、女性が15.5ポイント上回っています。また、30歳代の女性は「親子で参加できるイベント」、それ以外は「気軽に参加できるイベント」の割合が最も高くなっています。

(上段:件数 下段:%)

		合計	気軽に参加できるイベント	初心者や運動が苦手な人のためのイベント	健康や美容をテーマとしたイベント	親子で参加できるイベント	プロスポーツ選手やスポーツイベントと一緒に参加できるイベント	スポーツと他の要素を組み合わせたイベント	仲間や出会いの場づくりを目的としたイベント	誰でもできるニュースポーツのイベント	託児サービスがあるイベント	スポーツイベントには参加してみたいと思わない	その他	無回答
全 体		561 100.0	284 50.6	154 27.5	88 15.7	65 11.6	49 8.7	20 3.6	69 12.3	31 5.5	19 3.4	90 16.0	16 2.9	44 7.8
性別年代別	男性 合計	247 100.0	135 54.7	57 23.1	18 7.3	26 10.5	32 13.0	9 3.6	37 15.0	12 4.9	4 1.6	47 19.0	8 3.2	16 6.5
	男性 10歳代	4 100.0	2 50.0	1 25.0	1 25.0	- -	1 25.0	- -	- -	1 25.0	- -	- -	- -	- -
	男性 20歳代	14 100.0	10 71.4	3 21.4	2 14.3	2 14.3	4 28.6	- -	5 35.7	1 7.1	2 14.3	1 7.1	- -	- -
	男性 30歳代	21 100.0	12 57.1	7 33.3	2 9.5	8 38.1	5 23.8	1 4.8	- -	3 14.3	1 4.8	3 14.3	- -	- -
	男性 40歳代	41 100.0	25 61.0	10 24.4	1 2.4	9 22.0	5 12.2	1 2.4	4 9.8	2 4.9	1 2.4	7 17.1	- -	1 2.4
	男性 50歳代	38 100.0	21 55.3	11 28.9	3 7.9	3 7.9	6 15.8	1 2.6	4 10.5	- -	- -	10 26.3	1 2.6	1 2.6
	男性 60歳代	49 100.0	24 49.0	14 28.6	4 8.2	2 4.1	10 20.4	3 6.1	12 24.5	- -	- -	9 18.4	4 8.2	2 4.1
	男性 70歳代	52 100.0	27 51.9	8 15.4	3 5.8	2 3.8	1 1.9	3 5.8	9 17.3	4 7.7	- -	12 23.1	1 1.9	6 11.5
	男性 80歳以上	28 100.0	14 50.0	3 10.7	2 7.1	- -	- -	- -	3 10.7	1 3.6	- -	5 17.9	2 7.1	6 21.4
	女性 合計	302 100.0	145 48.0	93 30.8	69 22.8	38 12.6	16 5.3	11 3.6	31 10.3	19 6.3	15 5.0	41 13.6	8 2.6	27 8.9
	女性 10歳代	2 100.0	1 50.0	- -	1 50.0	1 50.0	1 50.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	女性 20歳代	19 100.0	8 42.1	4 21.1	6 31.6	4 21.1	1 5.3	1 5.3	3 15.8	- -	3 15.8	3 15.8	- -	- -
	女性 30歳代	33 100.0	12 36.4	9 27.3	10 30.3	19 57.6	2 6.1	- -	1 3.0	- -	7 21.2	3 9.1	2 6.1	2 6.1
	女性 40歳代	47 100.0	22 46.8	10 21.3	9 19.1	10 21.3	6 12.8	- -	4 8.5	2 4.3	3 6.4	8 17.0	2 4.3	1 2.1
	女性 50歳代	51 100.0	28 54.9	16 31.4	16 31.4	3 5.9	3 5.9	- -	2 3.9	1 2.0	1 2.0	10 19.6	1 2.0	3 5.9
	女性 60歳代	59 100.0	38 64.4	21 35.6	21 35.6	1 1.7	3 5.1	4 6.8	7 11.9	8 13.6	1 1.7	6 10.2	1 1.7	2 3.4
	女性 70歳代	59 100.0	23 39.0	22 37.3	4 6.8	- -	- -	4 6.8	6 10.2	6 10.2	- -	8 13.6	2 3.4	11 18.6
	女性 80歳以上	32 100.0	13 40.6	11 34.4	2 6.3	- -	- -	2 6.3	8 25.0	2 6.3	- -	3 9.4	- -	8 25.0

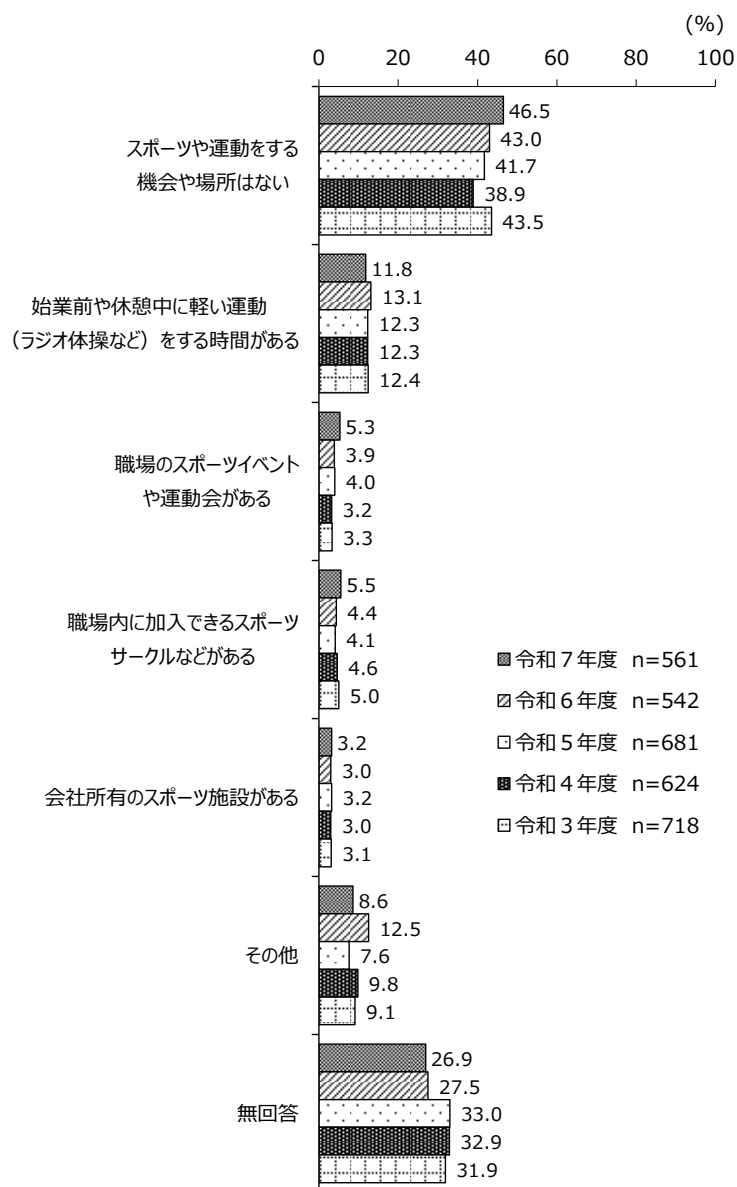
問 77 職場におけるスポーツや運動の環境はどのようなものですか（○は複数可）

「スポーツや運動をする機会や場所はない」の割合が 46.5%と最も高く、次いで「始業前や休憩中に軽い運動（ラジオ体操など）をする時間がある」の割合が 11.8%となっています。



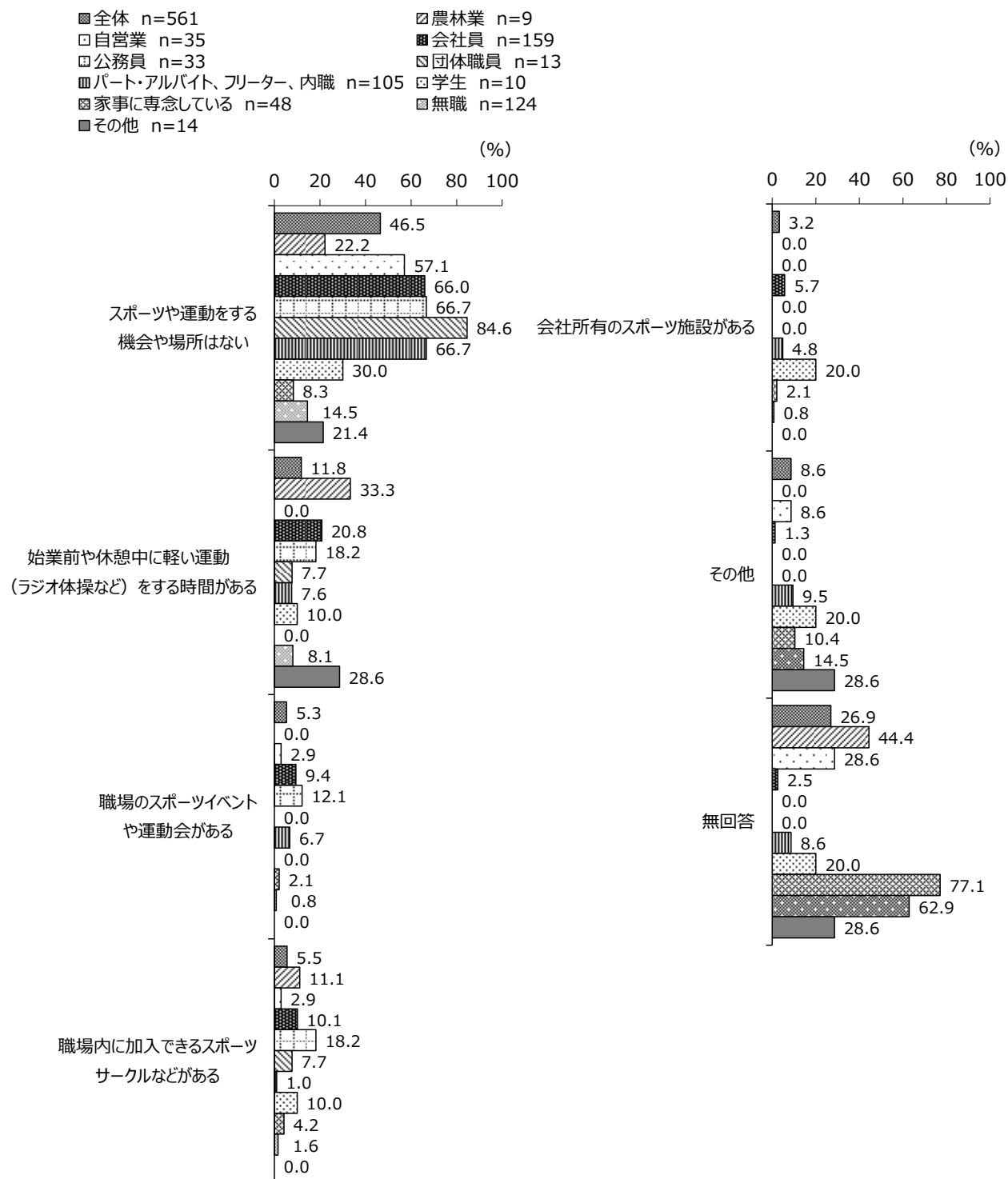
【経年比較】

いずれの調査も「スポーツや運動をする機会や場所はない」の割合が最も高く、令和4年度を境に上昇傾向となっています。



【職業別】

多くの職業で「スポーツや運動をする機会や場所はない」の割合が高くなっています。



【性別年代別】

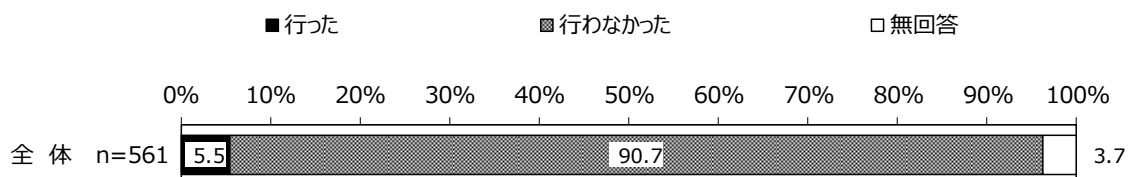
いずれも「スポーツや運動をする機会や場所はない」の割合が最も高くなっています。

(上段:件数 下段:%)

		合計	スポーツや運動をする機会や場所はない	始業前や休憩中に軽い運動(ラジオ体操など)をする時間がある	職場のスポーツイベントや運動会がある	職場内に参加できるスポーツサークルなどがある	会社所有のスポーツ施設がある	その他	無回答
全 体		561 100.0	261 46.5	66 11.8	30 5.3	31 5.5	18 3.2	48 8.6	151 26.9
性別年代別	男性 合計	247 100.0	120 48.6	42 17.0	16 6.5	18 7.3	7 2.8	22 8.9	50 20.2
	男性 10歳代	4 100.0	3 75.0	1 25.0	- -	- -	- -	1 25.0	- -
	男性 20歳代	14 100.0	7 50.0	2 14.3	2 14.3	1 7.1	1 7.1	2 14.3	1 7.1
	男性 30歳代	21 100.0	11 52.4	5 23.8	3 14.3	4 19.0	1 4.8	- -	- -
	男性 40歳代	41 100.0	29 70.7	7 17.1	4 9.8	4 9.8	1 2.4	- -	1 2.4
	男性 50歳代	38 100.0	25 65.8	11 28.9	4 10.5	3 7.9	1 2.6	2 5.3	1 2.6
	男性 60歳代	49 100.0	26 53.1	9 18.4	3 6.1	5 10.2	2 4.1	8 16.3	3 6.1
	男性 70歳代	52 100.0	16 30.8	6 11.5	- -	1 1.9	1 1.9	7 13.5	22 42.3
	男性 80歳以上	28 100.0	3 10.7	1 3.6	- -	- -	- -	2 7.1	22 78.6
	女性 合計	302 100.0	137 45.4	24 7.9	13 4.3	13 4.3	11 3.6	23 7.6	97 32.1
	女性 10歳代	2 100.0	- -	- -	- -	1 50.0	- -	- -	1 50.0
	女性 20歳代	19 100.0	12 63.2	1 5.3	2 10.5	4 21.1	2 10.5	- -	- -
	女性 30歳代	33 100.0	17 51.5	5 15.2	3 9.1	4 12.1	2 6.1	4 12.1	4 12.1
	女性 40歳代	47 100.0	33 70.2	3 6.4	3 6.4	3 6.4	3 6.4	2 4.3	2 4.3
	女性 50歳代	51 100.0	30 58.8	4 7.8	4 7.8	- -	4 7.8	5 9.8	6 11.8
	女性 60歳代	59 100.0	40 67.8	6 10.2	1 1.7	1 1.7	- -	4 6.8	11 18.6
	女性 70歳代	59 100.0	4 6.8	4 6.8	- -	- -	- -	6 10.2	45 76.3
	女性 80歳以上	32 100.0	1 3.1	1 3.1	- -	- -	- -	2 6.3	28 87.5

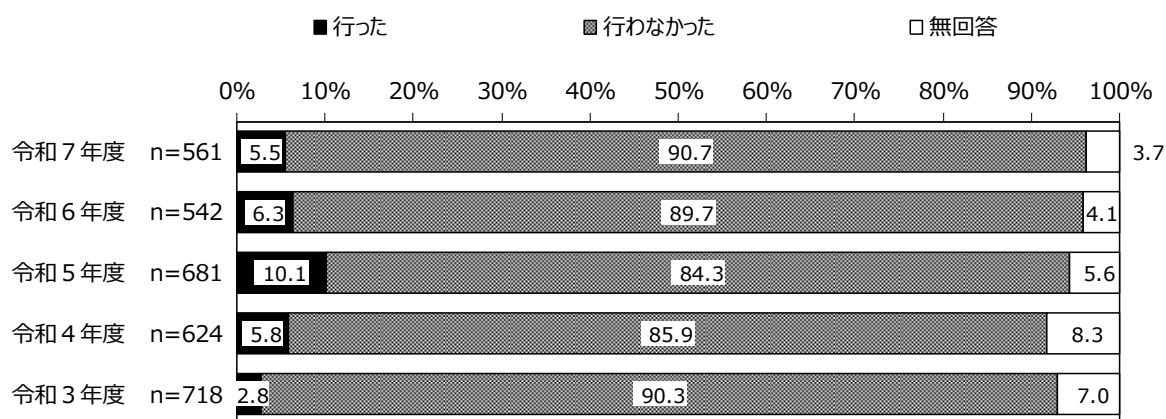
問 78 この1年間にスポーツや運動に関するボランティア活動（スポーツ指導やイベントへの協力など）を行いましたか（○は1つ）

「行った」の割合が5.5%、「行わなかった」の割合が90.7%となっています。



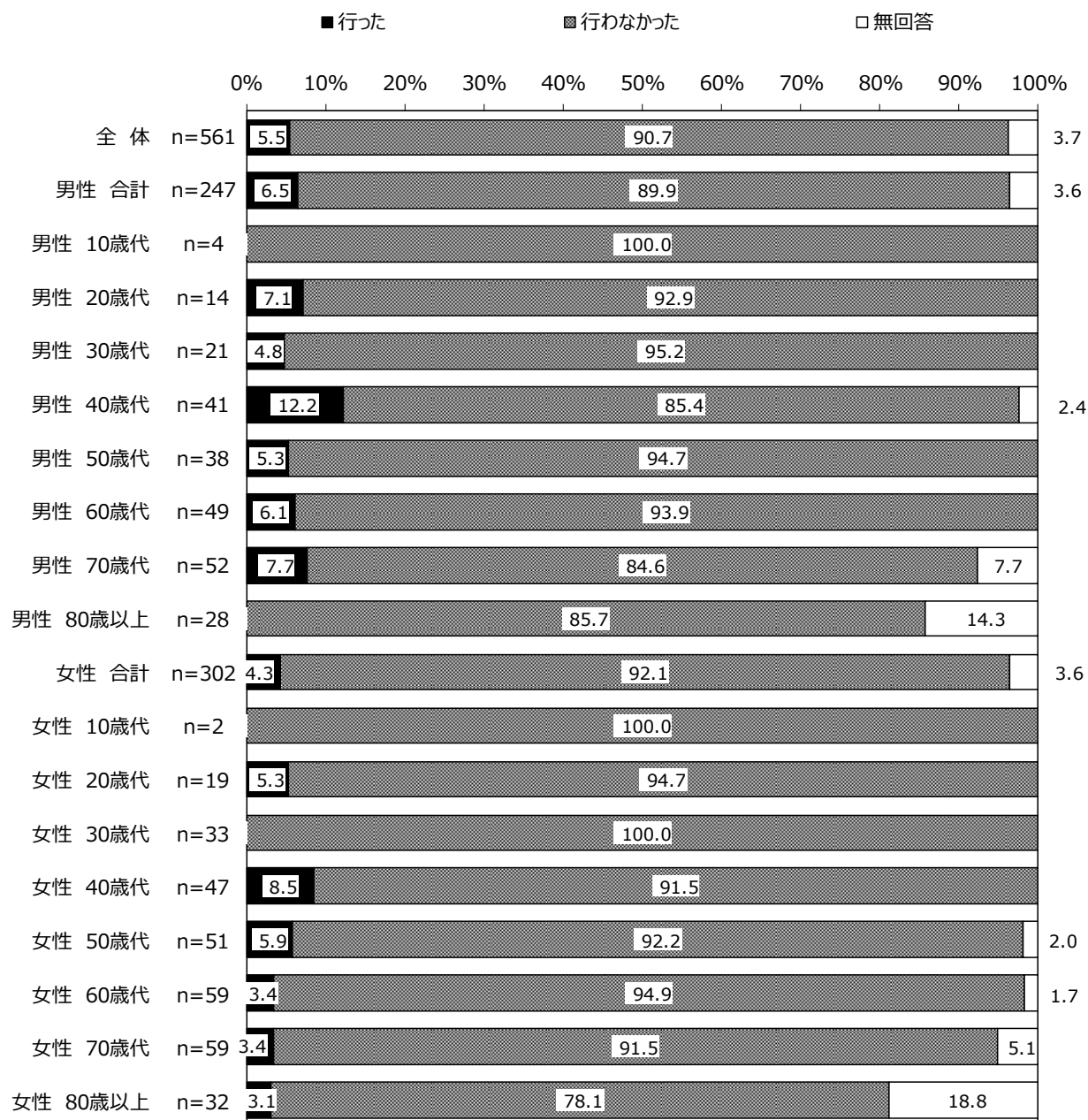
【経年比較】

いずれの調査も「行わなかった」の割合が最も高くなっています。



【性別年代別】

いずれも「行かなかった」の割合が最も高くなっています。

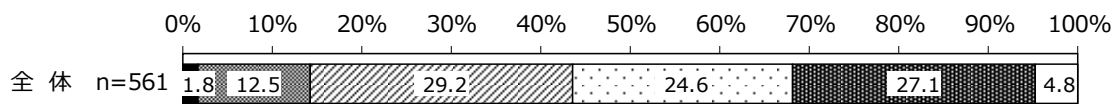


問 79 今後、スポーツや運動に関するボランティア活動（スポーツ指導やイベントへの協力など）を行いたいと思いますか（○は1つ）

「あまり行いたくない」の割合が29.2%と最も高く、次いで「わからない」の割合が27.1%、「まったく行いたくない」の割合が24.6%となっています。

「ぜひ行いたい」と「できれば行いたい」を合わせた割合は14.3%となっています。

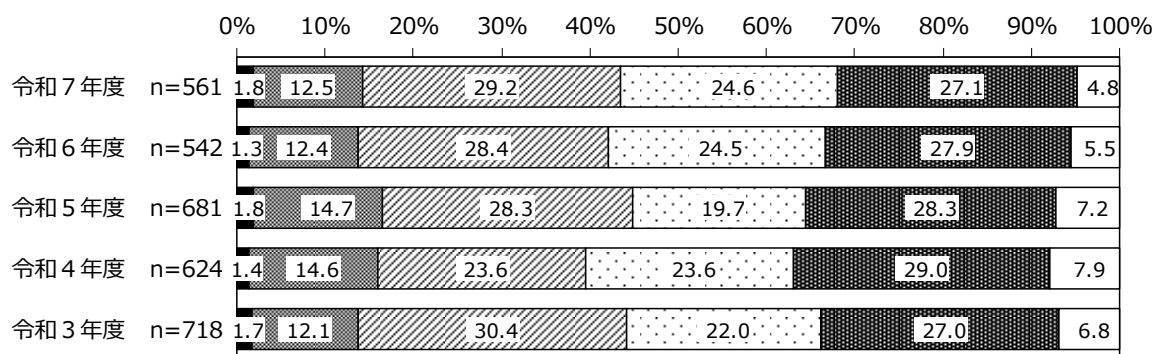
■ぜひ行いたい ■できれば行いたい ■あまり行いたくない □まったく行いたくない ■わからない □無回答



【経年比較】

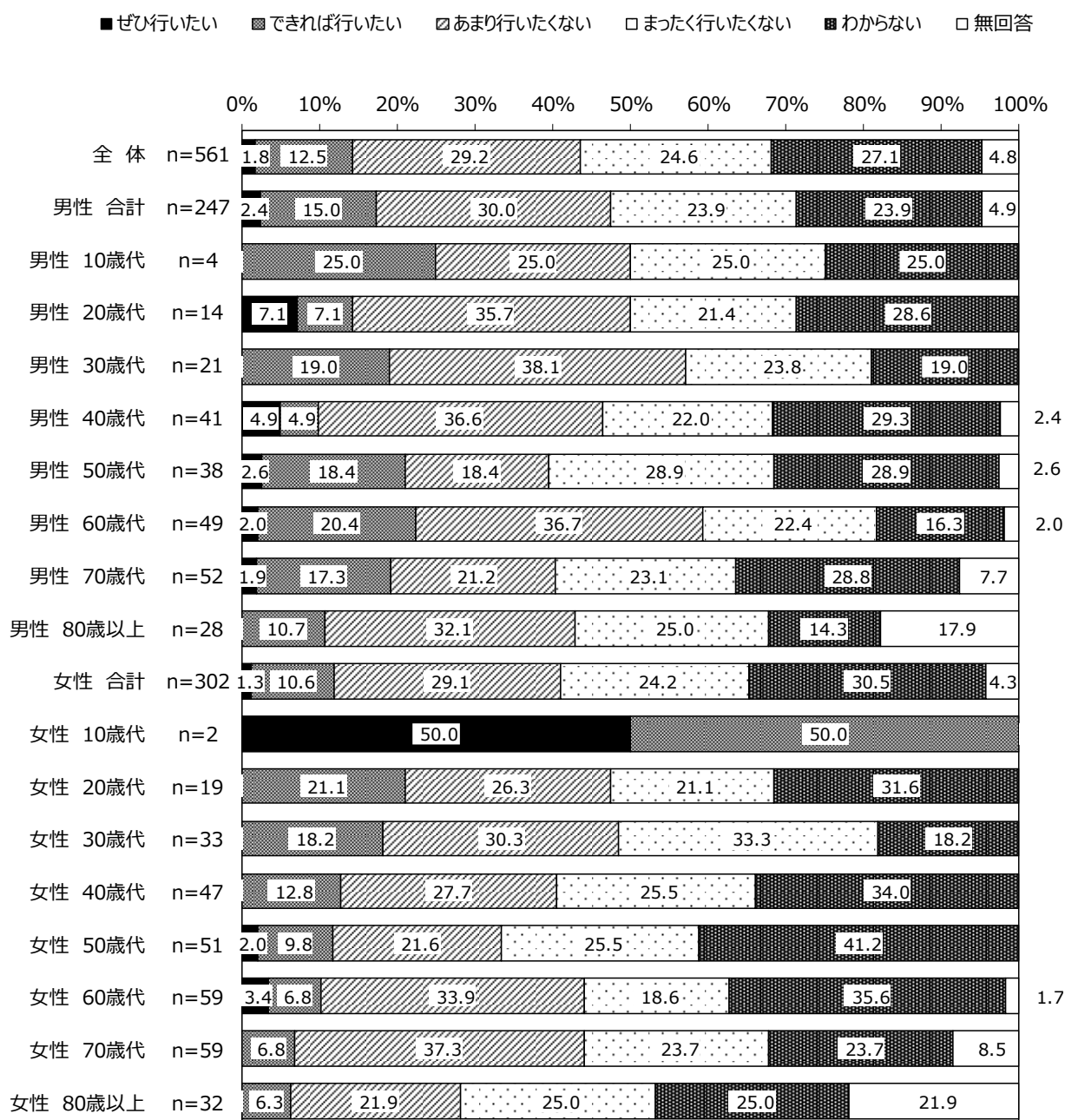
いずれの調査も「ぜひ行いたい」と「できれば行いたい」を合わせた割合は1割台で推移しています。

■ぜひ行いたい ■できれば行いたい ■あまり行いたくない □まったく行いたくない ■わからない □無回答



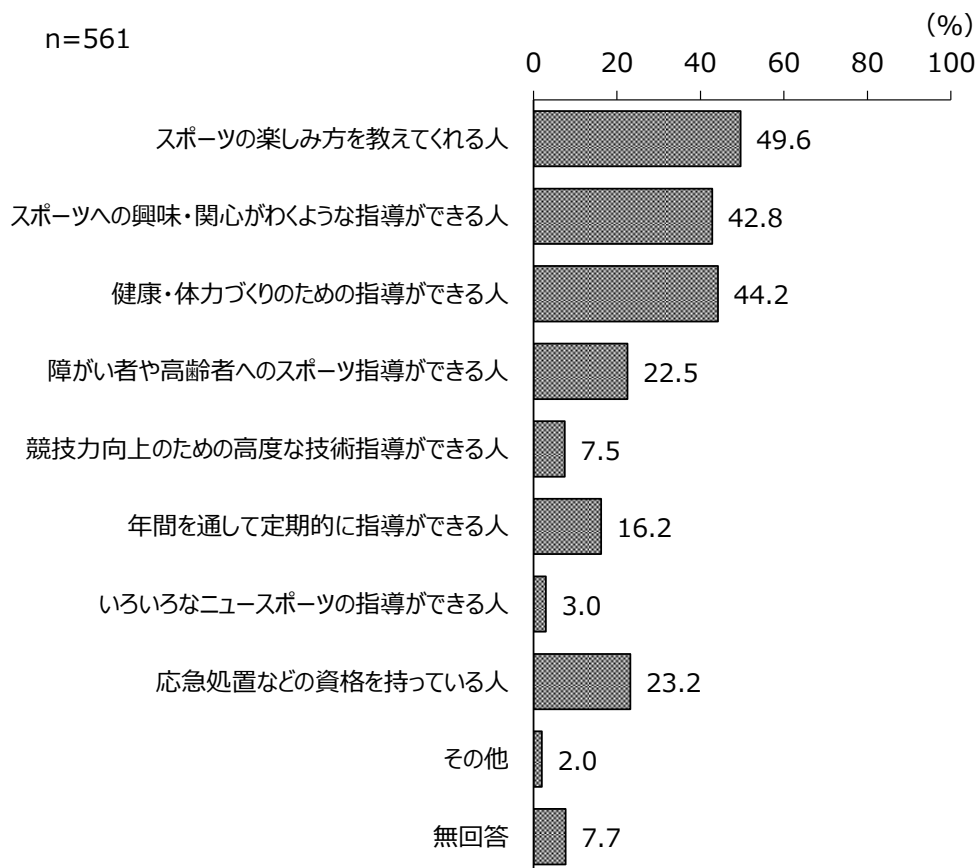
【性別年代別】

「ぜひ行いたい」と「できれば行いたい」を合わせた割合は、60歳代の男性が22.4%で最も高くなっています。また、女性では同割合は年代が下がるにつれて高くなっています。



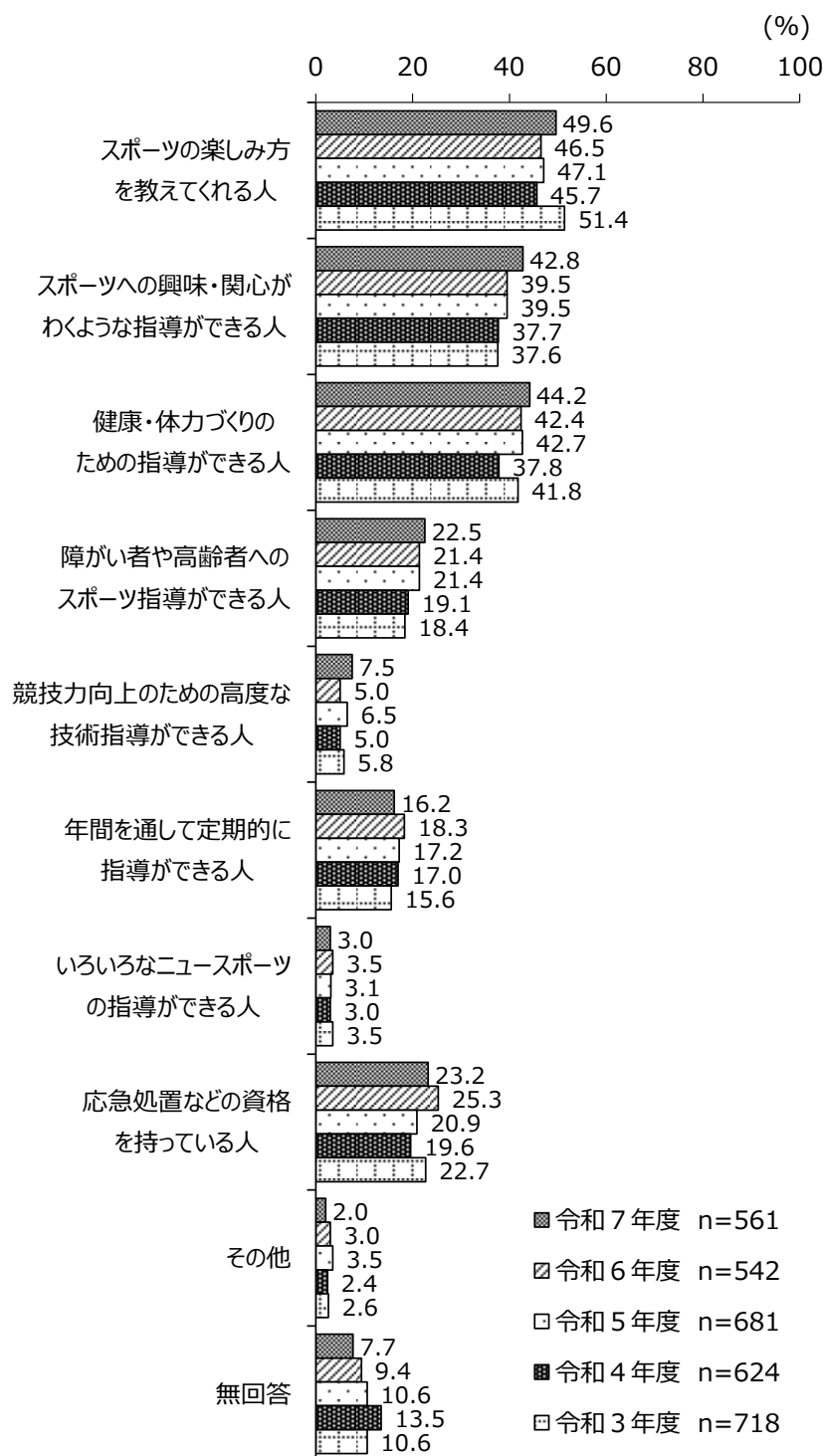
問 80 スポーツや運動を行うにあたってどのようなスポーツ指導者が必要だと思いますか（○は複数可）

「スポーツの楽しみ方を教えてくれる人」の割合が 49.6%と最も高く、次いで「健康・体力づくりのための指導ができる人」の割合が 44.2%、「スポーツへの興味・関心がわくような指導ができる人」の割合が 42.8%となっています。



【経年比較】

いずれの調査も「スポーツの楽しみ方を教えてくれる人」の割合が最も高くなっています。



【性別年代別】

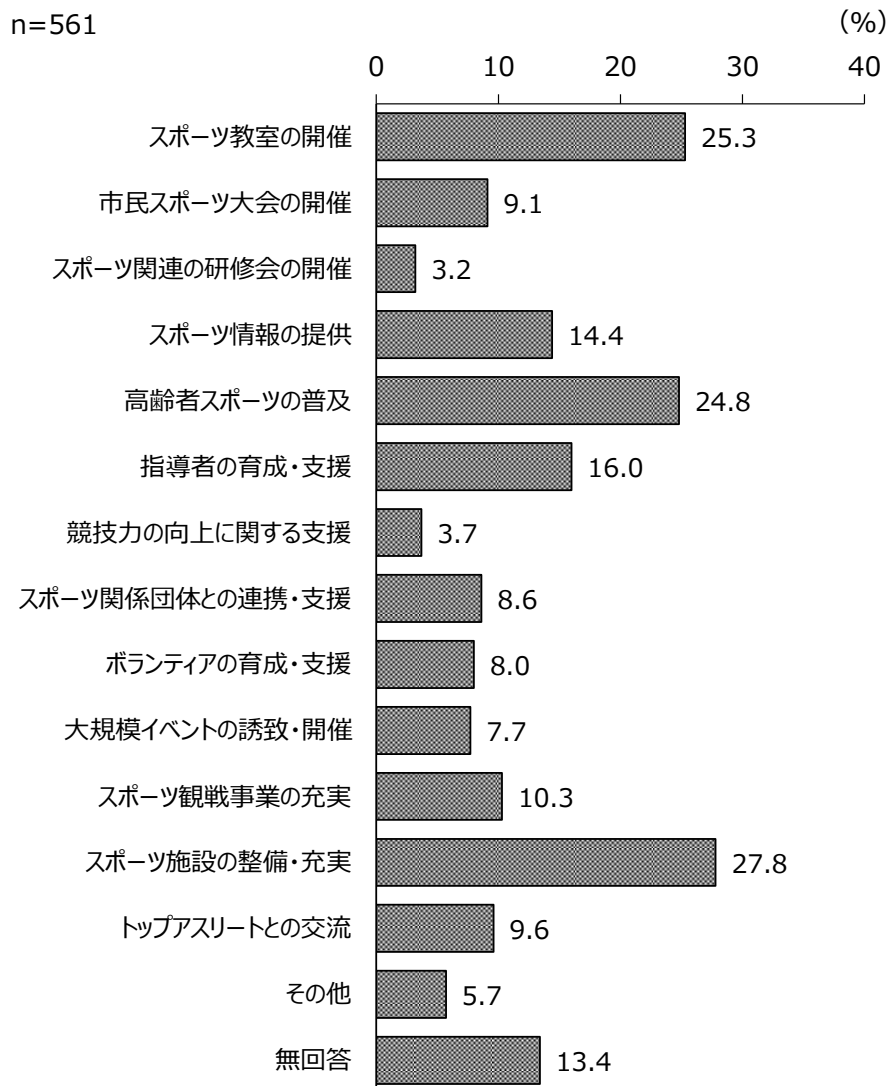
男女別にみると、男女ともに「スポーツの楽しみ方を教えてくれる人」の割合が最も高く、それぞれ 50.2%、49.7%となっています。また、「健康・体力づくりのための指導ができる人」は男性が 38.9%、女性が 49.3%と、女性が 10.4 ポイント上回っています。さらに、「応急処置などの資格を持っている人」は男性が 17.8%、女性が 27.8%と、女性が 10.0 ポイント上回っています。

(上段:件数 下段:%)

		合計	スポーツの楽しみ方を教えてくれる人	スポーツへの興味がわくような指導ができる人	健康・体力づくりのための指導ができる人	障がい者や高齢者へのスポーツ指導ができる人	競技力向上のための高度な技術指導ができる人	年間を通して定期的に指導ができる人	いろいろなスポーツの指導ができる人	応急処置などの資格を持っている人	その他	無回答
全 体		561 100.0	278 49.6	240 42.8	248 44.2	126 22.5	42 7.5	91 16.2	17 3.0	130 23.2	11 2.0	43 7.7
性別年代別	男性 合計	247 100.0	124 50.2	119 48.2	96 38.9	43 17.4	21 8.5	45 18.2	8 3.2	44 17.8	9 3.6	16 6.5
	男性 10歳代	4 100.0	1 25.0	1 25.0	2 50.0	1 25.0	1 25.0	— —	— —	— —	— —	— —
	男性 20歳代	14 100.0	8 57.1	8 57.1	7 50.0	2 14.3	3 21.4	3 21.4	1 7.1	4 28.6	— —	— —
	男性 30歳代	21 100.0	15 71.4	12 57.1	8 38.1	4 19.0	2 9.5	3 14.3	1 4.8	4 19.0	— —	— —
	男性 40歳代	41 100.0	27 65.9	24 58.5	11 26.8	5 12.2	3 7.3	11 26.8	1 2.4	6 14.6	— —	1 2.4
	男性 50歳代	38 100.0	24 63.2	20 52.6	15 39.5	5 13.2	5 13.2	9 23.7	2 5.3	10 26.3	2 5.3	1 2.6
	男性 60歳代	49 100.0	23 46.9	26 53.1	21 42.9	9 18.4	5 10.2	11 22.4	2 4.1	6 12.2	5 10.2	— —
	男性 70歳代	52 100.0	15 28.8	23 44.2	21 40.4	10 19.2	2 3.8	7 13.5	— —	12 23.1	2 3.8	5 9.6
	男性 80歳以上	28 100.0	11 39.3	5 17.9	11 39.3	7 25.0	— —	1 3.6	1 3.6	2 7.1	— —	9 32.1
	女性 合計	302 100.0	150 49.7	118 39.1	149 49.3	80 26.5	20 6.6	46 15.2	9 3.0	84 27.8	2 0.7	25 8.3
	女性 10歳代	2 100.0	1 50.0	2 100.0	— —	— —	1 50.0	— —	— —	1 50.0	— —	— —
	女性 20歳代	19 100.0	13 68.4	11 57.9	7 36.8	5 26.3	3 15.8	5 26.3	1 5.3	7 36.8	— —	— —
	女性 30歳代	33 100.0	18 54.5	18 54.5	15 45.5	4 12.1	1 3.0	2 6.1	3 9.1	12 36.4	— —	1 3.0
	女性 40歳代	47 100.0	24 51.1	20 42.6	17 36.2	9 19.1	6 12.8	9 19.1	1 2.1	14 29.8	2 4.3	— —
	女性 50歳代	51 100.0	24 47.1	17 33.3	32 62.7	8 15.7	2 3.9	12 23.5	— —	12 23.5	— —	2 3.9
	女性 60歳代	59 100.0	32 54.2	27 45.8	39 66.1	17 28.8	5 8.5	8 13.6	2 3.4	15 25.4	— —	2 3.4
	女性 70歳代	59 100.0	26 44.1	17 28.8	25 42.4	24 40.7	1 1.7	7 11.9	2 3.4	15 25.4	— —	11 18.6
	女性 80歳以上	32 100.0	12 37.5	6 18.8	14 43.8	13 40.6	1 3.1	3 9.4	— —	8 25.0	— —	9 28.1

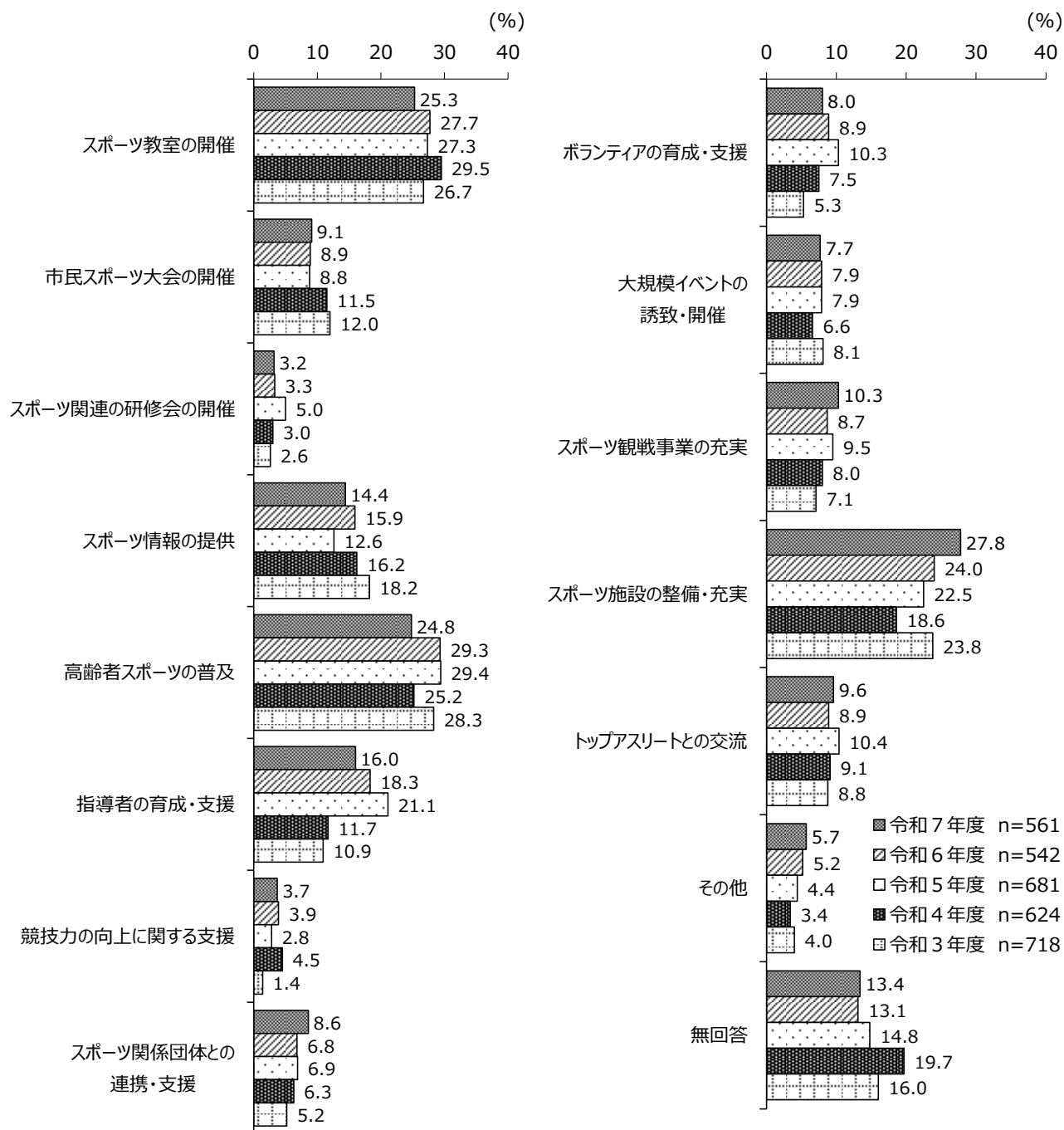
問 81 スポーツや運動を振興させるため、市はどのようなことに力を入れるべきだと思いますか
(○は複数可)

「スポーツ施設の整備・充実」の割合が 27.8%と最も高く、次いで「スポーツ教室の開催」の割合が 25.3%、「高齢者スポーツの普及」の割合が 24.8%となっています。



【経年比較】

いずれの調査も「スポーツ施設の整備・充実」「スポーツ教室の開催」「高齢者スポーツの普及」の割合が高くなっています。「スポーツ施設の整備・充実」の割合は、令和4年度を境に上昇傾向となっています。



【性別年代別】

「スポーツ施設の整備・充実」「スポーツ教室の開催」「高齢者スポーツの普及」の割合が高くなっています。

男女別にみると、男性は「スポーツ施設の整備・充実」が27.9%、女性は「高齢者スポーツの普及」が28.5%で最も高くなっています。

(上段:件数 下段:%)

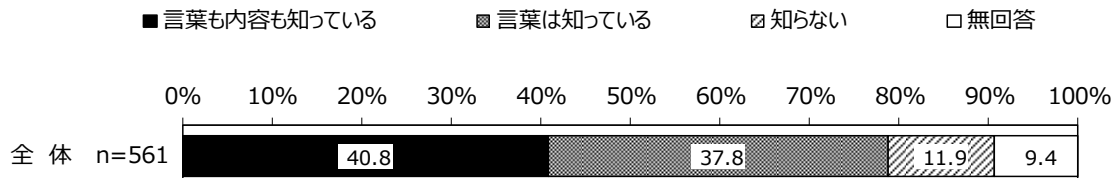
		合計	スポーツ教室の開催	市民スポーツ大会の開催	スポーツ関連の研修会の開催	スポーツ情報の提供	高齢者スポーツの普及	指導者の育成・支援	競技力の向上に関する支援	スポーツ関係団体との連携・支援	ボランティアの育成・支援	大規模イベントの誘致・開催	スポーツ観戦事業の充実	スポーツ施設の整備・充実	トップアスリートとの交流	その他	無回答
全 体		561 100.0	142 25.3	51 9.1	18 3.2	81 14.4	139 24.8	90 16.0	21 3.7	48 8.6	45 8.0	43 7.7	58 10.3	156 27.8	54 9.6	32 5.7	75 13.4
性別年代別	男性 合計	247 100.0	57 23.1	30 12.1	6 2.4	37 15.0	52 21.1	41 16.6	9 3.6	24 9.7	22 8.9	25 10.1	29 11.7	69 27.9	30 12.1	15 6.1	32 13.0
	男性 10歳代	4 100.0	1 25.0	1 25.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	3 75.0	- -	- -	- -
	男性 20歳代	14 100.0	3 21.4	5 35.7	- -	4 28.6	1 7.1	3 21.4	2 14.3	3 21.4	- -	3 21.4	9 64.3	5 35.7	5 35.7	1 7.1	- -
	男性 30歳代	21 100.0	7 33.3	3 14.3	1 4.8	6 28.6	3 14.3	4 19.0	3 14.3	3 14.3	3 14.3	2 9.5	2 9.5	3 14.3	4 19.0	- -	- -
	男性 40歳代	41 100.0	13 31.7	6 14.6	- -	5 12.2	4 9.8	6 14.6	3 7.3	8 19.5	3 7.3	8 19.5	3 7.3	14 34.1	7 17.1	1 2.4	2 4.9
	男性 50歳代	38 100.0	10 26.3	1 2.6	4 10.5	4 10.5	6 15.8	11 28.9	1 2.6	5 13.2	7 18.4	2 5.3	6 15.8	12 31.6	5 13.2	3 7.9	4 10.5
	男性 60歳代	49 100.0	12 24.5	5 10.2	- -	10 20.4	9 18.4	9 18.4	- -	3 6.1	4 8.2	9 18.4	5 10.2	12 24.5	6 12.2	5 10.2	4 8.2
	男性 70歳代	52 100.0	10 19.2	8 15.4	1 1.9	4 7.7	18 34.6	5 9.6	- -	2 3.8	4 7.7	- -	2 3.8	16 30.8	3 5.8	5 9.6	12 23.1
	男性 80歳以上	28 100.0	1 3.6	1 3.6	- -	4 14.3	11 39.3	3 10.7	- -	- -	1 3.6	1 3.6	2 7.1	4 14.3	- -	- -	10 35.7
	女性 合計	302 100.0	83 27.5	21 7.0	12 4.0	43 14.2	86 28.5	48 15.9	11 3.6	24 7.9	23 7.6	17 5.6	29 9.6	83 27.5	24 7.9	17 5.6	39 12.9
	女性 10歳代	2 100.0	1 50.0	1 50.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	1 50.0	- -	1 50.0	2 100.0	- -	- -
	女性 20歳代	19 100.0	1 5.3	2 10.5	1 5.3	5 26.3	1 5.3	- -	- -	3 15.8	2 10.5	2 10.5	3 15.8	8 42.1	2 10.5	1 5.3	- -
	女性 30歳代	33 100.0	12 36.4	6 18.2	1 3.0	4 12.1	3 9.1	3 9.1	1 3.0	2 6.1	2 6.1	3 9.1	2 6.1	7 21.2	2 6.1	1 3.0	5 15.2
	女性 40歳代	47 100.0	18 38.3	3 6.4	2 4.3	8 17.0	1 2.1	9 19.1	3 6.4	9 19.1	3 6.4	3 6.4	12 25.5	18 38.3	9 19.1	4 8.5	- -
	女性 50歳代	51 100.0	18 35.3	1 2.0	1 2.0	5 9.8	12 23.5	11 21.6	2 3.9	2 3.9	1 2.0	2 3.9	4 7.8	14 27.5	4 7.8	3 5.9	4 7.8
	女性 60歳代	59 100.0	19 32.2	6 10.2	6 10.2	13 22.0	22 37.3	14 23.7	1 1.7	6 10.2	5 8.5	4 6.8	2 3.4	20 33.9	4 6.8	3 5.1	6 10.2
	女性 70歳代	59 100.0	8 13.6	1 1.7	- -	5 8.5	30 50.8	7 11.9	3 5.1	1 1.7	5 8.5	1 1.7	6 10.2	9 15.3	- -	2 3.4	17 28.8
	女性 80歳以上	32 100.0	6 18.8	1 3.1	1 3.1	3 9.4	17 53.1	4 12.5	1 3.1	1 3.1	5 15.6	1 3.1	- -	6 18.8	1 3.1	3 9.4	7 21.9

(17) S D G s について（環境課）

問 82 「S D G s（持続可能な開発目標）」について、どの程度知っていますか（○は1つ）

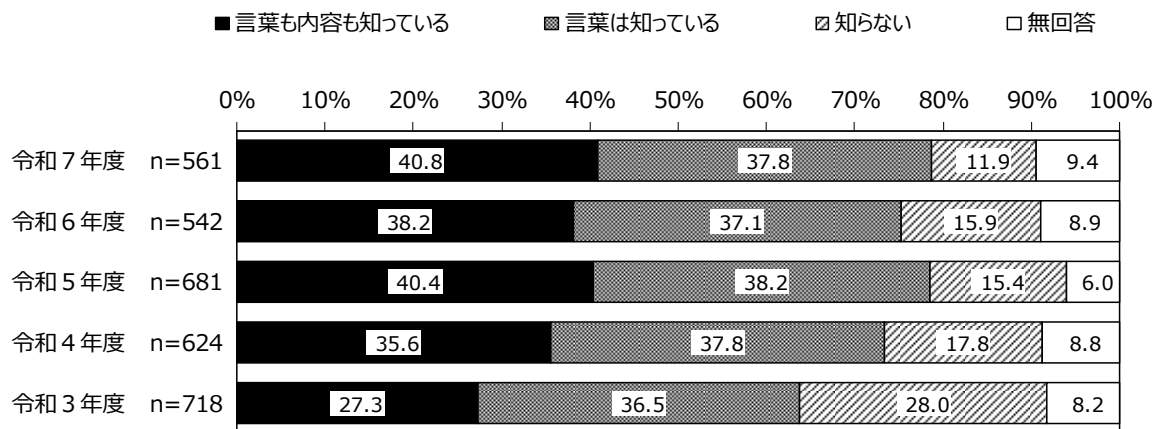
「言葉も内容も知っている」の割合が 40.8%と最も高く、次いで「言葉は知っている」の割合が 37.8%、「知らない」の割合が 11.9%となっています。

「言葉も内容も知っている」と「言葉は知っている」を合わせた割合は 78.6%となっています。



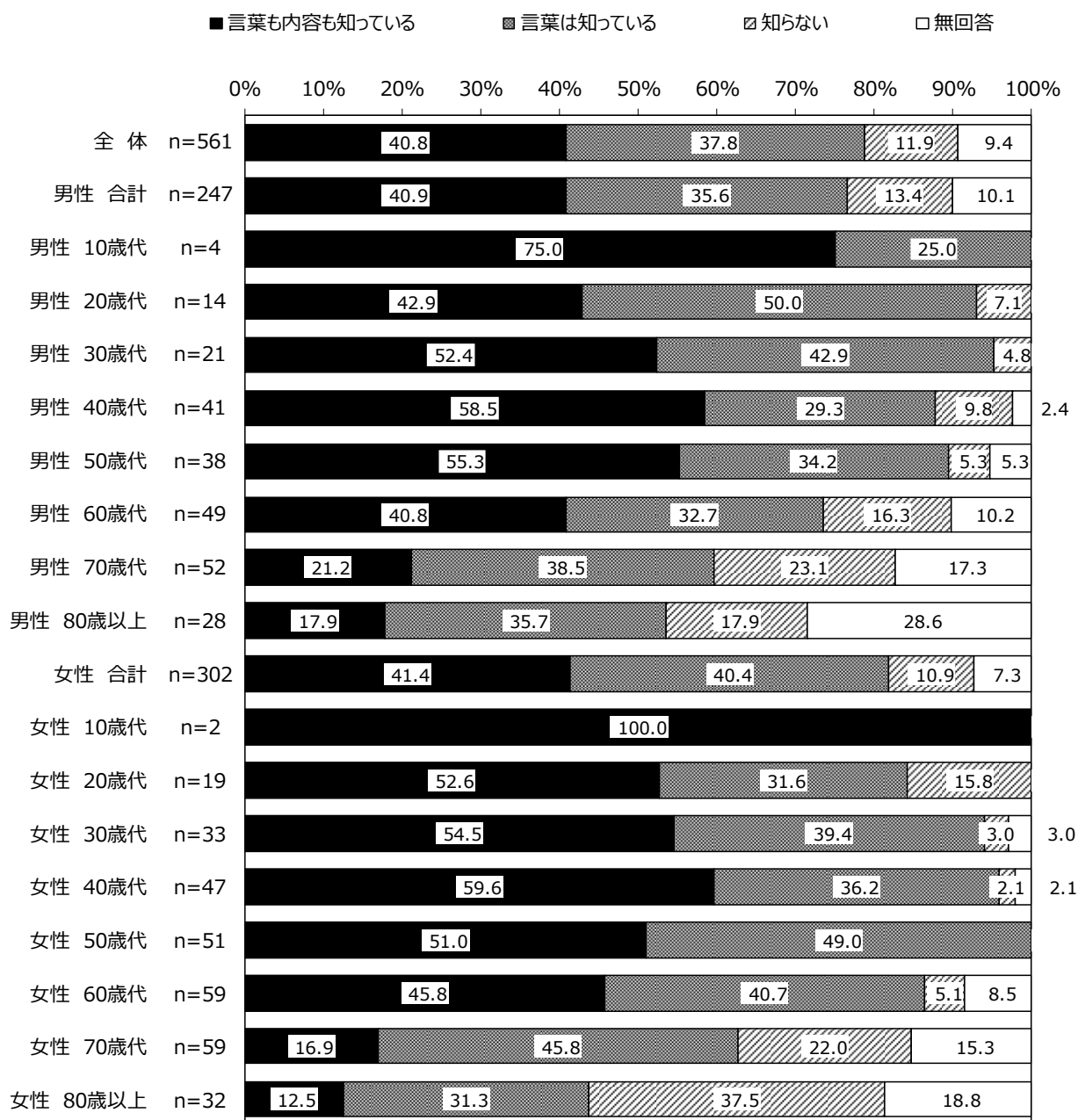
【経年比較】

「言葉も内容も知っている」と「言葉は知っている」を合わせた割合は、概ね上昇傾向となっています。



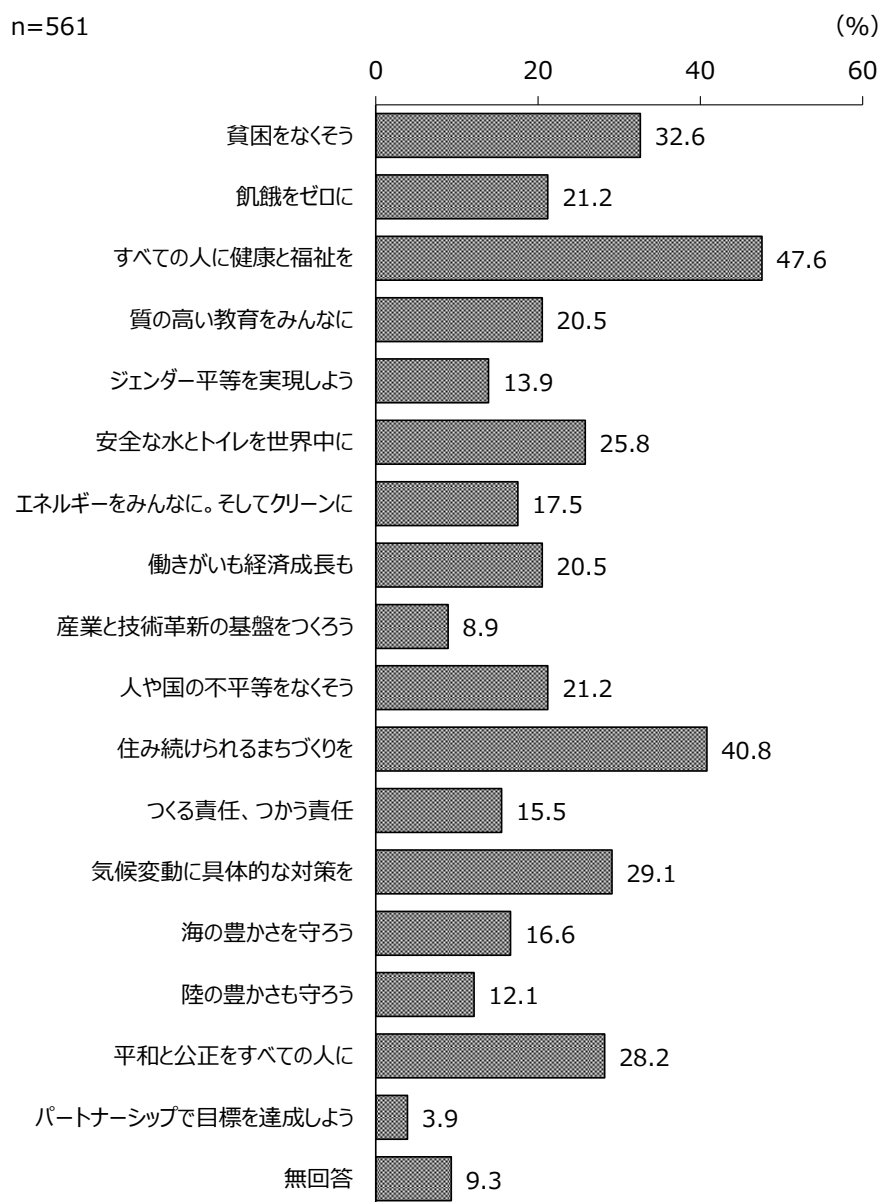
【性別年代別】

「言葉も内容も知っている」の割合は、70 歳代以上の高齢層で 1 ～ 2 割となっています。



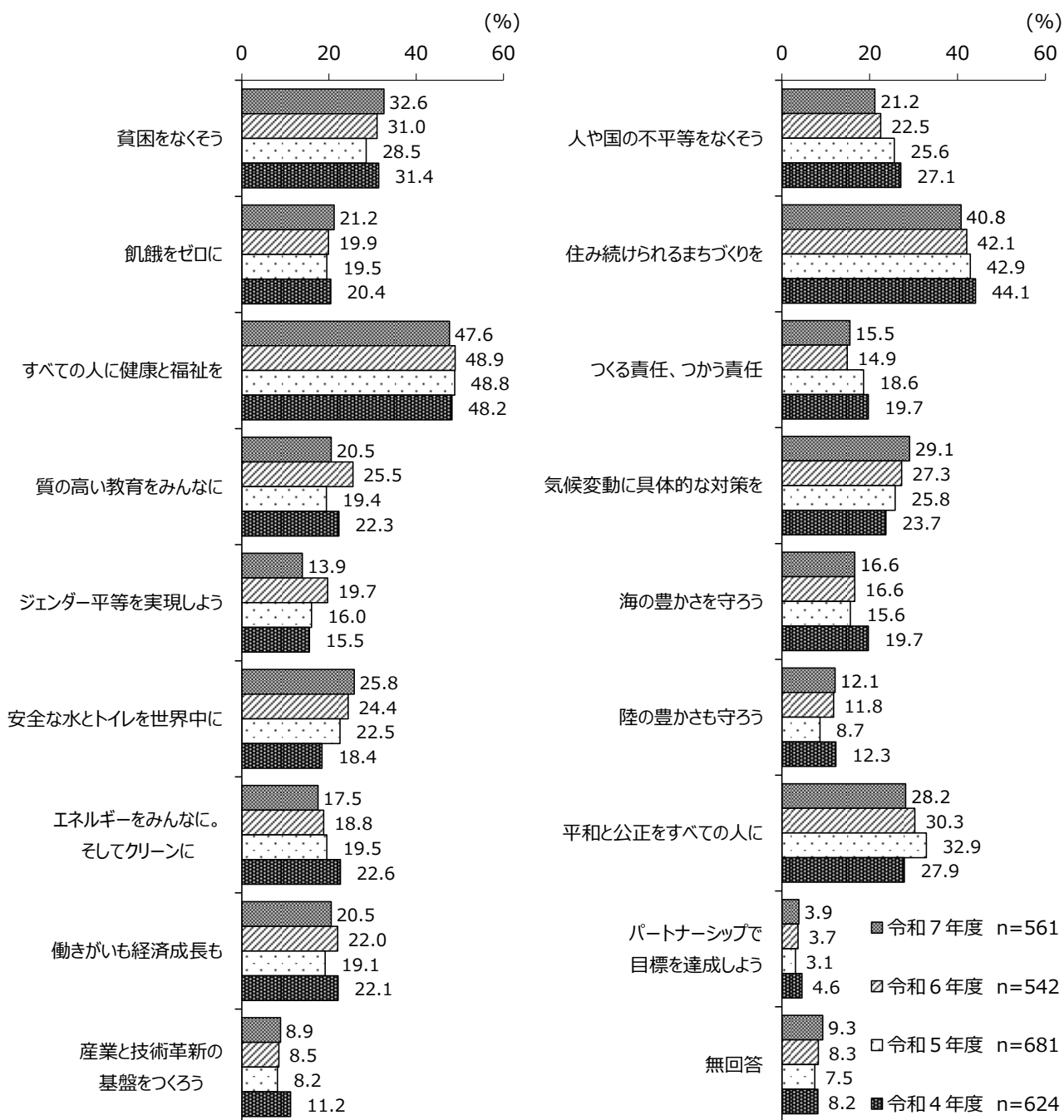
問 83 次の「SDGs 17の目標」の中で、関心のあるものに○をつけてください
(○は複数可)

「すべての人に健康と福祉を」の割合が 47.6%と最も高く、次いで「住み続けられるまちづくりを」の割合が 40.8%、「貧困をなくそう」の割合が 32.6%となっています。



【経年比較】

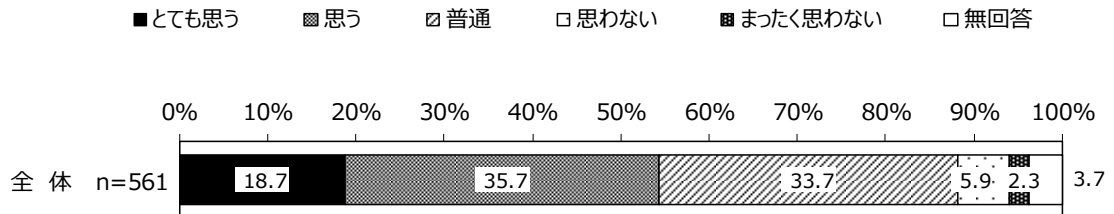
いずれの調査も「すべての人に健康と福祉を」の割合が最も高くなっています。



(18) ごみについて（環境課）

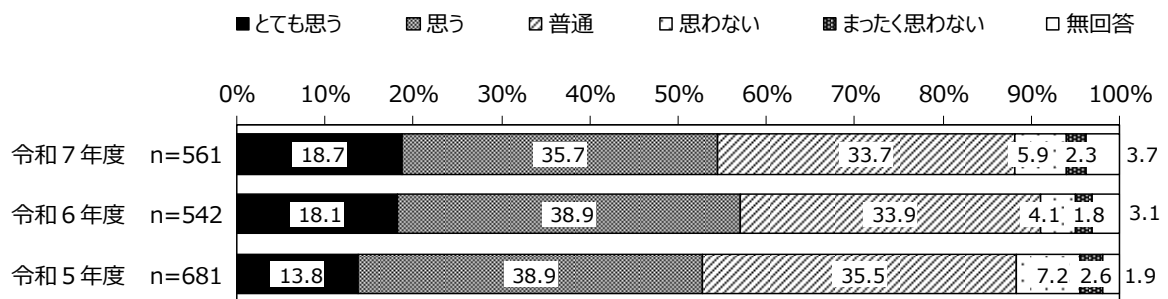
問 84 あなたにとってごみ集積所は使いやすいと思いますか（○は1つ）

「思う」の割合が 35.7%と最も高く、次いで「普通」の割合が 33.7%となっています。
「とても思う」と「思う」を合わせた割合は 54.4%となっています。



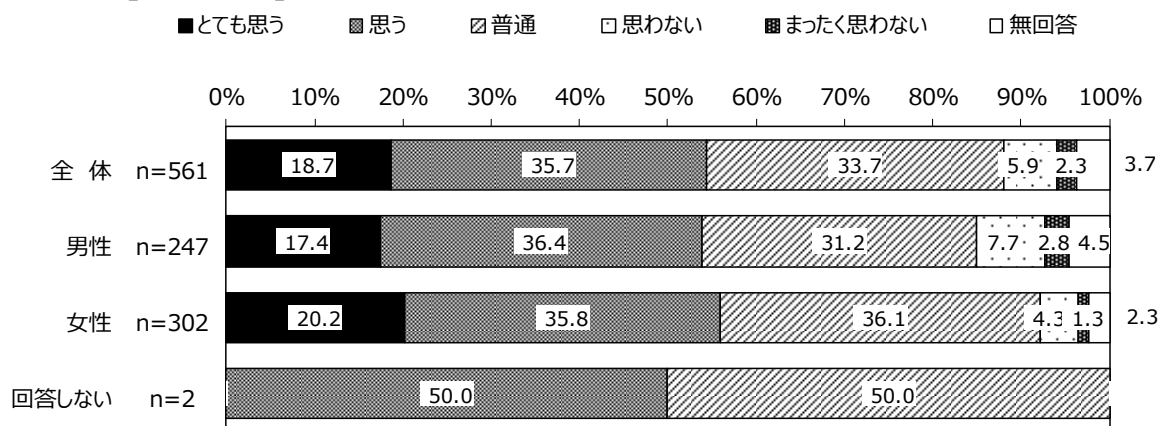
【経年比較】

いずれの調査も「とても思う」と「思う」を合わせた割合は5割を超えています。



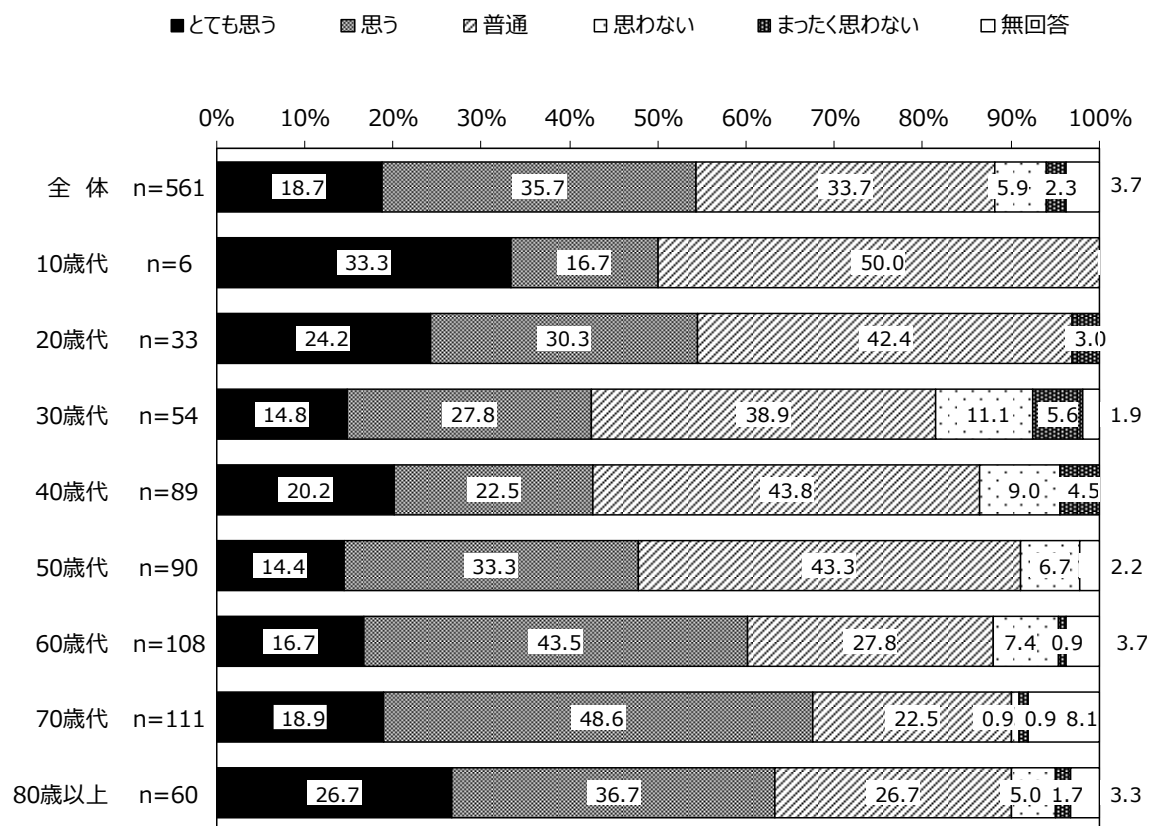
【性別】

「とても思う」と「思う」を合わせた割合は、男女で大きな差はみられません。



【年代別】

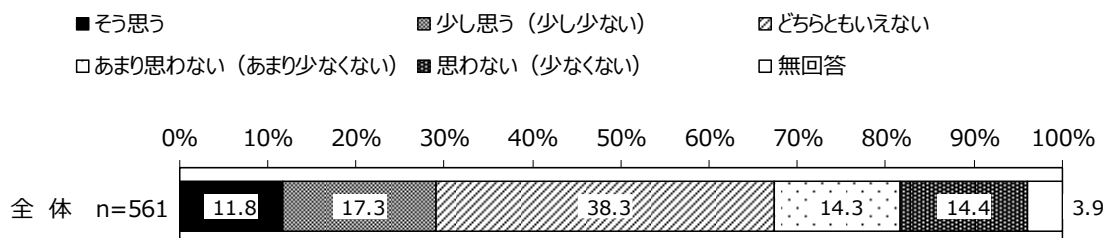
「とても思う」と「思う」を合わせた割合は、60歳代以上で6割を超えています。



問 85 美濃加茂市のごみの分別区分は少ないと思いますか（○は1つ）

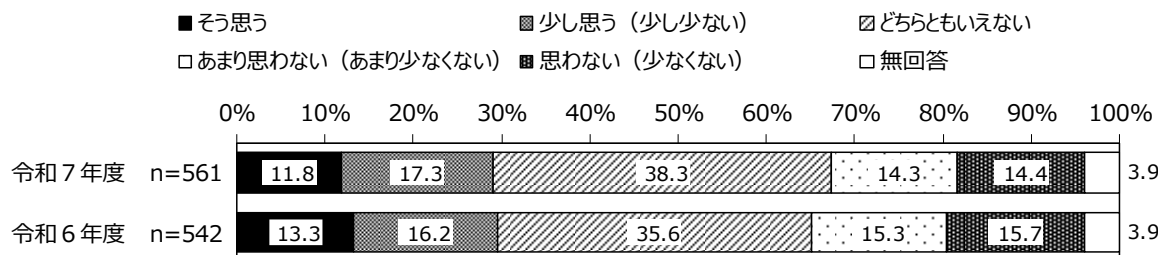
「どちらともいえない」の割合が38.3%と最も高く、次いで「少し思う（少し少ない）」の割合が17.3%、「思わない（少なくない）」の割合が14.4%となっています。

「そう思う」と「少し思う（少し少ない）」を合わせた割合は29.1%となっています。



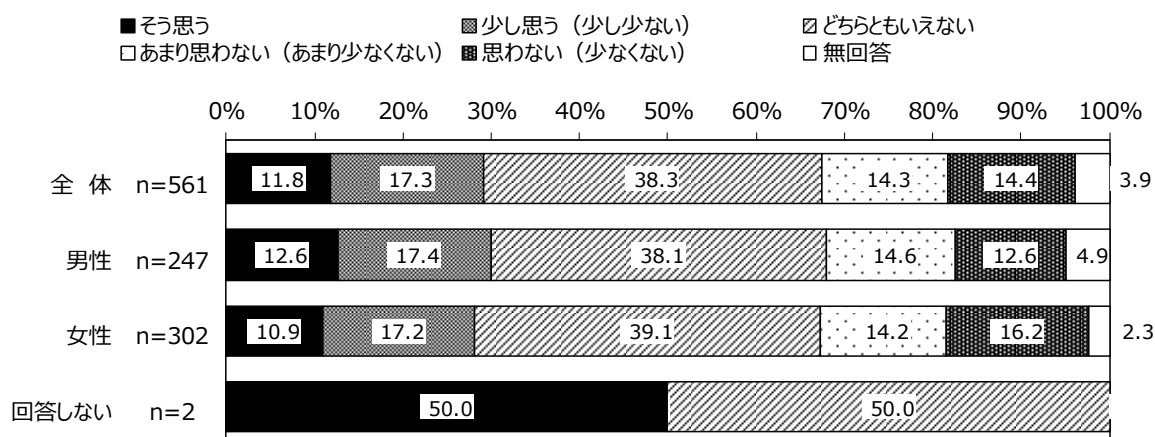
【経年比較】

いずれの調査も「そう思う」と「少し思う（少し少ない）」を合わせた割合は3割弱となっています。



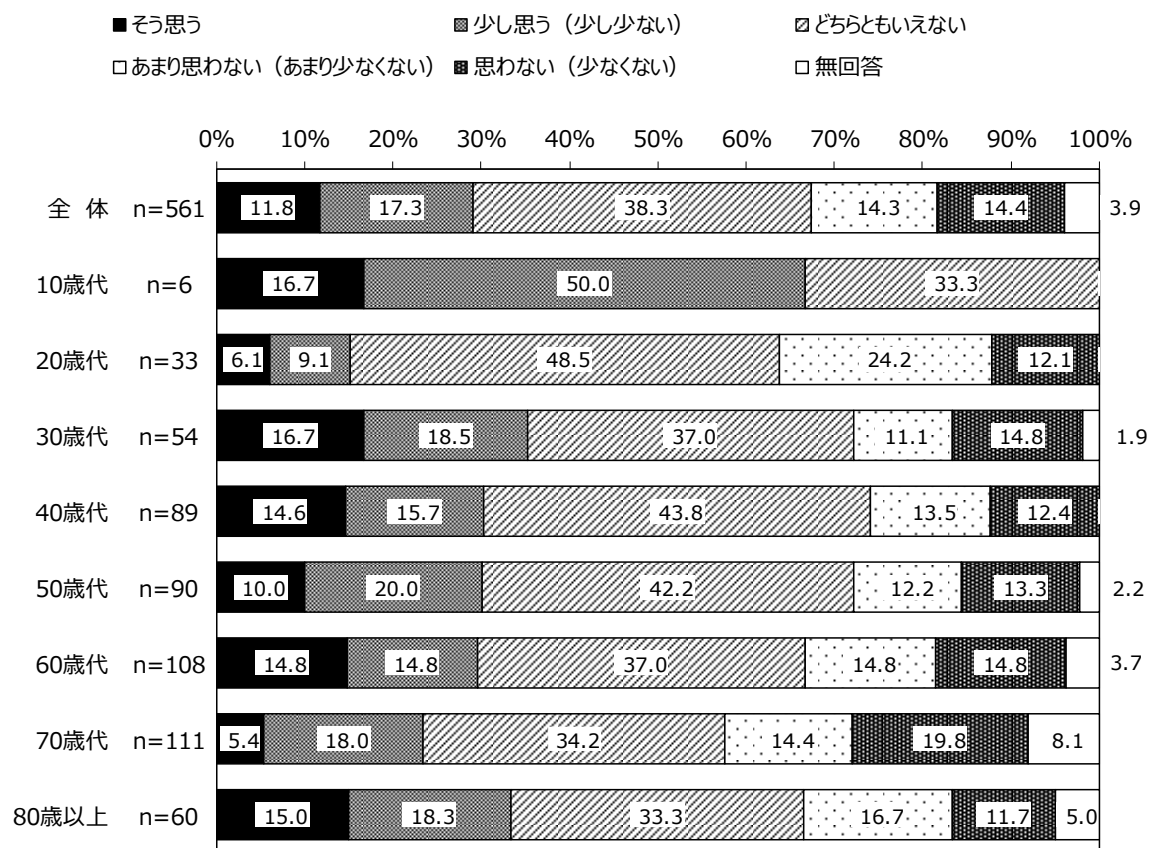
【性別】

「そう思う」と「少し思う（少し少ない）」を合わせた割合は、男女で大きな差はみられません。



【年代別】

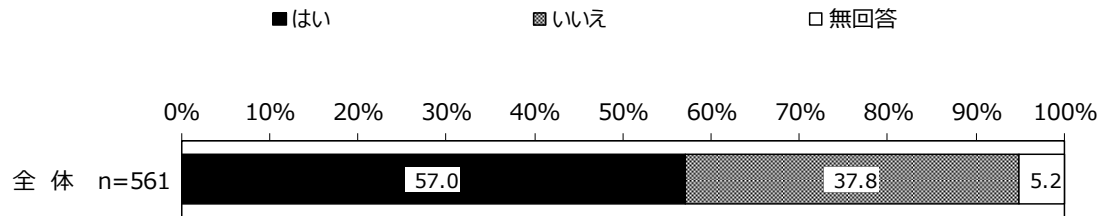
「そう思う」と「少し思う（少し少ない）」を合わせた割合は、30歳代が35.2%で最も高くなっています。



(19) 防災について（防災安全課）

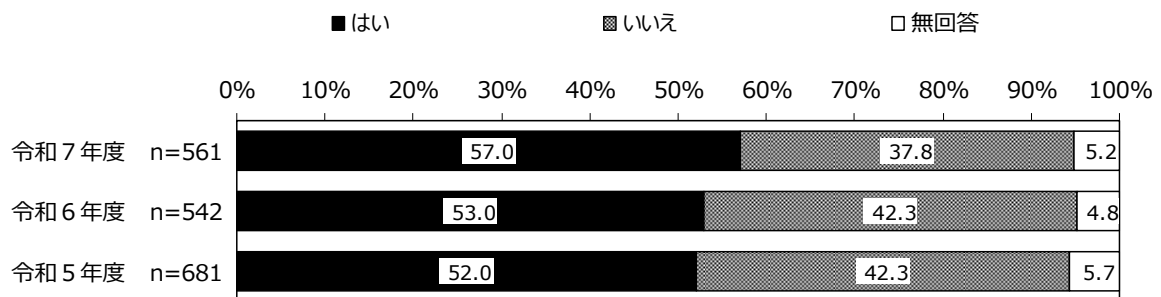
問 86 あなたは、家族など大切な人の命を守るために災害に対する事前の備えを行っていますか
(○は1つ)

「はい」の割合が57.0%、「いいえ」の割合が37.8%となっています。



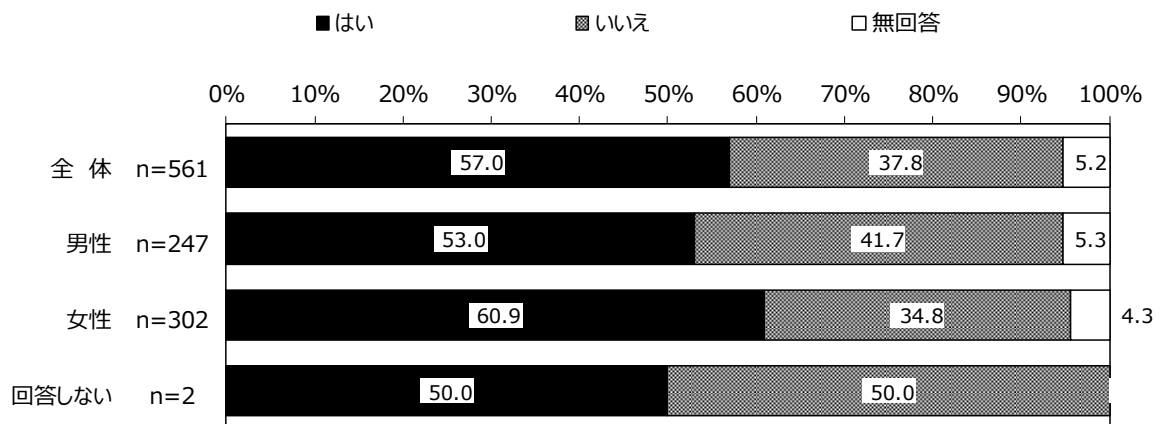
【経年比較】

いずれの調査も「はい」の割合が5割となっています。



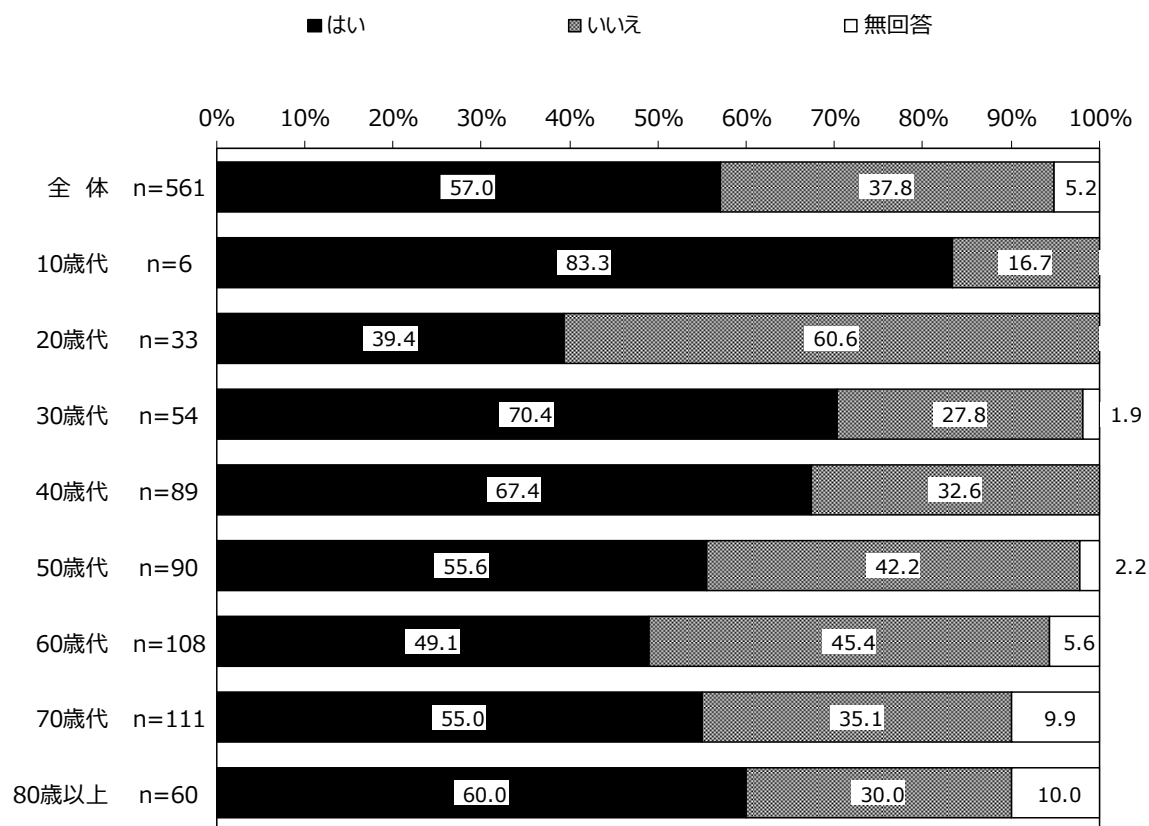
【性別】

男女で大きな差はみられません。



【年代別】

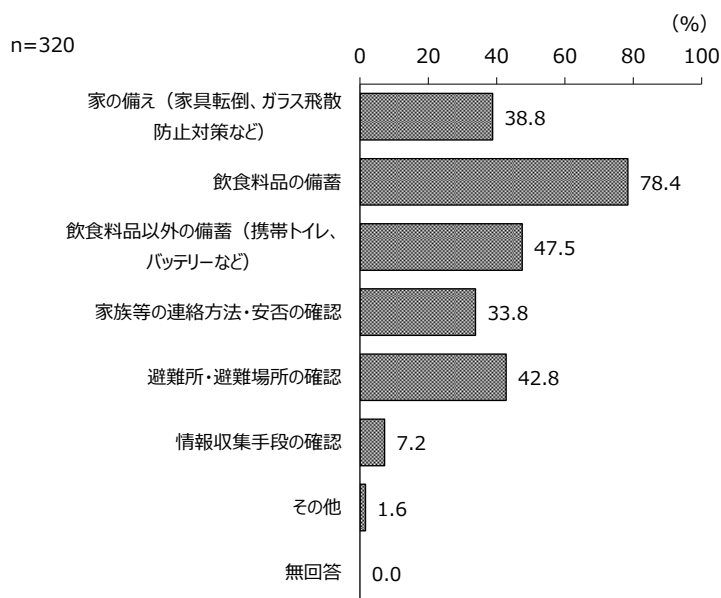
「はい」の割合は、30歳代が70.4%で最も高くなっています。



問 86 で「1. はい」とお答えの方にお聞きます

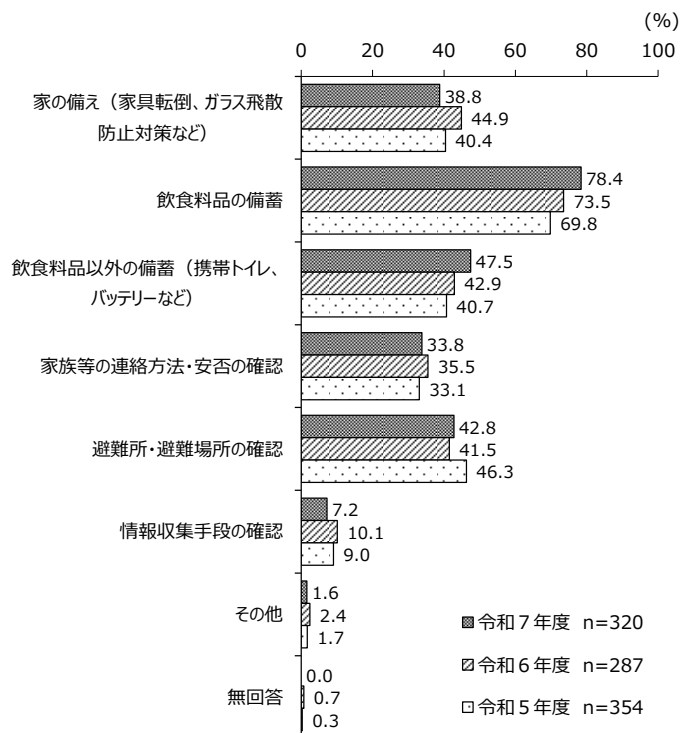
問 87 具体的にどのような取り組みを行っていますか（○は複数可）

「飲食料品の備蓄」の割合が 78.4%と最も高く、次いで「飲食料品以外の備蓄（携帯トイレ、バッテリーなど）」の割合が 47.5%、「避難所・避難場所の確認」の割合が 42.8%となっています。



【経年比較】

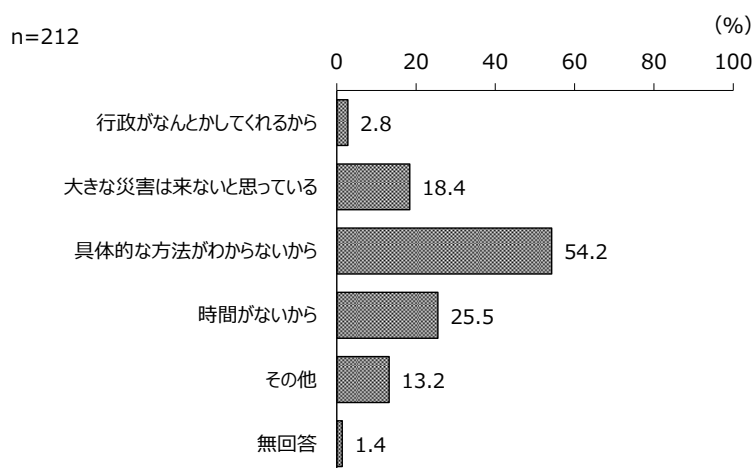
「飲食料品の備蓄」および「飲食料品以外の備蓄（携帯トイレ、バッテリーなど）」の割合が上昇傾向となっています。



問 86 で「2. いいえ」とお答えの方にお聞きします

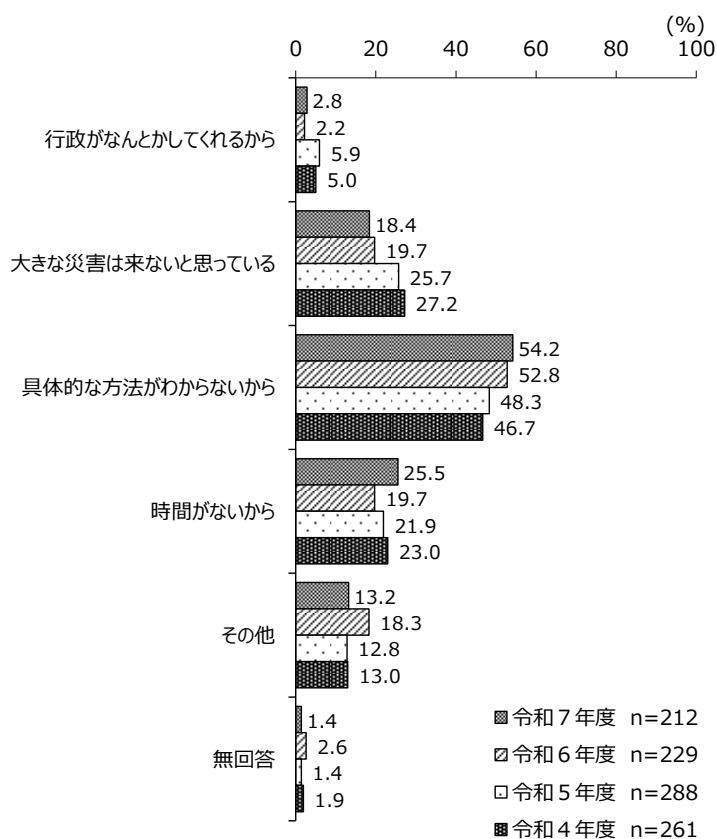
問 88 事前の備えを行っていない理由は何ですか（○は複数可）

「具体的な方法がわからないから」の割合が 54.2%と最も高く、次いで「時間がないから」の割合が 25.5%、「大きな災害は来ないと思っている」の割合が 18.4%となっています。



【経年比較】

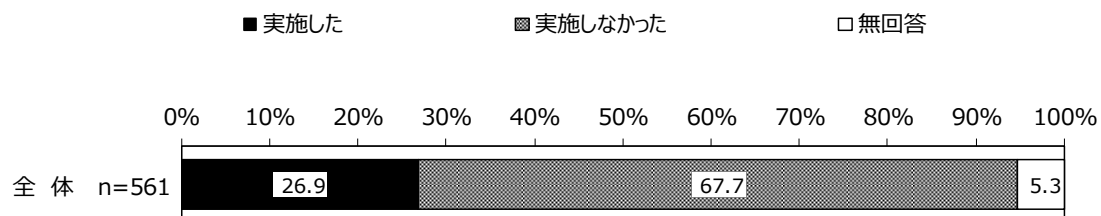
「具体的な方法がわからないから」の割合が上昇傾向となっています。一方、「大きな災害は来ないと思っている」の割合は低下傾向となっています。



すべての方にお聞きます

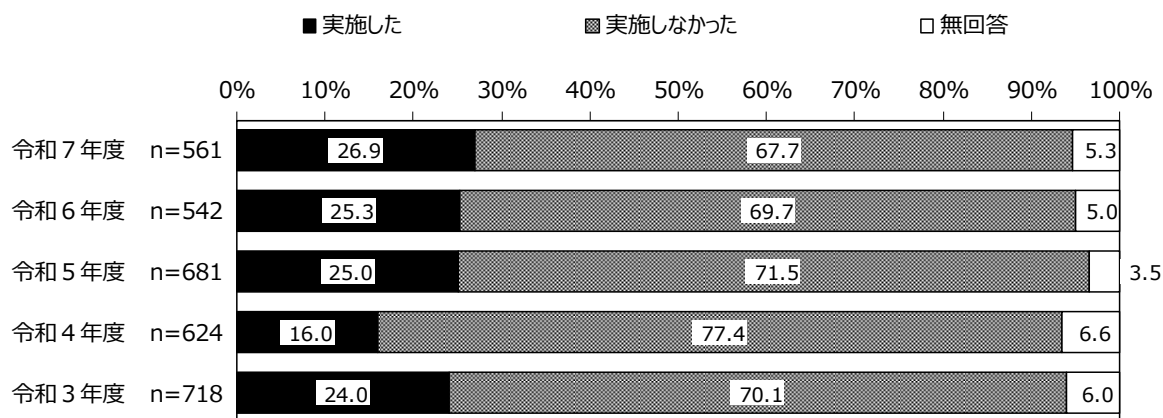
問 89 あなたは、家庭での防災の取り組みについて考える「家族で防災会議」を実施しましたか
(○は1つ)

「実施した」の割合が 26.9%、「実施しなかった」の割合が 67.7%となっています。



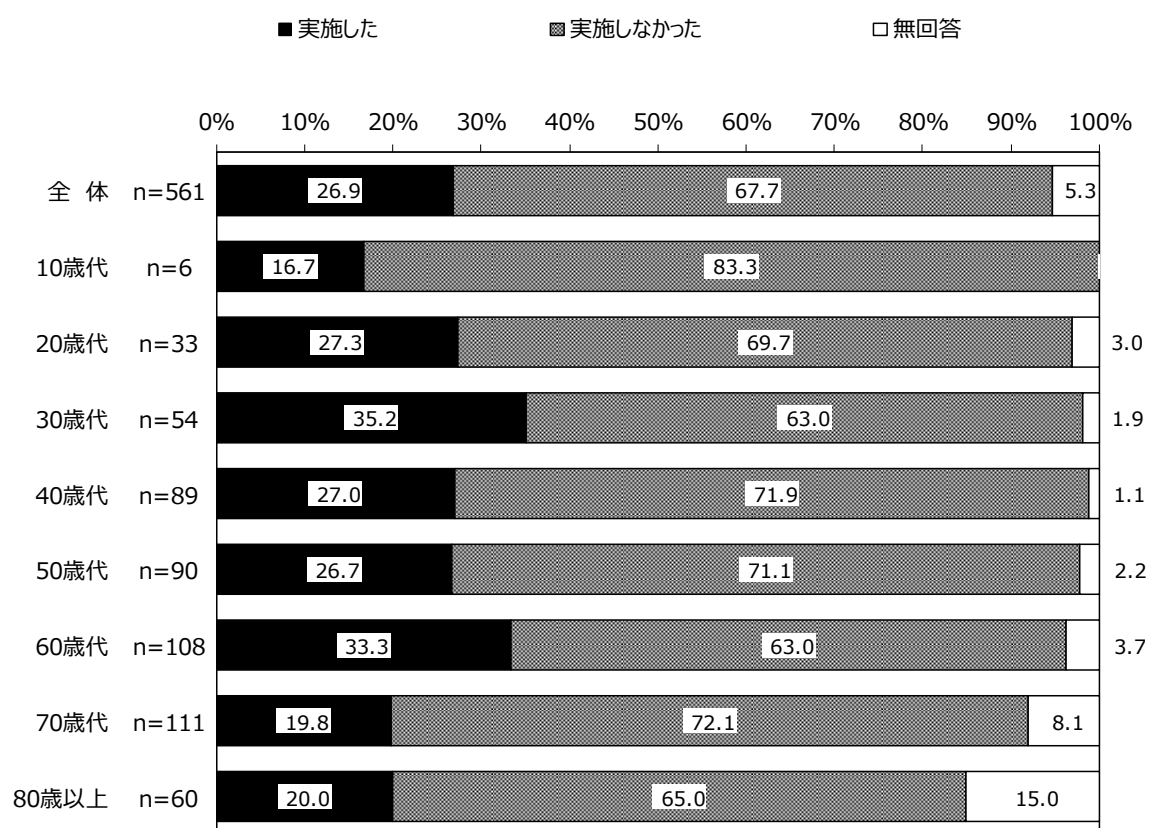
【経年比較】

いずれの調査も「実施しなかった」の割合が最も高くなっています。



【年代別】

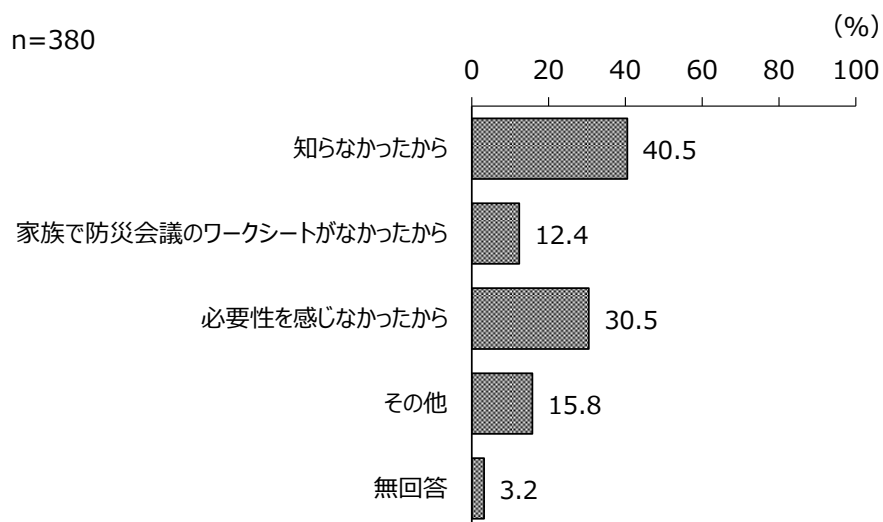
いずれの年代も「実施しなかった」の割合が最も高くなっています。「実施した」の割合が最も高いのは 30 歳代で 35.2%となっています。



問 89 で「2. 実施しなかった」とお答えの方にお聞きします

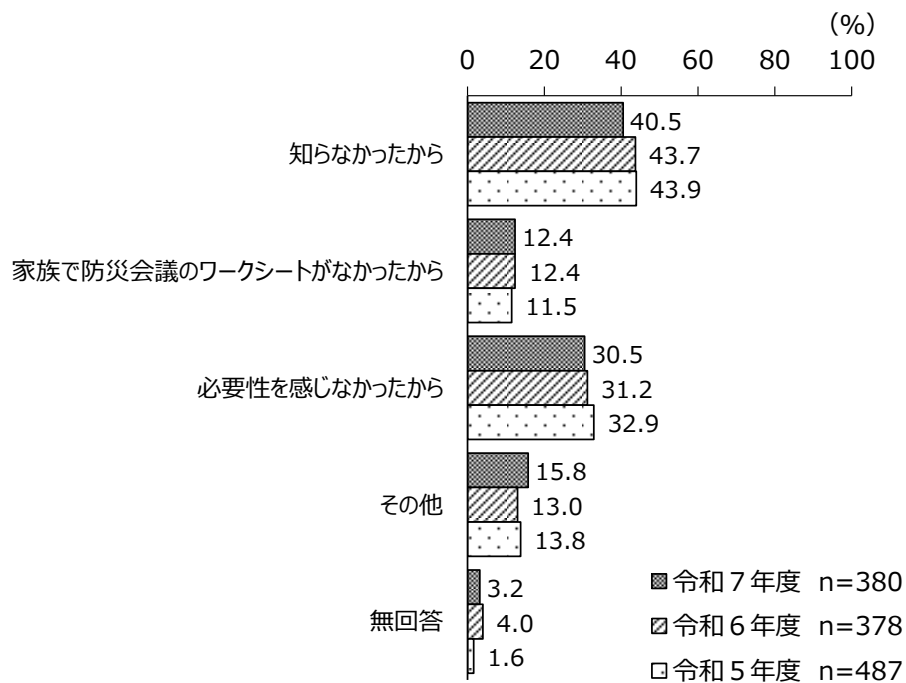
問 90 「家族で防災会議」を実施しなかった理由は何ですか（○は複数可）

「知らなかったから」の割合が 40.5%、「必要性を感じなかったから」の割合が 30.5%となっています。



【経年比較】

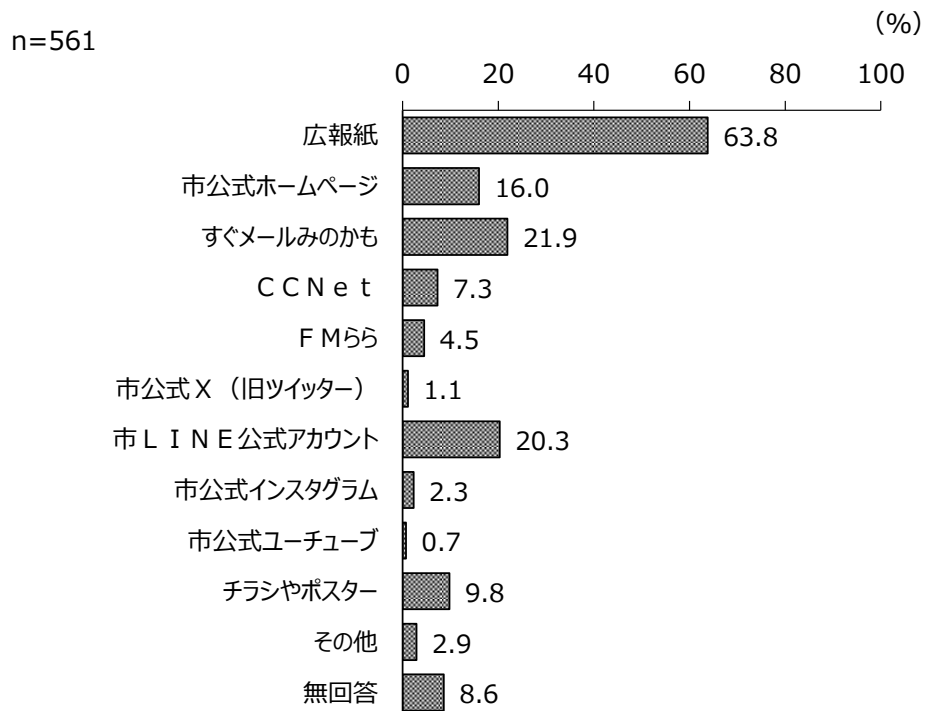
いずれの調査も「知らなかったから」の割合が最も高くなっています。



(20) 広報について（秘書広報課）

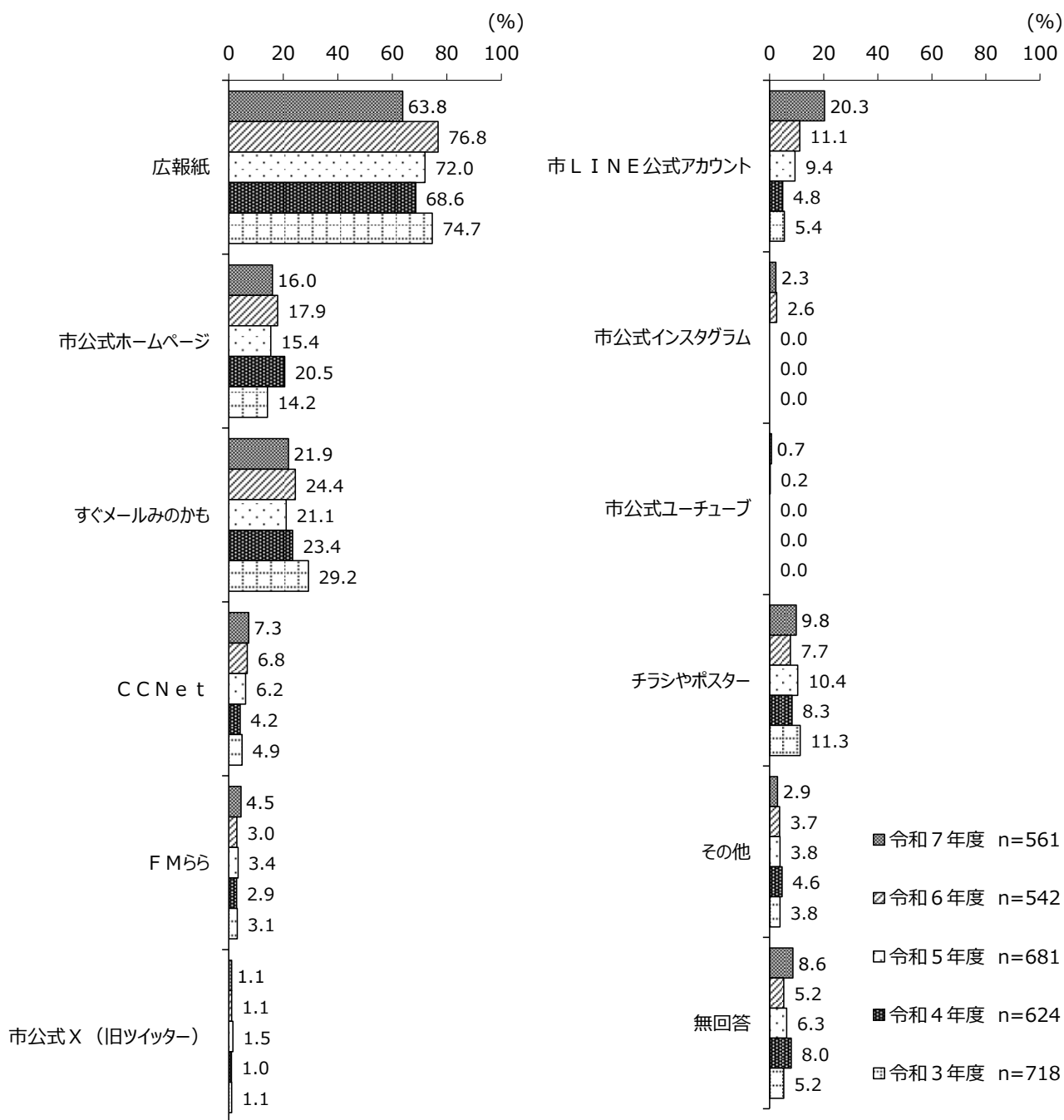
問 91 美濃加茂市が発信する行政情報は、主にどこから入手していますか（○は複数可）

「広報紙」の割合が 63.8%と最も高く、次いで「すぐメールみのかも」の割合が 21.9%、「市 L I N E 公式アカウント」の割合が 20.3%となっています。



【経年比較】

令和6年度と比較すると、「広報紙」の割合が13.0ポイント低下しています。一方、「市LINE公式アカウント」の割合は9.2ポイント上昇しています。



※令和6年度より「市公式Instagram」「市公式ユーチューブ」を追加

【性別年代別】

30歳代の女性は「市LINE公式アカウント」、それ以外は「広報紙」の割合が最も高くなっています。

(上段:件数 下段:%)

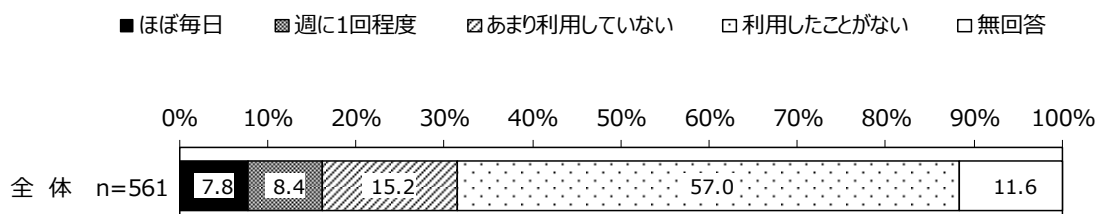
		合計	広報紙	市公式ホームページ	すぐメールみのかも	C N e t	F M らら	市公式X (旧ツイッター)	市LINE公式アカウント	市公式インスタグラム	市公式YouTube	チラシやポスター	その他	無回答
全 体		561 100.0	358 63.8	90 16.0	123 21.9	41 7.3	25 4.5	6 1.1	114 20.3	13 2.3	4 0.7	55 9.8	16 2.9	48 8.6
性別年代別	男性 合計	247 100.0	166 67.2	51 20.6	48 19.4	23 9.3	15 6.1	2 0.8	40 16.2	5 2.0	4 1.6	22 8.9	7 2.8	16 6.5
	男性 10歳代	4 100.0	1 25.0	1 25.0	- -	1 25.0	- -	- -	1 25.0	- -	1 25.0	- -	- -	- -
	男性 20歳代	14 100.0	8 57.1	2 14.3	- -	1 7.1	1 7.1	- -	3 21.4	- -	- -	3 21.4	2 14.3	- -
	男性 30歳代	21 100.0	10 47.6	7 33.3	1 4.8	- -	1 4.8	- -	7 33.3	2 9.5	- -	2 9.5	- -	2 9.5
	男性 40歳代	41 100.0	27 65.9	4 9.8	11 26.8	8 19.5	2 4.9	1 2.4	11 26.8	- -	- -	3 7.3	- -	- -
	男性 50歳代	38 100.0	28 73.7	11 28.9	8 21.1	2 5.3	4 10.5	1 2.6	4 10.5	- -	1 2.6	4 10.5	1 2.6	1 2.6
	男性 60歳代	49 100.0	34 69.4	11 22.4	12 24.5	4 8.2	3 6.1	- -	6 12.2	1 2.0	2 4.1	3 6.1	4 8.2	3 6.1
	男性 70歳代	52 100.0	39 75.0	12 23.1	12 23.1	7 13.5	4 7.7	- -	4 7.7	1 1.9	- -	5 9.6	- -	3 5.8
	男性 80歳以上	28 100.0	19 67.9	3 10.7	4 14.3	- -	- -	- -	4 14.3	1 3.6	- -	2 7.1	- -	7 25.0
	女性 合計	302 100.0	187 61.9	38 12.6	74 24.5	18 6.0	10 3.3	4 1.3	72 23.8	7 2.3	- -	33 10.9	8 2.6	29 9.6
	女性 10歳代	2 100.0	1 50.0	- -	- -	- -	- -	- -	1 50.0	- -	- -	- -	- -	- -
	女性 20歳代	19 100.0	7 36.8	4 21.1	1 5.3	- -	1 5.3	1 5.3	5 26.3	- -	- -	2 10.5	1 5.3	- -
	女性 30歳代	33 100.0	9 27.3	6 18.2	7 21.2	- -	- -	2 6.1	18 54.5	3 9.1	- -	2 6.1	1 3.0	2 6.1
	女性 40歳代	47 100.0	27 57.4	6 12.8	18 38.3	4 8.5	- -	- -	14 29.8	3 6.4	- -	4 8.5	3 6.4	1 2.1
	女性 50歳代	51 100.0	34 66.7	8 15.7	17 33.3	4 7.8	2 3.9	- -	13 25.5	- -	- -	5 9.8	2 3.9	1 2.0
	女性 60歳代	59 100.0	47 79.7	7 11.9	14 23.7	3 5.1	4 6.8	- -	16 27.1	1 1.7	- -	3 5.1	1 1.7	4 6.8
	女性 70歳代	59 100.0	42 71.2	6 10.2	14 23.7	6 10.2	2 3.4	1 1.7	3 5.1	- -	- -	13 22.0	- -	12 20.3
	女性 80歳以上	32 100.0	20 62.5	1 3.1	3 9.4	1 3.1	1 3.1	- -	2 6.3	- -	- -	4 12.5	- -	9 28.1

問 92 ケーブルテレビ（CCNet）やコミュニティFM（FMらら）を利用していますか（それぞれ○は1つ）

① ケーブルテレビ（CCNet）

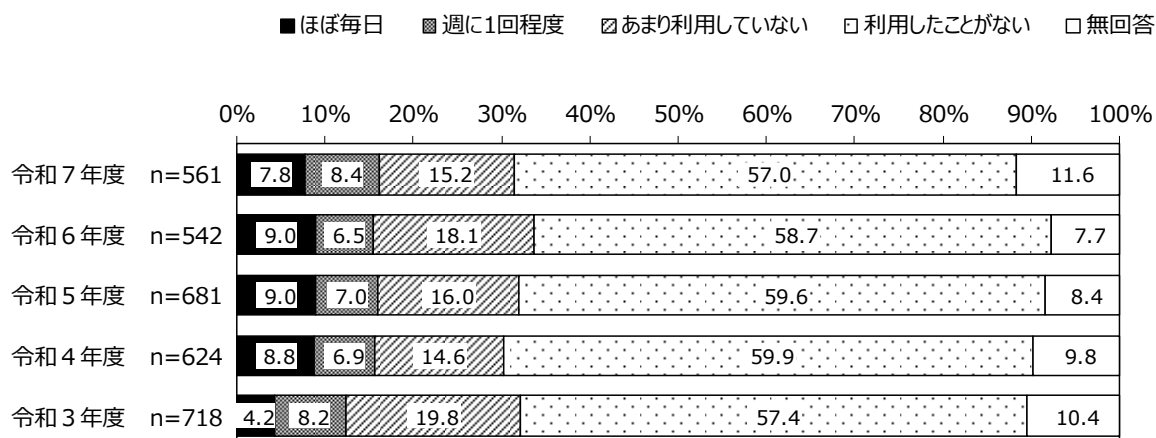
「利用したことがない」の割合が57.0%と最も高く、次いで「あまり利用していない」の割合が15.2%、「週に1回程度」の割合が8.4%となっています。

「ほぼ毎日」と「週に1回程度」を合わせた割合は16.2%となっています。



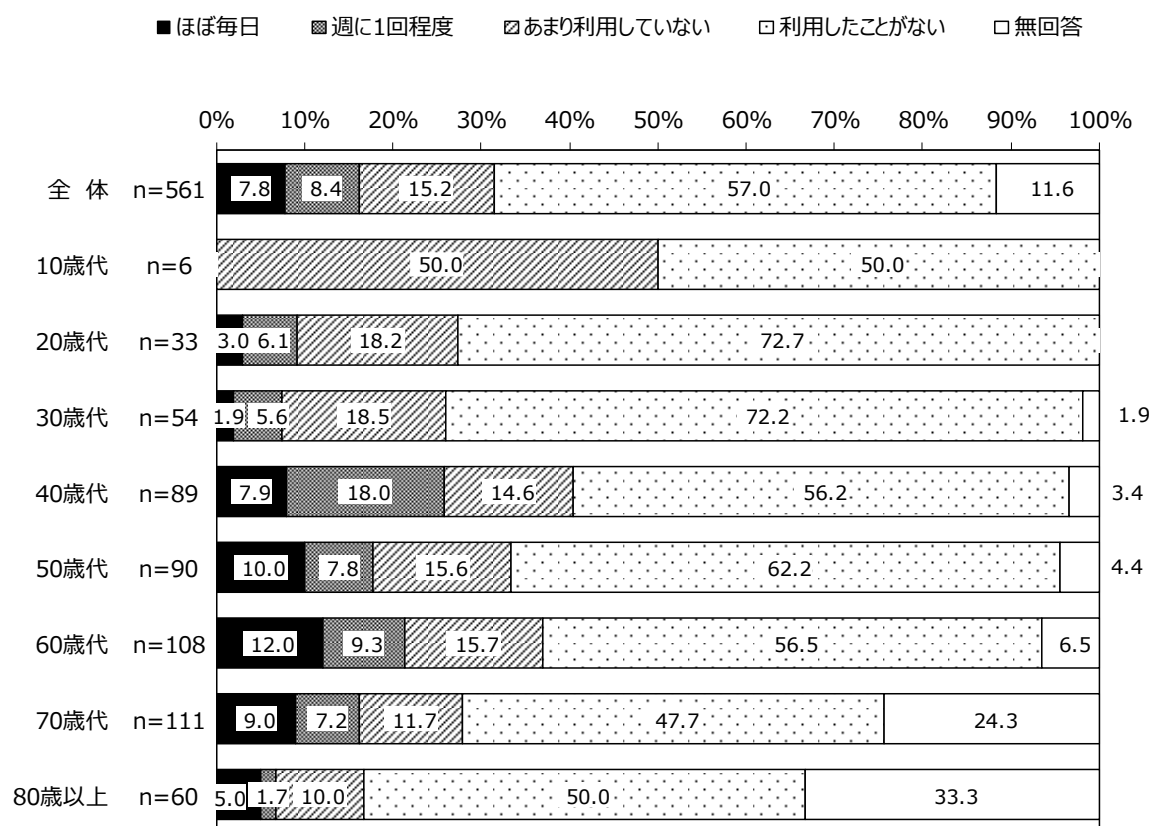
【経年比較】

いずれの調査も「利用したことがない」の割合が最も高くなっています。



【年代別】

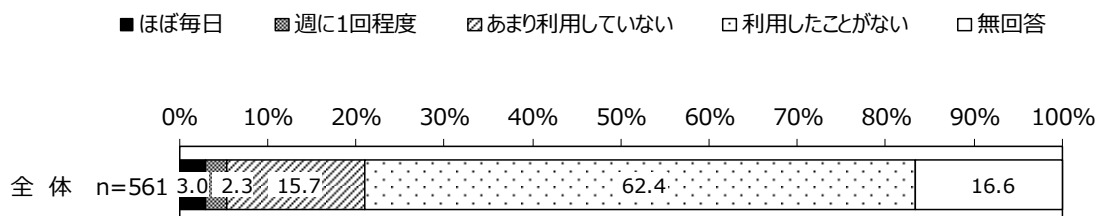
「ほぼ毎日」と「週に1回程度」を合わせた割合は、40歳代が25.9%で最も高くなっています。



② コミュニティFM（FMらら）

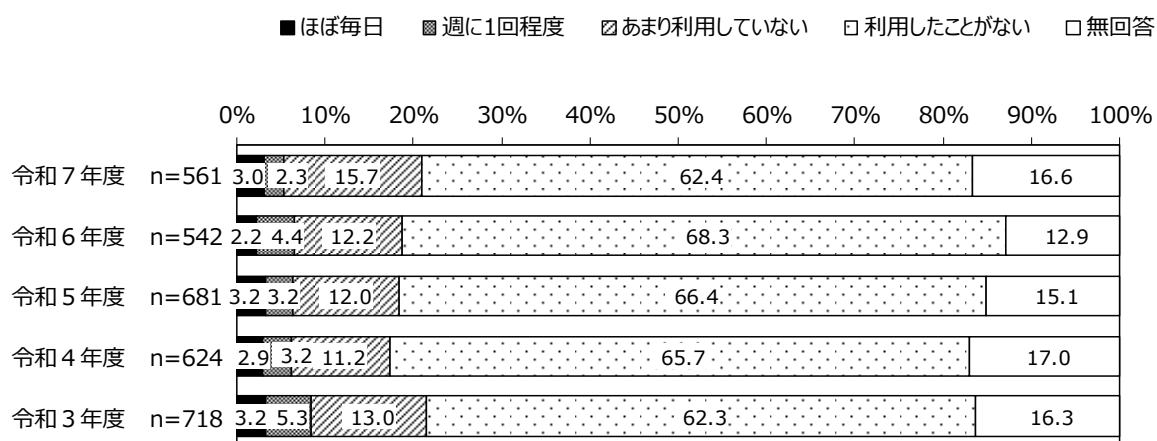
「利用したことがない」の割合が62.4%と最も高く、次いで「あまり利用していない」の割合が15.7%、「ほぼ毎日」の割合が3.0%となっています。

「ほぼ毎日」と「週に1回程度」を合わせた割合は5.3%となっています。



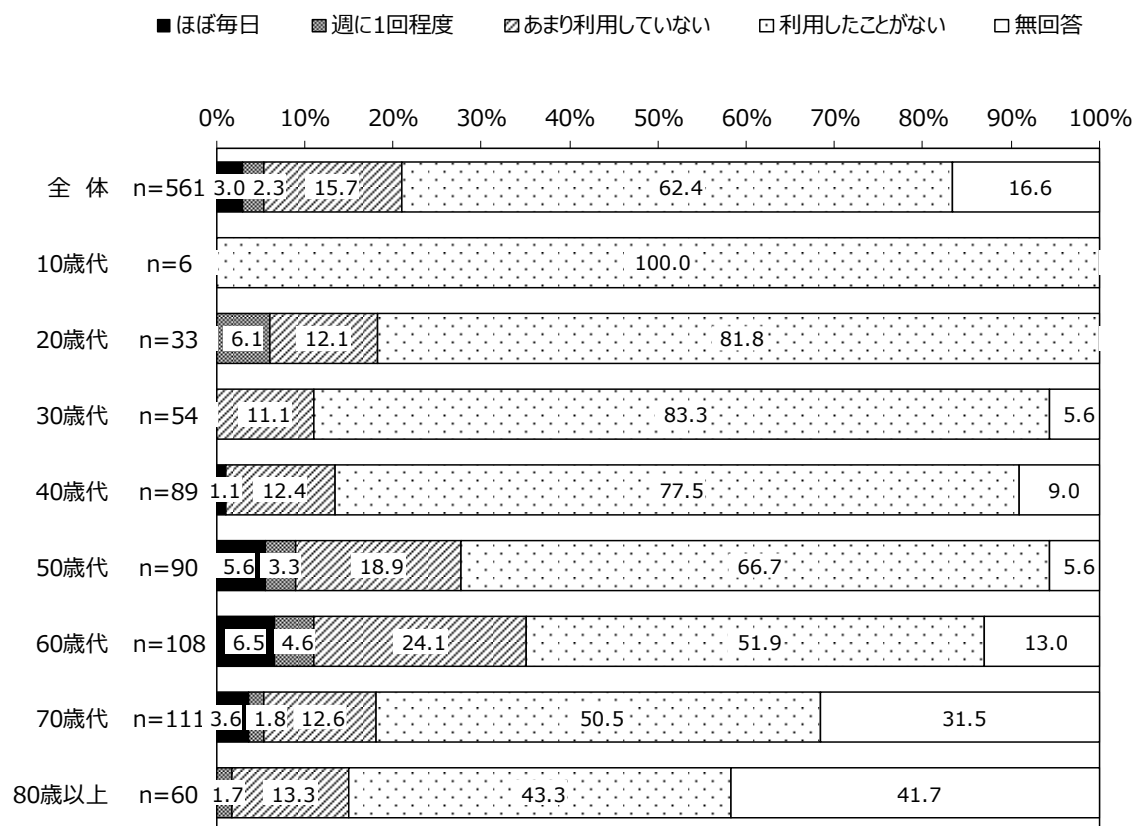
【経年比較】

いずれの調査も「利用したことがない」の割合が最も高くなっています。



【年代別】

いずれの年代も「利用したことがない」の割合が最も高くなっています。



問 93 ケーブルテレビやコミュニティFMに、どのような番組があれば視聴したいと思いますか

※主な意見を抜粋して掲載しています。

■ 地元の店・グルメ紹介

- ・ 地元のおいしいお店の特集。(7件)
- ・ 美濃加茂市内のお薦めの店の紹介。
- ・ 地元の観光案内やグルメ情報。
- ・ 飲食店紹介、市内の散策
- ・ イベント紹介、グルメ新店情報

■ 学校・子どもの行事放映

- ・ 子供の学校行事関係。(9件)
- ・ 小中学生の行事(イベント)の活動状況、インタビュー等の放映。
- ・ 子供が出演する番組。
- ・ 学校の体育祭、文化祭等の行事。給食メニュー。
- ・ 学校、保育園の行事の紹介。

■ 地域イベント・ニュース情報

- ・ 市内の情報。市周辺のイベント情報。(9件)
- ・ 生放送での情報番組。
- ・ 美濃加茂や近くの市町村のイベントやニュースが定期的に流れているチャンネル。
- ・ 事前のイベントのお知らせや募集があるといい。終わったイベントを見ることが多いので。

■ 音楽・映画・スポーツ・娯楽番組

- ・ 音楽番組。(7件)
- ・ スポーツ。(4件)
- ・ 映画。(3件)
- ・ 子ども向けの番組。
- ・ 全国各地の催し物、昔のドラマ(青春物)、昔のアニメ。
- ・ 競馬番組。

■ 市政・行政・議会・職員関連

- ・ 市民全体に知らせるべき大切なことは全般的に必須に！！
- ・ 市役所各部職員の業務活動報告会。職員の自覚と責任が広がる(高くなる)、仕事に対する責任がそだつ。
- ・ 市議会中継。
- ・ 補助金の情報。

■ 災害・防災・防犯・交通・天気情報

- ・ 地域のFMらしさ、主要幹線道路事故じゅうたいがおきたらすぐにリアルに知らせてくれるようなシステムがあったら、車をつかう人たちにとって便利ではないでしょうか？
- ・ 市内の超ローカルなニュース（事件、事故、イベント、渋滞、工事、学校行事、閉館、閉店、移転、休館など）朝昼晩繰り返してよい。天気災害情報。
- ・ 地域に複数ある防犯カメラの映像視聴。
- ・ 災害時の被害状況報告。

■ その他

- ・ 全国的にうわさになるようなコンテンツを作成されれば視聴したい。
- ・ 某TV番組のキラビト的な、地元で活躍を目指しているいろんなジャンルの人を特集したり、デビューのきっかけになる手伝いをする番組などは、地元の人材育成にもつながり、良いと思う。
- ・ 市民の声を聞くLIVEなどを定期的に行うと美濃加茂市が身近に感じられる。
- ・ 小さな親切（題名）。市民の毎日の出来事。どれだけ他の人に幸せをもらった、感動、感謝した出来事の紹介。
- ・ 地域で活動している色々なサークルの紹介。
- ・ 有名人が出演。
- ・ 語学講座（ベトナム語、ポルトガル語、タガログ語、インドネシア語、スペイン語）。
- ・ 朗読。
- ・ 野菜や果樹の育て方などがあれば、視聴したい。

■ 見ない

- ・ テレビ、ラジオをほとんど視聴しない。
- ・ ケーブルテレビに加入していない。テレビがない。ユーチューブでも見れる様にして欲しい。
- ・ CCNet は地域の情報が入手できてよかったのですが、インターネット環境の関係でコミュニティに変えてしまいました。

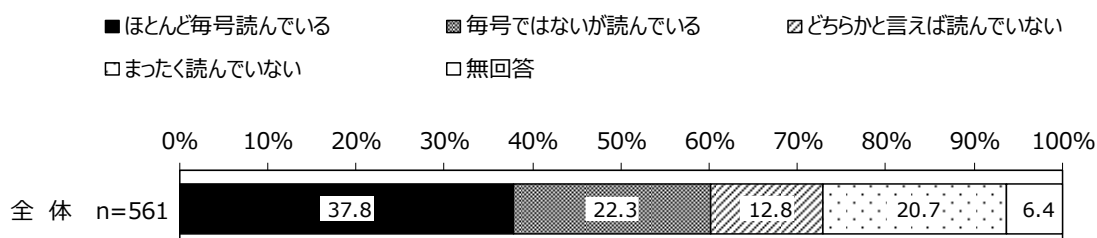
■ 意見・要望

- ・ 現状のままでよい。（４件）
- ・ 無料ならば。（２件）
- ・ 受信料による。
- ・ もっと宣伝をしたらいいと思う。
- ・ 有線でつながなくては見れないのがネックである（ＣＣＮｅｔ）。
- ・ 興味がない。広報誌やメールその他のメディアで情報を得ているので必要性を感じない。
- ・ どのような番組があればの以前に、どこから視聴できるのか、チャンネルはいくつか？を
知りません。広報に入っているのは知ってますが、広報見ません。
- ・ ＦＭらは可児市等の情報が多く、美濃加茂市の情報が少ない。
- ・ ＦＭらは、自宅、台所にて夕飯の時に流れている。番組の希望はないが、夜、パパ・マ
マおやすみのコーナーは良いなと思っています。ケーブルテレビに関しては、テレビ自体
みていないのでわかりません。
- ・ 必要ない。予算削減になる。

問 94 「広報みのかも」を読んでいますか（○は1つ）

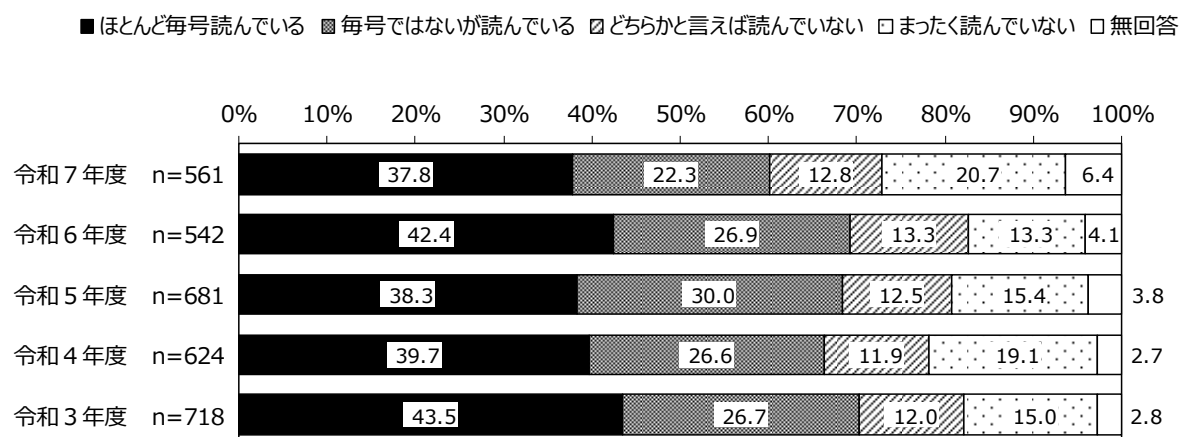
「ほとんど毎号読んでいる」の割合が 37.8%と最も高く、次いで「毎号ではないが読んでいる」の割合が 22.3%となっています。

「ほとんど毎号読んでいる」と「毎号ではないが読んでいる」を合わせた割合は 60.1%となっています。



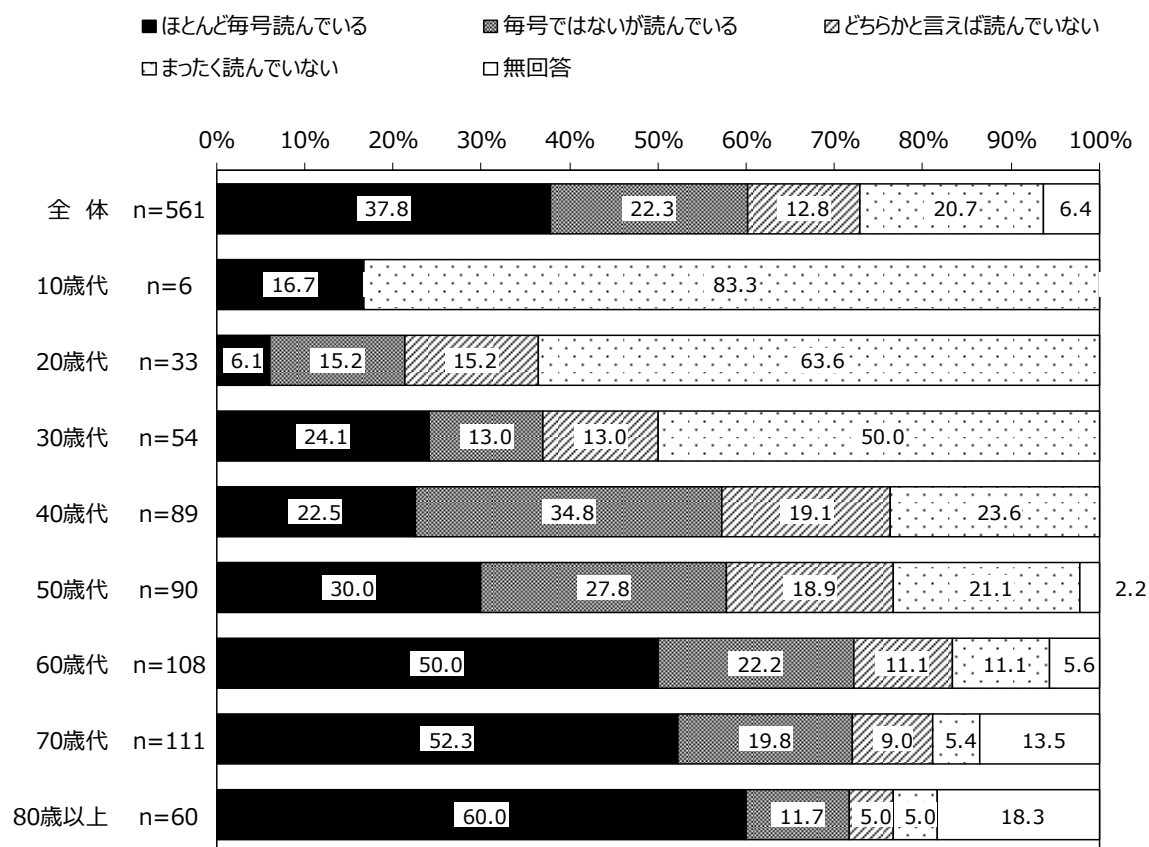
【経年比較】

令和6年度と比較すると、「ほとんど毎号読んでいる」と「毎号ではないが読んでいる」を合わせた割合が 9.2 ポイント低下しています。



【年代別】

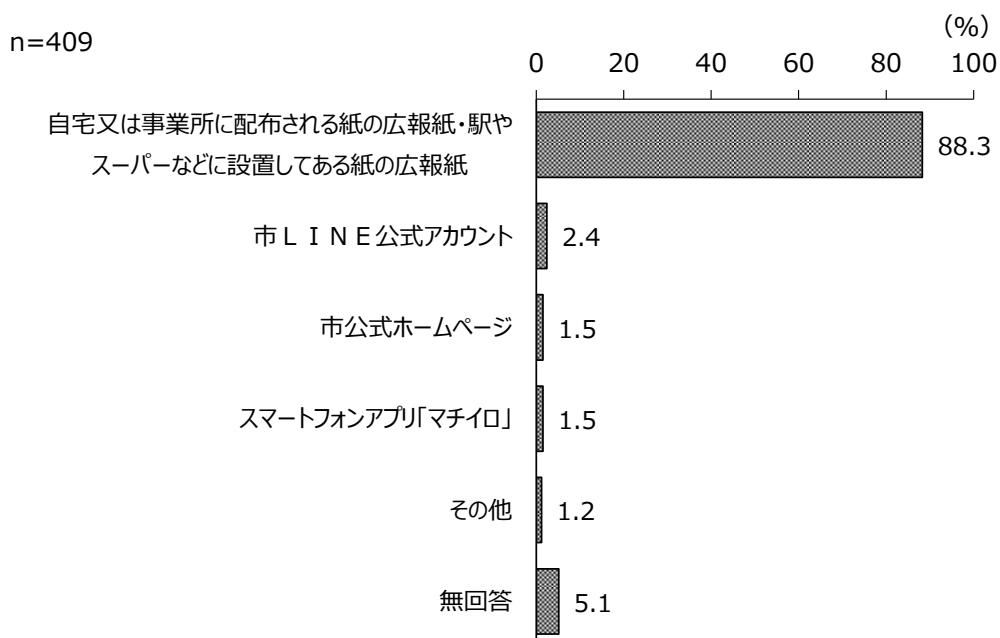
「ほとんど毎号読んでいる」の割合は、60歳以上で5割以上となっています。



問 94 で「１．ほとんど毎号読んでいる」「２．毎号ではないが読んでいる」「３．どちらかと言えば読んでいない」とお答えの方にお聞きします

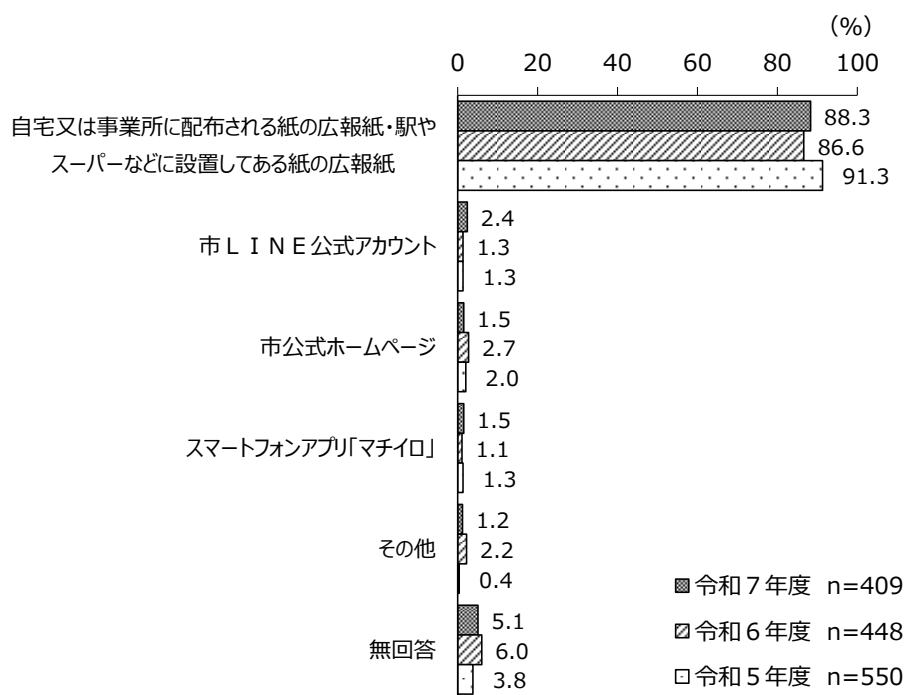
問 95 「広報みのかも」をどのような形で読んでいますか（○は１つ）

「自宅又は事業所に配布される紙の広報紙・駅やスーパーなどに設置してある紙の広報紙」の割合が 88.3%と最も高くなっています。



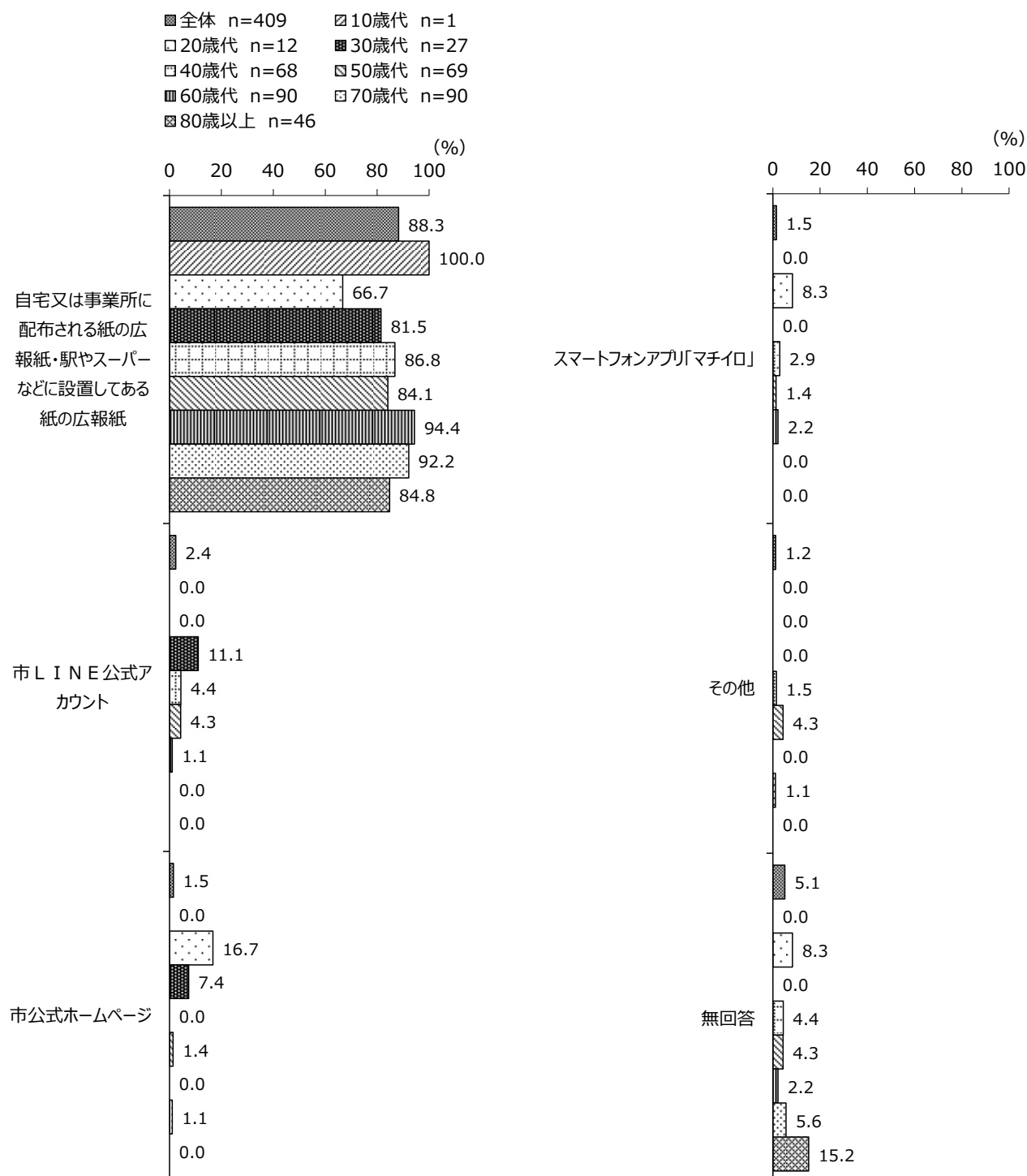
【経年比較】

いずれの調査も「自宅又は事業所に配布される紙の広報紙・駅やスーパーなどに設置してある紙の広報紙」の割合が最も高くなっています。



【年代別】

いずれの年代も「自宅又は事業所に配布される紙の広報紙・駅やスーパーなどに設置してある紙の広報紙」の割合が最も高くなっています。



令和 7 年度 美濃加茂市 市民満足度調査【調査結果報告書】

発行年月 : 令和 7 年 8 月

発行 : 美濃加茂市 経営企画部 企画課

〒505-8606

岐阜県美濃加茂市太田町 3 4 3 1 番地 1

電話 : 0574-25-2111 (代表)

FAX : 0574-25-3917

Eメール : kikaku2@city.minokamo.lg.jp
